

# Governor's Monthly Letter

7月

Jul. 1 1996  
No. 1

ROTARY INTERNATIONAL

TO THE CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 2660



## 築け未来を行動力と先見の眼で

1996-97年度 国際ロータリーのテーマ



今月の

メッセージ

## R.I.会長のメッセージ



ルイス・ビセンテ・ジアイ  
1996～97年度国際ロータリー会長

ルイス ビセンテ ジアイ  
Luis Vicente Giay

アルゼンチン アレシヘス生  
ブエノスアイレス大学卒業 公認会計士  
ジアイ・アグロベクアリア株式会社社長兼会長  
ブエノスアイレス市およびブエノスアイレス州  
経済専門委員会メンバー  
バルトロ・ミート公認会計士協会会長  
1961年 ロータリー入会  
現アレシヘスロータリークラブ会員  
1987～89年度 国際ロータリー理事  
1988～89年度 国際ロータリー財務長  
1990～91年度 国際ロータリー会長エイド  
1990～93年 ロータリー財団管理委員会委員

ロータリーの友人の皆さま

運命は待つものではなく、つかむものです。運命は、座視すべきものではなく、達成すべきものです。新しい世紀を迎えようとしている今、私たちは、ロータリーの豊かな歴史の回転軸に立っています。今や大いなる技術的、社会的変化による激動の時代です。

ノーベル賞を受賞した科学者ジョナス・ソークは、かつてこう言いました。「私たちの最大の責務は、よ

き先達になることである」。私たちの先輩が確立した枠組のうえに、新しい世代のためのよりよい未来を築けば、それが先輩に対する最高の恩返しになるでしょう。

ロータリーは、来るべき時代を活力あふれるものにする回転軸です。私たちの理想は、全世界的なものです。私たちの世界的組織は効率的であり、私たちのプログラムは、人類の基本的ニーズに取り組むものです。奉仕への献身に基づいて行動すれば、私たちロータリアンはまさに未来の建設者たりうるのです。

私たちが自らの運命を達成しようとするなら、また21世紀の建設者として参画するとしたら、新しい青写真をつくるのは今です。私たちは、明日の設計図にわれわれ自身の手形を残さなければなりません。そこで

築け未来を—行動力と先見の眼で。

建設者としての私たちの第一の責務は、未来に対する夢を実現するために、まず堅固な土台をつくることです。生きている組織として、私たちの柱は行動の上に打ち建てられます。私たちのあらゆる奉仕活動は一つ一つどれも、ロータリーの真価は私たちがいかに行動するかにかかっている、という証になっています。いつでも、行動は言葉より雄弁です。

ロータリーは、奉仕という命の血によって地域社会に善を実現する巨大なる力です。行動がなければ、「超我の奉仕」は空念仏にすぎません。さればこそ、すべてのロータリアンが身をもって参加することが、行動で未来を築く唯一の方法なのです。

しかしやはり、先見の眼が必要です。先見の眼による行動は、世界に希望をもたらします。先見の眼のない行動はしばしば骨折り損に終わります。さりとて行動を伴わぬ先見の眼は幻にすぎません。先見の眼があれば、今私たちがかつてないほど急速に変化している世界に住んでいることがよく分ります。先見の眼によって、地平線のかたの人類のニーズまで見えてきます。こうした変化が人々の生活に影響を及ぼす道筋をさらによく見通せば、私たちはぬかりなく可能性豊かな未来を築くことができるでしょう。

未来は遠くにあり、出会うのを待っているというものではありません。未来は、今ここで、つくられるのを待っているのです。未来は私たちの手の中にあります。今、ロータリアンは、奉仕の理想を来るべき世代につなぐことによって、よき先達として行動することができるのです。力を合わせて、

築け未来を—行動力と先見の眼で! 敬具

1996～97年度 RIのテーマ



◆先達の歩みに敬意を払うことによって未来を築こう

◆会員増強で未来を築こう

◆職業奉仕の質を高めることによって未来を築こう

◆次の世代を準備することによって未来を築こう

◆平和な都市づくりに尽力し、未来を築こう

◆ロータリー財団を支援することによって未来を築こう



## 地区ガバナー就任の ご挨拶

ガバナー 中川章三

### 『未来を築こう』

クラブ会長及び幹事の皆さん、いよいよ1996～97年の新しい年度がやって参りました。それぞれ各クラブをどのように運営しているのかと、苦心しておられることと思います。私自身もこの1年間、大役をお引き受けし、緊張に身の引き締まる思いを致しております。昨年7月にガバナー・ノミネーとしての指名を受けましてから、あらゆる委員会及び各種会合に出席させていただきました。地区の組織について、又地区のやり方についても私なりに勉強致しました。そしてこの2月18日より1週間、米国アナハイムの国際協議会に34名のノミネーと共に研修を受け、本年度のガバナーとしての責務と覚悟を決めて帰って参りました。又、次年度地区委員長会議および次年度会長研修セミナー、地区協議会も無事にすませることが出来ました。これも偏に地区代表幹事並びに幹事の皆さんのご尽力の賜物と深く感謝する次第でございます。

さて、1996～97年度のRIのテーマは『築け未来をー行動力と先見の眼』であります。21世紀まで、後僅か数年になりました。我々ロータリアンはこの21世紀という未来に向けて「奉仕の理想」を高々と掲げましょう。然し乍ら21世紀という未来は我々ロータリアンにとってどうなるのでしょうか。現在

世界中には数多くの紛争、飢え、貧困が有り又病める人、迫害を受けている人が沢山います。今日の世界は、人類の望む総計で構成されている訳ではありません。私たちの望むバランス、平等、喜びが欠けていると思います。奉仕する者は行動しなければならぬと言われております。行動こそ未来を築く唯一の方法であります。将来へのニーズをよく見極めて奉仕に精をだしましょう。唯単に闇雲に奉仕をすれば良いというのであれば、ジアイ会長が言われる『先見の眼』のない奉仕になってしまいます。さて今年度の地区目標は次の通りであります。

- (1) ロータリー情報の推進
- (2) 会員の増強

### (1) ロータリー情報の推進

手続要覧には、「ロータリーとは」という101の文字からなる最も簡単な定義があります。即ち、我々ロータリアンは人道的な奉仕を行い、職業に於ては高度の道徳的水準を守り、世界の親善と平和の確立に寄与するというのが原点であります。そしてその綱領として有益な事業の基礎として、『奉仕の理想』を鼓吹し、これを育成するというのが骨子であり、その為に4つの項目があります。

ポール・ハリスが1905年にロータリーを創始してから91年経ちました。そのポール・ハリスは世界は変わって行くのだから、ロータリーもそれと共に変わらねばなりませんと言っていますが、ロータリーの原点は変わるものではないと考えます。

新しい会員の方々は、入会の前後に「ロータリーとは」「奉仕とは」と詳しくオリエンテーションを受けられたことと思います。しかし古い会員の方々も含め、お忘れになっておられる方がいないでしょうか、どうか各クラブの会長のみならず、会員の皆様方にはロータリー情報集〔ご存知ですか?〕や〔手続要覧・ロータリアンの手引〕を熟読玩味して下さるようにお願いします。ロータリー情報の推進はクラブレベルで行なうべきですが、地区としても研修会を行い情報を提供していく計画を立てています。

### (2) 会員の増強

昨年度は熊澤前ガバナーの非常なご努力により地区の会員数は飛躍的に増加しました。会員を増強するという事は、本年度に於いてもジアイRI会長の強い要望でもあります。会員を増強することによって、ロータリーの活性化、強化が出来、さらにプロジェクトを拡大することができるという利点があります。会員の増強はロータリーにとって永遠の課題であり、ロータリアンの責務でもあります。

以上2つの大きな地区目標に向かってのご協力をお願い致します。

我々ロータリアンは明日の希望に満ちた未来へ、ロータリーの原点を心に留めて、しっかりと現状を見据え、『先見の眼』でもって『奉仕の理想』に邁進いたしましょう。



## 熊澤直前ガバナーへの 感謝の言葉

ガバナー 中川章三

熊澤直前ガバナー、小西地区代表幹事及び地区幹事の皆さん、この一年間本当にご苦労さまでした。無事大任を果たされ、立派な業績を残されましたことを心からお喜び申し上げます。

ガバナーはすぐれた実行力と統率力に加えて天性の陽気で、人をぐいぐいと引き付ける魅力的なお方でございます。かつて小西地区幹事さんが、いみじくも喝破されましたように「挨拶の熊澤」と呼ばれるにふさわしい方でございます。私は何時もご一緒する時、その素晴らしいスピーチに圧倒されてしまいました。せめてその何分の一かを私にへと祈ったものでした。常に周りに楽しい雰囲気醸し出される誠に得難いお人柄であります。

熊澤直前ガバナーの特筆すべき業績は、一昨年、あの阪神地区を襲った未曾有の大震災、即ち阪神淡路大震災で被災された人達に対し、率先垂範、独創的な活動をされた事であります。95年10月19日には、被災者の方々を招待して、フェスティバル・ホールに於いてチャリティ・コンサートを開催されました。その収益金を被災遺児・被災児支援の里親クラブに、又北摂地区の仮設住宅入居者の人々を箕面スーパーガーデンに招待されました。招待された人は一時の安らぎではありましたが、非常に満足されたと聞いております。

加えて大きな成果は、会員の増強であります。地区大会で発表された会員数の純増は96年3月末現在、312名純増率6.449%を達成されました。第3ゾーンで第一位を占められましたのはご承知の通りであります。さらに社会奉仕として、山と海のライラ、少年少女ニコニコキャンプ、お年寄りの海遊館招待、国際奉仕として世界社会奉仕、又ロータリー財団への寄付及び米山奨学会への寄付はいずれも目標を上回る成績を上げられました。

これらは何れもガバナーの卓越した指導力に負うところが極めて大きく、心から敬意を表します。

この一年、ガバナー・ノミニーとして色々な機会に多くの事を学ばせて戴き感謝しております。退任後も健康に留意され、今後はパスト・ガバナーとして地区の発展のために一層のご指導をお願い致します。お礼の言葉と致します。有難うございました。

## ◆ I.M. 日程

組	年月日	ホスト クラブ	参加クラブ	ゼネラル リーダー (P.G.)	臨席 P. G.
4	1996年 9月21日(土)	八尾	東大阪、東大阪東、東大阪中、東大阪西、大阪柏原、 八尾、八尾中央、八尾東 (8)	山中文和	古田敬三 熊澤忠躬
1	1996年 9月28日(土)	池田くれは	池田、池田くれは、箕面、箕面中央、豊中、 豊中—大阪国際空港、豊中南、豊中千里 (8)	武尾敬之助	種田憲次 中野董夫
8	1996年 10月19日(土)	大阪住之江	大阪阿倍野、大阪阪南、大阪イブニング、大阪平野、 大阪城南、大阪住之江、大阪住吉、大阪東南、 大阪天王寺、大阪咲洲 (10)	松本良諄	伊瀬芳吉 武尾敬之助
3	1996年 11月2日(土)	交野	大東、大東中央、枚方、枚方くずは、門真、交野、 守口、寝屋川、寝屋川東、四条畷 (10)	古田敬三	戸田孝 大森慈祥
5	1997年 1月25日(土)	大阪みなと	大阪ちゃやまち、大阪中央、大阪堂島、大阪北、 大阪みなと、大阪西、大阪大淀、大阪西北、大阪天満橋、 大阪梅田、大阪梅田東、大阪北梅田、大阪そねざき (13)	菅生浩三	中村俊一 大森慈祥
6	1997年 2月8日(土)	大阪東	大阪、大阪東、大阪東淀、大阪城東、大阪城、大阪北淀、 大阪中之島、大阪大手前、大阪城北、大阪鶴見、大阪淀川 (11)	大森慈祥	坂東宏 熊澤忠躬
7	1997年 2月22日(土)	大阪本町	大阪本町、大阪御堂筋、大阪南、大阪難波、大阪なにわ、 大阪南西、大阪西南、大阪船場、大阪心斎橋、大阪うつぼ (10)	中野董夫	松本良諄 山中文和
2	1997年 3月8日(土)	茨木西	茨木、茨木東、茨木西、千里、摂津、吹田、吹田西、 吹田江坂、高槻、高槻東、高槻西 (11)	熊澤忠躬	菅生浩三 中野董夫

## ◆ 1996~97年度 公式訪問日程

★印は例会時間が18時00分開会 ☆印は例会時間が18時30分開会

<p><b>【7月】</b></p> <p>16日(火) 豊中 17日(水) 大阪北淀 18日(木) 大阪東東 19日(金) 大阪天王寺 22日(月) 大阪西町 23日(火) 大阪本町 24日(水) 大阪西南 25日(木) 大阪天満 26日(金) 交野 29日(月) 大阪東淀 30日(火) 大阪東南 31日(水) 大阪そねざき</p> <p><b>【8月】</b></p> <p>1日(木) 大阪大淀 2日(金) 大阪梅田東 7日(水) 八尾 8日(木) 大阪平野 9日(金) 大阪大手前 19日(月) 大阪南西 20日(火) 大阪梅田 21日(水) 大阪東阪 22日(木) 大阪難波 23日(金) ★大阪うつぼ 27日(火) 大阪阪南 28日(水) 大阪阪北 29日(木) 大阪みなと</p> <p><b>【9月】</b></p> <p>2日(月) 大阪住之江</p>	<p>3日(火) 大阪西北 4日(水) 大阪城 5日(木) 大阪中央 6日(金) 摂津 9日(月) ★吹田 11日(水) 大阪城北 12日(木) ★大阪なにわ 13日(金) 大阪城東 18日(水) ★大阪阿倍野 19日(木) ☆大阪イブニング 20日(金) 高槻東 24日(火) 高槻江坂 25日(水) 高槻 26日(木) 吹田</p> <p><b>【10月】</b></p> <p>1日(火) ☆八尾中央 2日(水) ★四条畷 3日(木) 大阪東 4日(金) 大阪心斎橋 7日(月) 大阪船場 8日(火) 大阪鶴見 9日(水) 茨木 14日(月) 大阪北梅田 15日(火) 千里 16日(水) 豊中 17日(木) 門真 18日(金) 大阪住吉 21日(月) 大阪ちゃやまち 22日(火) 大阪南 23日(水) 池田</p>	<p>24日(木) 大阪中之島 25日(金) 大阪淀川 28日(月) 大阪大東 29日(火) 大阪東東 31日(木) 大阪御堂筋</p> <p><b>【11月】</b></p> <p>1日(金) 寝屋川 5日(火) 枚方 6日(水) 守口南 7日(木) 豊中 8日(金) 大阪阪西 11日(月) ☆大阪柏原 12日(火) 大阪東 13日(水) 大阪屋川 14日(木) ☆高槻西 15日(金) 八尾東 18日(月) ☆池田は 20日(水) 枚方くず 21日(木) ☆箕面 22日(金) 豊中大阪国際 25日(月) 大阪堂島 27日(水) ☆茨木西</p> <p><b>【12月】</b></p> <p>4日(水) 大阪咲洲 5日(木) 茨木東 6日(金) 箕面中央 11日(水) ★大東中央 13日(金) 大阪城</p>
--	--	---







1996～'97年度 国際ロータリー第2660地区

## 収 支 予 算 書

作成 1996年4月20日  
承認 1996年5月25日

## 収入の部

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額
前期繰越金	10,000,000	15,000,000
R I 交付金	2,000,000	1,500,000
地区資金 15,000円×5,500人	82,500,000	82,500,000
雑収入	2,000,000	1,000,000
合 計	96,500,000	100,000,000

ガバナー 中川章三  
地区財務委員長 横溝美良  
地区会計 梅崎道夫

## 支出の部

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額
委員会活動費	24,700,000	25,000,000
地区ガバナー指名委員会	150,000	180,000
意義ある業績委員会	50,000	45,000
クラブ奉仕部門		
会員増強委員会	150,000	180,000
広報雑誌委員会	300,000	450,000
規定情報委員会	500,000	540,000
親睦活動委員会	250,000	250,000
職業奉仕部門		
職業奉仕委員会	350,000	360,000
ボランティア委員会	140,000	135,000
社会奉仕部門		
社会奉仕委員会	800,000	1,170,000
環境保全委員会	260,000	261,000
青少年奉仕部門		
青少年活動委員会	2,300,000	2,340,000
インターアクト委員会	2,800,000	2,880,000
ローターアクト委員会	5,000,000	5,130,000
国際奉仕部門		
世界社会奉仕委員会	200,000	180,000
青少年交換委員会	450,000	450,000
国際交流・平和委員会	200,000	255,000
ロータリー財団部門		
ロータリー財団委員会	120,000	90,000
財団情報委員会	120,000	90,000
財団増進委員会	150,000	180,000
国際親善奨学金委員会	1,500,000	1,530,000
研究グループ交換委員会	7,000,000	6,300,000
財団学友委員会	700,000	675,000
ポリオプラス委員会	50,000	0
米山奨学部門		
米山奨学委員会	640,000	630,000
拡大部門		
拡大委員会	180,000	180,000
アドホック部門		
阪神地震災害救援対策委員会	0	250,000
委員会活動予備費	340,000	269,000
会議費	7,920,000	7,720,000
地区大会補助	300,000	300,000
地区協議会補助	300,000	300,000
地区委員会	3,500,000	3,500,000
ガバナー打合せ会議費	2,000,000	2,000,000
R.I.会長記念品代	160,000	160,000
同上歓迎会	370,000	370,000
直前ガバナー記念品代	260,000	260,000
G.N.国際会議参加補助	830,000	830,000
予備費	200,000	0
日本国内地区ガバナー会 200円×5,500人	1,100,000	1,100,000
ロータリー文庫協力費 300円×5,500人	1,650,000	1,650,000
地区大会分担金 3,000円×5,500人	16,500,000	16,500,000
ガバナー月信印刷費	8,500,000	4,500,000
製版・印刷・送料	8,000,000	4,500,000
予備費	500,000	0
ガバナー事務所経費	32,560,000	33,260,000
共通及び緊急予備費	0	8,270,000
合 計	92,930,000	98,000,000
次期繰越金	3,570,000	2,000,000

	95年12月末	96年3月末
クラブ数	80	81
会員数	5,582	5,658

(単位:円)

ガバナー事務所経費内訳		
科 目	予算額	前年度予算額
借室料・光熱費	8,000,000	8,000,000
賃金給料	※ 14,500,000	16,000,000
ガバナー交通会合費	1,300,000	1,300,000
印刷費	1,800,000	2,000,000
交通通信費	2,500,000	2,500,000
文献費	160,000	160,000
事務用消耗品費	1,200,000	1,300,000
什器備品費	1,000,000	800,000
雑費	1,600,000	1,200,000
予備費	500,000	0
合 計	32,560,000	33,260,000

(註) \*ガバナーシステムソフト料含む

## ◆国際ロータリー主要年間行事

月 日	行 事 名
8 月	会 員 増 強 お よ び 拡 大 月 間 (Membership and Extension Month)
9 月	新 世 代 の た め の 月 間 (New Generations Month)
10 月	職 業 奉 仕 月 間 (Vocational Service Month)
10 月	米 山 月 間 (Yoneyama Month)
11 月	ロ ー タ リ ー 財 団 月 間 (The Rotary Foundation Month)
1 月	ロ ー タ リ ー 理 解 推 進 月 間 (Rotary Awareness Month)
1月26日～2月1日	追 悼 記 念 週 間 (Remembrance Week)
2 月	世 界 理 解 月 間 (World Understanding Month)
2月3日～9日	家 族 週 間 (Family Week)
2月23日	ロ ー タ リ ー 創 立 記 念 日 ・ 世 界 理 解 と 平 和 の 日 (Rotary Anniversary・World Understanding & Peace Day)
2月23日～3月1日	世 界 理 解 と 平 和 週 間 (World Understanding & Peace Week)
3月9日～15日	世 界 ロ ー タ ー ア ク ト 週 間 (World Rotaract Week)
4 月	ロ ー タ リ ー 雑 誌 月 間 (Rotary's Magazine Month)

## ◆1996～97年度 国際ロータリー 第2660地区 年間カレンダー

年 月 日	行 事 名	会 場
1996年7月6日(土)	合同地区委員会	都ホテル大阪
8月2日(金)～4日(日)	少年少女ニコニコキャンプ	大阪府立総合青少年野外活動センター(能勢) ホストクラブ:東大阪
9月14日(土)～16日(月)	山のライラ (初級・上級)	大阪府立総合青少年野外活動センター(能勢) ホストクラブ:箕面中央
10月25日(金)～27日(日)	1996年アジア地域大会	タイ・バンコク
11月10日(日)	インターアクト年次大会	大阪産業大学多目的ホール (ホストクラブ:大東)
1997年3月7日(金)～14日(金)	1997年国際協議会	アメリカ・アナハイム
4月5日(土)	会長エレクト研修セミナー 次期地区委員長会議	薬業年金会館
4月18日(金)～19日(土)	1996年～97年度地区大会	都ホテル大阪/フェスティバルホール
5月3日(土)～5日(月)	海のライラ (初級)	大阪府立青少年海洋センター(淡輪) ホストクラブ:大阪うつば
5月10日(土)	1997～98年度のための地区協議会	ロイヤルホテル
5月18日(日)	ローターアクト年次大会	ロイヤルホテル (ホストクラブ:大阪)
5月24日(土)	現・次年度合同地区委員長会議	薬業年金会館
6月15日(日)～18日(水)	1997年度国際大会	スコットランド・グラスゴー

## ◆報告書送付先及び送金先

国際ロータリー世界本部	Rotary International, One Rotary Center, 1560 Sherman Avenue, Evanston, IL, U.S.A. 60201-3698
国際ロータリー 日本サービス・センター	〒160 東京都新宿区新宿1-36-12 サンカテリーナ1階 奉仕室 ☎(03)3355-5383 地区・クラブ関係のお問い合わせ FAX(03)3226-4606 資料室 ☎(03)3355-5391～3 文献、資料の注文、お問い合わせ (各室共通) 財務室 ☎(03)3355-5425～6 財務関係のお問い合わせ 送金先: さくら銀行東京営業部 口座No.普0968049 国際ロータリー日本S.C.所長 大島四郎(おおしましろう)
財団法人 ロータリー米山記念奨学会	〒105 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館8階 ☎(03)3434-8681 (さくら銀行京橋支店 口座No.普0920373) FAX(03)3578-8281
ロータリーの友事務所	〒105 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館8階 ☎(03)3436-6651 (さくら銀行浜松町支店 口座No.普6326314) FAX(03)3436-5956
青少年交換事務局 事務局長 河合良	〒105 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館8階 ☎(03)3433-6497 FAX(03)3433-7395
国際ロータリー第2660地区 会計 梅崎道夫(うめざきみちお)	〒552 大阪市港区弁天1-2-1 2311号 ☎(06)577-2660 (三和銀行上本町支店 普通口座No.3895204)

## ◆主要報告書

報告事項	期 日	報告先
1. 半 期 報 告	7月1日 1月1日	① R.I.世界本部 (R.I.より送付された指定用紙) ② (写) ガバナー ③ (写) R.I.日本サービスセンター財務室 ④ (写) クラブに保管
2. クラブ出席率報告	翌月16日午前までに 必着	ガバナー事務所 (所定の用紙)
3. クラブ細則の変更	その都度	ガバナー事務所
4. 充填未充填職業分類表	8月31日	ガバナー事務所
5. クラブ計画および目標の要約	クラブ公式訪問日の 2週間前	所定の用紙3部に記入して、ガバナー事務所に2部 1部はクラブに保管
6. 地区大会提出・信任状証明書	1997年3月31日	直前の半期人頭分担金支払い会員数 (R.I.細則第13条第4節1) (ガバナー事務所より送付された指定用紙)
7. 新入会員、退会者、会員の住所 または種類の変更	その都度	① R.I.世界本部 (英文・所定の用紙) ② ガバナー事務所
8. クラブの会長、幹事、例会場、 日時、事務所等の変更届	その都度	① R.I.サービスセンター ② ガバナー事務所 ③ ロータリーの友事務所
9. R.I.文献購入申込 各R.C.常備の注文用紙にて	その都度	R.I.世界本部 (英文の文献) R.I.日本サービスセンター (和文の文献)
10. 次年度クラブ会長、幹事報告 (公式名簿・記載資料)	クラブ役員選挙後 2週間以内に	① R.I.世界本部 (R.I.より送付された3色刷りの用紙) ② ガバナー ③ ガバナー・ノミニー
11. 全国会員名簿のための校正 (送られてきたゲラ刷を校正し 返送する。)	2月	ロータリー全国名簿編集室 宛 〒162 東京都新宿区市谷左内町1 山本ビル3階 TEL (03)3267-5265
12. 国際大会提出・信任状証明書 (会長、幹事のサインが必要)	4月	国際大会出席の代議員またはその代理者 (ガバナー・ノ ミニーなど) 用紙はR.I.より直接各クラブに送付される。 会員50名以上のクラブは50名毎に1名またはその端数 26名以上の場合はさらに1名を選ぶ。(R.I.定款第9条第3節)

## ◆主要送金

送 金	期 日	送 金 先
1. 人頭分担金1人当たり半年分 \$ 17.50 ・7月2日より10月1日まで ・1月2日より4月1日までに中途入会した会員 \$ 8.75	7月1日・1月1日 10月1日・4月1日	R.I.日本サービスセンター財務室
2. ロータリー財団への寄付 寄付金は1人 \$ 10.00 以上 新入会員は入会時 \$ 10.00 その他寄付は随時送金	7月1日	R.I.日本サービスセンター財務室
3. 地区資金1人当たり半年分 ¥ 7,500 (内、地区大会分担金 ¥ 1,500) 中途入会者及び新クラブ設立の場合 ・7月2日より10月1日まで及び1月2日より4月1日までに入 会した会員に対し ¥ 5,000 (地区大会分担 ¥ 1,000 を含む)	7月1日・1月1日 10月1日・1月1日	R.I.第2660地区会計
4. 地区青少年交換ファンド1人当たり半年分 ¥ 1,500	7月1日・1月1日	
5. 財団法人ロータリー米山記念奨学会への寄付 普通寄付金は1人当たり各クラブの決定額の半分 特別寄付金は随時送金	7月1日・1月1日	ロータリー米山記念奨学会
6. 「The Rotarian」の購読料 半年分 \$ 6.00	7月1日・1月1日	R.I.日本サービスセンター財務室
7. 「ロータリーの友」の購読料 半年分 ¥ 1,236 (消費税含む) (但し、中途入会者については雑誌を受取った月より月割1部 ¥ 206 計算)	7月1日・1月1日	ロータリーの友事務所

## 地区幹事役務分担表

事務所管理	光信、上、坂本、岡部、横溝、小山(非常勤)、村岡(非常勤)		氏 名 (クラブ名)
クラブ奉仕	会 員 増 強	坂本、境、多田	光 信 昌 明 (大阪城南)
	広 報 ・ 雑 誌	上、金田	上 敏 郎 (大阪城南)
	規 定 情 報	武田、小山、坂本	今 岡 巖 (大阪城南)
	親 睦 活 動	畑田、杉浦	武 田 繁 治 (大阪城南)
	出 席	金田	畑 田 豊 (大阪城南)
	そ の 他	渡邊	野 中 一 彦 (大阪城南)
職 業 奉 仕 ボランティア	杉原、武田、野中、多田		杉 原 茂 (大阪城南)
社 会 奉 仕 環 境 保 全	金田、岡倉、岡部、畑田		岡 倉 三 郎 (大阪城南)
青少年活動	岡部、畑田		金 田 勝 弘 (大阪城南)
	ローターアクト	境	岡 部 泰 鑑 (大阪城南)
	インターアクト	渡邊	坂 本 孝 司 (大阪城南)
	ラ イ ラ	杉浦	境 高 彦 (大阪城南)
国 際 奉 仕	岡倉、武田、坂本、境		渡 邊 邦 雄 (大阪城南)
ロータリー財団	畑田、金田、渡邊、武田		村 岡 秀 雄 (大阪東)
米 山	今岡、杉原、多田		小 山 隆 三 (大阪城南)
拡 大	野中、坂本、村岡、岡倉		多 田 昭 三 (大阪東南)
公 式 訪 問	坂本、境、渡邊		杉 浦 勝 昭 (大阪東南)
ガバナー月信 ロータリーワールド	今岡、光信、上、岡倉、渡邊、村岡		横 溝 美 良 (大阪城南)
外国文書整理	境、杉浦		梅 崎 道 夫 (大阪城南)
地 区 大 会	岡倉、杉原、今岡、畑田、岡部、渡邊		成 瀬 俊 昭 (大阪城南)
地 区 協 議 会	武田、上、岡部、杉原、野中、村岡		井 上 暎 夫 (千 里)
I M	今岡、武田、杉原、野中、境、坂本、岡部、金田		田 村 興 作 (千 里)
財 務 委 員	横溝、成瀬、田村		
会 計	梅崎		
事 務 連 絡	井上		

お知らせの

コーナー

## 1996～'97 山のライラ参加および 参加青少年推せんのお願い!!

ホストクラブ 箕面中央ロータリークラブ

本年度も山のライラを下記のとおり実施いたします。  
つきましては、青少年・ロータリアンを推せん下さい。

記

日 時 1996年9月14日(土)～16日(月) [2泊3日]  
場 所 大阪府総合青少年野外活動センター (大阪府能勢町)  
定 員 青少年 初級 120名  
" 上級 20名  
ロータリアン 多数

申込期限 1996年7月31日(水)

詳しくは各ロータリークラブ青少年奉仕委員会へ

担当 地区青少年活動委員会

## 文庫通信 (第105号)

新年度にあたり改めてご挨拶申し上げます。

本ロータリー文庫には常々方ならぬご協力、ご愛顧を賜り衷心から感謝致しております。今更申し上げるまでもなく [ロータリー文庫] は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に設立された26年の歴史を持つ全日本ロータリアンの資料室です。

ここにはロータリー関係の貴重な資料や文献、著作、ビデオ資料など、1万7千余点が収集・分類・整備され、皆様のご利用に備えております。

ロータリーの研究や諸活動のために、ぜひご活用くださるようお待ちしております。

### ☆利用方法☆

文庫資料は自由に閲覧出来ますが、電話や書信によるお問合せも承ります。お問合せは間接では要領を得ない場合がありますので、なるべくご本人から直接お願い致します。

(文庫資料をご希望の場合は)

- 発行先に在庫のある資料については、発行先をご紹介致します。
- 絶版のものは実費(1枚20円+送料)でコピーサービスを致します。
- 重複資料はご希望により無料進呈致します。

(貸出し)

- 一般資料(印刷物)の貸出しは出来ませんが、視聴覚資料(ビデオ・スライド・フィルム)は予約制(申込用紙有)で貸出し致します。

(登録資料の紹介)

- 「資料目録」をクラブ事務所に備付用としてお送りしてありますので、ご利用願います。「目録」をご希望の場合はお申込みください。
- 「ガバナー月信」に「文庫通信」欄を設けさせて頂き、皆様のご参考になるような資料の紹介を致しております。

(お申込み方法)

- 電話で承っておりますが、間違いを防ぐため、なるべくファックスにてのご注文をお待ち致しております。

## ロータリー文庫

〒105 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506

開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

## クラブ会長並びに幹事殿

### ■こんにちは!

ガバナー事務所です。

ガバナー、地区代表幹事を中心にスタッフ一同スクラムを組んで一年間頑張っております。よろしくお願いたします。

1996～97年度国際ロータリー第2660地区

### ガバナー事務所ご案内

- ガバナー 中川章三
- 地区代表幹事 光信昌明
- 地区代表幹事補佐 上敏郎
- 地区幹事 坂本孝司
- 岡部泰鑑
- 横溝美良
- 村岡秀雄
- 事務局員
- 福原あゆみ
- 小島扶美子
- 竹上智里
- 高谷智子 (大阪城南事務局兼任)

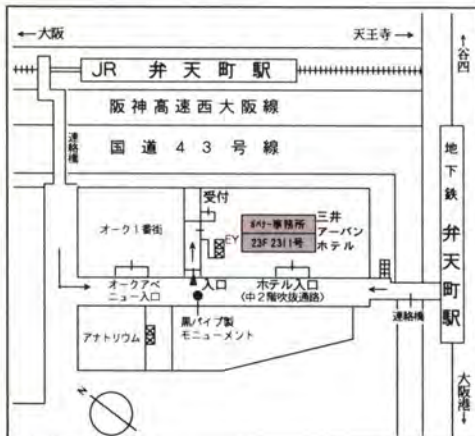
### ■所在地

〒522 大阪市港区弁天1-2-1  
 オーク1番街2311号  
 TEL 06-577-2660  
 FAX 06-577-1608

### ■執務時間

月～金曜日 10:00～17:00  
 土曜日 10:00～12:00  
 (17:00以降は留守番電話になります。)  
 休日 日曜日・祝祭日  
 夏期 8月13日～8月16日  
 年末年始 12月28日～1月4日

### ■案内図



## 編集室だより

月信第1号をお届けします。

皆様の暖かいお心を支えに編集室13名で担当してまいります。

ここ迄たどりつくまで諸先輩各位皆様のご指導を頂戴致しました。

特に阪南ロータリーの岡田様、  
 守口ロータリーの坂本様には

大変お世話になりました。

感謝申し上げます。

### ■月信編集委員会

- ガバナー 中川章三
- 地区代表幹事 光信昌明
- 地区代表幹事補佐 上敏郎
- 地区幹事
- 今岡 巖、岡倉三郎
- 渡邊 邦雄、村岡秀雄
- 委員
- 藪内清治、吉岡光雄
- 津和章雅、内藤喬皓
- 中谷佳正、山下健三

ガバナー月信は、ガバナーがクラブ会長、幹事宛にガバナーの所見と地区内の活動状況として重要な情報をお送りする親書です。

本年度は、ご要望、利便性を考慮して再び全会員にコピーを配布致しますのでご活用下さい。

### ■お願い

- ガバナー事務所へのご連絡はFAXにてお願いいたします。
- 早急にFAX、文書でご連絡申し上げます。
- 会員数、出席報告は「ロータリーの友」への報告が18日となりますので16日午前中にお願いたします。
- 物故会員の連絡は速報でお願いします。ガバナーの弔電をお送りします。

### ■ロータリー為替レート

1ドル 106円 (7月1日付)

※慎重に校正したつもりですが、万一誤字、脱字はロータリーの友情により、ご寛容の程お願いいたします。



# Governor's Monthly Letter

8月

Aug.1 1996  
No.2

ROTARY INTERNATIONAL

TO THE CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 2660



## 築け未来を 行動力と先見の眼で

1996-97年度 国際ロータリーのテーマ

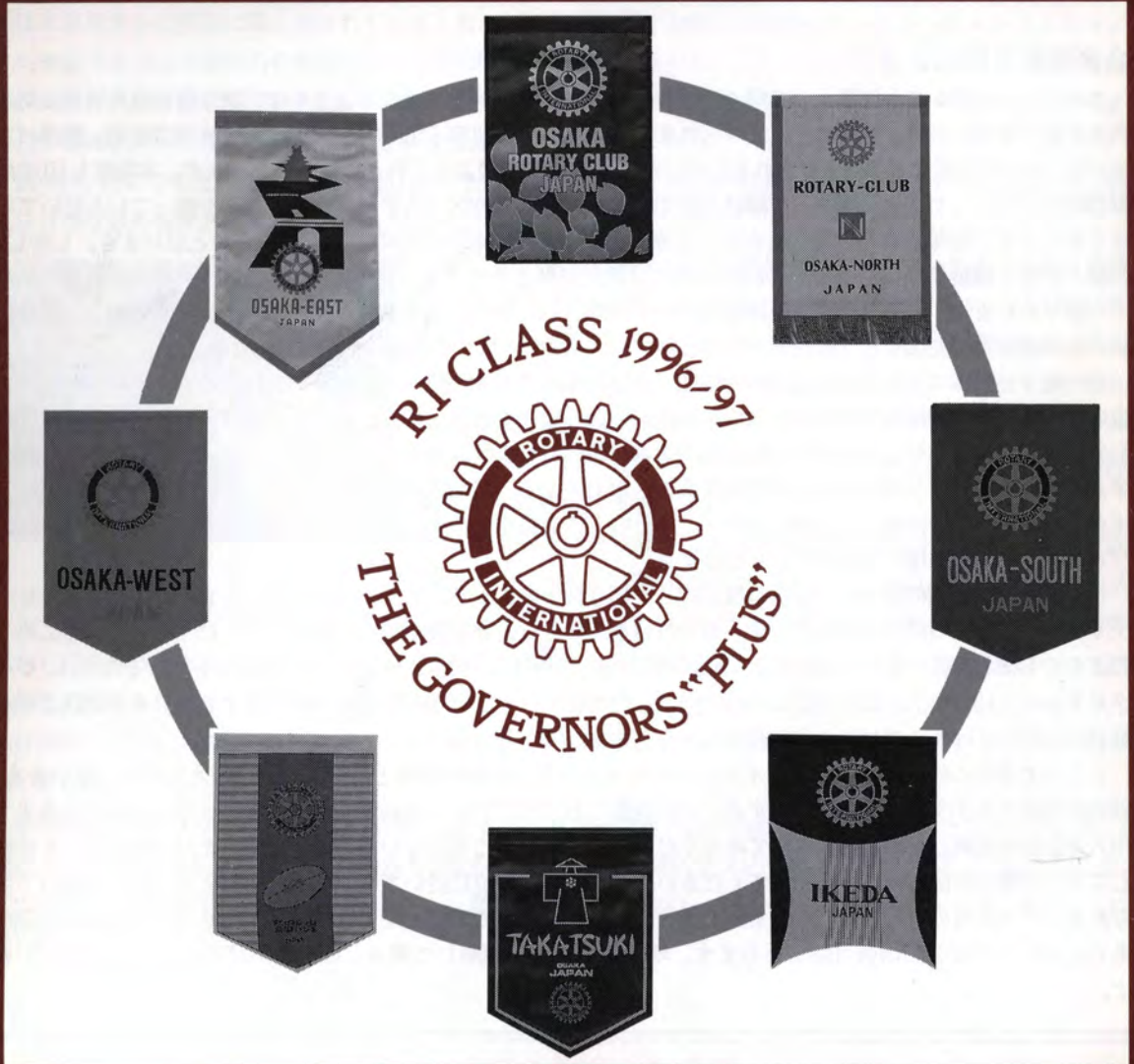
国際ロータリー

会長 ルイス・ビセンテ・ジアイ

クラブ会長並びに幹事殿

国際ロータリー第2660地区

ガバナー 中川章三



今月の

メッセージ

## ガバナーのメッセージ

中川章三

## ◆会員増強で未来を築こう

「8月は会員増強、拡大月間」

暑中お見舞い申し上げます。

会長、幹事さん、お元気にクラブ運営にご活躍のことと存じます。

## 公式訪問が始まりました

いよいよ、7月16日豊中RCをスタートに本年度の公式訪問が始まりました。これから12月13日の私のホームクラブ城南RCまで81RCを訪問いたします。

公式訪問では、今年度のRIの方針を皆様にお伝えし、その方針に沿った各クラブのプログラムを担当の方々から発表していただき、疑問点等をご一緒に考えてまいりたいと存じます。当日の会長幹事さんとの懇談会、例会での卓話、クラブ協議会をよろしくお取り計らい下さい。

なお、訪問終了後、報告書をRIに提出いたします。



## 会員増強月間によせて

カルガリーで開かれた国際大会の第4日目本会議の席上で、ジアイ会長エレクトは、次年度の最大目標は新世代のための準備と会員増強であると述べられました。ブラウン前RI会長の時代に会員増強が強調され、熊澤バスター・ガバナーは立派な成果をあげられました。そのことは皆様によくご存じの通りであります。本年度もRIの活動目標の一つとして「会員増強」が掲げられています。既に当地区でもその具体的な方策を練っていただいていると思います。昨年あれだけ頑張ったのに、本年も又 と思われる会員の方もおられるかと思えます。しかし、組織が活動と継続の為に会員数の維持、拡大は絶対条件であります。「会員増強」はロータリー成長のエネルギー源であります。一方会員の数を増やしさえすれば良いということでもありません。会員の質の向上、退会防止、未充填分野の充填など「会員増強」について皆さんで考えていただきたく思います。

ロータリーは世の中から十分な理解を得ているとは思われません。一人でも多く、社会の人々にロータリーの真の目的、理想を理解して貰うことはロータリー全員の願いであります。そのためにはロータリーの理想を理解してくれる会員を増やし諸活動を一層盛んにする必要があります。会員を増強することにより奉仕の理想を実践する我々ロータリアンの活動をより強化することが出来ます。又新入会員の参加によって、その人達の新鮮なアイデアや熱意を反映させることができます。尚その上に会員を増やすことによって奉仕の基盤が拡大します。又プロジェクトの数が増え規模が大きくなります。

ロータリーの綱領の第一に「奉仕の機会として知り合いを広めること」とうたわれていますが、これこそロータリーの目指す一つの方向であります。知り合いを広めることは奉仕の機会であり、さらに「知り合いを広めることそのものが奉仕である」と解釈してもよいのではないのでしょうか。そんな「知り合い」を広めるために、ロータリアンは、社会生活、職業生活に於いて常に「四つのテスト」を実践しなければなりません。その実践こそが会員に、ひいてはクラブに社会的信頼をもたらします。

ところで会員の皆様方は入会時のオリエンテーションで、会員の特典と義務について教えられたと思います。自分の所属するクラブに会員を推薦することが義務であり特典でもあるわけです。皆さん一人一人が、いままで何人の会員を推薦したか自問自答してみてください。推薦したことのない会員は今年度こそ良き知り合いを推薦して奉仕の機会を広めようと努力してください。又、クラブ単位に於いても現状で充分だとする考えを持っておられるクラブ会員の方がおられるかも知れませんが、そのまま運営していけば、必ずやクラブの衰退は必須であります。今月は会員増強月間です。増強の意味を御理解して戴き、成果をあげられることを期待します。



## カルガリーの国際大会に出席して

6月23日我々ノミニーフ婦一同68名はカナダのカルガリーの国際大会に出席しました。道中のアメリカ大陸はとても広く、飛行機から下を見ますと、森と湖と河の大陸だなぁとつくづく感じました。又、バスに乗って走りますと、大平原と河と雪を頂いたロッキー山脈が車窓から眺められました。

大会第1日目の6月23日は、カルガリー大学のオリンピック記念競技場で、ポール・ハリス・フェロー昼食会が開かれました。正面にポール・ハリスの肖像が飾られ、バグパイプの音楽隊を先導に来賓および国際ロータリーの役員が正面の席に着き、パネル討論会の後、食事の時間となりました。なごやかなうちにも、新年度のスタートに向けて緊張した時を過ぎました。夜の8時からの本会議に一同が出席しました。ロータリー加盟国の国旗入場そのあと開催国カナダ国歌と会長の出身国アメリカ国歌の演奏があり、続いてブラウン会長のカルガリー聖火の点火がありました。大会の会場は聖火台とは離れたサドル・ドームで行なわれたのですが、ダウンタウンのカルガリー塔に有る聖火台の様子は大きなテレビ画面に映し出されていました。ブラウン会長が会場に居る皆に見えるようにリモコンのライターで信号を送ると聖火台の聖火がともしその映し出された光景が見られるやいなや会場はやんやの喝采でした。次にカナダ総督の歓迎の辞があり、そのあといろいろな余興の舞踊がありました。夜の10時半になってもまだ日が暮れずすっかり感覚が狂ってしまいました。

次の日、雨の中を景勝地のバンフを訪れました。2300米のサルファマウンテンにゴンドラで登った時には、雪となり時ならぬ冬景色に出会いました。



大会3日目、信任状委員会の報告後に1976年ノーベル平和賞受賞者のベティ・ウィリアムさんの記念講演がありました。引き続いて「ロータリーの国際理解賞」を受けられた国連難民高等弁務官の緒方貞子さんの挨拶があり、ブラウン会長より緒方さんに立派な盾が贈られました。緒方さんは国連の御自分の部屋に飾っておくとおっしゃっておられました。ご存じかと思いますが緒方さんは、ロータリー財団の第1回の親善奨学生であります。

大会4日目、6月26日よいよ最後の本会議です。1997～98年度国際ロータリー会長の選挙に続いて会長ノミニーフのオーストラリアのグレン・W・キンロス氏の紹介がありました。そして次にジアイ会長エレクトの講演が行なわれました。レンガの話から説き始められ、ロータリー・プラスの話、二つの大きな目標即ち会員増強と新世代の為の会議について話され我々は大きな感銘を受けました。閉会式はブラウン会長の司会で行なわれ夜の9時には閉会となりました。外は9時というのに昼間のように明るくそのなかをホテルへ帰り、近所のスシバーに集まり今までの興奮を語り合いました。

帰国後のガバナー会での服部元RI理事によるとカルガリー世界大会の出席者は総数24,961人ちなみに1位、2位のアメリカ・カナダを併せて13,620人で3位の日本は4,118人続いてフィリピン、韓国の順ということでした。

カルガリーでのもてなしは馬とインディアン、騎馬警官等によるパレードとロデオで随分我々を楽しませてくれました。



## 1998～99年度 ガバナー・ノミネー候補者を推薦して下さい!!

**締切：9月末日**

地区ガバナー指名委員会  
委員長 熊澤忠躬(守口)

国際ロータリー細則第12条第7節(e)の規則及び当地区ガバナー指名委員会規約第6により候補者の推薦をお願いします。

(註) 地区ガバナー指名委員会規約第6  
指名委員会は、規則を定めて地区内クラブに対し、地区ガバナー・ノミネー候補者の指名案の提出を要請する。

### 意義ある業績賞について

意義ある業績賞委員会  
委員長 熊澤忠躬(守口)

ロータリー・クラブの、有意義で卓越したロータリー活動に対して、RIから『意義ある業績賞』が贈呈されます。そのために、各地区ガバナーは受賞クラブを選び、RIに選定を証明する手続きをとることになっていますが、本年度の第2660地区における選定の基準及び手続きは次の通りであります。

(申請手続きについては1995年版手続要覧49～50頁参照)

#### ◆選定の基準

1. プロジェクトは、その土地において、或いはその土地のみに限らず、誰の目からも重要とみられている問題またはニーズを対象とするものでなければならない。
2. プロジェクトは、単なる金銭的な奉仕でなく、クラブ会員の大半または全員が直接参加するようなものでなければならない。
3. プロジェクトは、他のロータリー・クラブもこれに習って行うことができるようなものでなければならない。

4. プロジェクトは、当該年度に始められたものであることを要しないが、そのプロジェクトが現に実施中のものであること、もしくは、その表彰の行われるロータリー年度に終えるものであることを立証するものを提出しなければならない。

5. 同一プロジェクトについて、重ねて業績の認証を受けることはできない。

#### ◆選定の手続

1. 各クラブは、表彰申請書をできるだけ詳しい資料を添えて、10月31日(木)までにガバナー事務所気付「意義ある業績賞委員会」宛提出すること。
2. 「意義ある業績賞委員会」は、12月1日までに会議を開き、5クラブまでを限度として受賞候補クラブを選び、これをガバナーに申達する。
3. ガバナーは、その中の1クラブを選んでRIに選定を証明する手続きをとる。
4. RIから正式の認定状が送付されてくると、ガバナーは地区大会で、この認定状を受賞クラブに贈呈して表彰する。

地区の

ひろば

## 1996～97年度 合同地区委員会

7月6日(土)都ホテル大阪に於て合同地区委員会が開催された。午前10時30分、中川ガバナーの点鐘により開会、参加者紹介、中川ガバナー就任挨拶、熊澤直前ガバナーの退任ご挨拶に続き各委員長より今年度の活動計画が発表された。参加者のご協力と光信地区代表幹事のスムーズな議事進行により定刻5時、友好裡に閉会。



## 前年度開催の1996～97年度のための

### 次年度地区委員長会議・ 次年度会長研修セミナー

さる4月6日(土)1996～97年度地区委員長会議が午前9時30分より、引続き午後1時より次年度会長研修セミナー(PETS)が業業年金会館で開催された。中川ガバナー・ノミニーより96～97年度RIのテーマ並びに方針について、米国アナハイムでの会議の報告と共に映像を駆使しながら紹介され、参加者全員に活力を与える一日でありました。



## 1996～97年度のための地区協議会

さる5月25日(土)午前9時15分より都ホテル大阪に於て96～97年度のための地区協議会が大阪城南RCのホスト、大阪東南RCのコ・ホストで開かれました。熊澤ガバナー、中川次期ガバナー、来賓PG、各クラブから会長、幹事、関係委員長等の皆様総勢732名(81RC)が出席、熊澤ガバナーの点鐘に始まり中川次期ガバナーの「次年度の方針」、山中PGの「地区財団セミナー」に続き8部門に分かれて部門別協議会のあと再び本会議にもどり各部門より討議の要旨報告があり、中川次期ガバナーの講評、熊澤ガバナーの総評を頂き、午後4時過ぎまでの長いしかし実りのある一日でした。詳しい内容については後日各クラブに記録誌が送られますのでご活用下さい。



## クラブ会長便り

### ◆産む苦と楽

柿木 清司 (大東中央)

新クラブの創立総会を開催したのが三月十四日であるからもう5ヶ月になる。その間まとまった成果も上げられず、時だけが疾風の様に過ぎ去った感じで、現在新年度の計画や予算の立案に追われる毎日である。

省みれば昨年十月頃に大川特別代表から新クラブの結成を知らされ移籍を要請されたが永年住みなれたアベノRCを離れる事など考えられない事でした。その後代表の方から再三お誘いを受けたが新クラブの会長の苦勞を知っているので中々に決断し難く十二月月中旬になって、やっと正式に移籍を申し出た様な次第であった。正月も過ぎ結成準備に入ったが、創立総会が三月十四日と決まっていたのでその間、会員集めと、組織作りが大変で、幸い特別代表の大川さん、地区増強委員の池田さんが大方の会員を勧誘して頂いたので四十名という多い創立会員での首途になった。

創立後の例会運営は素人ばかりで大変だった。例会開催の順序形式など親クラブからの指導を頂きながら、例会らしい例会になったのはRIに正式認証された五月三日以後である。仮クラブ初期のロータリー情報の提供から卓話時間を利用した会員の自己紹介に移って序々にはあるが相互の交流、理解、親睦が深まって来た感じで本当に嬉しく思っている。ルールを敷きながらの運営は、敷かれたルールの上を走って来た私には力不足もあって大変な重荷に感じられる。

創立初年度の今年はクラブの確乎たる基盤確立に努力し、会員相互の親睦交流を重点に置き五十名程度までの会員増強に全員が協力、努力したいと考え、現在種々の方策を練っている。

大東中央RCの発展と繁栄を楽しみに頑張る心算ですが地区の皆様方の一層の御指導御鞭撻を願います。そろそろチャーターナイトの準備も始めねばなりません。正式決定すれば御案内に参上致しますので宜敷く御支援助の程お願い申し上げます。

### ◆紹介と今年度の方針

近藤 力 (東大阪中)

当クラブは1972年(昭和47年)2月に東大阪RCをスポンサークラブとして誕生して、来年25周年を迎えようとしております。10名のチャーターメンバーを含め、31名の会員で発足しました。歴代会長、先輩会員の努力によって年々発展し、会員数も60数名にまでなりましたが現在は(7月1日)51名であります。出席率は過去7年間100%を続けた実績を持っております。ロータリー財団は1人当りの目標達成、米山奨学会も積極的に運動し、目標の2倍になりました。奨学生は現在2名を受け入れ、カウンセラーも熱心にお世話をしております。

また当クラブよりは、地区米山奨学会委員長として渡辺 斌会員が、地区世界社会奉仕委員として瀧田浩彦会員が現在活躍中であります。

今年度の方針は「25年の歴史と伝統に沿い、先輩諸氏の意志を体しつつ、現代社会に適した発想で、心のこもった奉仕活動、そして、益々魅力あるクラブ作りをして、楽しいクラブライフをすること」をモットーとして一步一步、地道に取り組んでいきたい。創立初代会長より「和」の精神が提唱され、受けつがれ、現在も親睦の最大のテーマとして活躍しております。そしてその心を四大奉仕に拡げるよう努力しています。特に会員増強強化のためには、誇りのもてる魅力あるクラブ作りと、そのPRを如何にするか、全員参加で会員の英知をお願いしたいと考えております。次に情報の伝達、推進については週報の増頁をはかり、内容の多様性と質を再考することにしています。また、25年の歩みを回顧でき、1年経てば記念史になるものにしたいと、会報委員会は張切っております。

### ◆原点に戻って

岡村 末雄 (茨木)

茨木ロータリークラブは創立37年目を迎えます。その茨木RCがある茨木市は、昔から交通の要所で京都の羅生門から神戸につづく西国街道に沿う街であり、また、日本でも名高い、社寺、仏閣、古墳など、

文化遺産等にも恵まれた歴史のある文化都市であります。茨木の自然と文化遺産を将来に残すのが、私たちに課せられた一つの使命と想っています。此の度はRI会長にルイス・ピンセンテ・ジアイ氏、第2660地区ガバナーには中川章三氏が就任され、先輩の方々の御指導を受けて、「築け未来を行動力と先見の眼で」と「ロータリー情報の推進」、「会員増強、強化」を実践し奉仕活動に努力します。茨木ロータリークラブは「原点に戻って、新たな飛躍を！」をターゲットに提示し、前半期は例会の充実を図り、会員相互のコミュニケーションをよくすると共に特に、世代間のギャップを埋めるように努力する。後半期は前半期の実績を踏まえ、新たな飛躍のための行事を計画、実施を行うと同時に「たのしい例会」を行い、バランスの取れたクラブに持って行きたいと願っています。

1995～1996年度に引き続き、阪神大震災で被災された小学校4年生～6年生の子供達を対象にして茨木市青少年野外活動センターで「子供ふれあいキャンプ」を1泊2日の予定で実施します。尚実施に当っては、協賛を西宮ロータリークラブ、後援茨木市教育委員会、西宮市教育委員会、主催茨木ロータリークラブで行います。

#### ◆週報発刊第百号を記念して

樹下 稔（茨木西）

1993年12月8日17時30分茨木西飯ロータリークラブ会員総数29名内女性会員4名にて創立総会並びに第1例会を開催茲に新クラブが誕生致しました。当時の特別代表藤井文太郎氏の卓話「ロータリーの例会とロータリーの好意と友情」の冒頭当クラブの会員数29名は之を「福」とも読め新クラブの門出としては非常に縁起の良い人数での出発となったと話されました。さらに続けて「これから大いに発展していただきたい。本日茨木RC、茨木東RCの会員が数名出席してくれていますがこれは私の方から出席を依頼してはいません。新クラブの例会に何かお手伝いという気持ち即ち好意と友情の現れた好意と思います。そこで本日の例会で会員の皆さんが非常に堅くなっている様に見受けられます。例会は式典ではありません。もっと和やかな雰囲気で行進して下さい。ロータリーは人を知って己を知る。これがロータリーの基本的理念です。」とも話されました。私も色々と卓話を聞いている内に例会に出席して人と接する事が先ず大切な事である事を認識致しまし

た。それから2年が経過し1995年12月22日に週報発刊100号を重ねる事が出来ました。所謂例会を100回出席したという事です。次の年度はロータリー3年目、今迄人から聞いていたのを人に聞いていただく大役を完遂せねばなりません。ロータリーの原則である親睦があり、これから職業奉仕が生まれ、社会奉仕に展開してそこから国際奉仕が育つという様に親睦活動の原点 例会に出席する事を進めていきたいと思えます。今年度RI会長のテーマ“築け未来を行動力と先見の眼で”を尊重し先ず会員増強でクラブの基礎を固め活力ある未来を迎える事が出来る計画に努力し共に今年度ガバナーのテーマ“ロータリー情報の推進”に努力せねばなりません、又奉仕の理想の追求につとめ楽しい味のある例会に始まり健全なクラブ作りにつとめたいと思えます。

#### ◆思いやる心が未来を創る

北林 成計（池田）

私が当クラブ44代目の会長を担うことになり、「思いやる心が未来を創る」をスローガンとして掲げ運営に当たって行きたいと思えます。池田クラブは昭和29年5月認証をうけたクラブでシニア会員50%以上、80才以上の会員20%以上、創立当初の会員も健在、その上昨年度地区大会にて青年会員として受賞されし方もおられ、このような年齢差大きいクラブなるも極めて融和とれ、和気藹々の中、例会親睦会が開かれている。池田クラブは昭和32年以来、近隣5RCのスポンサーとなり創立に携わってこられ、昭和47年池田RACを創立、国際的にも、オーストラリア、ローンセストンと友好クラブ、ソウル東南RCと姉妹クラブ提携など輝かしい歴史あるクラブで歴代会長の努力に敬意を表し、これが功績を汚す事なく、努力を重ねてまいりたいと考えております。

国際ロータリー会長ルイス・ピンセンテ・ジアイの96年～97年のテーマ「築け未来を行動力と先見の眼で」を掲げられ第2660地区中川章三ガバナーも会長の要請に応えられ、「ロータリー情報の推進」と「会員の増強強化」を強調されておられます。

池田ロータリークラブにおいても、RI会長、地区ガバナーの掲げられるテーマ及び要請に応じて今年度の運営方針を次のように致し度いと思えます。

ロータリーの精神とは奉仕の哲学であるが、表現をかえれば“他人に対する思いやりの心、助け合いの心”の実践といえる。そこで

(1) 歴代会長の方針を踏襲歴史と伝統あるクラ

ブのもと、奉仕活動につとめる

- (2) ロータリー情報をさらに推進、広報に力を注ぐ
- (3) 空席の職業分類の充足につとめ自然減に対する外絶えざる増強を図り5%の純増を図る
- (4) さらなる簡素化を図りクラブ財政健全化につとめる

池田クラブは例会出席率が芳しくないで少しくも改善できればと考えております。

私は常々クラブは管鮑の交わりを基本として、会員互いに莫逆の友となり活気あるクラブ、心と心の交わりあったクラブを旨し友好と親睦を深めつつ明るく楽しい、さわやかなクラブでお互いに親友となり、会員がクラブに集まれば、ほっとする、このような雰囲気のあるクラブを旨ざして行きたいと願っております。

#### ◆ウエル・エイジング

高木 二郎 (寝屋川)

私達の寝屋川ロータリークラブには、明治生まれのメンバーが3人居られます。皆さん大変お元気で、お一人は地区大会で年長会員としての表彰をお受けになり、もう一人はチャーターメンバーで33年間、出席率100%という驚異的な記録を残され、三人とも老いて益々盛んの範を示しておられます。

冒頭にあげましたウエル・エイジングという言葉はどんな英和辞典にも載っていない和製英語ですが、「心身共に健全な加齢」という意味であります。

寝屋川ロータリークラブの総ての会員はこの3名の年長会員を大変尊敬し、手本にして自分達の将来を見つめています。

不老長寿、或は不老不死という事は何時の時代に生きる人間にも共通の強い願いではありますが、加齢或は老化過程が非可逆性であるとするれば我々は「老いたくない」という願望は一旦捨てなければならぬと思います。しかし、現代の医学、科学、或は個々の心掛けからすれば、70~80才を過ぎても仕事の出来る様な身体と、人生をエンジョイ出来る精神的豊かさを保持する事は格別難しい事ではない様に思われます。

この様な事を目的にして、私達の寝屋川ロータリークラブでは毎週の例会にスポーツクラブから指導者をお招きして体操を行い、ややもすれば硬くなりがちな筋肉を少しでも柔らかく伸ばす様に努力を

していますし、精神的な老化に対してはいろいろなテーマの卓話を聞く事によってウエル・エイジングを心がけています。

若い会員達はややもすればこの様な事には無頓着になりがちですが、「老いて益々盛ん」と「老いて初めて盛ん」とは全く異なる事で、若い時からの努力の積み重ねがあって初めて「老いて益々盛ん」となるのであると強調しています。

#### ◆10周年を向えるにあたって

津本 洋一 (大阪堂島)

本年度は当堂島ロータリークラブ創立十周年に当たり、これを祝して1996年10月9日に十周年記念式典を行う予定です。以前より海外クラブとの提携を模索していましたが、ちょうど十周年を祝福するようなタイミングで、ニュージーランド・オークランド・ダウタウン・ロータリークラブとの姉妹クラブ提携が実現しそうであり、会員一同喜んでおります。私たちの生きている地球の歴史から見れば、十年間などという期間はとるに足らぬ須臾の時間と言えましょう。しかしながら、その須臾の時間を無視しては地球の歴史はあり得ず、また当クラブの今日もまたあり得ないという事も厳然たる事実であります。十周年を一つの節目として記念行事を催す意味は、ただ単にお祭り気分のみで十周年を祝うのではなく、この機会にクラブの過去十年間の足跡をふりかえり、そこに見いだされるものが、良きにつけ悪きにつけ私たち自身の姿であることを、明確な自覚のもとに見つめ直すことにあると考えています。そして、その自覚的凝視のなかに見えてくるクラブの現在の在り方から、未来の方向を見定めたいと思っています。

RIのルイス・ビセンテ・ジアイ会長は1996年度のテーマとして『築け未来を、行動力と先見の眼で』という言葉掲げておられますが、同時に『先達の歩みに敬意を払うことによって未来を築こう』と述べておられます。この「先達の歩み」という言葉を、「過去十年の私たちの歩み」と読み替え、「敬意」という言葉を「自覚的凝視」と置き換えて見るとルイス・ビセンテ・ジアイ会長のおっしゃること、私の述べたところはほぼ一致します。

十周年の一年が、意義ある未来の始まりとなるよう、ガバナーのご指導のもとに、堂島ロータリー会員全員で力を尽くして行きたいと思っています。

## ◆平静に推移を期して

豊島 芳治 (大阪東淀)

昨年は阪神大震災に加えて、住専問題、海外に生産をシフトする為の国内産業の空洞化、就職難、オウム真理教事件、政権の交替等、一時はどうなるかと案じられておりましたが、昨今は円安傾向が定着し、株価も回復基調が、はっきりして来ましたので、金融財政の舵取りさえ間違わなければ、日本経済も混迷の域を脱して、着実に景気が上昇に向かうと予測されています。

当クラブも川瀬会長の突然の辞任、クラブ退会のハプニングがあり、直前会長の会長職再就任と言う、異例の事態を向かえましたが、会員の中に動揺も無く、冷静に対応、沈着且つ円滑に処理できまして、現在は平静に推移しておりますことは、同慶の至りであります。

新しい活動計画としては

1. 世の中の変化に一喜一憂すること無く、紳士、淑女として、ロータリークラブ会員であることに誇りを持って、奢る事なく、落ち込むこと無く、毅然として奉仕活動にいそしむ。
2. 前年度に続いて会員の増強に努める。なかんづく女性会員のあと3~4名の増員を期待する。
3. 会員相互の信頼と親睦を深め、和気藹々の内にクラブが運営されることを願う。
4. 新入会員が早くクラブに溶け込めるように努めて接触し友愛の絆を強める。
5. 楽しく魅力あるクラブ運営を計り、退会防止に繋ぎたい。
6. 緊急の場合を除き、何事も理事会に諮り、理事の意見を尊重し且つ採り入れて円滑な楽しく明るいクラブにしたい。

## ◆本年度の我クラブの奉仕活動の方針

塚田 康策 (大阪平野)

1. 意義ある奉仕活動とならしめるために…

委員会あるいは合同委員会において奉仕活動に取り組む場合は「調査・発掘・支援」の順序に基づき成果の期待できる活動をするように義務づけております。

もし適切な発掘対象が見つからなかった時は年度が変わろうが資金をキープしておき「これぞ奉仕だ」と言う対象が発掘できた時「ドン」と実施すれば意義ある奉仕活動が出来ると申し合わせております。

2. 職業奉仕委員会を特別推進委員会に…

この理由は二つです。

①昨今新聞紙上を賑わしている暗い記事と云えば住専、オウム、HIV等々、いずれも職業倫理の欠如からの出来事と言わざるを得ません。幸いかな我々は職業倫理を学びそして実践する立場にあるのですから、この機会に本気で取り組んでみようと言う訳です。

- ②バランスのとれたクラブとなるために

我クラブも10年までは社会奉仕が中心で奉仕活動を支え、それに加え20年では国際奉仕も随分と成長を遂げました。来るべき30年(ロータリー創立100年)には職業奉仕もそれなりに成長させたいものです。

この二つの意味で今年度は職業奉仕委員会を特別推進委員会といたしました。

クラブのテーマも

「職業倫理のより一層の向上を……」

とさせていただきます。

会員60名のまだまだ未熟なクラブでございます。ガバナーを始めロータリアンの皆様今後共、ご指導宜敷くお願い致します。

## ◆共に未来を築こう

土田 進彦 (門真)

ジャイRI会長にならない、今年度のテーマを「共に未来を築こう」としました。創立以来27年間もお世話になった松下電工(株)から、例会場と事務所を皆で討議して選んだ京阪門真市駅前の門真パブリックホテル(世界中のどのクラブのどの会員でも出席できる場所=手続要覧P.11)に移転したのを機会に、改めて先達の歩みに学び、ロータリーと奉仕活動のあり方を考え、共に行動を起こし、21世紀に向かって前進をはかりたいと思います。

そのために、中川ガバナーの方針に従い、まず情報を強化します。幸い、チャーターメンバーがご健在です。クラブやロータリーの歴史を話していただきます。情報集会は、中塚パスト会長が始められたフリートーキングも含めて再々開催し、未来についても話し合います。週報を充実し、活用していきます。なお、早い時期にパソコンを導入し、インターネットの活用なども計画してみたいものです。

第二は会員の増強です。それも門真に住み、門真に拠点をおいて活躍している若い会員を。これまで、親睦の代名詞のように、30名前後の会員を保ち

「ちょうどよい湯加減」を誇ってきました。これからは、地域に根差した社会奉仕や幅ひろい国際奉仕活動を展開する条件として、21世紀までに会員数50名を目標に、計画的に増員を進めていく必要があります。あわせて職業奉仕活動を充実する意味でも、「エレクトロニクスの門真」にふさわしい職業分類を充填しなくてはなりません。

2年後に迫った30周年に、どのような記念事業ができるかも楽しみです。会員や家族のアイデアを募って計画していきたいと思いますが、次の世代としての少年たち（もちろんインターアクト・クラブも視野に入れて）やブラジルとオランダにある姉妹クラブ、場合によっては青年会議所などとの連携も考えられるでしょう。ガバナーはじめ、皆さまのご指導をお願いする次第です。

### ◆楽しくロータリーの未来を築こう

海堀 寅一（大阪南）

わが大阪南クラブは、創立以来44年間、歴代会長・会員の奉仕の理想と実践に対する眞摯な努力が積み重ねられ、現在会員数も189名の大クラブに発展しました。

国際ロータリーは、今や凡そ120万人のロータリアンを擁する世界最大の奉仕団体となりましたが、その一翼を担う澆刺としたクラブでありつづけたいと願っています。

ロータリークラブの第一回の会合は1905年2月23日でありました。1905年といえば、明治38年、わが国では、日露戦争の最中で、難攻不落の旅順を攻略し、3月奉天大会戦を目前にした時でありました。

そこで、20世紀とは一体何だったのかと極めて大雑把に考えてみますと、前半は戦争と革命の半世紀であり、後半は長い冷たい平和の半世紀でありました。そして科学技術文明の世紀であったと申せましょう。

日本は、前半軍事力一辺倒で、後半は経済力一辺倒でありました。誠に忙しく、元気よく、しかもその興亡も激しい世紀でありました。本当の平和を生み出す産みの苦しみの世紀であったと考えますと、ロータリーという小さな弱々しい灯りに一灯を点じた創始者の偉業遺徳を、いくら称へても称へ過ぎることはありません。

ロータリーの今日の発展ぶりこそ、偉大な創始者ポール・ハリスの没後50年を追悼するに、最高最大

の贈り物であります。

しかし乍ら、われわれはここで、とどまってはなりません。本年度RI ジアイ会長のテーマ「築け未来を—行動力と先見の眼で」は正に時宜に適ったものであります。

そして六つのターゲットは、何れも大いにやり甲斐のあるものです。楽しくやれば、それが行動力と先見の眼に繋がるものと考えます。

### ◆30年40年への発展をめざして

藤井 進次（大阪西北）

業業年金会館での研修セミナーに出席をし、中川ガバナー・ノミニエの1996～7年度のRI会長のテーマ「築け未来を行動力と先見の眼で」につき、6つの項目につき詳細な説明を聞かせて頂き、テーマの意図する所が非常によく判りその責任が如何に大切であるか十分に理解する事が出来ました。当クラブも創立以来28年目に入りますが、ロータリーの理想である奉仕と親睦が常に調和のとれた形で会員全員が身をもって行動出来る様、各委員会の緊密なる連係をとり実施致し度いと思っております。「特に過去を変える方法はなく、未来を変える方法は無数にある。先見の眼のない行動は無駄に終わる。先見の眼で地平線の彼方の未来迄築く事が出来る」この言葉は、これからの21世紀に向けて我々ロータリが進むべき指針を示して居ると思えます。又第2660地区の目標である

1. ロータリー情報の推進
2. 会員増強、強化

この目標もロータリーの基本であります。新入会員の入会前後の教育を徹底して行う事は勿論ですが、全会員がもう一度原点に立ち返り、ロータリー情報集「ご存知ですか？」を参考にして、情報推進を計りたいと思えます。又当クラブでは昨年より会員増強プロジェクトチームを作り、チームに依り新入会員の推薦を行って居り、非常に効果が上がって居ります。本年も続行致します。若手会員増強はクラブ活性化の大きな要因であります。来年の1月27日は、ポールハリスの没後50年であります。この週に当クラブチャーターメンバー数名の方をお願いしてポールハリスを忍び、当クラブの創立以来のよもやま話を聞かせて頂き、30年40年への発展の為微力ではございますが、全力を尽くす所存でございます。



## ◆本年度の活動方針

林 一良 (大阪南西)

この度、不肖私が22年の歴史誇る南西ロータリークラブの23代目の会長を仰せつかり、その重責に身の引き締まる思いがしますと同時に果たして、その任を全うし得るかどうかが誠に心もと無く、何はともあれ会員皆様方の暖かいご支援ご協力を心からお願い申し上げる次第です。幸い前田幹事さんをはじめ、素晴らしい理事役員の皆さん方、各委員会の委員長さん方、事務局の方々に恵まれ、これらの方々のお力をお借りし、誠に微力では有りますが、全力を尽くしその任務を果たしたいと思っております。

さて本年度のRI会長のテーマは「築け未来を、行動力と先見の眼で」と言う事です。このテーマをジアイRI会長は次の様に説明されています。我々世代の責務は、未来の為に礎を築く事であり、現在、我々は過去を変える方法は持ってはいませんが、しかし現在、我々は、未来を変える方法は無数に持っています。運命は待つものではなく、掴むものです。未来は座視すべきものではなく、むしろ築いて行くものです。又、ロータリーは、奉仕と言う命の血によって地域社会に貢献する大きな力であり、行動がなければ、「超私の奉仕」も空念仏にすぎず、全てのロータリアンが身をもって参加することが、行動で未来を築く唯一の方法であります。それには先見の眼が必要で、先見の眼のない行動はしばしば骨折り損に終わり、先見の眼があれば、今、我々がかつてない程急激に変化している世界に住んでいることが良く分かり、先見の眼によって、遠く彼方の人類のニーズの先きまで見えてき、こうした変化を良く見通せば、我々は可能性豊かな未来を築く事ができると言っておられます。

またジアイ会長は、先達の歩みへの表敬、会員増強、職業奉仕の質の向上、ロータリー財団への支援、次の世代への準備、平和な都市作り、この6つを我々に課題として与えておられます。

次に2660地区中川ガバナーの今年度の活動方針は「ロータリー情報の推進」。「会員の増強、強化」です。

私は、ジアイRI会長のお考えを念頭に、中川地区ガバナーの今年度の活動方針にそって南西ロータリークラブの今年度の活動方針を次の三点に置きたいと思っております。

### 1. ロータリー情報の推進。

情報委員長さんと協力し、会員の皆さん方に

ロータリーについての理解を更に深めて戴く。

新入会員の皆さん方には、入会前、及び、入会後の情報教育を継続して行う。

### 2. 会員の増強強化。

会員増強は、ロータリークラブにとって永遠の課題です。会員の増強なくしてクラブの発展はなくクラブの運営、活動、に支障を来たします。

### 3. クラブの活性化。

行動力ある若い会員さんの増強に努めるとともに、会長経験者の皆さん方を含め年長の会員さんにも活躍して戴ける機会をもうける様努める。

以上、今年度南西ロータリークラブ発展のため、未熟者ではありますが会員の皆様方のお知恵を拝借しながら、全力を尽くし主として、上記の方針を推進して行きたいと思っております。

会員の皆様方には何卒、ご理解と、ご支援を、賜ります様、宜しくお願い申し上げます。

## ◆奉仕の理想に少しでも届くように

市田 芳一 (大阪心斎橋)

大阪心斎橋ロータリークラブは歴代の会長役員を始め皆様方の努力で立派なクラブに成長し、昨年度創立25周年を迎え記念行事も無事終わり本年度26年目として心新たに、役員及び会員の皆様と共にロータリー精神で種々の奉仕活動に尽くしたいと思っております。本年度のルイス・ビセンテ・ジアイRI会長のテーマは「築け未来を行動と先見の眼で」あります。又、中川章三ガバナーはロータリーの親睦を密にして楽しく、ロータリーは慈愛を持って奉仕する事、ロータリアンとして学びロータリアンらしくする事とお話されました。この精神を理解し実践に努めたいと存じます。

次に①今日世情は政治、経済、銀行関係それぞれ嫌なニュースばかりですが、この時こそお互いがロータリー精神でそれぞれの職業を通して、職業奉仕に努力し誠実に実行して行きたいと思っております。②社会奉仕は、地区の協力行事と大阪心斎橋ロータリークラブの地域独自の継続的な奉仕活動と出来れば年度内に完了出来るような社会奉仕があればと思っております。③国際奉仕は、従来通りの姉妹クラブフィリピン ルセナ、バサイ、両クラブとの継続的な関係と、何か意義のある国際奉仕活動が出来ればと思っております。④大阪心斎橋ロータリークラブの例会は、本当に楽しい雰囲気です素晴らしい会場です。出来るだけホームクラブで出て頂き出席にご協力下さい。毎

月の例会は従来通りで月に一回バズセッションとして何か役に立つ情報を流したいと思います。⑤会員増強は、ガバナーは5%強といわれ又若い人の入会を進めてほしいとの事でした。当クラブとして純増5人を目標にしたいと思います。⑥ロータリー財団と米山奨学金の寄付も従来通りの目標で行いたいと思います。⑦各委員会は委員長を中心に委員と協議して頂き心のこもった奉仕活動をお願いしたいと思います。以上いろいろとお願いしましたが、奉仕の理想に少しでも届くように努力して参りたいと存じます。

### ◆不安ばかりの会長就任

宮後 浩 (大阪住之江)

私ども住之江ロータリークラブは、昨年20周年を迎えました。更に期を同じくして、大阪咲洲ロータリークラブ設立が叶い、クラブとして、中堅どころへの仲間入りを果たしたところです。今後も、ローターアクト、インターアクトと一歩、一歩前進して行ければと考えております。

今現在、当クラブの会員数は50名を数え、週1回の例会をはじめ、各会員間のコミュニケーションを念頭に置き、活動を展開しております。会員数はここ何年か伸び悩みを続けてはいるものの、昨年度も数名の新会員の入会があり、今年度に入りましてからも少人数ではございますが、入会を希望して下さる方とお目にかかりました。一人でも多くの方にロータリアン精神に共鳴していただき、共に活動できれば、会長として、また、一会員と致しましてもこれに勝る喜びはございません。

「会長として……」などと申しましても、まだまだ認識不足な私でございます。クラブの健やかな運営に努力する、すなわち、前述の通り会員間のコミュニケーションを大切に、最善を尽くしたいと考えております。何におきましても、根本は人と人との繋がり。この繋がりによって織り成される事柄ひとつひとつの積み重ねによって、すべてが流れを作っていくものと考えております。未熟な私を会長として推薦して下さった方、快くバックアップして下さっている会員の皆様、またクラブの外に対しましても、よき潤滑油となれば幸甚でございます。

事業の方も、ここ数ヵ月、目まぐるしい忙しさでロータリー活動に100%の力を注げないのが現状ではございますが、忙しい時こそ、日頃の2倍、3倍の力を発揮するチャンスなのだと思身自身を啓蒙する

毎日です。会員の皆様と共に、地域発展に寄与するロータリークラブとなれるよう、頑張る所存です。よろしくお願い致します。

### ◆3目標にトライ

松村 武 (大阪住吉)

本年度のRIのルイス・ピセンテ・ジア会長のテーマは「築け未来を行動力と先見の眼で」というものですが、大阪住吉RCの未来を築くためには、まず創立36周年を越え、壮年期に突入という時期を迎えた当クラブの発展過程を、感謝と敬意を表しつつ、回顧、理解すべきだと存じます。

過ぎし日の諸先輩方が「堅い住吉クラブ」「堅すぎる住吉ロータリー」の酷評にも臆せず、地道に着実に運営されましたご精進が結果し、創立時25名の会員が現在85名、しかも過去20年間で平均年齢は僅か3歳増、いずれの数字も先輩諸兄がクラブの活性化に、長年営々とご尽力賜りました成果だと、現会員としての幸せに常日ごろより、深く慶びを痛感しております。

今やメンバーは多士済々、異業種集団の妙を得、加えて世代混成の強味を満喫し、ベテラン会員はその豊富なご経験よりの果実を、惜しげもなくクラブの大動輪たる後輩会員に恵与され、クラブが創立以来の一体感をもって、奉仕の実践へと躍進体制に入ったこのときに、会長を命じられ、その僥倖と重責を今さらながら、感じ入る次第です。

当クラブの過去-現在-未来を展望し、現時点でなすべき「今年度の運営方針」として次なる3目標にトライ、努力する所存です。

- ①親睦でチームワークを固め、そろって奉仕活動の実践に尽くすべく、特に昭和世代はロータリーの初心に帰り、奉仕の実践に体で参加し、その清涼感を体感したいものです。
- ②ユーモアとゆとりを念頭に、品位ある紳士淑女の「親睦と奉仕の団体」を再認識し、サロン化を排し、ロータリー情報を反復教化して、会員間の本音での対話を重視します。
- ③クラブの「外観」をてらわず、自然体でロータリーを楽しみたい。会員相互の信頼感・充実感を満たして、増強につなげたい。

## ◆会長就任に当って

寶田 重幸（大阪梅田）

創立20周年を迎える大阪梅田ロータリークラブは大阪北RCを親クラブとして創立され、北RCより移籍された山田重迪初代会長、辻中昭一二代目会長を始め歴代会長以下全会員の努力でクラブ奉仕部門では創立以来10年間100%出席クラブとして表彰され、国際奉仕部門では韓国釜山RC、台湾台北天母RCと姉妹クラブとしてWCS事業を行い親しく友好関係を継続しており、社会奉仕、職業奉仕部門でも活発な活動を展開して参りました。更に地区の拡大部門では大阪梅田東RCのスポンサークラブとなり、大阪梅田ローターアクトクラブを発足させる等順調に推移して参りました。

本年度は20周年の記念事業に加え例会場の移転が予定されております。御迷惑をお掛けしますがよろしく御協力の程お願い申し上げます。本年度RI会長ルイス・ビセンテ・ジアイ会長のテーマは「築け未来を行動力と先見の眼で」です。中川章三ガバナーは地区目標に①ロータリー情報の推進、②会員増強等をおかけしております。当クラブも20周年を機に創立来尽力された諸先輩に敬意と感謝の意を捧げると共に原点を振り返り、未来の為にロータリー情報の推進と会員増強を柱とした活動を展開したいと存じます。ロータリアンがロータリーに関する十分な知識が無いと会員であることから生じる多くの成果は得られません。ロータリーは親睦を土台とした修練の場であり、奉仕の体験の場であります。心を磨きその心を職場や家庭、地域社会で反映させて行くことを求めているのです。故に例会に参加する目的意識は自己研鑽の自覚をもって参加することにあります。

米山梅吉氏は「ロータリーの例会は人生の道場である」と又ハーバード・テラーは「ロータリーは人間をつくりかつ友愛を育てるところである」と名言を残しておられます。ロータリーの諸行事への出席は義務ではなく、ロータリアンであるが故に与えられた権利であります。積極的な参加でその成果を高めたいものです。

## ◆「ビジョンと熱意のある奉仕の実践」を目標に

谷本 明（大阪梅田東）

当クラブの創立は1988年5月でありますから、今年で9年目を迎えます。来年度は10周年行事が控えています。人員は63名、平均年齢は50代後半で、比

較的若いクラブです。

1994年に台北市明德ロータリークラブと姉妹クラブになりました。毎年どちらかが公式訪問をすることになっています。先方は平均年齢40代なので、そのバイタリティーに啓発されるものがあります。彼等にならって94～95年度にクラブソングを作りました。作曲は留学中の米山奨学生に依頼し、明るく楽しい歌が出来ました。

93～94年度には「バランスのとれたクラブ業績に対する会長賞」を受賞しました。例会場が梅田の新阪急ホテルになっていますが、大半の会員は阪神間その他郊外に居住しています。阪神大震災に被災された会員も多数いましたが、全員無事でした。

今年はじめ、副会長を中心に「いきいき委員会」が出来、会費の値下げや内規の充実がはかられました。また規定情報委員会が細則を改正して委員会のリストも行っています。

当クラブは委員会活動が大変活発でありますので、先輩の実績をふまえて、「ビジョンと熱意のある奉仕の実践」を今年の目標に、ロータリー活動を楽しまたいと考えています。

今後共、ガバナーはじめ地区の皆様方のご指導をお願い申し上げます。

## ロータリー・ミニ情報

### 情報集会

今年度から家庭集会が情報集会と改められました。情報集会は、10人程度の少人数のロータリアンが集まり夕食を共にしながら、くつろいでロータリーのことについて話し合う会合で、親睦を深めるためにもロータリーのことを良く知るためにも効果的な会合です。欧米では、ロータリアンの家庭で開かれます。

1983年まで 炉辺合談

1984年から 座談会

1989年から 家庭集会

1995年から 情報集会

と変遷しています。

ご存じですか？

お知らせの

コーナー

日本のロータリーを海外に知らせる最も良い贈り物

「ロータリーの友」英語版  
**“THE ROTARY-NO-TOMO”**

新年度分 ご注文受付中!!

本年度は第45号誌(冬号)を11月1日に、第46号誌(春号)を来年4月1日に刊行の予定です。

### 掲載記事内容

「ロータリーの友」誌より海外向けにふさわしい記事を編集転載。  
 また日本の地区別ロータリー地図と全クラブの例会日一覧表。  
 その他日本の文化、社会、経済および一般事情の紹介記事を掲載。

### 活用方法

- (イ) 特に冬号(グリーティングカード付き)の場合、クリスマスカード代わりに、海外のロータリアン、友人、知人または、海外の取引先に贈呈。
- (ロ) 海外の姉妹クラブ、友好クラブに定期的に送付。
- (ハ) 1997年国際大会(スコットランド、グラスゴー)参加の際、外国の会員に配布、その他海外旅行の際おみやげとして携行。
- (ニ) 海外でメイクアップのとき、また例会で海外ビジターに贈呈。
- (ホ) ロータリー財団国際親善奨学生、青少年交換学生、GSEのメンバー(派遣、受け入れとも)、米山奨学生、本人およびホスト、カウンセラーに贈呈。
- (ヘ) 地域や大学、高校の図書館に寄贈。
- (ト) RI発行の公式名簿(Official Directory)を利用して、外国のRC会長に贈呈(一例: 創立年が同じクラブに贈る)。

代金は1口分(第45号誌と第46号誌を各1冊、合計2冊)  
 1,000円(消費税別、国内送料共)です。

**\*海外代行郵送もいたします**

先方のご住所、ご氏名をいただければ、代行郵送もいたします。国際奉仕の一助としてぜひご活用ください。なお、海外送料は実費で請求させていただきます。

## 地区大会ニュース (No.1)

1996～97年度の地区大会は下記の要領で開催いたします。  
今からご予約の程お願い致します。

### \*地区大会日程および開催場所

- 1997年4月18日(金) 於：都ホテル大阪  
会長・幹事懇談会／部門別懇談会／シンポジウム／RI会長代理歓迎晩餐会、  
家族の集い
- 1997年4月19日(土) 於：フェスティバルホール  
本会議、記念講演

## 文庫通信 (第106号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料(貸出可)など、1万7千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

### ☆新年度に向けて その1☆

- ◎「手続要覧」 R.I. 1995年 316頁  
【申込先】サービス・センター TEL(03)3355-5391
- ◎「ロータリアン必携-1ロータリーの概観 2奉仕への献身 3ロータリー財団」  
R.I. 1995年 各58, 76, 53頁  
【申込先】サービス・センター TEL(03)3355-5391
- ◎「奉仕の機会 1996～97年度版」 R.I. 1995年  
【申込先】サービス・センター TEL(03)3355-5391
- ◎「ロータリー入門書」 前原勝樹 1996年 170頁  
【申込先】北斗事業出版 TEL(03)3811-4350
- ◎「ロータリー役員必携」 石井省三 1995年 314頁  
【申込先】イシイ出版(株) FAX(0277)22-4180
- ◎「ロータリーの手引」 D.2750 1996年 42頁  
【申込先】D.2750 FAX(03)5473-7538
- ◎「My friend」 D.2770 1996年 213頁  
【申込先】タナカ マイフレンド係 TEL(0489)97-7621
- ◎「ロータリーQ & A - 200の設問と回答-」 旭川西R.C. 1996年 63頁  
【申込先】旭川西R.C. TEL(0166)25-1551
- ◎「ロータリー情報集」 熊本グリーンR.C. 1996年 281頁  
【申込先】熊本グリーンR.C. TEL(096)354-4521
- ◎「新会員のためのロータリー用語集」 福岡R.C. 1996年 45頁  
【申込先】福岡R.C. TEL(092)741-3806

### ロータリー文庫

〒105 東京都港区芝公園2-6-3 abc館7階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506  
開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

## ガバナー事務所・編集室だより

### ■表紙について

バナーにはそれぞれのクラブの地域特色を表現された意匠が多い。

バナー交換はロータリークラブ間の伝統的な行事の一つであり、お互いの友好の増進に役立ち、また、国際的交友を示す一つのシンボリックな役割を果たしています。

また、表紙のカラー「BRICK RED」は今年度のRIテーマ「築け未来を行動力と先見の眼で」に因んでその堅固な土台を築くに必要な煉瓦の色をイメージしております。

今年度の本誌表紙では、地区内各クラブのバナーを設立年月日をおいて順次紹介させていただきます。

(中央上段より時計廻りに)

クラブ名	創 立 日	96～97年度会長
大 阪 RC	1922.11.17	寺田 和之
大阪北 RC	1952.12.16	土井 正裕
大阪南 RC	1952.12.16	海堀 寅一
池 田 RC	1954. 4.24	北林 成計
高 槻 RC	1954. 6.15	生駒 俊雄
東大阪 RC	1957. 6. 4	田中 健次
大阪西 RC	1957. 6. 4	田邊 純一
大阪東 RC	1957. 6. 6	藤井 邦夫

### ■クラブ会長だより

今月より各号にわたり「クラブ会長だより」を順不同で掲載いたします。

内容は随意、或いは「先達の歩みに敬意を払うことによって未来を築こう」のサブテーマに則り

- ・クラブ創立の頃
- ・クラブの特色
- ・今年度の特筆すべき行事、奉仕活動についてご執筆いただきました。

### ■本年度も地区各委員会活動計画は、ガバナー月信には掲載致しません。

去る7月6日開催の合同地区委員会に於ける活動計画書を各クラブへ10冊を配布させていただきましたのでご活用下さい。

## 計 報

### 東森 一 会員 (寝屋川 RC)

平成 8年7月 4日逝去 (享年59才)  
昭和13年8月20日生まれ  
昭和60年7月 1日入会  
米山功労者

### 長渡 寛 会員 (豊中-大阪国際空港 RC)

平成 8年7月 6日逝去 (享年53才)  
昭和18年1月19日生まれ  
昭和58年10月7日入会  
1988～89 職業奉仕委員長 (理事)  
1995～96 社会奉仕委員長 (理事)  
ポールハリスフェロー  
米山ファンフェロー

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

### ■お知らせ

- 天王寺 RC 年会費変更  
37万円→36万円

### ■訂 正

- 1号切り後、変更のお申出がありました。クラブ一欄表の訂正をお願いします。  
・大阪東淀 RC  
例会場電話番号 06-372-8181  
・高槻 RC  
FAX 新番号 0726(83)1158  
例会休会 平成8年8月14日(水)

### ■お願い

- ガバナー事務所へのご連絡は FAX にてお願いいたします。  
早急に FAX、文書にてご返信申し上げます。
- 会員数、出席報告は「ロータリーの友」への報告が18日となりますので16日午前中にお願ひします。
- 物故会員の連絡は速報でお願いします。  
ガバナーの弔電をお送りします。

### ■ロータリー為替レート

1ドル106円 (7月1日付)

※慎重に校正したつもりですが、万一誤字、脱字はロータリーの友情により、ご寛容の程お願いいたします。

国際ロータリー第2660地区

1996～97年度ガバナー事務所

### ■所 在 地

〒522 大阪市港区弁天1-2-1  
オーク1番街2311号  
TEL 06-577-2660  
FAX 06-577-1608

### ■執務時間

月～金曜日 10:00～17:00  
土曜日 10:00～12:00  
(17:00以降は留守番電話になります。)

### ■休 日

日曜日・祝祭日  
夏 期 8月13日～8月16日  
年末年始 12月28日～1月4日

# Governor's Monthly Letter

9月

Sep.1 1996  
No.3

ROTARY INTERNATIONAL

TO THE CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 2660



## 築け未来を 行動力と先見の眼で

1996-97年度 国際ロータリーのテーマ

国際ロータリー

会長 ルイス・ピセンテ・ジアイ

クラブ会長並びに幹事殿

国際ロータリー第2660地区  
ガバナー 中川章三

RI CLASS 1996-97  
THE GOVERNORS "PLUS"

和  
YAO  
OSAKA, JAPAN

ROTCRY CLUB  
SUITA  
JAPAN

ROTCRY CLUB TOYONAKA JAPAN  
豊中

IBARAKI  
JAPAN

OSAKA  
YODOGAWA  
JAPAN

OSAKA-SUMIYOSHI  
JAPAN

HIRAKATA  
ROTARY CLUB  
OSAKA, JAPAN

MORIGUCHI  
JAPAN

今月の

メッセージ

## ガバナーのメッセージ

中川章三

◆次の世代を準備することによって  
未来を築こう

「9月は新世代のための月間です」



9月に入り朝夕めっきり涼しくなりました。

今年の夏は殊の外の暑さでした。会長、幹事の皆さん、お変わりなくお過しのことと存じます。年度初めにお考えの活動計画も軌道に乗り始めたことと存じます。公式訪問を通してそんな感想をもちました。会長、幹事さんの御活動を祈ります。

～IMが始まります～

今年度は、9月21日第4組（八尾RCのホスト）を皮切りに始まります。前半4回、後半4回開催されます。周到な準備をお願いしておきます。昨年までは、IGFとしてガバナー主宰の下に地区の近隣クラブが集まり、各クラブが輪番制でホストクラブを務め、ガバナー指名のバスタガバナーにゼネラルリーダーとしてご指導いただき、奉仕活動などロータリーについて話し合うフォーラムを開催して参りました。今年度から実施のIMは都市連合会と訳されていますが、地区規定情報委員会発行の「ご存じですか？」によりますと、近隣都市のクラブ会員が集り、相互の親睦をはかるとともに、ロータリー情報や奉仕活動について話し合う会合と解説されております。IGFはIMの一形態でもあります。

～新世代のための月間～

今年度から青少年月間が新世代のための月間に改められ、「ロータリアンは新世代の鑑」というスローガンの下に、9月を「新世代プログラムの強調月間」とされました。

ジアイ会長は、RIテーマの中で新世代のプログラムの推進を最重視しています。そして新世代のプログラムとして、IAC、RAC、RYLA等従来のロータリーの青少年奉仕部門のプログラムの実施の促進と、新世代会議の開催を提唱しています。

新世代会議の目的は、地域の新世代と地域指導者との対話を推進することにあります。即ち、会議では青年の希望や夢を語らせると共に、彼等の抱える諸問題について話し合い、ここで取上げられた問題を実現するためのプロジェクトを実施することと致します。

ロータリーは、その創立時代から青少年の育成ということを非常に重要視し、青少年がその可能性を十分に発揮できるように支援をして来ました。然し新世代を担う、青少年問題が、今程重要視される時代はなかったといえましょう。私たちは将来を見通す先見の眼でもって、青少年への正しい理解の上に諸々の諸活動に取組みたいと思います。そうすることが「築け未来を行動力と先見の眼で」の今年度のテーマに合致することになると思います。

～Future Issues 第1号から～

#### RI会長からのお知らせ（要旨）

私はロータリアンによって望まれ期待されているレベルのコミュニケーションは、まだ完全に達成されていないことに気付きました。そこで私は本ロータリー年度中、毎月皆さんにFuture Issuesをお送りすることにし、ロータリーの指導者との間にオープンで時宜にかなったコミュニケーションの経路を維持することにしました。ロータリーの青少年への献身を再確認

ロータリーの青少年活動が改称され、新たな方向付けが与えられました。即ち次の世代の育成における私達の責務を認識し、ロータリアンが援助できる四つの最も重要な分野を具体的に定義します。これ等の分野とは、保健、教育、人間としての価値観そして自己開発です。これらの諸問題に対処するため新世代のためのロータリー会議の開催を要請します。

#### 未来への架け橋となる新世代会議

未来の使者たる若者が地域社会の人々の生活において積極的な役割を担えるように育成しなければなりません。新世代会議は、そのためのフォーラムを提唱します。

#### RI事務総長からのお知らせ（要旨）

暴力と犯罪による命の損失は、5大都市ばかりでなく、小さな地域社会にも及んでいます。ロータリーはこの問題と取り組む理想的な立場にあります。ジアイ会長は全世界で幾つかの会議を開き、ロータリアンが自身の地域社会の平和づくりの方法を見極めることにしました。

東アジア地域では7月26日、神戸で今井鎮雄RI理事を召集者として開催されました。



## 「新世代のための月間」に当って

青少年奉仕担当  
パストガバナー 松本良諄

◆ロータリアンは青少年の鑑である

例年9月は「青少年活動月間」と呼ばれていました。本年度は、RIのテーマのプログラムにちなんで、「新世代のための月間」と呼ばれることになりました。各ロータリー・クラブでは青少年活動委員会を中心に、青少年奉仕の意義を強調したり、奉仕活動を見直したりする行事を行っておられることと思います。

奉仕の理想を追求するロータリアンは、青少年の未来について重大な関心を寄せるのは当然であり、青少年奉仕は、本来ロータリアン個人が、次の世代を担う青少年を善良で、健全な市民に育て上げるよう努めるのが本則であります。ジアイRI会長は本年度のRIのテーマ「築け未来を－行動力と先見の眼で」のためのプログラムの一つとして「次の世代を準備することによって未来を築こう」と呼びかけています。個々のロータリアンそしてロータリークラブはこの要請にこたえるよう、努めましょう。

当地区で提唱している青少年奉仕活動は、クラブで行う諸活動をはじめ、ロータリー青少年指導者養成プログラム（ライラ）、ローターアクト・クラブ、インターアクト・クラブ、青少年交換学生、ロータリー財団奨学生、米山奨学生等があり、社会奉仕ないし国際奉仕の一環として行われています。各クラブの積極的な取組みと各関係地区委員会の協力により、それぞれ立派な成果を上げておられます。その内容はクラブの関係情報やガバナー月信等をご参照頂くとして、以下次の二点について、アピールしたいと思います。

### (1) ボランティアの勧め

以前から、日本ではボランティアは育たないといわれていましたが、昨年の阪神・淡路大震災では、延べ100万人を越える人達が救援に駆けつけ、1,800億円を越える義援金が寄せられました。それは日本ではこれまでにない大きな規模の救援活動であり、国際的にもスケールの大きいものでした。これにより、平成7年は日本の「ボランティア元年」或は「ボランティア革命の年」ともいわれています。

大震災から一年半経過した現在、一時的なボランティア活動のフィーバーが始まって、恒常的なものとしてどのように定着するか、言い換えれば、被災直後の非専門的活動から、復興に必要な専門的活動を中心にどのように組織化するか、という問題があります。また、大震災によって啓発された膨大なボランティア予備軍が待機している状態で、昨年の震災ボランティアの経験を今後の活動にどう展開して行くかは、日本のボランティア革命の成否に深く関わるものと考えます。

いずれにしても、わが国の現在の情勢で、特に、若い人達にあの尊い体験を活かして、自分の自由になる時間、からだ、物をたとえ僅かでもボランティア活動に当て、世のため、人のために尽して頂くよう念願するものであります。往時の札幌農学校のクラーク博士の「Boys be ambitious!」にならって「Young people be voluntary!」と叫びたいのであります。

### (2) インターアクト・クラブ提唱のお願い

当地区はロータリー財団や米山奨学会をはじめ、諸奉仕の実践において、国内はもとより世界に冠たる実績を誇っていますが、インターアクト・クラブは現在8クラブが提唱されているだけで、まことに貧弱な状態であります。未提唱クラブの協力を得て、2、3年のうちに、先ず倍増したいと考えますので、よろしく願います。

※ 本稿は新世代プログラムの細部が判明する前にご寄稿いただいたものです。



地区の

ひろば

## 拡大委員会

地区拡大委員長 松島 馨  
拡大カウンセラー

歴代の国際ロータリー会長や地区のガバナーは会員の増強についてクラブにお願いしています。今年度もルイス・ビセンテ・ジア会長もメッセージの中に「第一の責務は、未来に対する夢を実現するために、まず堅固な土台をつくることである」とあり、地区の中川章三ガバナーも会員の増強に力を入れています。堅固な土台をつくるためには世界にロータリアンが増強されることが必要で組織がより強固になりロータリーの理想が世界に実現し、人類の平和をもたらすことが出来ることとなります。

会員の増大については各クラブで増強を図ることが大切ですが、職業分類上、例会場の広さ・親睦やクラブ活動における会員人数・新入会員の早期退会等によって会員の増強が出来にくいこともあるようです。それに比べてクラブの拡大では希望に満ちた会員が集って、新しいクラブの設立に努力すると同時に会員同志が団結し、お互いを知る最も良い機会であり、30~40名と一度に多くの入会があります。現在日本は経済不況の時代であり拡大には多少の困難な点もあると思いますが景気の上向きの傾向も話題にのぼっています。昨年は大阪咲洲と大東中央の二つの新しいクラブが誕生しました。今期も出来れば2クラブの拡大を図りたいと思います。若し拡大の意向のあるクラブがありましたらガバナー事務所まで御連絡下さい。中川ガバナーも公式訪問の際に拡大についてお願いされることと思いますが、地区拡大委員会もクラブに拡大のお話が出ましたらお願いとご説明に出向かせていただきます。

尚クラブの拡大業務ではお互いの親睦のうちに理解を深め、拡大によって地区の運営がさらに円滑に、且つ奉仕活動が一段と推進されることも会員の方々の念頭においていただくようお願い致します。

## 新世代プログラムについて

地区新世代委員長 板垣 美一

ジアIRI会長は本年度の最重要プログラムの一つとして新世代のためのプログラムを掲げています。この内容は7月のガバナー会において認識された

ところですが、年度頭初のことでもあり情報が錯綜し遅れましたが、ここに掲載いたします。

詳しくは9月24日に開催するクラブ新世代委員長会議にて説明、協議いたします。

## [1] プログラムの目的とその内容

- (1) 各地区ガバナーは早急に新世代プログラムを推進するための「新世代委員会」を設置するように配慮する。この委員会は、従来の青少年奉仕委員会の兼務としても良い。その場合、青少年交換委員会と十分に連絡を取る様に指導する。
- (2) 各地区ガバナーは「新世代委員会」に、地区内各ロータリークラブが1996年12月31日迄に新世代会議を開催する様に指導する。新世代会議は1クラブでも同一地域に属する数クラブ合同で開催してもよい。
- (3) 「新世代会議」とは、その地域の年齢30歳までの青年男女を対象とした対話集会を言う。会議には、その地域のリーダー（市長、教育長、商工会議所会頭、青年会議所理事長、ボーイスカウト、ガールスカウト団長等々）を招待する。会議においては、青年の希望や夢を語らせると共に、彼らの抱える諸問題に付いて話し合う。
- (4) この新世代会議の目的は、地域の新世代と地域指導者との対話を推進することにある。
  - ・彼らの関心事に付いて話し合いの機会を作る。
  - ・彼らの将来に関するビジョンを明確にする。
  - ・彼らの目標を達成するために必要な要望に対する支持を明確にする。
  - ・地域社会のニーズを調査する過程に於いて新世代を参加させるよう地域社会のリーダーに認識してもらう。
  - ・地域社会の成功の為には、地域社会のリーダーと新世代とが責任を共有している事をお互いに認識する。
- (5) 新世代会議には、インターアクター、ローターアクター、交換学生、財団学友のメンバーを参加させる。
- (6) 1997年6月30日迄に、各クラブは、この新世代会議に於いて取り上げられた問題を実現するための一つのプロジェクトを実施する。
- (7) 従来地区レベルで行われていたRYLA（青少年指導者養成プログラム）をクラブレベルで開催する事を奨励する。
- (8) インターアクトクラブ、ローターアクトクラブを未組織のロータリークラブにその創設を奨励する。このIAC、RACの創設は、会長賞に加えられる。

- (9) 新世代プログラム強調月間を9月とする。  
「ロータリアンは新世代の鑑」と言うスローガンをクラブ週報やガバナー月信にて宣伝する。
- (10) 1996年12月1日新世代に関するRI会長訪問が神戸市にて開催される。テーマはインターアクト。

### 第2660地区インターアクト 委員会活動について

地区インターアクト委員長 朝 倉 良

当地区は、現在8ロータリークラブの提唱により8インターアクトクラブが活動しております。本年度RIテーマ「築け未来を行動力と先見の眼で」を実践して行くべく、特に未来を担う若者達のためのプログラムの一つであるインターアクトクラブを支援することにより、「次の世代を準備することによって未来を築こう」を支援することです。若い人と友達になり、相談相手になるように努め、地域社会でさらに国際社会で奉仕を行い、また国際理解に役立つように活動する機会を与える努力をしております。

当地区では学校を基盤としてインターアクトクラブを提唱しており、各学校の実情に添ってインターアクトと共に活動を展開しておりますが、最近の中学・高等学校の生徒数減少傾向により、各学校のインターアクトクラブにもその影響が現われています。その中において提唱ロータリークラブとインターアクト設置学校長、顧問の間の意志の疎通を図るのがインターアクト委員会の役割と考えております。若者に魅力あるインターアクトクラブにし、クラブ員の増員や、新設インターアクトクラブを増やすべく努力致します。

1996年6月9日(日)開催の1995~96年度インターアクト年次大会報告と1996~97年度のインターアクトクラブ活動計画を、また、全国のインターアクトクラブ数の一覧表を掲載いたしました。

RI2660地区インターアクトクラブ8クラブ  
提唱：大阪南RC 設立：1975.7.22  
(清風学園高等学校 IAC)  
大東RC 1976.6.8  
(大阪桐蔭中高等学校 IAC)  
大阪南西RC 1979.12.17  
(大阪教育大学教育学部付属高等学校  
平野校舎 IAC)

大阪住吉RC 1982.4.1  
(浪速中高等学校 IAC)  
大阪阪南RC 1983.3.17  
(四天王寺学園中高等学校 IAC)  
八尾RC 1987.7.29  
(金光八尾中高等学校 IAC)  
大阪阿倍野RC 1988.6.18  
(大谷学園中高等学校 IAC)  
大阪城南RC 1989.4.22  
(明浄学院高等学校 IAC)

### 1995~96年度 インターアクト年次大会報告

清風学園高等学校  
インターアクトクラブ 久 保 浩 一

今回、私たち清風学園インターアクトクラブは年次大会のホスト校として、会場作りから後片づけまで、全部を終了させることが出来ました。

昨年(1995年)私たちのクラブがホスト校に決まった時には、課題が山積みされており、会場やクラブ員の人数など心配事の種が尽きませんでした。特に、クラブ員の少なさは第2660地区のインターアクトクラブに共通する問題のようです。しかし、本年度は私たちのクラブもさることながら、インターアクトクラブ全体でも昨年より多くなっているようで喜ばしい驚きがありました。また、会場も学校を飛び出して設備の整ったYMCAを使わせて頂き、リーダーシップフォーラムの時から、これならば成功するに違いないと確信致しました。果たして年次大会当日、受付で私たちが見ていると、雨天にも拘らず続々とインターアクターたちが、会場まで足を運んでくれました。そして、みるみる会場が埋めつくされていくことに、一種の感動を覚えました。開会式が始まり、ロータリークラブの方々が「A CUP OF KINDNESS」の意義や国際奉仕活動に関すること、「金星幼稚園」への学用品の援助についての報告をされている間のインターアクターの真剣な眼差しを垣間見て、クラブへの情熱も伺い知ることができました。

続いての、土井敏久先生の講演では照明が消えるハプニングが起き、一瞬冷や汗をかいてしまいましたが、土井先生が助け船を出してくださり、笑い事で済んだのは、ただ脱帽でした。講演が終わり、留学生との料理作りの作業に入ると、最初はぎこち

ない雰囲気インターアクターたちも、時間が経つにつれて留学生とも、他校のインターアクターともお互いに話し出すようになりました。やはり、学生同士、インターアクター同士だからかもしれません。立食パーティーの会場では、人の多さに圧倒され、食べ物も少なかったという欠点はありましたが、大変楽しい思い出になりました。これは年次大会の一つの目的でもありました。二時間程の交流を終えて閉会式では、年次大会を開催するために影で支えて下さったローターアクトやロータリークラブの事務員の方や留学生の日本語の先生、第2650地区の代表の方に歌と花束を贈りました。突然の贈り物でとても驚いているようでした。

閉会式も終わり後片づけをしている時、クラブ員は皆「何とか成功できた」と感じ、そして「いかに多くの人々の力で、成功させてもらえたか」を、反省会で知ったと思います。本当にありがとうございました。

### 1996~97年度の インターアクトクラブ活動計画

大阪桐蔭高等学校  
インターアクトクラブ 村上 明 丈

1996年6月9日(日)1995~96年度インターアクト年次大会が清風学院インターアクトクラブのホストで開催され、中国雲南地方の大地震の救援として、年次大会前日までに各校で学用品(ノート、鉛筆、消しゴムなど)を集めて持ち寄りました。当日は8校のインターアクトクラブが集まり、学校紹介を始め各校の活動報告があり、その後留学生に教えてもらいながら9カ国の家庭料理を作りとても楽しい時間を過ごしました。1996~97年度の活動としては、8月17日から5日間の日程で国際理解、社会奉仕を養うためシンガポールへ海外研修に出掛けます。シンガポールのインターアクターと身近に接し、言語が違ってもわかり合うということを目指しています。11月10日には大阪桐蔭高等学校インターアクトクラブが幹事校で、年次大会が開催されます。どのような大会にするか試行錯誤していますが、部員一同協力して頑張ります。

わが校での活動として、5月に新入生歓迎会、クリーンハイキングがあり、親睦を深め、山のゴミを拾い美しくするのが目的です。8月には夏季宿泊研修会があり、夜は学習会でインターアクト部員とし

での自覚を養い、早朝には浜辺の清掃が行われ、その後海水浴を楽しみます。また、秋の奉仕活動として、街頭募金をします。クリスマス会を含め年4回行われる例会では、ロータリアンの方々に来て頂いて活動報告をしたり、ロータリーの先生からお話を頂きます。週1回の活動としては、学校から出る空き缶を回収し、アルミとスチールに分類し、アルミは業者の方を買って頂いてそのお金を福祉団体に寄付します。

### 全国インターアクトクラブ数一覧

1996年4月末現在

クラブ数	会員数	地 域
第2500地区	9	404 北海道東部
第2510地区	9	190 北海道西部
第2520地区	17	890 岩手、宮城
第2530地区	8	240 福島
第2800地区	8	238 山形
第2540地区	6	180 青森、秋田
第2550地区	6	591 茨城、栃木
第2560地区	26	586 新潟、群馬
第2570地区	17	630 埼玉、西北
第2770地区	23	520 埼玉、南東
第2580地区	14	319 東京、沖縄
第2750地区	8	187 東京、マリアナ、ミクロネシア
第2590地区	10	191 神奈川
第2780地区	8	213 神奈川
第2790地区	17	321 千葉
第2810地区	8	502 宮城
第2820地区	5	88 茨城
第2830地区	14	375 青森
第2600地区	9	252 長野
第2760地区	11	393 愛知
第2610地区	14	303 富山、石川
第2620地区	19	628 山梨、静岡
第2630地区	30	833 岐阜、三重
第2640地区	9	173 大阪府南部、和歌山
第2650地区	13	251 福井、滋賀、京都、奈良
第2660地区	8	176 大阪府北部
第2680地区	15	387 兵庫
第2670地区	14	223 徳島、香川、愛媛、高知
第2690地区	16	384 鳥取、島根、岡山
第2700地区	26	684 福岡、佐賀、長崎
第2710地区	14	280 広島、山口
第2720地区	25	502 大分、熊本
第2730地区	29	1,319 宮崎、鹿児島
第2740地区	22	485 佐賀、長崎
合計34地区	487	13,857人

## アジア地域大会について

地区国際交流平和委員長 小山雄三

国際交流平和委員会の一番PRせねばならないのは、国際大会の参加ですが、今年度に限りその他にアジア地域大会がタイのバンコックで10月25日(金)～27日(日)に開催されますので、是非御参加をお願いします。

来年6月の国際大会はスコットランドのグラスゴーで開催予定です。国際大会に関してはアジア大会後にPRさせていただきます。

扱ってアジア地域大会は、4年～8年間に一度不定期に開催されます。

今年のバンコックで開かれるアジア地域大会はRI千宗室元理事が地域大会の総括委員長として日本から4000名～6000名を期待されています。

過去のアジア地域大会は

1985年 11月	インド	デリー
1979年 9月	韓国	ソウル
1984年 11月	フィリピン	マニラ
1987年 10月	インド	ニューデリー
1996年 10月	タイ国	バンコック

で開催されています。

アジア地域とは2500地区～3870地区で

日本、インド、スリランカ、パキスタン、バングラディッシュ、マレーシア、ブルネイ、台湾、シンガポール、タイ、インドネシア、香港、マカオ、中国、韓国、フィリピンの各国です。

会員の皆様は出来るだけ、多数御参加の程をお願いします。

## クラブ・ボランティア委員長会議報告

地区ボランティア委員長 岡本克持郎

日時：1996年7月26日(金) PM2:30～4:30

場所：日本電通建設(株)本社7F

出席者：中野パストガバナー・近藤ガバナーノミニー・野中地区幹事・岡本地区委員長・松岡副委員長・小池委員・日野上委員・西谷委員

出席クラブ：76クラブ(登録含む)

## 記

定刻、出席者紹介ののち、中野パストガバナーの挨拶として、すでに手続要覧等のご高承の如く、設置しなければならないものとしてのロータリー・ボランティア委員会の役割と責務について、本日出席のボランティア委員会委員各位の一層のご努力を期待するとの言葉があり、続いてNHK製作のビデオ「ボランティア大国アメリカ」の映写(43分)が行われ、ボランティア先進国の例ではあるが基本的なボランティアとは何か?について出席者に感銘を与え、考えさせる内容であった。休憩をはさみ、岡本地区委員長からは、ボランティアとは行政や既存の社会的な諸機関、諸制度の手の届かないところへ手をさしのべるいわば隙間産業的なものであろうとの説明が行われ、ロータリーボランティア委員会活動について、とかく屋根の上に屋根を架す様なものとの批判は承知して居るがボランティア委員会はすでにクラブに存在して居る諸委員会活動と並立、競合する性格のものでは決して無く、クラブ全体としての奉仕を念頭に、本日配布資料のRI発行「ロータリー・ボランティア要覧」のルールに沿って一層のボランティア登録者の増強、拡大を推進されると共に、クラブの諸委員会と連携を保ってテリトリー内外でのボランティア、ニーズを把握して、立派なロータリー・ボランティア・プロジェクトを少なくとも当年度内に、8ブロックのIMチームごとに最低限1件以上は成功させて貰い度い。又地区として地区内、国内でのボランティア登録書式に、ロータリアンの高令化などをも踏まえて、個人としてのロータリアンが影響力や支配力の及ぶ会社、団体等のレベルでのボランティア登録を受けつける事としたとの諸書式、手続の説明が行われ、今後とも参考に資する前諸事績が乏しく又齢若い当委員会の活動を後世の為にルールを敷くとの気がまえで頑張るって戴き度い、其の為にはクラブのなかでの黒子役、コーディネーター役に徹して貰い度い等の提言、指示が行われた。

活発な質疑応答ののち近藤ガバナーノミニーからは、ロータリー・ボランティア委員会活動につき、良い勉強をさせて貰ったと思って居る、今後とも或いは困難な委員会活動に向け邁進されますように、との所見が述べられ、再び、中野パストガバナーの講評を得て、定刻散会した。

## クラブ会長便り

### ◆国際奉仕の輪を広げて

今仲 弘 (枚方)

昨年度に当りクラブは創立35周年を迎え、また一昨年10周年の記念事業を了えたRACが、枚方市長をはじめ300名余のロータリアン、ローターアクトメンバーをお迎えしての地区大会を盛会裡に開催した。

今年度は姉妹提携している台北七星RCの10周年にあたっているため、来年4月には大挙して御祝いに訪問したいと計画している。市内には天の川が流れ、牽牛塚があって、近くには織姫さまをまつる機物(はた)神社もある。七星RCとの交流も夜空にきらめく星の如くいつまでも輝き、国際奉仕の輪を広げていきたいものである。

また、最近枚方市が姉妹提携したオーストラリアのローガン市のローガンRC、ローガンサンライズRCとも前年度に姉妹提携を締結した。ローガン市はかの有名なゴールドコースト海岸の近くで、枚方市の語源も「白い砂の渦」すなわち「しらかた」からきているとの由で、これも浅からざる因縁があると思われる、ますますつながりを深めていきたい。

当クラブには3名のチャーターメンバーが御健在で、そのうち2名の方が入会以来ずっと皆出席を続けておられ、その「金字塔」に敬意を表すとともに、いつまでも御健勝でその記録を延ばして頂きたい。

阪神大震災の被災者救済のために、メンバーの家族、RACメンバーと一緒に、会員、クラブより見舞金を寄付するとともに、会員提供の「ラーメン」1000食分を調理して、出来たてを食べてもらい、大変喜んで頂いた。会員より継続拠出された義援金をまとめて、「あしなが育英会震災遺児奨学金」に寄贈した。

本年度の地区目標である情報の推進と会員増強に努力するとともに、楽しい例会と和気あいの雰囲気になるよう、『史記』に出てくる「桃李」(桃李子言、下自成蹊。)——語らずとも人は自然に集まり、道ができる——そんなクラブづくりを心がけていきたい。

### ◆楽しむ、学ぶ、奉仕をするをモットーに

越澤 弘昭 (茨木東)

私共茨木東ロータリークラブは、創立22年を経て、私が23代目の会長となります。創立以来「和」、「素朴」、「純真」を、クラブカラーとして数々の意義ある奉仕活動を行い、北摂地区に於ける中堅クラブとして発展、充実して参りました。

創立当時のチャーターメンバー20名が、現在2名という数字をおもいますと淋しい想いも致しますが、一面22年の歴史、伝統の重みも痛感する次第です。

現在の会員数53名にて新年度を迎える訳ですが、当クラブが此の様に充実発展を見るに至ったこれまでの、歴代会長並びに諸先輩に敬意を表する次第です。

ルイス・ビセンテ・ジアイRI会長が提唱されますテーマ「築け未来を行動力と先見の眼で」並びに中川章三ガバナーが示された1)ロータリー情報の推進 2)会員の増強 を目標とし奉仕の理想を掲げて、クラブの活性化を語り、親睦活動を充実し、楽しむ、学ぶ、奉仕するをモットーに25周年、30周年へと一層の充実発展に向けて努力してまいりたいと存じます。

### ◆躍動感と意義あるIMの実現を

中川 三郎 (池田くれは)

わが池田くれはRCは池田RCをスポンサークラブに1984年4月16日誕生しました。伝統ある池田RC創立30周年を記念して、池田くれはRCの拡大が計画されたのです。本年は発足以来13年目に入りました。人生に例えますと少年期からやがて青年期にさしかかろうという若々しい活気あふれるクラブです。謙虚さを失わず若さをロータリー活動にぶつけたいと思います。本年度RIテーマ「築け未来を行動力と先見の眼で」はわがロータリー活動に新しい指針と希望を与えられました。また「ロータリー情報の推進」とともに「会員の増強・強化」が中川章三ガバナーによって地区重点目標に挙げられております。“身の回り捜してみよう新会員”、“会員増強は奉仕の道の一里塚”をクラブ会員スローガンのもと会員増強委員会を軸に全クラブ挙げて引き続き取り組

んで参りたいと思います。私は会長就任に当ってふと頭に浮かんだのが次の言葉です。「山川異域 風月同天（山川域を異にすれども風月天を同じうす）」。これは今から1200年前12年にわたる歳月と5回に上る失敗の末、途中、不幸失明の苦難に遭い乍ら己を捨て奉仕の信念を貫いた唐僧鑑真和上の生涯を語る言葉です。国際ロータリーの精神もまたここにあるのではないかと痛感しました。時代を超え洋の東西を問わず利己を捨て他に奉仕する限りない善意とこれを支える力強い意志と行動力こそ国際ロータリーの『超我の奉仕』に通ずると思います。

最後になりましたが、わがクラブは本年度第2660地区第1組IMのホストを務めます。IMのテーマに「健康とスポーツ」を採り上げました。武尾敬之助パストガバナーをゼネラルリーダーに仰ぎ9月28日開催を目指しております。躍動感ある明るいフレッシュなご討議により異議あるIMの実現を期待しております。第1組各クラブの暖かいご指導と絶大なご協力を切にお願い致します。

#### ◆創立75周年を目前にして

寺田 和之（大阪）

大阪ロータリークラブは、1922年11月17日の創立でありますので、今年74周年、来年11月には75周年を迎えることになり、このほど創立75周年記念事業準備委員会が発足することになりました。記念事業や年史の編纂は、10年毎・25年毎・50年・100年、いづれが適当かについて、なかなか会員の意向がまとまらず、何年か先送りになっておりましたが、やはり欧米風に“クォーター”の25年きざみの75周年を実施した方がよいということになりました。

今年4月21日にオーストラリアのメルボルン・ロータリークラブ主催のオーストラリアのロータリークラブ創立75周年即ちメルボルン・ロータリークラブ創立75周年を祝う記念式典・記念行事が開催され、招待者として当クラブより当時会長エレクトの私と国際奉仕委員長はじめ4名、計5名が参列致しました。行事の一つとして、かねてよりすすめておりました“大阪・メルボルン両ロータリークラブ姉妹クラブ締結文書の調印式”を設定して頂き、心暖まる歓迎を受けました。

メルボルンロータリークラブはオーストラリア最初のクラブで現在会員数約270名、大阪ロータリークラブは日本で2番目につくられたクラブで現在約300名、歴史・規模・内容から見て、最適の縁組みで

あると自負しております。今後末永く交流をつけ、友好と協力の実をあげるため、相互訪問や、ホームステイ受入れなどで着実に成果を残して行こうと考えております。そのためにも来年の当クラブ創立75周年記念行事を成功させメルボルンから来て下さるであろうロータリアンの皆さんを暖かくおもてなしたいと思っております。

このような、地道な努力を積み重ねて行くことが、国際ロータリーの基本方針にも、また本年度のジャイ会長の示されたテーマ“築け未来を行動力と先見の眼で”にも適合するものと信ずる次第です。今年度の大阪ロータリークラブのクラブ活動全般につき、2660地区のロータリアンの皆様のご指導、ご支援を心からお願い申し上げます。

#### ◆無限の楽しみを、どこかで期待して

木村 雅太郎（大阪阿倍野）

会長E研修セミナー、それに続く地区協議会とその他数々の勉強会を重ねて来ました。

そして、大阪阿倍野RCの18代の会長としての仕事が待ち受けており、全く緊張の連続です。

今、私の頭に去来するのは、先達の方々が築いてこられた数々の業績に対し敬意を表すと共に、それを汚すことのない運営を致すことを念頭に刻み務めてゆきたいという思いです。この何か月かの間つくづく会長としての難しさと重みを知らされました。

それは手続要覧や細則の内容の理解や、運営手続のルーティンやイデオムの知識と共に人間関係の不勉強さを思いしらされました。それがロータリーで親睦の重要性を説く理由なのでしょう。親睦活動を活発に行い、それを十分に積み上げ、ロータリー会員の意識をしっかりとまとめ、その力を結集して数々の奉仕活動の基礎とすべきであると聡りました。

私の仕事の一つに「楽しい例会づくり」を挙げています。更に進んで「楽しい例会」とは何かという事を追求したいと考えています。一口に楽しい例会と行っても奥は深く現在の私には解明出来ておりません。それは会員の皆様と一年かかって勉強すべき事なのでしょう。大変難しい事と思いますが囲りの方々に教えを頂きながら勉強してゆきたいと考えています。

Beethovenは唯一のオペラ「Fidelio」の作曲にとっても苦勞し、四回の全面改訂を加えその度に新しい序曲を作曲しています。彼は「Fidelioは生みの苦勞をかけるが、そういう子供程より可愛い。」と言葉を

残っています。私も今生みの苦勞を味わっているのかも知れません。それは将来やってくるかもしれない無限の楽しみを、どこかで期待しているのかも知れません。

### ◆創立5周年を向えて

尾崎 健太郎 (大阪ちゃやまち)

1992年1月27日に創立されました当大阪ちゃやまちロータリークラブはこの7月新年度を迎え創立以来丸4年半を経過致しました。あと半年で5才になろうとするところで、まだまだ子供の域であると自覚致して居ります。

しかしこの間親クラブである大阪北ロータリークラブの温かいご指導によりハード面はやや整いつつございますがソフト面での充実がこれからではないかと思っております。型が出来上って魂を入れると言う事ではないかと考える次第です。

今年度RIのジアイ会長からのテーマ並びに六つのプログラムを先づは充分理解する事からロータリー精神の向上に努めて行く所存であります。

クラブの特徴としては平均年齢が比較的若く(55才)活力は充分にあると考えて居ります。只全国的に事業所をもっておられる会社の役員さんも比較的多いため転勤による退会者が毎年発生して居るのが現実です。そのフォローもさることながら今年度は5名の会員増強を目標とし総数で73名を達成するべく協力を依頼致します。

奉仕活動については従来の実績を引き続き行ない今年度は創立五周年と言う一つの節でもあるので各奉仕部門で夫々質の向上をめざし取り組んで行きたいと思っております。

1997年1月27日はポールハリス没後50周年ですが、当クラブ創立五周年の日でもあり我々は何か因果関係を感じて居ります。

何分にも未熟、不備な当クラブではございますが、「奉仕の機会として知り合いを広めること」を運営の基本とし奉仕の理想にむかって努力致す所存でございますので、ガバナー始め地区役員の皆様のご指導をお願い申し上げます。

### ◆良きクラブ作りに努力

四碓 行雄 (大阪阪南)

大阪阪南ロータリークラブは昭和44年大阪住吉ロータリークラブを親クラブとして誕生し本年で28年を迎えます。初代城野和三郎会長が示された「肩

のこらないなごやかで明るいクラブ」作りは今も当クラブの伝統として引継いでおります。一昨年当クラブでは、中野薫夫ガバナーを誕生させました。任期半ばで阪神淡路大震災に遭遇し多くの苦勞はありましたが75名の会員が一致団結してガバナーを支えてまいりました。その間バストガバナーはじめ地区委員又地区会員の皆様の絶大な御協力を得ましているいろいろな行事も無事に終える事が出来ました。中でも地区最大のイベントである地区大会には、コ・ホストクラブの平野、天王寺の両クラブの御協力の下で多数のロータリアンの御出席をいただき無事成功を収める事が出来ました。あの閉会時の喜びと感激は当クラブ会員は忘れることは出来ません。ロータリーの深い友情と友愛に感謝し心より御礼申し上げます。今ふり返りますと私達クラブもこれを機に一段と会員の交流も進みお互いの友情も深まった様に思えます。私も当時小山代表幹事の補佐として地区の仕事を手伝わせていただき多くのクラブについて勉強する機会を得ました。中には立派なクラブ活動をされている先輩クラブも数多くありました。本年はこれらも参考にさせていただき良きクラブ作りに努力したいと思います。幸いにして本年はクラブ理事役員又各委員長さんの周到な中にも斬新なクラブ活動計画を立てていただきました。中でも会員増強とロータリー情報の充実は本年中川ガバナーが示された二つのテーマとも合致し大いに胸を張っております。後は本年度末これらの計画がどこまで実行出来たかを楽しみにこの一年当クラブ会員のご協力を得られる様に頑張りたいと思っております。

### ◆ロータリー情報の徹底を

足立 敏明 (大阪イブニング)

四つのテストに出合って十年余り、一味ちがう人生を経験できることに満足しています。そしてメンバーとして何んら躊躇うこともなく疑問に思うこともなく活動に参加出来ることは、ロータリーの基本に理解を深めたかな、とも思えますが奉仕の理想を極めることは容易ではありません。それだけに心を引かれるところもまた大であります。ロータリー九十年の伝統はロータリアン総べてに高い品格と誇りを与えるものであります。素晴らしいロータリアンであることの記録は優れた社会人、職業人の常識に加えて常にロータリー情報を脇に悔いのない判断の中での行動でなければなりません。ロータリー未来のため華麗に迷うことなく、もてるエネルギーのす



べてを大切な家族のため、地域社会のための奉仕に投じポール・ハリス追悼五十年の記念すべき、この年に今一度ロータリーの原点に心して、ロータリー情報の徹底と共にロータリーの真価を次代に伝えることこそ私達の役割であり、地域社会の範となるようなメンバーの輪を社会の高い評価のもとで広がるよう努力したいと思います。本年度クラブ運営の最重点課題としてロータリー情報提供の徹底をとりあげ、あらゆる面に最善を尽くしたいと思っています。

#### ◆新人会員との交流を大切に

遠田 義昭 (大阪城南)

今年度当クラブより中川会員が2660地区のガバナーとして選出されました。当クラブはお陰様で結成以来28年目にしてガバナーを選出されるクラブに迄成長することができました。私たちクラブ会員一同は今後ともガバナーを送り出しているクラブとしてその名に恥じないよう更に一層奉仕活動に励む決意です。また皆様には中川ガバナーに対しよろしくご支援ご協力下さいますよう心よりお願い申し上げます。

当クラブの会員数は現在83名です。年によって多少の増減はありますが、ここ10年以上は70~80名の会員数で経過してきました。昨年度は増強運動が実を結び14名の入会者を得ましたが、純増数は11名でなかなか全体の数を増やすことは大変だということが分かります。今年度も引続き増強に励む方針です。勿論会員数の増加が直ちにクラブの発展に繋がる訳でなくお互いに切磋琢磨して奉仕の活動を啓発し合って行かねばなりません。私等は地区ガバナーの方針に従い、ロータリー情報の推進にも力を入れ、入会歴の新しい会員の教育に励み、次代のロータリアンを育てるべく努力する所存です。

会員数が何名位がよいかはそれぞれのクラブの事情によって差がある訳で一律に決められるものではありません。それぞれの規模に応じその特色を発揮されて活動されておられる訳です。当クラブの会員数の場合には比較的まとまりやすく、委員会の構成も平均して割り当てられ、所謂顔と名前が一致しやすい特色があります。しかし昨年度のように1年に14名もの新入会員が入ると今迄のように行かず、入会年度の古い会員と新しい会員の交流を大切にしなければならぬと考えています。今年はこのような点を注意して会員の親睦を図り、奉仕活動に取り組んでいきたいと思っております。

#### ◆本年度の運営方針

小松 弘人 (大阪城東)

1996~97年度RI会長ルイス・ビセンテ・ジアイ氏(アルゼンチン)のテーマは「築け未来を、行動力と先見の眼で」です。

過去は、作り直せないが、未来は我々が作り出せる。無謀な行動ではなく、先見の眼をもって行動しよう。

そこでクラブ方針は「ロータリー情報の推進」と「会員増強」としたいと思います。

未来を築く為に、

- 先達の歩みに敬意を払うことによって未来を築こう。
- 会員増強で未来を築こう。
- 次の世代を準備する事によって未来を築こう。
- ロータリー財団を支援する事によって未来を築こう。

奉仕への献身に基づいて行動すれば、ロータリアンはまさに未来の建設者たりうるのだろう。

#### ◆会員数190名台への回復を目指して

土井 正裕 (大阪北)

大阪北RCは、43年有余前の1952年(昭和27年)12月16日に、現2660地区の地域内では2番目のクラブとして、大阪南RCと同時に設立されました。全国では92番目に当たります。スポンサー・クラブは大阪RCですが、人的には西宮RCの援助を受け、初代会長および初代幹事を含む3名が同クラブから入会されました。チャーターナイトは、大阪南RCと合同で、宝塚の劇場に900人を超える会員家族が集まり盛大に挙行されました。大阪南RCとは、同じ日に誕生したクラブとして、毎年、親睦会、ゴルフ、カラオケ、麻雀等を通じて交流を続けています。

当初の区域限界は、大阪RCから割譲を受けた国道1・2号線以北の大阪市域という広大な地域でしたが、1957年以降、大阪東・大阪西・吹田・大阪淀川・大阪西北・大阪大淀各RCの設立に際し、それぞれ区域の一部を割譲してきました。これらのうち大阪大淀RCは、当クラブが単独でスポンサーを務めました。その後当クラブがスポンサーとなり設立した大阪梅田RC〔1977年6月〕、大阪駅RC(現大阪中央RC)〔1984年1月〕および大阪ちゃやまちRC〔1992年1月〕とは、区域限界を共有しています。

創立以来、地区ガバナーとして、故原田秀雄会員

〔1968～69年度、RI理事1974～76年度〕、故菅生謙三会員〔1977～78年度〕、菅生浩三会員〔1991～92年度〕の3名の方が選ばれています。

海外のクラブとは、1979年9月にソウル南RCおよび台北RCとの間で姉妹提携し、3クラブが毎年輪番で相互訪問し交流を続けています。

1986年度から1990年度頃は200名を超えていた会員数が、会員の高齢化にともない減少が続きましたが、1995～96年度の年初には170名にまで落ち込みましたが、会員増強の努力により182名にまで回復して本年度を迎えました。本年度は、190名台への回復を目指しています。

本年度は、クラブ運営の目標を、次の2つに置いています。

第1 クラブの良き伝統と気風を守るとともに、活力を高めること。

第2 より楽しく、かつロータリーらしいクラブ運営に努めること。

#### ◆切りつめるところは切りつめて リッチにやるところはリッチに

家田 成夫 (大阪天王寺)

天王寺クラブの皆様 浅学非才な私ですが、この一年よろしくご協力お願いいたします。ジアイRI会長の方針は先達の歩みに敬意を払おう。即ちポール・ハリス没50年ですので記念事業をもって下さいという事です。そのポール・ハリスの名言集の中にこう言う言葉があります。「世界は絶えず変化しています。私達はこの変化する世界とともに変わっていく心構えがなければなりません。ロータリー物語は繰り返し書き直す必要があるでしょう。」この言葉はなんと80年程前の言葉です。私は一群の言葉をよく引用します。変えなきゃ変わらなきゃ、車じゃありませんが新しい方向に改革して行きたいと思えます。来年1月に新しい事業をやりたいと思えます。2ツ目に、ジアイ会長は次世代を準備する事によって未来を築こうと言う事です。

青少年育成に力を入れましょう。青少年によるロータリー会議を地元の学校や地元の教会、寺院又は公園やリクレーション施設、地元の会社等で、と言う事です。あとは毎年のテーマ、会員増強や職業奉仕の質を高めようであります。中川ガバナーは情報交換をしましょう、ガバナー月信の全員配布復活その他であります。私の方針はリストラをして会費を下げよう、楽しい例会にする為にカジュアルデーを作ろう、世界大会に出席しよう、移動例会を多くし、見学会も多くして家族で楽しもうenjoy Rotary

で行こうと言う事です。

切りつめるところは切りつめてリッチにやるところはリッチに行こうと言う事です。

#### ◆クラブ創立11年目の節目のスタートにあたって

前田 敏弘 (大阪東南)

大阪東南ロータリークラブは、昨年11月26日で創立10周年を迎えました。創立当時、会員数33名で平均年齢47才と、非常に若さと活力溢れるクラブとして発足いたしました。10年の年輪と共に、会員数は64名に、平均年齢は53才にとそれぞれ成長し、順調に発展して参りました。

創立以来、当クラブの特徴は国際交流に非常に熱心に取り組んでいることです。国際青少年交換では、交換留学生延人員で受入者13名、派遣者11名という、大変際立った活動実績をおさめております。

また、国際大会への参加も、昨年のニース大会には27名、本年度カナダ・カルガリー大会には16名と、非常に熱心で、来年のスコットランドのグラスゴー大会にも多数参加していただけることを楽しみにしております。

10年の歴史を基として、次の大きな節目にむかってスタートするにあたり、当クラブの歴史をふりかえって、ロータリーの原点である「奉仕の理想」についても一度しっかり勉強し、これからの奉仕活動に努力したいと考えております。

クラブも歴史を積み重ねますと、会員の皆様の年齢は上って参りますが、サムエルウルマンの青春の詩の「青春とは人生の一時期ではない心の状態である……」のようにいつまでも若々しいバイタリティーのあるクラブでありますように望んでいます。

#### ◆「愛の参加」をモットーとして

村木正明 (大阪船場)

私ども船場ロータリークラブは創立以来、親睦と友情に溢れた和やかな雰囲気を持ったクラブに育って参りました。そして来年度10周年と言う大きな節目の年度を迎えます。それで此の際、原点に戻りまして、もう一度創立当時の情熱と謙虚さを思い起こし、見直して行き度いと思えます。此の「初心忘るべからず」と言うことを基本スタンスとして10年目の我々のあるべき姿を描き乍ら前向きに対処し、ひとつひとつの問題に当たり度いと思って居ります。従いまして本年度の目標としましては、端的に最も基本的な「出席率の向上を計る」と言う事に致しました。「出席する」「参加する」と申しまして、各

委員会の企画した会合に、あらゆる行事に、又地区大会に、都市連合会に、そして国際大会への出席と、いろいろ御座居ますが、その基本は何と言いましてもホームクラブの例会への出席です。ロータリーに関する情報の受信、発信この感度の高いホームクラブへの出席率の向上を計り度いと考えます。

中川ガバナーのご方針である「ロータリー情報の推進」と言うことも、先ずは出席が基本と思います。

所で、申し上げる迄もなく、ロータリーは奉仕団体で親睦団体ではございません。他人への思いやり、他人の為に役立てようとする事こう言うものがなければ、ロータリーは只の社交クラブに過ぎないのではないのでしょうか。職業奉仕、社会奉仕、そして国際奉仕も他人への思いやりがなければ又その思いやりも金銭だけの解決で同時に行動を伴わなければ「施しを与える為の団体」でしかないと思うのです。

従いまして今年度の私達のモットーを「愛の参加」と致しました。ここで言う愛とは言う迄もなく「他人への思いやり」「他人の為に」と言うことです。参加することに意義があると良く申します。確かに出席する、参加する、だけでも充分意義がありますが、我々ロータリアンはもう一步突っ込んで人の為に他人への思いやりを込めて出席し参加しようと思うのです。一人でも多くの方の「愛の参加」による諸行事への取り組みを通して、クラブがより活発化し、ひいてはクラブの結束が深まる事を念願して止まないものです。

### ◆創立36年目の大阪淀川RC

磯田 欣二（大阪淀川）

大阪淀川RCは、1961年（昭和36年）1月14日（創立記念日）に大阪及び大阪北RCのスポンサーにより、大阪市西淀川区の全域と旧東淀川区（現在の淀川区、東淀川区）の全域を区域として、25名の創立会員を以て発足、同3月28日国際ロータリー本部より承認され、同6月25日大阪新歌舞伎座に於て、泉佐野、枚方、大和高田、大阪住吉等計9RC合同でチャーター伝達式を挙行した創立36年の歴史と伝統を誇る大阪で6番目に誕生した古いクラブ。チャーターメンバーとして94才の柴田喜三郎特別名誉会員と、85才の田淵三郎会員の2名となり、貴重な存在である。

昭和45年6月26日当クラブがスポンサークラブとなり大阪東淀RCを創立し区域の一部を割譲。クラ

ブ名に「淀」のつく大阪淀川、大阪東淀、大阪北淀、大阪大淀の4クラブでつくる「淀輪会ゴルフ会、淀輪幹事会」は、輪番ホスト制で現在も親睦と交流をはかりロータリー情報の推進に寄与する所だ。

例会は、金曜の12時30分より大阪梅田阪神百貨店11階グリーンルームで開催、ピアノと唱歌によるくつろいだ明るいムード、豊富なメニューに加えリーズナブルなビジターフィー（4000円）で多数のビジターを迎え好評を博している。姉妹クラブは、（国際ロータリー第3470地区）台湾高雄市高雄RCと昭和45年締結、エバーアグリーメントに基き、相互訪問を継続している。

当クラブの名物の呼称となっている「淀マン会」は、会員相互の親睦と交流の場であり年4～5回催される。海外への奉仕活動として、毎年、バングラデシュへ医療援助資金を供給し、地域に密着した奉仕活動では、西淀川区役所管内の各種福祉事業に寄与している。当クラブが提唱し創立した大阪淀川ローターアクトも10周年を過ぎ、会員増強をめざし、頑張っている。当ローターアクトを定年退会し、初の女性ロータリアンが今年7月1日に、東淀RCに入会、ご指導、ご鞭撻を。

### ◆「より積極的な前向き思考」と捉えて

中川 清司（摂津）

1996～1997年度摂津ロータリークラブ会長をさせて頂くこととなり、25年間にわたって先人達が築かれた伝統を守り、限りなき発展を求められている私達会員の責任を考えると、1年間といえども会長職の重さを思い、身の引き締まる気持ちです。

昨年度は大きな周年行事やIGFのホストクラブとしての仕事を見事に完遂されました。私はこれらを通じてわがクラブに更なる誇りを感じることができました。今年度はこれ程の大きなイベントはありませんが、それだけにどのようにしてクラブの一体感と会員としての喜びを会員の皆さんにもって頂けるかに会長である私は想いを馳せねばなりません。

言うまでもなく、ロータリー活動は超我的奉仕を基本の理念としています。しかし、会員のひとりひとりとはそれぞれ異った職業に就いておられ、かつ、リーダーとしての職務を果たしておられます。職業を基盤としないで奉仕も貢献もあり得ません。「四つのテスト」はロータリアンが求められている職業倫理そのものでありますから、私達はまずこのことを肝に銘じてロータリー活動の出発点としたいもの

です。自らの職業をこよなく大切に、その上でクラブを通じて奉仕と貢献の活動を探ろうではありませんか。私達はお互いに共通の目的をもった同志です。クラブの各委員会は多様な活動を計画し、会員の参加を待っています。

今年度のRIのテーマは「築け未来を行動力と先見の眼で」であります。その考え方は既に知られたところですが、私をこれを「より積極的な前向き思考」と捉えて、クラブの諸活動に生かしていきたいと思っています。それには各委員会が一定の重点主義をとってそれぞれ多数の会員の参加を得られるよう工夫すること、使命感を共有できる雰囲気作りに重点を合わせた運営を心がけることが大切だと信じます。

毎度申していることですが、私はロータリークラブのESS (ENJOY, STUDY AND SERVICE) をモットーに、より一層自由で闊達な例会などの運営に力を入れて行こうと思っています。そして、これによって私達の同志がさらに増えるよう、明日のためにRIの財政基盤をもっと強固なものにしていけるよう地道な努力を重ねて行く事を今年度の目標とするつもりです。

#### ◆ESSでロータリー真の姿を追求

稲本 英治 (吹田)

1959年に当クラブが創立して以来の第38代目の会長に就任いたしました。私が入会させていただいたのは、1980年(昭和55年)でした。当時40才の若輩もので、クラブで一番年少でした。入会したときは毎例会が何だか夢心地で、大先輩の中で小さくなっていましたが、5年後に幹事に就任してから、ロータリーの精神、内容が何とかつかめだしたと思います。私は開業医でしたが、異業種のトップの方々とおつきあい出来ることは、その後の人生に大変なプラスになったことは事実です。翌1986年には当クラブより坂東ガバナーが誕生し、地区幹事をおおせつかり、地区大会の運営にも加わり、大変貴重な経験をいたしました。

幹事就任後丁度11年目にして、会長職という大役をおおせつかったことに、身の引きしまる思いです。今期のRIのテーマは、「築け未来を行動力と先見の眼」でありますから、まさしく私にも課せられたテーマであると思います。当クラブは伊藤前会長の当地区トップの成績の増強のおかげで、大変活力のあるクラブになりました。今後は、この大きなエネルギーを有効に利用させていただくことが、私の使命と感じております。それには、地区の目標でもあ

り、中川ガバナーの方針でもあるロータリー情報の推進が、一番大事と思っています。まさしくESS (Enjoy, Study, Service) でロータリー真の姿の追求に徹してみたいと思うわけです。何といたっても、会員相互、それに家族を含めての親睦が、クラブの活力を生む源と考え、又それが情報の推進に役立つと思い、大役をはたしたいと思っています。

#### ◆一層楽しく一層活力あるクラブに

橋田 進 (豊中)

当クラブの現会員数は80名であり、1959年に池田RCをスポンサーとして発足、3年後には創立40周年を迎えようとしています。昨年度は会員増強目標8名に対し、会長以下全員の努力で13名の新入会員をお迎えし、比較的古いクラブですが若返った感じがします。

今年度のクラブ運営の第一は「一層楽しいクラブにしよう」と言うことです。伸び伸びした明るく楽しい例会は勿論、毎夏には新入会員歓迎の納涼ビールパーティ、毎秋毎春には季節の風物詩を愛でる近郊への家族との遠足旅行、年末には孫、子供さんも参加してホテルでの盛大な家族会が伝統的な行事として行われ、何時も沢山の家族が参加され喜んでおられます。それぞれを如何に楽しく企画するか、アイディアを出すかが、その年度の親睦委員の知恵の搾りどころ、腕の見せどころとなっております。そして会員同志が親睦と友情を深め合いチームワーク良く奉仕の機会を広めようと努力しています。又「音楽を楽しむ会」、「酒味の会」なども会員同志で行っています。

本年度のクラブ運営の第二は「一層活力あるクラブにしよう」と言うことです。今年も多くの優秀なロータリアンの入会を目標としています。当クラブの継続的な奉仕活動としては、阪大留学生との友厚親睦を兼ねたパーティ、独居老人とのふれあい昼食会、無料のペット相談、他団体との協同奉仕等ですが、他に各委員長の新しい発想による各種特徴のある奉仕活動も考えてもらっています。又、会員による手作りの週報、クラブ現況を作成して、印刷費を節約、その分を少しでも奉仕資金に廻しているのも特徴的です。

私達の例会は毎週・火曜日12時30分、場所は阪急豊中駅より東へ歩いて1~2分、ホテル・アイボリー3階ですので、どしどしメイクアップにご来駕下さい。

## ロータリーの原点を見つめよう

地区規定、情報委員長 津江孝夫

茶道の祖千利休の高弟南坊宗啓は、利休より親しく習得見聞した茶道の秘事を筆録した「南方録」に、利休は「十年を過ぎずして茶の本道すたるべし。すたる時、世間にはかえって茶の湯盛昌と思うべし。」という一文があります。利休はこの世を去ってから十年を過ぎないうちに、茶道の正統的な本来の正しい道はすたれる。しかもすたれた時こそ、かえって茶の湯は盛昌する、という。これは一見、逆説のようであるが、本道から逸脱した茶の湯は、すべて世俗の遊び事となり、その浅ましい有りさまが悲しく、慨嘆したと伝えています。創立以来九十年を越えたロータリーにとって、大きな示唆を与えています。

近年増大したロータリーは、卓越した理想を掲げて、思いやりの心をもって社会のため、人のためになるよう尽すという、ロータリーの奉仕の理想を十分に理解しないばかりか、クラブの運営活動に積極的に参加しようとする気持ちが、希薄になっているように思います。組織や団体は現状維持では生き続けることが難しいもので、絶えず新しい血が入って活性化していかなければならない。そのためにロータリーではクラブの拡大や会員増強が行われているが、生命の流れは遺伝子がコピーされ続けるだけでは、生命は劣化し、新しい遺伝子と結びつくことによって生命は活性化し生き続けます。ロータリーもこの観点から増強も拡大も進めながら、活力ある形で未来へ引き継いでいく上に、力となる会員のために効果的な情報を提供し、それによってロータリアンは進むべき方向を受とめ、ロータリーの発展とその目的達成のために、中川ガバナーは「情報の推進」を活動の重点目標に決められました。

そこで情報委員会としては

イ、地区内各クラブの情報委員長会議の開催。

(七月十三日)

ロ、新クラブの役員理事に対する情報セミナーの開催。(九月七日)

ハ、新会員研修会の開催(十一月十六日)

ニ、会員増強にあたり、ロータリーに関する本質の理解を深める情報の徹底。

ホ、ロータリー情報集「ご存知ですか」の利用を推

める。

以上のほか情報源として

- 1、ロータリーの友
- 2、ガバナー月信
- 3、ロータリー・ワールド

この内ロータリー・ワールドは各クラブに送られてきますが、その内容は国際的で多岐にわたる情報が満載されています。また、ローターアクトクラブの提唱クラブは、国際ロータリーのニュースレターとして、ローターアクトニュースがありますので、ローターアクトの指導育成上格好の資料です。

創立当初の頃のロータリアンは、社会を愛する熱意においては、人に優れている人等が主流であった。学歴、教養、財産、宗教的心情は千差万別ですが、ただ一点、企業の基礎に確固たる倫理的信念をおき、企業の発展を通じて明るい社会造りに寄与する、熱い人類愛に燃えた人達の集りであった<sup>\*</sup>と伝えられています。この原点の理解を進めながら、奉仕の理想を実践する友情あふれる明るいクラブの育成が望まれます。

※「これがロータリー」より

## 文献紹介

\*むつかしくはない

ヴォケーションナル・サービス

1冊 120円

故 塚本義隆バスターガバナー著

(大阪ロータリークラブ)

\*世界社会への奉仕

1995年~96年度 世界社会奉仕委員会

1冊 400円

問い合わせ先 ガバナー事務所

お知らせの

コーナー

## 地区大会ニュースNo.2

地区大会事務所を1996年9月2日より開設致します。

〒552 大阪市港区弁天1丁目2番1-2311  
 国際ロータリー第2660地区ガバナー事務所内  
 TEL: 06-577-1626 FAX: 06-577-1627

事務局総括: 地区大会実行委員会  
 幹 事: 西村五郎  
 事務局員: 堀口富士子・荒木和子

## 文庫通信 (第107号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料(貸出可)など、1万7千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

## ☆新年度に向けて その2☆

- ◎「ロータリーの本」  
森 光繁 1978年 126頁 【申込先】今治R.C. TEL(0898)22-3933
- ◎「これがロータリー」  
小中義奨 1981年 120頁 【申込先】ロータリー文庫(コピー)
- ◎「ロータリー随想 その周辺とともに」  
菅生浩三 1993年 214頁 【申込先】(社)出版文化社 TEL(0120)55-5583
- ◎「続・ロータリー随想 その周辺とともに」  
菅生浩三 1996年 194頁 【申込先】(社)出版文化社 TEL(0120)55-5583
- ◎「ロータリーを「わかる」ために一巻き込み、渦を起こすのが広報」  
森 三郎 1995年 16頁 【申込先】ロータリー文庫(コピー)
- ◎「日常語で、ロータリー」  
森 三郎 1995年 20頁 【申込先】ロータリー文庫(コピー)
- ◎「ロータリー論策-親睦と奉仕-」  
佐藤千壽 1996年 70頁 【申込先】D.2780 TEL(0463)32-2780
- ◎「回首原点-ロータリーの心を尋ねて(その4)-」  
大村北R.C. 1996年 325頁 【申込先】大村北R.C. TEL(0957)53-4222

## ロータリー文庫

〒105 東京都港区芝公園2-6-3 abc館7階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506  
 開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

## 第2660地区 各クラブ創立日・認証日一覧表

クラブ名	創立日	認証日	クラブ名	創立日	認証日
大 東	1967年12月26日	1968年 1月24日	大阪中之島	1992年10月29日	1992年10月29日
大 東 中 央	1996年 3月14日	1996年 4月16日	大阪難波	1976年 8月 5日	1976年 8月27日
東 大 阪	1957年 6月 4日	1957年 6月17日	大阪なにわ	1984年 2月23日	1984年 3月 5日
東 大 阪 東	1965年 3月 4日	1965年 4月28日	大阪南西	1974年 6月10日	1974年 6月17日
東 大 阪 中	1972年 2月20日	1972年 3月 3日	大 阪 西	1957年 6月 4日	1957年 6月17日
東 大 阪 西	1985年 3月18日	1985年 3月29日	大阪大手前	1983年 3月18日	1983年 4月 6日
枚 方	1961年 2月28日	1961年 4月 3日	大阪大淀	1973年 2月22日	1973年 3月20日
枚方くずは	1974年 5月30日	1974年 6月25日	大阪咲洲	1995年10月11日	1995年10月31日
茨 木	1959年12月23日	1960年 2月 9日	大阪西北	1969年 5月27日	1969年 6月13日
茨 木 東	1974年 2月14日	1974年 3月 8日	大阪西南	1969年 5月21日	1969年 6月 9日
茨 木 西	1993年12月 8日	1993年12月21日	大阪船場	1988年 5月23日	1988年 6月 3日
池 田	1954年 4月24日	1954年 5月 4日	大阪心斎橋	1970年11月10日	1970年11月19日
池田くれは	1984年 4月16日	1984年 4月24日	大阪城北	1977年 6月29日	1977年 6月20日
門 真	1969年 4月17日	1969年 6月13日	大阪そねざき	1994年 3月 2日	1994年 3月16日
交 野	1984年 6月25日	1984年 6月28日	大阪住之江	1975年 3月24日	1975年 4月27日
箕 面	1969年 4月17日	1969年 5月 9日	大阪住吉	1961年 2月14日	1961年 4月 7日
箕面中央	1980年 6月13日	1980年 6月13日	大阪天満橋	1967年11月 4日	1967年12月21日
守 口	1961年 3月20日	1961年 4月24日	大阪天王寺	1988年 9月10日	1988年 9月26日
寝 屋 川	1969年 4月18日	1969年 6月25日	大阪東南	1985年11月26日	1985年12月10日
寝屋川東	1995年 4月29日	1995年 5月31日	大阪鶴見	1984年 7月10日	1984年 8月 6日
大 阪	1922年11月17日	1923年 2月10日	大阪梅田	1977年 6月29日	1977年 7月30日
大阪阿倍野	1979年 5月 9日	1979年 6月 6日	大阪梅田東	1988年 5月20日	1988年 6月 1日
大阪ちゃやまち	1992年 1月27日	1992年 2月20日	大阪うつぼ	1981年 4月17日	1981年 4月28日
大阪中央	1984年 1月26日	1984年 2月 6日	大阪淀川	1961年 1月14日	1961年 3月28日
大阪堂島	1987年 6月15日	1987年 6月29日	千 里	1973年 6月12日	1973年 6月28日
大阪阪南	1969年 6月10日	1969年 6月21日	摂 津	1970年 9月26日	1970年10月 9日
大 阪 東	1957年 6月 6日	1957年 6月17日	四 条 畷	1978年 2月 3日	1977年12月 3日
大阪東淀	1970年 6月26日	1970年 8月10日	吹 田	1958年12月18日	1959年 4月15日
大阪平野	1975年 2月20日	1975年 3月29日	吹田江坂	1990年 2月27日	1990年 3月15日
大阪本町	1991年 3月26日	1991年 4月12日	吹 田 西	1980年 6月12日	1980年 6月13日
大阪イブニング	1986年 1月23日	1986年 2月17日	高 槻	1954年 6月15日	1954年 7月 6日
大 阪 城	1988年 5月11日	1988年 5月30日	高 槻 東	1973年 3月 1日	1973年 4月19日
大阪城南	1969年 5月30日	1969年 6月13日	高 槻 西	1989年 6月15日	1989年 6月27日
大阪城東	1973年 4月27日	1973年 6月 7日	豊 中	1959年 6月16日	1959年 6月27日
大阪柏原	1970年 6月 1日	1970年 6月17日	豊 中 南	1969年 6月 5日	1969年 6月13日
大 阪 北	1952年12月16日	1953年 1月16日	豊中-大阪国際空港	1972年 2月23日	1972年 3月 2日
大阪北梅田	1992年 1月20日	1992年 2月17日	豊 中 千 里	1986年 2月 5日	1986年 2月20日
大阪北淀	1985年 5月 8日	1985年 5月17日	八 尾	1961年 3月28日	1961年 5月 3日
大阪御堂筋	1993年 1月28日	1993年 3月 9日	八尾中央	1982年12月 7日	1982年12月15日
大 阪 南	1952年12月16日	1953年 1月16日	八 尾 東	1973年 2月23日	1973年 5月 2日
大阪みなと	1980年 4月10日	1980年 4月29日			

(注) 大阪RCは1949年4月13日に再承認

## 第2660地区 各クラブ入会金・年会費・ビジターフィー一覧表

クラブ名	入会金	年会費	ビジターフィー	クラブ名	入会金	年会費	ビジターフィー
大 東	¥150,000	¥240,000	¥3,000	大阪中之島	¥200,000	¥300,000	¥4,000
大 東 中 央	¥100,000	¥180,000	¥3,000	大阪難波	¥200,000	¥330,000	¥4,800
東 大 阪	¥160,000	¥320,000	¥4,700	大阪なにわ	¥150,000	¥330,000	¥4,500
東 大 阪 東	¥150,000	¥320,000	¥4,000	大阪南西	¥200,000	¥280,000	¥4,000
東 大 阪 中	¥200,000	¥285,000	¥4,700	大 阪 西	¥150,000	¥260,000	¥4,000
東 大 阪 西	¥100,000	¥300,000	¥4,000	大阪大手前	¥200,000	¥320,000	¥4,000
枚 方	¥200,000	¥250,000	¥3,000	大阪大淀	¥200,000	¥300,000	¥4,400
枚方くずは	¥200,000	¥280,000	¥3,500	大阪咲洲	¥200,000	¥300,000	¥4,500
茨 木	¥150,000	¥280,000	¥4,300	大阪西北	¥200,000	¥260,000	¥4,500
茨 木 東	¥100,000	¥230,000	¥3,000	大阪西南	¥150,000	¥280,000	¥4,600
茨 木 西	¥100,000	¥280,000	¥4,500	大阪船場	¥150,000	¥320,000	¥4,800
池 田	¥250,000	¥260,000	¥3,000	大阪心斎橋	¥150,000	¥300,000	¥4,800
池田くれは	¥200,000	¥260,000	¥3,500	大阪城北	¥200,000	¥280,000	¥4,000
門 真	¥100,000	¥292,600	¥4,000	大阪そねざき	¥250,000	¥300,000	¥4,500
交 野	¥150,000	¥220,000	¥3,000	大阪住之江	¥200,000	¥340,000	¥3,600
箕 面	¥150,000	¥260,000	¥3,300	大阪住吉	¥150,000	¥280,000	¥3,600
箕面中央	¥200,000	¥276,000	¥4,500	大阪天満橋	¥200,000	¥300,000	¥4,500
守 口	¥150,000	¥280,000	¥4,000	大阪天王寺	¥200,000	¥360,000	¥4,700
寝 屋 川	¥100,000	¥290,000	¥3,000	大阪東南	¥150,000	¥120,000	¥4,500
寝屋川東	¥100,000	¥250,000	¥3,000	大阪鶴見	¥200,000	¥280,000	¥4,000
大 阪	¥100,000	¥280,000	¥4,600	大阪梅田	¥200,000	¥270,000	¥4,000
大阪阿倍野	¥150,000	¥300,000	¥3,600	大阪梅田東	¥200,000	¥300,000	¥4,300
大阪ちゃやまち	¥300,000	¥300,000	¥4,500	大阪うつぼ	¥200,000	¥342,000	¥4,000
大阪中央	¥250,000	¥300,000	¥4,000	大阪淀川	¥200,000	¥250,000	¥4,000
大阪堂島	¥200,000	¥300,000	¥4,500	千 里	¥200,000	¥240,000	¥4,500
大阪阪南	¥100,000	¥320,000	¥4,000	摂 津	¥100,000	¥250,000	¥3,500
大 阪 東	¥150,000	¥250,000	¥4,600	四 条 畷	¥100,000	¥200,000	¥3,000
大阪東淀	¥200,000	¥300,000	¥4,200	吹 田	¥150,000	¥240,000	¥3,000
大阪平野	¥200,000	¥360,000	¥4,700	吹田江坂	¥200,000	¥300,000	¥4,000
大阪本町	¥200,000	¥240,000	¥4,000	吹 田 西	¥200,000	¥300,000	¥4,000
大阪イブニング	¥150,000	¥340,000	¥4,500	高 槻	¥120,000	¥230,000	¥3,000
大 阪 城	¥200,000	¥370,000	¥4,000	高 槻 東	¥120,000	¥240,000	¥3,000
大阪城南	¥100,000	¥160,000	¥4,700	高 槻 西	¥120,000	¥280,000	¥3,000
大阪城東	¥150,000	¥280,000	¥4,500	豊 中	¥200,000	¥300,000	¥3,800
大阪柏原	¥100,000	¥280,000	¥3,000	豊 中 南	¥200,000	¥320,000	¥3,800
大 阪 北	¥150,000	¥250,000	¥4,000	豊中-大阪国際空港	¥150,000	¥300,000	¥3,000
大阪北梅田	¥300,000	¥300,000	¥4,400	豊 中 千 里	¥200,000	¥320,000	¥4,500
大阪北淀	¥200,000	¥300,000	¥4,000	八 尾	¥100,000	¥274,000	¥2,500
大阪御堂筋	¥300,000	¥300,000	¥4,800	八尾中央	¥100,000	¥300,000	¥3,000
大 阪 南	¥200,000	¥300,000	¥4,500	八 尾 東	¥100,000	¥290,000	¥2,500
大阪みなと	¥200,000	¥300,000	¥3,800				



## 1996年 7月度 会員数及び出席報告

クラブ名	期初の 会員数	7月末会員数		増減	例会数	出席率	クラブ名	期初の 会員数	7月末会員数		増減	例会数	出席率
		全員	女性						全員	女性			
大 東	68	68	0	0	5	100.00	大阪中之島	55	55	0	0	4	97.27
大 東 中 央	34	36	11	2	5	70.60	大阪難波	84	85	0	1	4	96.74
東 大 阪	83	84	0	1	5	98.70	大阪なにわ	56	56	0	0	4	97.77
東 大 阪 東	71	71	0	0	4	98.39	大阪南西	73	74	0	1	5	94.76
東 大 阪 中	51	53	0	2	5	96.50	大 阪 西	93	95	0	2	5	97.30
東 大 阪 西	62	62	0	0	5	91.94	大阪大手前	64	64	0	0	4	95.42
枚 方	56	59	0	3	5	99.26	大阪大淀	84	85	0	1	4	98.77
枚方くずは	61	61	0	0	5	98.67	大阪咲洲	34	35	1	1	5	93.51
茨 木	62	65	0	3	5	99.17	大阪西北	83	83	0	0	5	98.92
茨 木 東	53	54	3	1	4	98.58	大阪西南	117	117	10	0	5	100.00
茨 木 西	44	44	6	0	5	88.12	大阪船場	61	61	0	0	5	96.72
池 田	59	61	0	2	5	93.19	大阪心斎橋	80	79	0	-1	4	97.47
池田くれは	52	52	0	0	5	93.14	大阪城北	65	65	0	0	5	100.00
門 真	34	33	2	-1	4	95.39	大阪そねざき	65	64	52	-1	5	98.33
交 野	48	48	0	0	4	92.71	大阪住之江	50	51	0	1	5	100.00
箕 面	59	59	0	0	4	97.26	大阪住吉	81	81	3	0	4	94.64
箕面中央	52	53	0	1	4	95.27	大阪天満橋	114	114	0	0	4	95.01
守 口	93	94	4	1	5	98.46	大阪天王寺	44	44	0	0	4	88.64
寝 屋 川	57	56	0	-1	4	93.87	大阪東南	64	64	0	0	5	98.44
寝屋川東	24	24	0	0	5	94.90	大阪鶴見	49	49	0	0	5	95.78
大 阪	298	297	0	-1	4	87.63	大阪梅田	64	65	0	1	5	96.03
大阪阿倍野	64	64	3	0	5	95.47	大阪梅田東	61	61	0	0	4	96.72
大阪ちゃやまち	67	67	0	0	5	96.67	大阪うつぼ	77	77	0	0	4	95.96
大阪中央	67	67	1	0	4	100.00	大阪淀川	79	79	0	0	4	95.43
大阪堂島	60	60	0	0	5	84.00	千 里	76	76	0	0	5	95.79
大阪阪南	75	74	0	-1	5	97.75	摂 津	50	50	0	0	4	98.94
大 阪 東	139	138	0	-1	4	98.31	四 条 畷	26	26	0	0	5	89.10
大阪東淀	67	67	3	0	5	94.82	吹 田	84	84	3	0	4	99.70
大阪平野	58	58	0	0	4	99.57	吹田江坂	57	57	2	0	5	100.00
大阪本町	62	62	0	0	5	94.42	吹 田 西	63	63	0	0	4	100.00
大阪イブニング	60	59	3	-1	4	88.90	高 槻	66	70	1	4	5	97.17
大 阪 城	18	18	0	0	5	94.44	高 槻 東	56	57	0	1	4	99.50
大阪城南	83	83	0	0	4	99.70	高 槻 西	44	44	0	0	4	97.23
大阪城東	67	66	0	-1	4	99.58	豊 中	77	77	0	0	5	96.45
大阪柏原	50	52	3	2	5	97.57	豊 中 南	57	57	0	0	4	97.83
大 阪 北	182	183	0	1	5	93.00	豊中-大阪国際空港	54	53	0	-1	4	90.69
大阪北梅田	69	69	0	0	5	96.13	豊 中 千 里	50	50	3	0	5	96.00
大阪北淀	52	52	0	0	5	98.85	八 尾	81	81	0	0	5	98.61
大阪御堂筋	75	76	0	1	4	95.60	八尾中央	42	42	0	0	5	93.89
大阪南	186	190	0	4	5	90.15	八尾東	55	55	4	0	4	93.00
大阪みなと	34	35	2	1	4	91.60		0	0	0	0	0	0.00
							クラブ数	期初会員	月末会員	女性会員	増減		平均出席率
							81	5591	5619	120	28		95.7

## ガバナー事務所・編集室だより

### ■表紙について

今年度の本誌表紙では、地区内各クラブのバナーを設立年月日をおって順次紹介しております。

又、中央のロータリーマーク及びロゴに就いてはジャイRI会長が各ガバナーに宛てた手紙の中で「ガバナー・プラス」について次の様に述べられておりますのでご紹介します。

親愛なる地区ガバナー 各位：

国際ロータリーが達成した最も顕著な業績の一つは、ポリオ・プラス・プログラムであります。多くのロータリアンは、ポリオ・プラスをロータリーが成し遂げた最も偉大な業績としようとしております。

ポリオ・プラスは成功いたしました。その目標が立派に達成されたのは、世界中の子供たちが健全に成長できるようにする、という崇高な趣旨があったからであります。そして、そのキャンペーンが成功したのは、「プラス」のもつ意義が重要であったからでもあります。

この膨大なキャンペーンにて、世界中のロータリアン・ボランティアは、貴重な時間を捧げて世界中にコミュニケーションと活動力のネットワークを築き、あらゆる障害をも克服して努力されました。

私は、現ガバナーの方々とも親しくお会いして、面識を深めさせて頂きました。皆様の卓越した人格と活動力に接し、皆様を、私の「ガバナー・プラス」とお呼びするアイデアが生まれたのであります。RIのリーダーシップをなす皆様は、この名称をもって知られる特権を享受され、更に卓越した貢献をして下さるものと確信いたしております。

皆様の決意、皆様の熱意、皆様の奉仕への献身は、既に、立派に実証されております。皆様と共に力を合わせて活動することにより、一層意義ある奉仕を達成できるものと信じております。よって、新年度には、ガバナープラスの一員としてご活躍下さいますことをご期待申し上げます。

ルイス・ピセンテ・ジャイ  
1996~97年度RI会長

バナー紹介 (中央上段より時計廻りに)

クラブ名	創 立 日	96~97年度会長
吹 田RC	1958.12.18	稲本 英治
豊 中RC	1959. 6.16	橋田 進
茨 木RC	1959.12.13	岡村 末雄
大阪淀川RC	1961. 1.14	磯田 欣二
大阪住吉RC	1961. 2.14	松村 武
枚 方RC	1961. 2.28	今中 弘
守 口RC	1961. 3.20	深田 清一
八 尾RC	1961. 3.28	松本新太郎

## 計 報

中許 忠夫 会員 (大阪東RC)  
平成 8年 7月16日逝去 (享年82才)  
大正 5年10月17日生まれ  
昭和37年12月16日入会  
1987~88年度 会長  
ポール・ハリス・フェロー

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

### ■お知らせ

- 会長交替 (箕面中央RC)  
旧会長 北島清光会長 → 新会長 常俊章会長
- 会長交替 (大阪中央RC)  
旧会長 白井教雅会長 → 新会長 足立陽一会長
- クラブ事務局移転 (大阪イブニングRC)  
5F → 2Fへ移転しました。  
〒545  
大阪市阿倍野区旭町1-1-10 竹澤ビル2F

### ■訂 正

国際ロータリー主要年間行事  
家族週間

「2月3日~2月9日」を「2月9日~2月15日」  
に訂正いたします。

### ■お願い

- ガバナー事務所へのご連絡はFAXにてお願いいたします。  
早急にFAX、文書にて返信申し上げます。
- 会員数、出席報告は「ロータリーの友」への報告が18日となりますので16日午前中にお問い合わせします。
- 物故会員の連絡は速報でお願いします。  
ガバナーの弔電をお送りします。

### ■ロータリー為替レート

1ドル106円 (7月1日付)

※慎重に校正したつもりですが、万一誤字、脱字はロータリーの友情により、ご寛容の程お願いいたします。

国際ロータリー第2660地区

1996~97年度ガバナー事務所

### ■所在地

〒552 大阪市港区弁天1-2-1  
オーク1番街2311号  
TEL 06-577-2660  
FAX 06-577-1608

### ■執務時間

月~金曜日 10:00~17:00  
土曜日 10:00~12:00  
(17:00以降は留守番電話になります。)

### ■休 日

日曜日・祝祭日  
年末年始 12月28日~1月4日

# Governor's Monthly Letter

10月

Oct. 1, 1996  
No.4

ROTARY INTERNATIONAL

TO THE CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 2660



## 築け未来を 行動力と先見の眼で

1996-97年度 国際ロータリーのテーマ

国際ロータリー

会長 ルイス・ビセンテ・ジアイ

クラブ会長並びに幹事殿

国際ロータリー第2660地区

ガバナー 中川章三



今月の

メッセージ

## ガバナーのメッセージ

中川章三

◆10月は、職業奉仕・米山月間

今月は職業奉仕月間であります。職業奉仕の定義等については、先人の種々のお考えがあり、我々にとって全て示唆に富んだ有意義なものであります。私は1987年度の手続要覧の「職業によって社会に奉仕する。」という表現はまことに簡にして要を得ていると思ひ、おりにふれ噛みしめ味わいロータリアンとしての反省のよすがとしています。私なりに職業奉仕の理念を「職業は奉仕であり、奉仕が職業である。」と心得ています。職業奉仕こそロータリーの本質であるという観点に立って、皆様と共に、その実を挙げるために、一層の努力をいたす所存であります。そこで「ロータリーの綱領」「4つのテスト」あるいは「職業宣言」等を理解していただく一助として、ポール・ハリスたちがロータリークラブを結成した1905年頃のアメリカ社会を振り返ってみました。1905年(明治38年)は日露戦争講和の仲介をしたセオドア・ルーズヴェルトが第26代の大統領の職にありました。



アメリカでは、19世紀後半からの産業主義で目ざましい発明や、技術改革が産業を発展させ、株式会社も多く設立されました。鉄道、銀行、鉄鋼、石油等巨大事業に成長発展したものが増えました。1890年代の不況を脱し、新しい産業時代への転換期にさしかかっていたようであります。

当時のアメリカ社会を垣間見ますと、人口は約7600万人。金持ちのおもちゃと云われた自動車は15千台、電話は1400千台、都市交通は市街電車と馬車で、電気もごく僅かしか供給されておらず、水道も普及していませんでしたので、一般家庭には風呂も殆んどなかったようです。新聞も全国紙的なものは無く、1903年にライト兄弟が自作の飛行機で12秒間飛んだことも新聞記事によって一般に知られたのは5年も経った1908年のことでした。

当時のアメリカはまさに資本主義そのものであり、自由放任の経済はアメリカンドリームを多く生みだしました。ちなみに、1887年アメリカ、アトランタの薬剤師ジョン・S・ペンバートンが医薬品として「気分を爽快にする強壮剤」を開発し、コカ・コーラと命名しました。彼は原液を水で割るつもりでしたが行きつけのドラッグ・ストアでこの自信作を披露しているときに店員がうっかり水と間違えて備え付けのファウンテンの炭酸水で割って客に供したことから現在のコカ・コーラが誕生しました。このコカ・コーラの誕生の話は日本の清酒発見のエピソードを思い起こさせます。今日、自由の女神と共にアメリカのシンボルとなって世界を風靡しようとは当時誰が予測したでしょうか。

ジョン・D・ロックフェラーやアンドリュー・カーネギーのような富豪が出現し、中産階級も数十万人いました。そして、農地の工業地化、フロンティアの減少に加えて、毎年4~50万人の移民の流入等が貧富の差を益々拡大しました。貧困者は10,000千人とも15,000千人に達するとも云われていました。

1879年ロックフェラーの顧問弁護士ドッドが一種のトリックとも云える所謂トラストを発明しました。その後、砂糖、精肉、ゴムなど多くのトラストが出現して、横暴を極め、不公正な取引も増加しました。抗議の声が大きくなり、1890年になって「シャーマン反トラスト法」が制定されました。しかし、その後もトラストは猛威を振り、弱小業者や一般市民は苦しんでいました。1902年北部証券会社(鉄道会社のトラストを作る目的の持株会社)がシャーマン反トラスト法によって解散させられました。これを契機としてセオドア・ルーズベルトは「実業界の道徳的再生」を求め、アメリカ中に反響を呼び起しました。ルーズベルトの政策に刺激されて、元来イデオロギー嫌いで、自由放任主義であった一般人も漸く目覚め始め、個人経営者、法律家、医者、聖職者等様々な階層の人々が社会の浄化、社会倫理の改善を目指す運動を起こす機運が醸成されて来ました。このような時期にロータリークラブが誕生しました。ロータリーの理念、実践等の変遷については皆様ご承知の通りであります。

人間の明日は判りません。ただ過去を学び得るのみです。良き明日のロータリーを築くために、先人の足跡を学んで、今日の、そして未来のロータリーのために皆様と手を携えて頑張ってください。

## 職業奉仕について

パストガバナー 中野 董 夫

◆職業奉仕の質を高めることによって  
未来を築こう

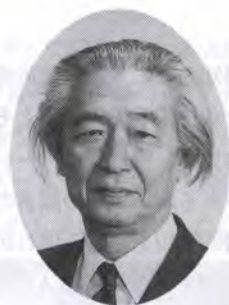
職業奉仕はロータリーの目的であると言われてしています。その根拠は「ロータリーの綱領」にあります。ただし、その日本語訳は格調が高く、私のような国語の素養のないものには一度読んだだけでは意味が飲み込めません。私の所属しているクラブの勉強家の会員が「私は入会するときからロータリーの日本語訳が嫌いだった。分かり易い文章は『四つのテスト』だけだ」とおっしゃっておられました。私も同感です。ロータリーの綱領はロータリーの手帳の表紙を開いた所に日英両文で載っておりますからご覧になって下さい。英語の単語はすべて日本の高等学校で使われているような基本的な単語ばかりです。

外国語を分かり易い日本語に翻訳する事は大変むづかしい作業ですが、私流に訳させていただくと、「ロータリーの目的は有益な企業の基礎として、サービスの理想を奨励し育成する事である」となります。すなわち職業奉仕こそがロータリーの目的であるという訳です。この一つの目的を達成するための特記事項として、この文章の続きに四つの項目が列記されています。それらを実行するときの心得として、手帳の「ロータリーの綱領」の左側に「四つのテスト」が掲載されています。

さらに国際ロータリーは、具体的な八つの項目からなる「職業宣言」を1989年に提出しました。以上述べた所によるとロータリーの奉仕の根本はロータリアンが自分の職業を通して社会に貢献することであると言えます。しかしながらロータリー・クラブは各職業に携わる人々の中から原則的に一人ずつ参加して構成されている訳ですから、各職業の知識と能力を生かして共同で行う奉仕も考える必要があります。そこで国際ロータリー、各地区、各クラブはそれぞれの段階で実行可能なプログラムを考えています。各クラブは職業奉仕委員会を活用して会員一人一人にこれらのことの理解を進める役目をもっています。

国際ロータリーが提唱しているロータリー・クラブ委員会組織案によれば職業奉仕委員会の特定分野について設置する委員会として、就職相談、職業情報、職業指導、職業活動表彰、ロータリー・ボランティアの五つがあげられていますが、これらはクラブの大きさと必要に応じて修正する事になっています。当地区では特定分野についてロータリー・ボランティア委員会が設置されています。

当地区の職業奉仕委員会とロータリー・ボランティア委員会は両委員長を始め委員各位がそれぞれの委員会を度々開き、ロータリアン個人で出来る奉仕活動、ロータリー・クラブとして出来る奉仕活動の可能性について話し合いと研究を重ねております。各ロータリー・クラブにおかれましてもそれぞれのクラブで実行された奉仕の事例や、ご提案がありましたら適当な機会に、是非地区の委員会へお知らせ下さるようお願い致します。終わりに職業奉仕月間を有意義に過ごされますことを期待申し上げます。



## 現社会を背景に 米山記念奨学会活動を考える

パストガバナー 菅 生 浩 三

◆次の世代を準備することによって  
未来を築こう

周知のとおり、産業革命以降現時に至る人間社会は、欧米主導の科学技術の中核とする生産手段の開発とその成果である経済によって領域の大半を支配され、その度合いは、質量共に日一日と進行を早め、また国際的にも急激な拡散の一途を辿りつつあるが、一部の識者の意見によれば、事態の進行は早晚行き詰り、人間社会は危機的様相を迎える恐れがあるという。科学技術の果てしない開発は、人間資質の跛行的不均衡による人間精神の自壊を齎らす。化石燃料から原子核に至るエネルギーの消費は、地球が太陽から過去に受容して物質自体に安定内蔵して来た巨大なエネルギーの集積を大量かつ一時に解放するもので、現在の生態系を地球環境の現況ともども根本的にかつ急激に破壊し去る。遺伝子に対する作為への着手は、私ども生物の安定した世代継承的な存在に引き返すことが許されない危険とはかり知れない混乱を齎らす。このような懸念が、その主な要因であるという。

そこで、事態の進行を阻止するためには、科学技術の進行に自ら自律的な制約を課することができれば最も効果的であろうが、そのような期待は絶望的であろうから、人間資質のうち科学技術の分野以外の精神的活動の分野とその活動の集積である精神文化の解析と理解を進めて活性化する以外に方途はないことに帰着する。しかも、そのような精神的活動の資質分野とその集積である精神文化は、科学技術が民族を超えた世界の共通語であるのに比して、各民族ごとに个性的かつ多様であり、その本格的な相互理解という甚だ困難な作業を通じてのみ、真の活性化と効用の実現をはかることができるものであろうから、私どもが当面している危機的事態の回避という前代未聞の課題は、事の性格上欧米の人達の努力に依存するだけでは不十分で、むしろ非欧米的な人達の自覚と努力に待つところが極めて多いというべきである。すると、私ども日本人は、近未来的に甚だデリケートで困難な立場にあるといえようが、考え方によっては、極めて重要で決定的な国際貢献の途に進むかどうかの岐路に立たされているともいえよう。

このような視点は、私どもが、わが国の国民一般としてまたわが国のロータリアンとして、世界のロータリアンだけでなく世界の人達のすべてに向けて課せられた国際的課題であろう。ロータリーのインターナショナル・サービスに掲げられる「国際間の理解と親善」は、直接には平和を目的とするものであろうが、もっと根本的に人間社会の救済自体を目的とするものであるかも知れない。すると、私どもが米山記念奨学会活動部門を保有していることは、その創設の経緯や目的がどのようなものであったかを問わず、すでに奨学生に対する経済支援の域を超え、わが国のロータリーが、その発展と活動の充実を通じて、国際社会に向けて右のような情報を発信し、提言を行い、強力かつ有効な行動を提起して行くための極めて有力な機能を保有していることを意味していることとなるわけであり、米山記念奨学会活動の将来的意義をあらためて再認識する次第である。



地区の

ひろば

## 少年少女ニコニコキャンプ報告

地区青少年活動委員長  
ニコニコキャンプ実行委員長

板垣 美一(大阪住吉)  
上山 欣秀(東大阪)

海と山とで一年毎に交互に行われる、地区青少年活動委員会主催の「少年少女ニコニコキャンプ」が、今年は山のキャンプとして大阪府豊能郡能勢町の大阪府立総合青少年野外活動センターにおいて、8月2日(金)より4日(日)の2泊3日にわたり開催されました。

思いもよらないO-157による食中毒がマスコミを賑わしている為か、10名の直前欠席があったにもかかわらず、小学5~6年の男子児童45名、女子児童39名の少年少女84名とリーダー・スタッフのローターアクト20名、現地出席ロータリアン32名の参加により実施されました。

心配された台風の影響もなく真夏の快晴の下、上六の都ホテル大阪に集合し2台のバスに分乗して野外センターに到着後、第2キャンプ場メインホールで開会式が行われ、近藤GN・松本担当PG・板垣委員長・ホストクラブ田中会長・谷川センター所長・森センター企画課長より「新しい友達を一人でも多く作り協力して規律のある思い出に残る楽しいキャンプにしよう、そしてよく手を洗ってください」等の御挨拶を戴き、第一日目のプログラムに入った。



オリエンテーション・スタッフ紹介・テント入室・グループ旗作成等の後、夕食そしてキャンプファイアー、「電気がない」と戸惑う子供もいたようだったがキャンプファイアーでゲームや歌で楽しく遊び、子供達同士の事親しくなるのも早い様子だった。



第2日目はキャンプらしくアウトドアクッキングとして、子供達自身で火を炊き野菜・豚肉などを切って、朝食のご飯・豚汁・煮ぬき卵などを慣れない手つきで7時から2時間もかかりつくっていたが、何とか朝食にありついたようで、しかも男子女子グループとも同じ時間ぐらいにでき、ホッとした次第であった。この後、スコアオリエンテーリングそして昼食・グループで相談してきめるグループインタレスタイムではアーチェリーや川遊びをえらぶグループが暑い為もあり多かった。夕食の野外パーティーでは受け持ちの屋台(スパゲティー・やきそば・チキンライス・鳥の唐揚げ・フルーツポンチ・ジュース・ポタージュ等々)の売り込み合戦が激しく子供達の豊かな個性が垣間見られ、子供達にも好評であった。夜には426ミリ天体望遠鏡で星座の観測があり、感激した様子。

3日目の午前中は、大阪府老人大学受講者のシルバーボランティアによる記念品作りで、ボランティアの方自身で用意された材料により、我々が遊んだ覚えのある素朴な懐かしい飛行機やブローチなどを、60~70才のお年寄り4人から子供達が作り方を教えてもらい、目を生き生きさせて自分のおもちゃを作っていた。ボランティアの方達もどこか楽しそうであったし、終了後のアンケートで、楽しかったプログラムのひとつにあげている子供達が意外な程多くいたことから良い世代間交流になったことと思われる。

終了式では、中川ガバナーより「ニコニコキャンプの楽しかった思い出を大切に」、板垣委員長からは「お世話になったセンターやリーダー・スタッフのお姉さんお兄さんにお礼を言いましょう、そしてロータリーのマークを覚えていてください」、谷川所長より「センターでの体験を夏休みの楽しい思い出に」等の挨拶の後、スコアオリエンテーリングの成績発表と中川ガバナーより修了証書の授与があり、再びバスに乗って都ホテル大阪に予定時間どうり帰着し解散してすべてのプログラムを無事終了致しました。

出発に際し、O-157騒動の影響が懸念されましたが、さいわい好天にも恵まれ、全日程中何事もなく全員無事でニコニコキャンプを終了することができました。これも野外センターさんの細かい配慮や協力、さらにはリーダーやスタッフとして貴重な時間を割いて協力して戴いたローターアクト等の皆さん、そしてロータリアンの皆様の御協力の賜物と、深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

## 食生活が変わる？

立命館大学政策科学部外国語常勤講師  
米山奨学生学友会(関西)  
2650 地区京都西北 RC 元奨学生

文 楚 雄

今年の夏の話はO-157大腸菌の食中毒に尽きる。テレビのニュースも新聞も毎日のように報道していた。学校のプールの使用は禁止。キャンプ活動も中止。地藏盆のメニューも大幅に減少。外食も海水浴も控え目に。子供にとっては最悪の夏休みだったろう。また野菜を造る農家も、肉や魚を売る店も、外食産業のレストランも大きな打撃を受けた。九月になってからはようやく患者数が減り、鎮静化に向かっているが、その後遺症はまだ残っている。学校給食は再開されなかったり、プールの使用禁止は解除されなかったり、また給食が再開されてもメニューを大幅に変えたりしている。生ものが一切給食のメニューから消える。家庭の食卓からも見られなくなっている。すべての物は火やお湯を通してから食べる。このような状態がそのまま続くと、日本の食生活が変わってしまうのではないと思われる。新鮮な生ものが沢山使われているのは日本料理の最大の特徴の一つであるが、この最大の特徴はO-157の原因で食卓から消えつつある。子供の時に覚えた味は体に沁み込む。生ものを食べさせなかった子供は大人になったら、生ものを嫌がることになるかも知れない。生ものにはO-157のような劇毒の菌が入っているイメージが子供の体に沁み込むかも知れない。そうすると、O-157は日本の食生活に変化を起こさせてしまうかも知れない。何と怖いO-157であろう。

しかし考えてみれば、食べ物は火や湯を通したりして殺菌効果がよければ、けっして悪いことではない。導入してもいいだろう。ご承知のように、中華料理はすべて火を通してている。

ところがこのすべてが火を通してている中華料理は最近逆に生ものを導入している。



この夏、友人の急用で四日間ほど中国に帰ったことがある。中国側はいつもの通り豪華な中華料理を出してもてなしてくれた。宴席の時のことであるが、料理が出尽くしのところに、思わぬ大きな船型の皿に氷をいっぱい載せて、その上に大きな蝦のがらと共にえびさしみが出された。それを見てびっくりした。内陸の湖南省の伝統料理にはさしみなんかあるはずがない。どうしてこんな料理まで出したのだろう。日本人のお客さんだから、わざと造ってくれたのだろうか。答えはそうではない。中国側の話によると、最近、純粋な中華料理にもえびさしみなどのような生ものが出たりする。同席の中国の人びとは美味しく食べている。これを見て、この食べ方はどこから伝わってきたかと聞いてみた。中国広東省の沿海地方の料理か日本料理から伝わってきただろうと言った。私は日本料理から伝わって行ったのではないかと推測する。どう伝わって行ったかはともあれ、純粋な内陸の中華料理にはえびさしみが出るようになったのは事実だ。これは料理の革命とでも言えるかも知れない。

美味しいもの、美味しい食べ方は国境なしだ。美味しいものはどんな国の人でも美味しく食べられる。中華料理のようにすべて火を通して殺菌効果が抜群なら、0-157食中毒を克服するために導入してもよからう。また純粋な中華料理にもえびさしみなどのような美味しい生ものを導入してもよからう。

### ロータリー青少年交換学生 募集について

地区青少年交換委員長 毛利哲三

次代を担う若人に、国境を越えて他国で生活し勉強する機会を与えることは、世界を理解し、平和と親善に役立つ為の最も有意義な奉仕活動であります。

それぞれのロータリアンが、力と知恵を出し合って、この価値ある奉仕活動に参加して下さいます様御願い申し上げます。

目下、次年度（1997年～1998年）の交換学生を下記の通り募集しております。

交換学生は、ロータリアンの子弟のみならず、親

戚や関係者の子弟、また来日学生が御世話になった学校から推薦などにより応募できます。この機会に、特にロータリアンの子弟の参加について、お勧めします。

#### 1. 留学先

別紙の予定交換地区一覧を参考にして下さい。

#### 2. 留学期間と人数

（留学には長期と短期がありますが、一般には、長期を主体としています。）

1997年1月～1998年8月の間に出発し、期間は1年間。

募集人員は、予算の都合上約15名を限度とし採用は青少年交換委員会において、決定します。

#### 3. 留学生活

ロータリークラブ会員宅で生活し、現地の高等学校に通学する。この間に語学力をつけ、その土地の人々と交わり、その生活や歴史を学ぶと共に、日本の国情を伝え、国際理解と親善に努める。

#### 4. 留学費用

留学地までの往復旅費と保険料は、本人が負担する。

彼地での生活費と教育費の全額及び少々のお小遣いは、受け入れロータリークラブ並びにホストファミリーが、負担する。

#### 5. 応募資格

1) 留学出発時、公私立高等学校1年または、2年在学中の男女生徒であること。

2) 健康で志操正しく、水準以上の学力を持ち、外国語の修得に意欲的な生徒であること。学業成績は、学年の1/3以内の者。

3) 学校長の推薦と、1か年間の休学許可が得られる生徒であること。

4) ロータリークラブの推薦が得られる生徒であること。

#### 6. 申し込み

早急に申し込んで下さい。

#### 7. 応募案内

応募者は必ず各ロータリークラブを通じて、地区青少年交換委員長まで申し込んで下さい。

関係書類を渡し、応募手続きを説明いたします。

#### 8. 学生受け入れ

原則として、派遣学生を送りだしたクラブには相手国より学生が派遣されることとなります。お問い合わせは、

地区青少年交換委員長 毛利哲三まで

TEL : 06 - 552 - 1551

## 短期交換学生募集について

地区青少年交換委員長 毛利哲三

### 予定交換地区一覧

国名	地区番号	備考
アメリカ	5100	オレゴン・ワシントン
〃	5400	アイダホ
〃	5950/5960	ミネソタ
〃	CENTRAL	ミシガン・ウェスコンシン等
〃	SOUTH CENTRAL	ミズリー・テキサス・オクラホマ等
〃	5690	カンザス
カナダ	7080	オンタリオ
〃	7040	オンタリオ・ケベック・ニューヨーク
〃	5260	カルガリー
ニュージーランド	9910	オークランド
ドイツ	1800/ 1900. 1930	全地区
オーストリア	1910, 1920	
フランス	1720	中西部
ブラジル		各地
ロシア	5010	ロシア・アラスカ
オランダ	MULTI	各地
フィンランド	MULTI	
アルゼンチン	4810/4830	コルドバ

この制度は休暇を利用して、互いに相手国を訪問、異文化を体験することによって、国際理解と認識を深めさせる交換制度です。

長期交換学生制度では、約一年間にわたり、学生は指定された学校に通学しなければなりません。すなわち、勉学を中心とした「相互留学プログラム」です。それに対して、この短期交換は、学生達の休暇を利用して、相互に相手国を訪問し、見聞を広めながら楽しく休暇を過ごすことに重点が置かれた「相互訪問プログラム」です。

近年、当地区が主に行っているイタリアとの短期交換について説明しますと、まず、七月上旬にイタリアより学生が来日して、交換相手の派遣学生宅に約一ヶ月間滞在します。その間に、派遣学生と生活を共にして遊んだり、旅行をして日本の見聞を広めてもらいます。そして八月上旬、イタリア学生が帰国する時に派遣学生は同行して、今度はイタリア学生宅に約一ヶ月滞在して、交友や旅行を通じて見聞を広めて、八月末に帰国します。

全ての短期交換が、このイタリアの例と同じとは言えませんが、この例でお判りのように、短期交換プログラムは「ファミリー対ファミリーの交換プログラム」とも言えます。

#### 短期交換学生の募集要項

1. 予定交換国：イタリア
2. 交換時期：1997年7月～8月
3. 募集開始：1997年1月  
(興味ある方はそれ以前でも申し出可能)
4. 交換人数：約10名
5. 応募資格：高校生(大学生も可能)  
☆初歩的な英会話ができること  
☆家庭が来日学生のホストファミリーになれること
6. 応募要領：応募者は必ず、各ロータリークラブを通じて、地区青少年交換委員会担当委員に申し込んで下さい。  
担当委員：近藤真道  
(電話：0726 - 88 - 0788)

クラブの

ひろば

## クラブ会長便り

### ◆会員の増強と親睦、団結を一層強化

中 一 皓 (枚方-くずは)

創立から23年目を迎えて、20名のチャーターメンバーも、残りわずか3人となった。毎年、会員を純増して現在61名となっている。1974年5月30日の創立以来、使用していた例会場も、会員数が60名を越えると手狭で、数年前から例会場探しに頭を痛めていたが、大阪のベッドタウン的色彩の濃い樟葉近辺はシティホテルや大型レストランがなく、途方にくれていたところ、この度、やっとのことで広い会場に移転することが決まった。これで、RIのターゲットの一つである【会員の増強】も無理なく遂行出来ると喜んでいる。今年は頑張って20%程度の増強をしたいと思っている。

クラブの歴史をひもといてみると社会奉仕の継続事業としては重度身体障害者『わらしべ学園』を育てる会には毎年物心両面の支援、日本に最初に文字を伝えたとされている『王仁博士』のお墓の案内板や顕彰碑と定例の清掃、地元の『枚方まつり』の協賛、北河内青少年柔道大会の協賛、地元ボーイスカウトの支援など、最近は大阪車椅子テニス大会の協賛も始まった。国際奉仕では、10余年に亘って青少年交換をクラブを挙げて継続している。

樟葉と云えば、今からさかのぼること約1500年前の西暦507年に、継体天皇が大伴金村の尽力でこの地に皇居を定め、26代天皇に即位されたところ。当地に住んでいても、奈良、飛鳥時代以前のことなので知っている人も少ないようだ。そこで、私たち『枚方-くずはロータリークラブ』の20周年記念事業として、京阪樟葉駅前に壊れていた噴水を市民からのアイディアも取り入れて『樟葉宮之滝』なる噴水を製作したところ、地域社会の皆さんの憩いの

場所として大変喜ばれている。広報にも大いに役立っているようだ。

例会場が新しく、広くなったのを期に、会員の増強と共に親睦、団結を一層強化して、未来に向かって先見の眼で新規奉仕活動の開拓と実行に尽力し、地域社会への奉仕と共に国際的な活動にも力を注ぎたい。

### ◆さんぜんと輝く大阪城クラブに

加 藤 勉 (大阪城)

2660地区最小人数のクラブに果たしてロータリーのクラブとして、又ロータリアンとして何が出来るのか、常に自問自答しています。結論はまだ得ていませんが、とにかく志を同じくする友人を一人でも多く例会に誘い、懇親の中でロータリーの理想、哲学に関心をもって戴き、共に奉仕の理想を悟り、実践して行く中で真の友情を育てる同志を得たいと考えます。

初代、八代会長を経て、とうとう十代目の会長も引受けざるを得なくなりました。創立当初は順風満帆とはいえませんが25名より30名とたちまちのうちに素晴らしい同志の人を得、増強出来ましたのに、どうした「はずみ」かガタガタと退会者が相次ぎ気が付けば実質12名にまで減員しておりました。「大阪城」という素晴らしいネーミングを持つロータリークラブを消滅させるのは期待をもって戴いた先輩たち、又同志の会員達に顔向けがなりません。8年度、9年度の外部経済事情はバブルのはじけと共に本当にロータリアンとして語り合える友を無くし、又友の支えとなり得ない力のなさを痛感させられました。しかし乍ら実質12名の友達は必死に頑張ってくれました。今年度初例会に一名被推薦者を得まし

た。素晴らしい時宜を得た友です。10年度に向って大きく一步を踏み出した証明と思います。

10年目のクラブ計画と目標は、何分にも少人数のため、たいした事は出来ませんが、前年度理事会決定を尊重し、10周年記念委員会の案を中心に、

1. 一にも二にも会員増強
2. 平成の大阪城大改修に協力
3. 国際交流センター学生によるスピーチコンテスト
4. 10年記録誌のまとめ
5. 地区行事の参加

山椒は小粒でもピリリと辛いスパイスのきいたワーキングを実現してみたいと考えています。会員増強は勿論、創立当初の25名であり、30名の昔に戻すことです。いろいろの事業はメンバーをそろえつつ諸君と再議を重ねながら前へ進めたいと考えます。

未来は遠いものではなく、今つくるものだそうです。会員諸君の一層の友情と厚意によってさんぜんと輝く大阪城クラブにしたいと願っております。

#### ◆我がクラブの青少年奉仕

西尾 寛一 (大阪柏原)

我がクラブは、創立27年目、会員数52名で内21名が入会4年未満という古くて若いクラブといえます。

柏原市は、大阪府の東南端に位置する人口7万数千人の小都市で、我がクラブは柏原市のみをテリトリーとするため、メンバーも大半が柏原市に在住しております。従って、メンバーは相互にロータリアンとなる以前よりの知り合いが多く、地域に密着した奉仕活動が行なえる状況にあります。

特筆すべき奉仕活動は、青少年奉仕であります。柏原市内には、何らかの理由により両親と共に住めない少年少女を預かっている施設が3ヶ所あり、当クラブでは過去20年に亘り、これら施設の子供達に対する奉仕を行なっております。

創立間もなく、メンバーも少なく、予算も少ない

頃にはメンバーは勿論、メンバーの夫人方も総動員で子供達の食事をつくり、近くの遊園地で一日遊ぶことから、この年一回の行事は始まりました。

昨年度は、初めての試みとして奈良県立野外活動センターにて、一泊二日のキャンプを行ないました。小学生から高校生まで約120人を招待し、ロータリアン、施設の先生方、子供達はこのキャンプを通じ、互いに良く理解し合ったと思います。あるメンバーは、その後施設の子供の一日里親になりました。クラブがメンバーに、奉仕の機会を提供した良きサンプルと云えましょう。

本年度も、青少年活動委員会では、市内3施設の子供達を一日遊園地に招待する計画を建てており、この意義ある活動を長く続けてゆきたいと考えております。

#### ◆若さを売り物に

東 芳 機 (大阪御堂筋)

私たちの大阪御堂筋ロータリークラブも、大阪南ロータリークラブをスポンサークラブとして1993年1月28日に創立して、はや3年半を経過いたしました。

当初「手作りクラブ」を合言葉にスタートした43名の会員数も現在では75名と、数の上では中堅クラブに比肩するまでに成長しております。

「石のうえにも3年」という諺がありますが、この節目となる時期に会長の大任をお引受した私は今、大きな責任をひしひしと感じております。

御堂筋ロータリークラブはその特色である若さ(平均年令49才)を売り物に、ロータリーの目的であります奉仕の「理念と実践」を展開してまいりますが、新生クラブの故まだまだクラブの内部管理の充実が必要ではないかと考えております。

この一年大阪御堂筋クラブは、これまでの3年間の実績の上になたて、更に一步でも前進して参りたいと思いますので、皆様の一層のご指導を賜わりますようお願い申し上げます。

ロータリー

情報

## 時代に即応する奉仕

地区職業奉仕委員長

久我三郎

バブル経済がはじけて社会不安や経済不安、さらに政治の不安が日本をおおっています。日本だけは別世界、即ち一国平和、一国安全主義が崩れて、我が国も諸外国と同様、色々な問題を抱える国となってまいりました。

高齢者ばかりか新卒者、とりわけ女子新卒者の就職難、更には外国人労働者雇用環境の変化等大きな問題が山積みしていますが、この様な変化の中でロータリーの職業奉仕も少々視点をかえて時代に即応した活動が求められているのではないのでしょうか。職場や工場等事業所見学、優良社員や伝統工芸技能者の表彰等職業奉仕として大切なことではありません。

しかしながら日本の国が大きく変化する中で少し外に目を向けてRIが活動している奉仕の事例、即ち職業相談、職業情報そして職業指導について事例の研究をし、2660地区の職業奉仕活動に新しい流れを模索したいと考えます。

- 新卒者、特に女子新卒の雇用促進の為に会員の職業経験を活かす
- 定年退職者が活発な活動が続けられるよう努力する
- 外国人労働者に対する職業相談や指導の場を提供する
- 職業倫理向上の為に討論会やセミナーを開催する等々

以上の様な活動は諸外国では既に広く行われていますが、日本では、特に私の2660地区では殆ど活動事例がありません。難しいことではありますが四つのテストや職業宣言を改めて熟読し職業奉仕の視点を少々かえて活動する時代が到来していると思われ

## 推奨クラブ細則の一部改正

地区規定・情報委員長

津江孝夫

1996年6月のRI理事会において、推奨クラブ細則の一部が別記のように改正されました。

推奨クラブ細則第8条「委員会の任務」[第1節・J]  
ロータリー情報委員会

現 行
この委員会は(1)会員候補者にロータリークラブ会員の特典と責務に関する情報を提供し、(2)会員、特に新会員に、会員の特典と責務に関する適切な理解を与え、(3)会員にロータリーその歴史、綱領、規模、活動に関する情報を提供し、(4)会員にRIの管理運営の動向についての情報を提供する方策を考察し、これを実施するものとする。



改 正
この委員会は、会員候補者にロータリークラブ会員の特典と責務に関する情報を提供し、 <u>会員にあらゆるレベルのロータリーの歴史、綱領、活動に関する情報を提供し、入会してから最初の一年間、新会員のオリエンテーションを監督するものとする。</u>

第11条会員選挙の方法(すべての会員身分について)  
第6節

現 行
このような選挙後に、クラブ会長は、当該会員の入会式とオリエンテーションを行い、クラブ幹事は当該会員に対して会員証を発行し、その決定をRIに報告しなければならない。



改 正
このような選挙後に、クラブ会長は、当該会員の入会式を行い、クラブ幹事は当該会員に対して会員証を発行し、その決定をRIに報告しなければならない。 <u>ロータリー情報委員会は、入会式で新会員に贈呈する適切な資料を提供し、当該新会員がクラブに溶けこめるよう援助することを担当する会員を1名指名するものとする。</u>

上記改正のうち第11条6節の文中、入会式で新会員に贈呈する適切な資料は、「国際ロータリー出版物日本語版」の注文用紙を、下記宛名に求められまして、その中より適宜お選びください。

国際ロータリー日本サービス・センター/資料室

〒160 東京都新宿区新宿1丁目36番12号

サンカテリーナ1階

☎ 03-3355-5391 Fax 03-3226-4606

# BUILD THE FUTURE WITH ACTION AND VISION

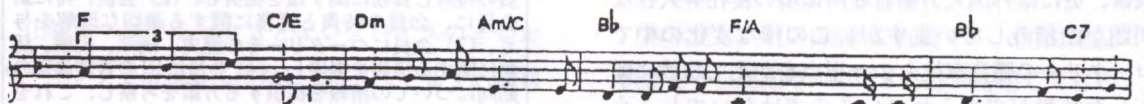
## 1996-97 Presidential Song

Words and Music by: Celia Giay

Arranged by: Paul Bordeleau



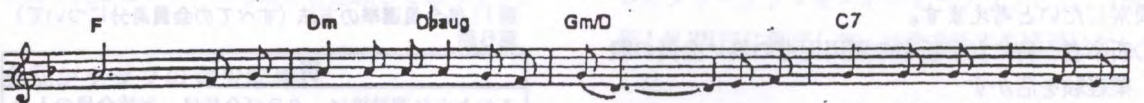
The fu - ture is here It is in our hands Let's build it to - day to - mor - row is too late, We'll thoughts go to those Who need us so much Friends it's our mis - sion To give all that we can Let's



reach what we dream All that we think, By work - ing to - ge - ther, be good an - ces - sors Pay - ing our debts, By build - ing a fu - ture, Join - ing hands in RO-TA



RY. Build the fu - ture with ac - tion and vi - sion \_\_\_\_\_ for the new ge - ne - ra - tions to



come Let them know that we care and we serve \_\_\_\_\_ with our heads, with our hands and our



hearts. Build the fu - ture with ac - tion and vi - sion \_\_\_\_\_ give the child - ren the chance to \_\_\_\_\_



live in a world with - out tears, with - out fears \_\_\_\_\_ in a world full of love, hope and peace. in a



world full of love, hope and peace. 2. Our peace. In a world full of love, hope and peace.

# 築け未来を 行動力と先見の眼で

1996~1997年度会長の歌

作詞作曲 セリア・ジアイ  
編曲 ポール・ボーダラー  
訳詞 佐藤千壽

① 未来はここに我が手のうち いま築こう明日では遅い

夢はかなうぞ思いのすべて 力あわせ手に手ロータリー

Build the future with action and vision  
(築け未来を…行動・先見)

続く世代に 教えよ気配り奉仕

身も心も尽くし

Build the future with action and vision  
(築け未来を…行動・先見)

守れ子供ら 悲しみ怖れのない世界

愛と希望と平和 愛と希望と平和

② 思いは助け求める人 これぞ使命与えよすべて

先立つ者は負い目を返し 築け未来手に手ロータリー

Build the future with action and vision  
(築け未来を…行動・先見)

続く世代に 教えよ気配り奉仕

身も心も尽くし

Build the future with action and vision  
(築け未来を…行動・先見)

守れ子供ら 悲しみ怖れのない世界

愛と希望と平和 愛と希望と平和

※ 左の譜面は、伴奏部分を省略させて頂いております。

## 英語版 友 購読のお願い

ロータリー友地区委員 上 敏 郎

友、英語版は1975年から発行され、日本および日本のロータリークラブの正しい姿を全世界の人々に知っていただくことを編集方針の一つとして、「友」を中心に主にロータリー関係の中から海外向けに相応しい記事を選んで翻訳、掲載されています。留学生や海外姉妹クラブへ定期的に贈るなど様々な活用がなされておりますが、今一つ理解を得られていないような感じもいたします。

冬号・春号年二回発行で、各号一部500円です。

各号にはグリーティングカードもついており、クリスマスカードとしても利用できます。

全会員が一度手にとっていただき、ご活用願えれば誠に幸です。

## 文庫通信 (第108号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料(貸出可)など、1万7千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

## ☆日本のロータリアンによる一般著書 その1☆

- |                 |                       |                            |
|-----------------|-----------------------|----------------------------|
| ◎「幕末西洋文化と沼津兵学校」 | 米山梅吉 1935年 162頁       | 【申込先】ロータリー文庫(コピー)          |
| ◎「常識開門」         | 米山梅吉 1937年 204頁       | 【申込先】ロータリー文庫(コピー)          |
| ◎「現代人と職業」       | 木本茂三郎 1958年 136頁      | 【申込先】ロータリー文庫(コピー)          |
| ◎「米山梅吉選集」       | 米山梅吉先生伝記刊行会編 1960年 2冊 | 【申込先】ロータリー文庫(コピー)          |
| ◎「一生ヲ貴ク楽シク」     | 星野行則 1961年 72頁        | 【申込先】ロータリー文庫(コピー)          |
| ◎「心に刻まれた人びと」    | 古垣鐵郎 1968年 301頁       | 【申込先】ロータリー文庫(コピー)          |
| ◎「音楽医者放談」       | 穴澤養一 1969年 259頁       | 【申込先】穴澤養一 TEL(0242)22-4024 |
| ◎「茶の心」          | 千 宗易 1971年 222頁       | 【申込先】ロータリー文庫(コピー)          |
| ◎「青年に期待する」      | 佐藤千壽 1971年 163頁       | 【申込先】ロータリー文庫(コピー)          |

## ロータリー文庫

〒105 東京都港区芝公園2-6-3 abc館7階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506  
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日



## 米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。

金	子	泰	輔	東	大	東	RC
水	谷		弘	東	大	東	RC
紅	露	政	利	寝	屋	川	RC
中		眞	一	大	阪	東	淀
妙	中	幹	男	大	阪	城	RC
辻		信	次	大	阪	北	淀
赤	坂	登	臣	大	阪	南	西
中	山	治	尚	大	阪	南	西
橋	本	尚	三	大	阪	大	淀
※	牧	野	英	大	阪	大	淀
岡	本	政	和	大	阪	大	淀
森	本	隆	子	大	阪	そ	ね
寺	本	美	津	大	阪	そ	ね
早	原	和	一	大	阪	住	吉
代	田	隆	一	大	阪	住	吉
西	田	義	治	大	阪	天	満
安	田	三	朗	大	阪	天	満
足	立	三	朗	大	阪	天	満
寺	杉	伊	左	大	阪	天	満
※	安	田	嘉	東	大	阪	RC
小	寺	恒	男	大	阪	阿	倍
酒	井	泰	男	大	阪	阿	倍

※印 = 2回以上

## 米山功労法人

ミヤコ(株) 大阪天満橋 RC

## 米山ファンドフェロー

次の方たちにファンドフェローの称号が贈られました。

遠	藤	浩	大	阪	中	央	RC
清	水	安	大	阪	中	央	RC
河	隅	泰	大	阪	阪	南	RC
大	野	定	大	阪	阪	南	RC
足	賀	博	大	阪	東	淀	RC
伊	賀	修	大	阪	東	淀	RC
石	田	秀	大	阪	東	淀	RC
森	洲	國	大	阪	東	淀	RC
長	洲	弘	大	阪	東	淀	RC
上	野	也	大	阪	中	之	島
丸	山	良	大	阪	大	淀	RC
森	山	廣	大	阪	大	淀	RC
内	山	雅	大	阪	大	淀	RC
村	上	憲	大	阪	住	吉	RC
下	川	一	大	阪	住	吉	RC
瀧	口	淑	大	阪	住	吉	RC
永	江	利	大	阪	住	吉	RC
山	田	幸	大	阪	天	王	寺
関	英	男	東	大	阪	RC	
里	見	博	東	大	阪	RC	
岡	本	長	東	大	阪	西	RC
余	田	昌	東	大	阪	西	RC
三	栖	昭	大	阪	阿	倍	野
森	高	哲	大	阪	阿	倍	野
高	浦	人	大	阪	阿	倍	野
殿	野	三	大	阪	阿	倍	野
	浦	嘉	大	阪	城	東	RC



## 第2660地区 財団法人ロータリー米山記念奨学会

クラブ名	1995年7月～1996年6月 期間入金分			年 間 一名当り	過 去 累 計 分		
	普通寄付金	特別寄付金	合 計		普通寄付金	特別寄付金	合 計
大 東	333,000	1,070,000	1,403,000	5,000	5,611,000	19,302,079	24,913,079
東 大 阪	422,500	1,810,000	2,232,500	5,000	7,826,400	30,421,170	38,247,570
東 大 阪 東	483,000	1,467,430	1,950,430	7,000	5,934,500	19,847,010	25,781,510
東 大 阪 中	257,500	2,000,000	2,257,500	5,000	5,258,250	18,856,080	24,114,330
東 大 阪 西	300,000	1,150,000	1,450,000	5,000	1,986,000	13,122,140	15,108,140
枚 方	360,000	1,150,000	1,510,000	6,000	6,783,450	13,085,360	19,868,810
枚方くずは	357,000	520,000	877,000	6,000	4,213,000	8,710,650	12,923,650
茨 木	620,000	1,080,000	1,700,000	10,000	7,918,250	14,915,435	22,833,685
茨 木 東	272,500	690,000	962,500	5,000	4,308,500	11,849,500	16,158,000
茨 木 西	217,500	960,000	1,177,500	5,000	400,000	2,040,000	2,440,000
池 田	420,000	582,500	1,002,500	7,000	6,774,100	21,319,293	28,093,393
池田くれは	242,500	10,000	252,500	5,000	2,212,000	12,084,500	14,296,500
門 真	201,500	10,000	211,500	6,500	2,034,600	2,471,210	4,505,810
交 野	303,000	1,040,000	1,343,000	6,000	2,792,000	9,370,860	12,162,860
箕 面	270,000	1,617,700	1,887,700	4,500	5,569,550	14,074,770	19,644,320
箕面中央	280,000	420,000	700,000	5,000	3,208,000	11,283,070	14,491,070
守 口	531,000	600,000	1,131,000	6,000	9,183,800	22,925,140	32,108,940
寝 屋 川	354,000	329,000	683,000	6,000	5,185,200	16,248,570	21,433,770
寝屋川東	0	300,000	300,000	0	0	300,000	300,000
大 阪	1,515,000	4,707,000	6,222,000	5,000	23,241,500	41,126,600	64,368,100
大阪阿倍野	327,500	1,340,000	1,667,500	5,000	4,211,500	15,643,550	19,855,050
大阪ちゃやまち	325,000	2,174,500	2,499,500	5,000	1,435,500	6,269,000	7,704,500
大阪中央	310,000	1,980,000	2,290,000	5,000	2,709,000	17,054,683	19,763,683
大阪堂島	224,000	1,746,000	1,970,000	4,000	2,046,000	17,308,500	19,354,500
大阪阪南	596,000	760,000	1,356,000	8,000	10,137,100	17,838,430	27,975,530
大 阪 東	894,000	5,910,000	6,804,000	6,000	12,364,000	40,162,656	52,526,656
大阪東淀	322,500	1,340,870	1,663,370	5,000	4,438,500	21,416,014	25,854,514
大阪平野	290,000	1,240,000	1,530,000	5,000	3,681,500	15,528,290	19,209,790
大阪本町	258,000	1,890,000	2,148,000	4,000	1,223,500	12,600,000	13,823,500
大阪イブニング	255,000	2,530,000	2,785,000	5,000	2,228,500	12,350,000	14,578,500
大 阪 城	82,500	300,000	382,500	5,000	625,500	1,659,092	2,284,592
大阪城南	415,000	1,200,000	1,615,000	5,000	6,144,050	23,283,000	29,427,050
大阪城東	315,000	1,675,000	1,990,000	5,000	5,633,250	24,748,432	30,381,682
大阪柏原	272,500	1,740,000	2,012,500	5,000	3,401,500	15,495,140	18,896,640
大 阪 北	877,500	2,500,000	3,377,500	5,000	17,611,000	31,980,280	49,591,280
大阪北梅田	352,500	2,440,000	2,792,500	5,000	1,527,000	9,940,000	11,467,000
大阪北淀	309,000	0	309,000	6,000	3,088,000	8,601,574	11,689,574
大阪御堂筋	335,000	1,300,000	1,635,000	5,000	900,000	3,975,000	4,875,000
大 阪 南	1,128,000	2,894,000	4,022,000	6,000	16,001,000	45,094,930	61,095,930
大阪みなと	170,000	555,000	725,000	5,000	2,275,000	7,147,930	9,422,930

# 寄付金納入明細書

1996年6月30日現在 (単価: 円)

クラブ名	1995年7月～1996年6月		期間入金分	年 間 一名当り	過 去 累 計 分		
	普通寄付金	特別寄付金	合 計		普通寄付金	特別寄付金	合 計
大阪中之島	565,000	930,000	1,495,000	10,000	1,731,000	3,650,000	5,381,000
大阪難波	510,000	1,000,000	1,510,000	6,000	8,935,500	39,661,740	48,597,240
大阪なにわ	333,000	870,000	1,203,000	6,000	3,953,000	10,550,000	14,503,000
大阪南西	300,000	1,500,000	1,800,000	4,000	4,322,000	21,919,820	26,241,820
大阪西	492,500	1,510,000	2,002,500	5,000	9,844,100	29,608,840	39,452,940
大阪大手前	387,000	1,320,000	1,707,000	6,000	3,789,000	13,146,070	16,935,070
大阪大淀	382,500	1,140,000	1,522,500	5,000	5,412,500	22,130,404	27,542,904
大阪咲洲	0	300,000	300,000	0	0	300,000	300,000
大阪西北	412,500	1,680,000	2,092,500	5,000	5,971,250	24,864,620	30,835,870
大阪西南	582,500	2,385,000	2,967,500	5,000	8,063,800	45,339,430	53,403,230
大阪船場	345,000	1,250,000	1,595,000	6,000	2,340,000	7,789,000	10,129,000
大阪心斎橋	390,000	1,179,000	1,569,000	5,000	5,706,500	18,246,500	23,953,000
大阪城北	384,000	900,000	1,284,000	6,000	4,200,000	12,378,292	16,578,292
大阪そねざき	325,000	300,000	625,000	5,000	600,000	660,000	1,260,000
大阪住之江	220,000	570,000	790,000	5,000	5,072,000	15,623,930	20,695,930
大阪住吉	501,000	1,760,000	2,261,000	6,000	8,221,100	17,199,640	25,420,740
大阪天満橋	532,500	1,610,000	2,142,500	5,000	7,835,200	25,085,530	32,920,730
大阪天王寺	276,000	1,320,000	1,596,000	6,000	2,082,000	10,825,000	12,907,000
大阪東南	310,000	1,130,000	1,440,000	5,000	2,613,250	9,602,000	12,215,250
大阪鶴見	227,500	1,095,000	1,322,500	5,000	2,307,500	12,452,140	14,759,640
大阪梅田	312,500	1,148,714	1,461,214	5,000	5,374,500	17,551,420	22,925,920
大阪梅田東	290,000	520,000	810,000	5,000	2,136,500	5,640,000	7,776,500
大阪うつぼ	370,000	1,470,000	1,840,000	5,000	3,601,500	32,738,220	36,339,720
大阪淀川	326,000	1,689,000	2,015,000	4,000	7,251,200	18,949,676	26,200,876
千里	388,000	1,130,000	1,518,000	5,000	5,013,000	19,888,290	24,901,290
摂津	227,250	130,000	357,250	4,500	3,038,000	9,039,770	12,077,770
四条畷	96,000	150,000	246,000	4,000	1,355,750	5,637,500	6,993,250
吹田	360,000	2,650,000	3,010,000	5,000	7,236,250	28,711,060	35,947,310
吹田江坂	275,000	1,490,000	1,765,000	5,000	1,353,500	8,820,000	10,173,500
吹田西	310,000	1,865,000	2,175,000	5,000	3,327,000	18,709,580	22,036,580
高槻	493,500	1,106,000	1,599,500	7,000	6,402,650	10,426,726	16,829,376
高槻東	280,000	600,000	880,000	5,000	4,058,000	12,841,070	16,899,070
高槻西	202,500	660,000	862,500	5,000	2,137,500	2,505,000	4,642,500
豊中	407,000	1,310,000	1,717,000	5,500	7,938,350	16,881,342	24,819,692
豊中南	327,250	1,538,000	1,865,250	5,500	6,492,010	22,409,560	28,901,570
豊中-大阪国際空港	412,000	990,000	1,402,000	8,000	7,175,750	19,485,290	26,661,040
豊中千里	210,000	450,000	660,000	5,000	1,952,500	3,350,000	5,302,500
八尾	405,000	2,330,000	2,735,000	5,000	7,685,200	27,291,080	34,976,280
八尾中央	235,000	1,140,000	1,375,000	5,000	3,025,000	16,064,640	19,089,640
八尾東	285,000	725,000	1,010,000	5,000	4,889,750	15,996,015	20,885,765
その他	0	0	0	0	0	1,122,163	1,122,163
地区合計	29,487,000	103,869,714	133,356,714	—	396,565,110	1,306,541,296	1,703,106,406

財団法人ロータリー米山記念奨学会  
寄付金納入明細総合表

1996年6月30日現在 (単価: 円)

地区	1995年7月~1996年6月 期間入金分			会員数 (1月1日)	一人当り 平均額	過去累計分		
	普通寄付金	特別寄付金	合計			普通寄付金	特別寄付金	合計
2500	6,758,950	11,659,000	18,417,950	3,362	5,478	127,274,435	133,897,891	261,172,326
2510	12,598,000	30,669,740	43,267,740	4,261	10,154	185,695,900	232,535,824	418,231,724
2520	5,061,250	4,237,023	9,298,273	1,946	4,778	79,352,835	35,907,918	115,260,753
2810	7,536,250	16,779,086	24,315,336	2,037	11,936	93,923,362	126,661,817	220,585,179
2530	11,041,500	26,624,809	37,666,309	3,203	11,759	124,656,550	150,604,239	275,260,789
2800	10,868,000	20,527,185	31,395,185	2,430	12,919	87,517,300	84,394,118	171,911,418
2540	4,324,750	8,209,082	12,533,832	1,843	6,800	85,828,250	72,532,143	158,360,393
2830	3,829,000	8,882,800	12,711,800	1,736	7,322	77,744,685	78,221,062	155,965,747
2550	8,774,500	45,351,840	54,126,340	2,634	20,549	134,515,850	386,291,557	520,807,407
2820	11,574,000	53,014,847	64,588,847	2,924	22,089	142,214,350	580,617,922	722,832,272
2560	17,188,500	75,914,112	93,102,612	5,644	16,495	278,488,703	543,098,466	821,587,169
2570	11,712,000	34,501,512	46,213,512	2,882	16,035	155,638,025	331,464,829	487,102,854
2770	16,388,000	78,875,000	95,263,000	3,951	24,111	176,606,830	732,298,534	908,905,364
2580	23,279,200	48,971,500	72,250,700	4,795	15,067	329,763,753	856,236,620	1,186,000,373
2750	25,863,560	98,425,773	124,289,333	5,738	21,660	326,726,510	1,141,072,981	1,467,799,491
2590	18,076,000	69,940,180	88,016,180	3,179	27,686	193,500,000	698,284,720	891,784,720
2780	14,048,150	61,852,159	75,900,309	3,530	21,501	194,912,650	701,890,251	896,802,901
2790	18,477,500	38,009,799	56,487,299	4,350	12,985	231,146,320	520,642,672	751,788,992
2600	13,752,400	52,074,930	65,827,330	3,235	20,348	137,256,440	456,532,634	593,789,074
2760	20,710,500	73,298,605	94,009,105	6,204	15,152	279,134,350	823,488,948	1,102,623,298
2610	7,838,500	27,472,500	35,311,000	3,219	10,969	131,199,320	351,335,199	482,534,519
2620	19,261,250	33,149,080	52,410,330	4,626	11,329	255,255,750	377,844,462	633,100,212
2630	15,771,500	58,513,375	74,284,875	5,034	14,756	214,924,215	622,212,024	837,136,239
2650	32,300,500	150,323,604	182,624,104	6,721	27,172	427,070,845	1,658,171,672	2,085,242,517
2640	23,280,500	72,826,200	96,106,700	3,821	25,152	330,718,850	862,449,955	1,193,168,805
2660	29,487,000	103,869,714	133,356,714	5,562	23,976	396,565,110	1,306,541,296	1,703,106,406
2680	17,610,500	51,500,190	69,110,690	4,191	16,490	225,846,160	442,046,911	667,893,071
2670	11,621,000	33,608,148	45,229,148	3,910	11,567	179,660,200	307,047,795	486,707,995
2690	17,889,450	34,269,517	52,158,967	4,277	12,195	205,741,800	395,552,714	601,294,514
2710	15,808,470	50,891,889	66,700,359	4,224	15,790	185,382,090	418,963,580	604,345,670
2700	16,816,800	34,136,900	50,953,700	3,994	12,757	211,841,100	339,162,826	551,003,926
2740	9,513,250	25,714,079	35,227,329	3,070	11,474	120,882,840	286,944,737	407,827,577
2720	12,243,500	16,997,510	29,241,010	3,378	8,656	150,160,920	211,980,935	362,141,855
2730	7,598,750	8,301,986	15,900,736	3,240	4,907	115,042,724	95,155,694	210,198,418
その他	0	1,000,000	1,000,000	0	0	0	14,361,972	14,361,972
合計	498,902,980	1,560,393,674	2,059,296,654	129,151	15,944	6,592,189,022	16,376,446,918	22,968,635,940

注: 1. 会員数は1996年1月1日現在 (各地区ガバナー月信より)

2. その他欄内訳 国際ロータリー東京大会賛助剰余金 10,379,693・ロータリー日本50年史委員会 1,000,000・日韓親善会議に於ける韓国より個人寄付 300,000・トロント大会朝食会委員会 97,230・ウイリアム・R. ロビンス R.I.元会長 110,495・台北士林扶輪社 300,000・台北大同扶輪社 350,000・R.I.D3650直前総裁 朴昌源 300,000・台北東海扶輪社 496,000・その他 28,554

3. (半)は半期分、返は返金、振は振替。

## 1996年 8月度 会員数及び出席報告

クラブ名	期初の 会員数	8月末会員数		増減	例会数	出席率	クラブ名	期初の 会員数	8月末会員数		増減	例会数	出席率
		全員	女性						全員	女性			
大 東	68	68	0	0	3	100.00	大阪中之島	55	55	0	0	4	95.91
大 東 中 央	34	36	11	2	3	66.70	大阪難波	84	84	0	0	4	96.16
東 大 阪	83	84	0	1	3	99.46	大阪なにわ	56	57	0	1	4	96.90
東 大 阪 東	71	70	0	-1	4	96.67	大阪南西	73	73	0	0	3	95.83
東 大 阪 中	51	55	0	4	3	96.41	大 阪 西	93	94	0	1	3	98.50
東 大 阪 西	62	62	0	0	4	93.55	大阪大手前	64	64	0	0	4	95.91
枚 方	56	59	0	3	3	97.53	大阪大淀	84	85	0	1	4	96.27
枚方くずは	61	61	0	0	3	98.25	大阪咲洲	34	36	2	2	3	95.37
茨 木	62	65	0	3	3	100.00	大阪西北	83	82	0	-1	3	99.09
茨 木 東	53	54	3	1	4	97.64	大阪西南	117	116	10	-1	3	100.00
茨 木 西	44	45	6	1	3	88.00	大阪船場	61	63	0	2	3	96.30
池 田	59	61	0	2	3	93.71	大阪心斎橋	80	80	0	0	4	98.21
池田くれは	52	52	0	0	3	87.71	大阪城北	65	65	0	0	3	100.00
門 真	31	34	2	3	4	92.65	大阪そねざき	65	65	52	0	3	98.95
交 野	48	48	0	0	4	92.19	大阪住之江	50	51	0	1	4	98.96
箕 面	59	58	0	-1	4	94.78	大阪住吉	81	81	3	0	4	93.54
箕面中央	52	53	0	1	4	93.86	大阪天満橋	114	114	0	0	4	95.15
守 口	93	94	4	1	3	98.16	大阪天王寺	44	44	0	0	4	93.18
寝 屋 川	57	56	0	-1	4	92.31	大阪東南	64	64	0	0	3	98.44
寝屋川東	24	25	0	1	3	90.50	大阪鶴見	49	49	0	0	3	95.14
大 阪	298	301	0	3	4	86.72	大阪梅田	65	65	0	0	3	92.35
大阪阿倍野	64	64	3	0	3	93.54	大阪梅田東	61	59	0	-2	4	93.36
大阪ちゃやまち	67	67	0	0	3	96.17	大阪うつぼ	77	77	0	0	4	95.59
大阪中央	67	67	1	0	4	100.00	大阪淀川	79	78	0	-1	4	97.07
大阪堂島	60	59	0	-1	3	87.57	千 里	76	76	0	0	3	95.61
大阪阪南	75	76	0	1	3	94.36	摂 津	50	50	0	0	4	100.00
大 阪 東	139	136	0	-3	4	97.64	四 条 畷	26	26	0	0	3	90.03
大阪東淀	67	67	3	0	3	97.12	吹 田 田	84	84	3	0	4	98.81
大阪平野	58	58	0	0	4	100.00	吹田江坂	57	57	2	0	3	100.00
大阪本町	62	61	0	-1	3	98.91	吹 田 西	63	66	0	3	4	100.00
大阪イブニング	60	58	3	-2	4	86.65	高 槻	66	70	1	4	3	98.04
大 阪 城	18	18	0	0	3	90.74	高 槻 東	56	57	0	1	4	98.10
大阪城南	83	83	0	0	4	99.40	高 槻 西	44	45	0	1	4	98.34
大阪城东	67	67	0	0	4	98.71	豊 中	77	78	0	1	3	96.77
大阪柏原	50	52	3	2	3	100.00	豊 中 南	57	60	0	3	4	97.38
大 阪 北	182	185	0	3	3	92.65	豊中-大阪国際空港	54	54	0	0	4	88.50
大阪北梅田	69	69	0	0	3	96.08	豊 中 千 里	50	50	3	0	2	94.00
大阪北淀	52	52	0	0	3	98.72	八 尾	81	81	0	0	3	99.07
大阪御堂筋	75	76	0	1	4	95.27	八 尾 中 央	42	42	0	0	3	96.03
大 阪 南	186	193	0	7	3	90.08	八 尾 東	55	55	4	0	4	93.20
大阪みなと	34	37	2	3	4	91.66		0	0	0	0	0	0.00
							クラブ数	期初会員	月末会員	女性会員	増減		平均出席率
							81	5589	5638	121	49		95.3

## ガバナー事務所・編集室だより

### ■表紙について

今年度の本誌表紙では、地区内各クラブのバナーを設立年月日をおって順次紹介しております。

バナー紹介 クラブ名	(中央上段より時計廻りに) 創立日	96~97年度会長
東大阪東RC	1965. 3. 4	金子 泰 輔
大阪天満橋RC	1967. 11. 4	寺 祐 伊左衛門
大 東RC	1967. 12. 26	岡 本 日出士
門 真RC	1969. 4. 17	土 田 進 彦
箕 面RC	1969. 4. 17	片 山 三 郎
寝 屋 川RC	1969. 4. 18	高 木 二 郎
大阪西南RC	1969. 5. 21	品 川 潔
大阪西北RC	1969. 5. 27	藤 井 進 次

### ■お知らせ

- 守口RCの電子メールが開設されました。  
E-mail : mrcisc@mxp.meshnet.or.jp

#### MRCISC

(Moriguchi Rotary Club International Service Committee) の頭文字です。

夏休み明けから、クラブの会員の皆様と智恵を出しあって、守口RCのインターネット上に乗っけるホームページの作成を始める予定です。

- FAX番号変更 (大阪咲洲RC)  
(新) 06-613-5665  
(旧) 06-347-7109

### ■ロータリー財団からの特別ニュース

1996年4月の会合において、財団管理委員会は、条件付寄付の場合には、ポール・ハリス・フェローの認証を与えることを廃止いたしました。その後、この改正を実行に移すためには、もう少し時間を要するというロータリアンからの要請が殺到したため、管理委員会では、条件付寄付の場合のポール・ハリス・フェロー認証に関する1996年4月の決議第133号を、1997年7月1日より効力を発するものとするように修正を行いました。

管理委員会では、この件を1996年11月の会合において、更に、再検討することになっています。

## 計 報

片岡 晴彦 会員 (大阪難波RC)  
平成 8年 8月 8日逝去 (享年72才)  
大正12年12月10日生まれ  
昭和57年 9月 2日入会  
米山奨学会へ1000万円寄付  
亡父 貞夫氏 (大阪RC) を偲んで

森本 和司 会員 (大阪梅田東RC)  
平成 8年 8月31日逝去 (享年72才)  
大正12年11月19日生まれ  
平成元年 2月10日入会  
ポール・ハリス・フェロー  
米山ファン・フェロー

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

### ■訂正とお詫び

クラブ会長だより (大阪ちゃやまち) タイトル  
創立5周年を向えて  
→ 創立5周年を迎えて

### ■お願い

- ガバナー事務所へのご連絡は FAX にてお願いいたします。  
早急にFAX、文書にて返信申し上げます。
- 会員数、出席報告は「ロータリーの友」への報告が18日となりますので16日午前中にお願ひします。
- 物故会員の連絡は速報でお願いします。  
ガバナーの弔電をお送りします。

### ■ロータリー為替レート

1ドル106円 (7月1日付)

※慎重に校正したつもりですが、万一誤字、脱字はロータリーの友情により、ご寛容の程お願いいたします。



国際ロータリー第2660地区

1996~97年度ガバナー事務所

### ■所在地

〒552 大阪市港区弁天1-2-1  
オーク1番街2311号  
TEL 06-577-2660  
FAX 06-577-1608

### ■執務時間

月~金曜日 10:00~17:00  
土曜日 10:00~12:00  
(17:00以降は留守番電話になります。)

### ■休日

日曜日・祝祭日  
年末年始 12月28日~1月4日

# Governor's Monthly Letter

**11**月

Nov. 1, 1996  
No. 5

ROTARY INTERNATIONAL

TO THE CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 2660



## 築け未来を 行動力と先見の眼で

1996-97年度 国際ロータリーのテーマ

国際ロータリー

会長 ルイス・ビセンテ・ジアイ

クラブ会長並びに幹事殿

国際ロータリー第2660地区  
ガバナー 中川章三



今月の

メッセージ

## ガバナーのメッセージ

◆ロータリー財団を支援すること  
によって未来を築こう

中川章三

「11月はロータリー財団月間」

秋も深まり、会長、幹事さんには、益々ご清祥のこととお慶び申します。

○今月はロータリー財団月間です

先日大阪フェスティバルホールでのチャリティコンサートは、皆様のご協力により、盛会裡に開催されました。昨年度は阪神大震災支援ということでご支援いただきましたが、今年度は東南アジアのポリオ絶滅というテーマで集まりました浄財をロータリー財団のポリオプラス活動に役立たせていただきます。

○今年度より地区業務効率化の一環として、ガバナー事務所のOA化に取り組んでおります  
地区事務所コンピュータシステムのご紹介

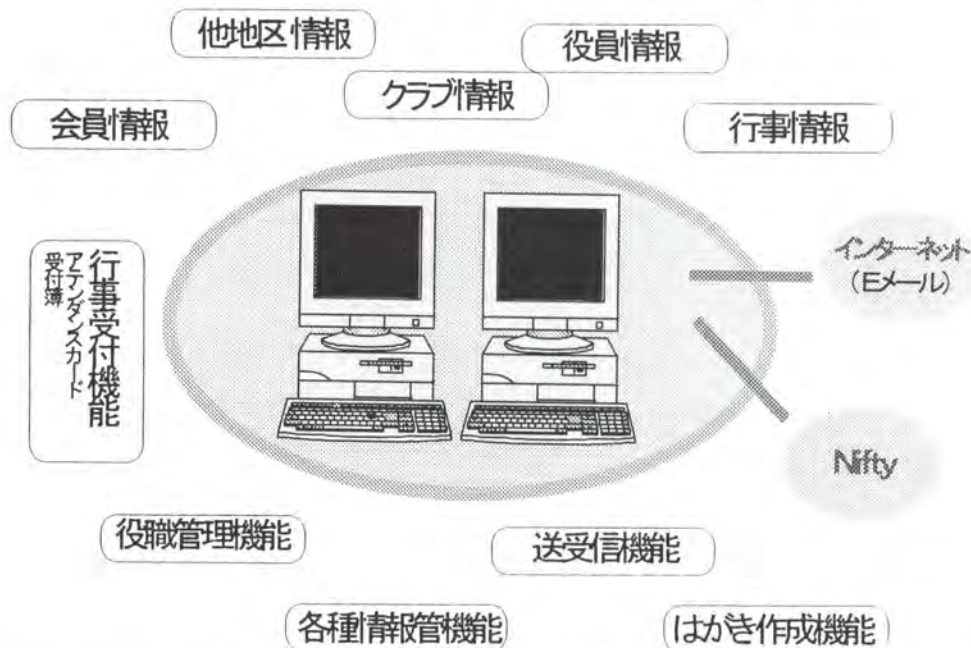
開発コンセプト

昨年の春頃、ノミニエ事務所開設に向け、当時の事務担当者から実情を聴取しておりました。その中で解った事は、「電話に追われ本来の仕事が出来ない。必然的に残業が増えてしまう。」「業務が輻輳してパニック状態になる事が多々ある」等事務担当者が大変苦労している事がよく解り、その上ベテランの人に頼らざるを得ない現実も知りました。そこで仕事を楽に、そしてベテランでなくてもこなせる方法はないかと考え、「シンプル&スリム」をコンセプトとし、地区事務所のコンピュータシステムの開発を行いました。

諸般の事情から、システムの詳細を決定するにはずいぶんと苦労いたしました。まだ事務処理を完全に体系化したとはいえませんが、現状についてご紹介いたします。



## 地区事務所コンピュータシステムの現況 概要図



まだ事務処理を完全にサポートしたとはいえませんが、以降2回に分けてシステムの現状・将来をご紹介いたします。



## 財団月間に因んで

地区財団委員長  
パストガバナー

山 中 文 和

◆ロータリー財団を支援することによって  
未来を築こう

◆次の世代を準備することによって未来を築こう

当クラブは昨年度地区の募金目標1人当たり\$140-に対し\$179-と言う高額のご寄付を頂き、ベネファクターも累計72人も出して頂いている事に、先ず厚くお礼申し上げます。

この所5,6年の間は我が2660地区と、隣の2650地区(京都、滋賀、福井、奈良)並びに2640地区(大阪大和川より南と和歌山)の3地区がいつも一般寄付の金額において全世界での1、2、3番を競っております、がしかし今まで随分好成绩をあげたのも物理的に良くなって来た事であり、即ち円高により同じ寄付額がドルにて換算する為、自動的に良くなって来たと言う事です。

所が今年度に入りまして急に円高警戒感から円が暫時下がってきて今や¥110を超える事になりました。

¥82の頃から見ますと丁度34%程の下落、必然的に昨年と同じ額の寄付額なら自動的に34%減となり、現在未だ6月末日(1年総計)のデータを手手しておりませんが、一昨年(1994~95)に比して1人当たり寄付額が大きく落ちるのではないかと心配しています。

### ○ロータリー財団の創設

さて皆様もご存知とおもいますが、米国ジョージア州アトランタの国際大会(1917年)でアーチ・クランプ第6代RI会長による「世界的な規模で(RIとして)慈善や教育その他の奉仕分野で何か人類の役立つ事をする為に基金を作ろう」と言う提案が採択された。

これが現在のロータリー財団の前身となった。

その後35年間は財団の活動はほとんど見るべきものがなく、1947年(昭和22年)1月ロータリーの創始者ポール・ハリスが逝去した時、創始者の死を悼みその功績を讃えて全世界のロータリアンからの寄付が続々と寄せられ、1948年6月には寄付金の合計額は100万ドル以上に達した。

この基金の一部を永年の夢であったプログラムの実現に充てる事となり、大学院課程に入る学生を対象とした国際的な奨学金プログラムとして、7カ国から選ばれた18人の極めて優秀な学生に大学院課程奨学金が支給され、これが最初のロータリー財団奨学生となった。

その後大変な勢いで発展し今日ではロータリー財団は民間における世界最大の育英制度となっている。

### ○ロータリー財団の組織と運営

#### イ. ロータリー財団管理委員会

全世界から選ばれた13人の管理委員によって運営される。

1995~96年度は(今年度)

委員長 ラジェンドラ.K.サプー元RI会長

副委員長 クリフォード.L.ダクターマン元RI会長

管理委員 倉並定男元RI理事(鎌倉RC)

アジア地域財団 田中作次パストガバナー(第2770地区)

コーディネーター(第1~第4ゾーン)

西太平洋地域ポリオプラス委員 平岡正己パストガバナー(第2640地区)

#### ロ. 当地区ロータリー財団委員会

財団委員長の下に財団情報、財団増進、財団奨学金、研究グループ交換、財団学友、ポリオ.プラスの6つの小委員会がある。

#### ハ. ロータリー財団は3年前に集めたお金を今年使います、言い換えれば今年集めたお金を3年間利殖運営致します。

年間にかなり高額の利殖ができます。

その利殖分はRI財団の管理委員会の会議費やRI財団で働いている多くの事務局員の給料や印刷費、郵送費等の事務運営費に充当します。

それ故、3年後には3年前に集めたお金を一文も手をつけずに全額奉仕活動の資金に使います、これは大変良い事なのですが考え方を換えれば3年前に集めた一般寄付のお金は全部使ってしまう一文も残らぬと言う事で、それではいつまでも毎年毎年目標はいくらと申して寄付ばかり頂き続けねばなりません。

そこで、本来の基金の様に元本を使わず利子だけを使う恒久基金(PERMANENT FUND)で集めようと言う意見が生まれました。

この恒久基金に寄付をした人に捧げる尊称の一つが「ベネファクター」なのです。

但しこのベネファクターは本当は今、現金を寄付しなくても亡くなってから\$1,000-以上寄付すると言う約束をしたら、それだけでくれるものなのです。遺言状にでも書いて送るとそれだけで「ベネファクター」の尊称とバッヂを送ってきますが、日本では遺言を書くのは弱いと言う方が多くそれならば今、現金で\$1,000-送られて「ベネファクターへの寄付」と言う手続きをされたら良いですよとお勧めしているのです。

ロータリー財団は先程申し上げた全世界から選んだ13人の管理委員が企画、立案し全国のロータリアンからお金を集め、又、全世界のロータリアンにこんな事をしてくれ、あんな事をしてはどうかと言って来て又、必要があればそのお金を全世界にバラまいてくれるのです。

その上世界的な規模で5年でも10年でも同じ活動を繰返し行う事もあります、言い換えれば国際ロータリーの組織



の中での唯一の事業体なのであります。

- 昨年8月にRI財団の強い要請により再び当地区にポリオ・プラス委員会が設置され、

委員長 滝 一郎 (大阪南)  
副委員長 池田 正 (大阪本町) 三氏が就任されました。  
委員 岡本 健治 (大阪東南)

- そこで「今ここで何故ポリオか」についてご説明申します。

- ① 結論的にはポリオが絶滅していないから。
- ② 1960年(昭和35年)北海道でポリオの大流行があり、東京、九州にも飛火し大変な事であった。
- ③ 毎年0~5才の全新生児にワクチン投与した、結果その後は幸い日本にはなくなった。
- ④ しかし1985年までは全世界では毎年50万人程の患者を出し、そのほとんどが大変な障害を一生背負い、その内約5万人の児童が死んでいる。
- ⑤ 1980年ロータリーはフィリピンの600万人の新生児をポリオから守る為、3Hプログラムの活動として予防接種を行って好成績を収めている。
- ⑥ 1985年に国際ロータリーはWHOと協力してロータリー100周年の2005年までにポリオ並びに麻疹、百日咳、ジフテリア、結核、破傷風(ポリオ・プラス)を絶滅しようとする雄大なプログラムを決議し、募金を開始ここで財団が本格的に乗り出す事になった。
- ⑦ 全世界で1億3千万ドル内、日本40億円目標で5年計画でスタート、結果的に最終2億4千8百万ドル(日本からは48億)集まった。  
その金を利殖し9,800万ドル追加し、ワクチンの予防接種をスタート。  
予定通り寄付は集まり1991年フィラデルフィアの世界大会で終結宣言を出した、これはあまりポリオに頑張った為、国際親善奨学生等に使う一般寄付が激減したので募金の終結宣言を出したのであって、決してポリオが終結した訳ではなかった。  
現在、残金1億4千万ドルある。
- ⑧ 1回分¥4.20(経口投与)年に2回~5回  
今は一斉投与、年2回で大変な効果があがっている。  
何千万の5才未満の子供達に4週間及至6週間中に2回一斉投与している。
- ⑨ 1985年からロータリーがこのプログラムをはじめて11年、その頃70カ国程であったポリオのない国が145カ国になった。
- ⑩ 中南米は終滅し、アジア西太平洋地区とアフリカで約65カ国と元共産国(北朝鮮、モンゴル、ベトナム等)等に未だ発生している。
- ⑪ 一昨年まで何千人もの患者を出していた中国は一昨年と昨年中のロータリーの活動で、昨年末はたったの1人しか患者は出なかった。
- ⑫ 本来のワクチン、その保存機材は財団の本部より出し、脇役的援助を我々が再び行っている。(世界社会奉仕等を経る事が多い)
- ⑬ 昨年はインドの9000万人の5才以下の児童に接種した。  
この一斉投与の為にインド中の50万人のロータリアン並びにその家族や関係者が活躍し全国に25万カ所の接種場所をこしらえて2回に渡って活動した。  
勿論ワクチンやその保存機器(電気冷蔵庫、発電機等)はRI財団本部から送ったが上記の如く脇役的援助として50万人に着せる白衣(ロータリーマークを入れた紙製白衣φ70×50万枚=35万ドル=¥35,000,000-)の代金を日本から出してくれと頼んで来たので、世界社会奉仕活動の一貫として送金した。(この時本町クラブからは30万と言う高額の浄財を出して頂いた。)
- ⑭ 1996年7月、当地区ポリオ委員会は財団の要請に地区委員会にて検討してより、ベトナムのポリオ撲滅の為の脇役的援助として
  1. 1000万人の対象児にキャンペーンする為の  
風船: US \$ 0.008 × 1,000,000 枚 = US \$ 8,000 -
  2. これに従事している保健婦20万人の活動用帽子(ロータリーマーク入り)  
帽子 US \$ 0.35 × 14,000 = US \$ 4,900
  3. ポリオ患者の追跡調査の為の費用  
US \$ 2,100 -

計 US \$ 15,000 - 寄付をした。
- ⑮ 今年度は、バングラディッシュ、パキスタン、スリランカ、ネパール、モンゴル、カンボジア等、残りのアジアの国々
- ⑯ 続いて  
アフリカ26カ国(モザンビーク、アレゴラ等)とブルガリア、ルーマニアの子供達に計画している。
- ⑰ ここ35年近く日本から一人もポリオが発生しないので、日本のお母さんの中にもポリオに全く無関心で、予防接種をしないお母さんすら出て来ている、多くの日本人が海外に行く現在では多くの人がポリオのビールズを持ち帰ってくる恐れがあり、若し0才から3才の日本の新生児にワクチンを投与してない児があるとすれば何時大流行するかも知れず、背中の寒くなる様な事である。  
この点を啓蒙するのも委員会の大きな仕事の一つである。
- ⑱ 人間死ぬのは天の摂理であります、そのビールズの為死なずに障害者となり一生苦労するだけでなく、姉や妹もその介抱の為結婚もできず、母親も死ぬに死ぬぬ苦しみを等、一家全部を悲惨な目に合わせる。  
この様なポリオを是非とも絶滅したいものと念願している。

地区の

ひろば

## 財団国際親善奨学金と パストサービスクラブ

パストサービスクラブ会長 藤本 亮

財団強化月間に寄せて、国際親善奨学金ならびにパストサービスクラブについてご紹介させていただきます。私は、1988～89年度に大阪住吉RCのご推薦をいただき、財団奨学生として、アメリカのウィスコンシン州立大学マディソン校に留学いたしました。

毎年、各ロータリークラブを通じて、国際親善奨学生が募集されます。RI第2660地区からも近時毎年20数名の国際親善奨学生が世界中に留学させていただいています。この国際親善奨学金により留学し、帰国した者を組織しておりますのが、財団学友委員会パストサービスクラブ（PSC）です。私はこのPSCの会長を94年度から務めております。

ロータリー財団国際親善奨学金を希望する者は、毎年春に各RCを通じて応募します。5月に競争試験を受け、6月に次年度の国際親善奨学生候補者となります。候補者は、それから約一年間、留学の準備に追われることになります。国際親善の目的から一ヶ所に留学生が集中しないように、奨学生の複数の希望先からRIが留学先を指定します。その点で、留学手続は複雑さを増します。その間、各RCのスポンサーロータリアンの方や地区奨学金委員会ならびに学友委員会の援助を受けながら、各種留学資格試験受験、留学希望先大学・研究機関への出願、RIとの各種交渉などを済ませなければなりません。留学出発前には推薦して下さったRCでのスピーチ、9ヶ月の留学中は義務となっている複数回のRCでの交流を中心とする親善活動、帰国後にはやはりRCでのスピーチ等を義務としてこなすことになっています。留学終了後は、国際機関へ就職する者、帰国して研究職に就く者、民間企業に勤める者など、多くの才能が社会に飛び出しています。

奨学生（あるいは奨学生候補者）の立場からみて、

ロータリー国際親善奨学金が際立っているのは、なによりも世界最大の民間奨学金であり、国際親善という目的とRCがある国への留学という制限だけで、誰もが応募できるということです。また、慣れない外国の留学先でもRCやホストロータリアンの助力を受けることができます。中には、現地のローターアクトクラブに入り、積極的に慈善活動に参加してきた者もおります。留學生活で、RCを通じて、現地の社会と交流を持てることは、国際相互理解にとりとても重要な事です。ロータリー国際親善奨学金は、真の意味で「国際化」された素晴らしいものと考えております。

私共PSCは、帰国したRI第2660地区出身の元奨学生を組織し、新しい奨学生候補者の留学準備を援助し、元奨学生が貴重な留学経験を社会に還元する礎となることを目的として、活動させていただいています。8月に総会、また偶数月第1金曜日には国際交流センター（上本町）で例会を開き、隔月で活動報告を発行しています。活動報告（PSCだより）につきましては、毎号各RCへも配布させていただいてますし、毎年合本も発行しております。各RCからの卓話依頼にも積極的に応えさせていただいています。

また、新しい試みとして、今年度は留学準備のQ&A集を編集・発行いたしました。さらに、近時普及が進んでいるインターネットの電子メールを利用して、奨学生や奨学生候補者に対して、例会の場以外でも、日常的にサポートする体制も整えました。

さて、PSCでは数年毎に名簿を作成しておりますが、残念ながら居所不明の会員が少なからずおります。これは、留学期間を私費や他の奨学金で延長する奨学生が少なくないことも理由となっておりますので、奨学生をご推薦いただきましたら、ぜひとも奨学金期間終了後も数年間はフォローアップしてくださいませよう願います。また、過去の奨学生について、消息をご存じの方がいらっしゃいましたら、ガバナー事務所気付で御一報くださいますと幸いです。

## ロータリーで 海外留学をしてみませんか？

国際ロータリー青少年交換プログラム参加者募集

地区青少年交換委員長 毛利 哲三

このプログラムは高校生を対象とした世界最大の交換留学生プログラムでロータリアンの子弟が参加出来る数少ないロータリー・プログラムです。現在全世界より約7000名、日本からは約300名の学生がこのプログラムによって世界各地に交換留学しています。

対象は原則としてロータリークラブおよび地区より推薦された高校生で、留学先ではそれぞれのロータリー・クラブがホストクラブとなり、ホームステイをしながら現地の高校に通学します。滞在費、学費は現地のロータリー・クラブが負担、おこずかいも支給されます。

2660地区よりのおもな留学先はカナダ、アメリカ、ニュージーランド、フランス、ドイツ、アルゼンチン、ブラジルそして来年度から新たにフィンランドが加わります。

現在、当2660地区では1997年春・夏より1年間海外に交換留学希望の学生を下記の要領にて募集しています。ふるって応募下さい。

### 応募要項

- 1 予定交換国 アメリカ、カナダ、ニュージーランド、ドイツ、オーストリア、フランス、ブラジル、フィンランド、アルゼンチン
- 2 交換期間 1997年1月～8月より1年間
- 3 交換人数 約15名
- 4 応募資格 原則として留学開始時15～17才半の高校生
- 5 応募要領 各ロータリークラブを通じて地区青少年交換委員会に申し込むこと
- 6 その他詳細は地区青少年委員会におたずね下さい  
連絡先：地区青少年交換委員長 毛利 哲三  
TEL 06-552-1551 (松尾橋梁、社長室)  
FAX 06-553-6898

## '96～'97山のRYLAの報告

地区青少年活動委員長 板垣 美一 (大阪住吉)

初級山のRYLA実行委員長 村田 英明 (箕面中央)

上級RYLA実行委員長 有賀 一夫 (大阪咲洲)

本年も山のライラを下記のとおり実施いたしました。毎年各クラブの御理解を得ながら実施されるライラは、本年度で21年目に入りました。今年も多数の青年男女、ロータリアン(79クラブ)の登録を得て実施されましたことは地区委員会からこの紙上をお借りしまして厚くお礼申し上げますと共にホストの箕面中央RCの皆様へ感謝いたします。

### 1) 初級ライラ



本年度山のライラは去る9/14(土)9/15(日)9/16(月)の三日間、恒例通り能勢の大阪府立総合青少年野外活動センターにおいて開催しました。

当初懸念したロータリアンの登録、参加青少年の人数も、地区81クラブ中78クラブのご理解、ご協力により登録ロータリアン全数446名(うち当日受付又は現地迄来て下さった数160名)参加青少年数128名(うち外国人12名)とはじめの予想より、大幅に増えホストクラブとして感謝にたえません、ここに紙上を借りまして厚く御礼申し上げます。成功の要因を考えてみますと、先ず三日間を通じて好天気に恵まれたこと。テーマに「国際時代における青少年の使命」を掲げ周到な準備により、これに適応した質の高い青少年が動員出来たこと。又テーマ以外のスケジュールの運営については各班1名のセンターのベテラン、カウンセラーを配し雰囲気を盛上げて行ったこと等色々あるとは考えられますが、何れにせよ最後に提出を受けた参加青少年の99%の方

達がレポートの中で「参加してよかった。」「国際化について自分の対応の端緒がつかめた。」「ロータリークラブに対しての理解を深めた。」「今後共にこういう行事に積極的に参加したい。」というような感想をよせてくれて居ます。これ等のことを総合して今年度山のライラは自負ながら大成功だったとクラブ全員喜んで居ます。



最後に現地における開会式には地区青少年奉仕部門担当の松本パストガバナー、又閉会式には中川ガバナーのご出席を賜り、更にこの行事について当初より全面的にご支援下さった板垣地区青少年奉仕委員長ほか地区委員の方々に、更に又参加クラブ、参加者各位に対し深甚なる感謝の意を表し、ご報告と致します。

## 2) 上級ライラ

昨年度につづき第2回上級ライラを初級ライラと同時に開催いたしました。参加者は過去に初級ライラを修了した9名の青年男女でした。

### A) 事前研修 8月31日(土) PM1:00~PM5:00

於 大阪府立青少年会館 研修室

内容 a) 講義「ロータリーの精神と青少年に期待するもの」

講師 地区青少年活元委員長  
西 正中

b) 実習「グループワーク」

講師 (財)大阪府青少年活動財団  
主事 和田 操

### B) 実地研修

9月14日(土) 15:00~9月16日(月) 14:00

於 大阪府立総合青少年野外活動センター  
第4キャンプ場

内容 a) 講義「リーダーシップについて」

講師 野外活動センター  
所長 谷川 俊一

b) 講義「グループ指導者に望ましい資質」

講師 野外活動センター

課長 森 正司

c) 実地訓練「ストレートハイク」

d) その他

上記内容で厳しき中にも自主性を重んじた上級ライラを無事終えることが出来ました。次に参加者のレポートを一部掲載します。

## 上級ライラレポート

満谷 和代

(大阪阪南RC推薦)

もし、高校のクラブの顧問からの上級ライラへの誘いがなかったら、私はこのセミナーキャンプに参加していなかっただろう。日頃、やってみたくも考えていても、なかなか自分から参加を申し出ることができない。このチャンスが与えられたことに感謝すると共に、これからは自分がやってみたくも思ったことは、与えられるのを待つのではなく、自発的に実践していこうと思う。この3日間を振り返ってみると正直、楽ではなかった。でも、充実していたし楽しかった。それに初日より、今日、自分自身が強くなっていると実感する。特に2日目に行ったストレートハイクは、仲間のいることの大切さ、自分自身が強くなることを学んだ。そして、普段の自分ではない自分との出会いに少しびっくりもした。私という人間は、虫が大嫌いで怖かったし、道のない森の中を歩くなんて考えられなかった。しかしこのストレートハイクはチームワークがとても重要で、私1人が勝手な行動をとると危険につながる。虫がどうだ、木がどうだなんていってられない。コンパスを命にみんなが1つになった。“大丈夫か?” “がんばれ!” “ここは危ないから気をつける”の言葉がうれしかった。“やれば出来るかもしれない。いや、出来るように精一杯やろう”という気持ちが生まれた。結局、39ポストには到達できなかったけれど、何か自信がたった。

今回、リーダー研修ということで、私もいつかリーダーとして活動したいと考えている。どんなリーダーがいいのかは、まだ答えは出ない。でも、この3日間で学んだこと、感じたことは一生忘れないだろう。この経験をファーストステップとして自分自身に磨きをかけていきたい。それが、リーダーとしての自分を作っていくと思っている。

## クラブ会長便り

### ◆初心忘るべからず

岡本 日出士(大東)

「大東」という言葉の素晴らしさ—明るく、おおらかな、そして力強い余韻をもったこの言葉。光は大東より、と云う如く、ここ大東の地から、ロータリー精神の燦然たる赤光が世界を照らすよう期待するものです。と創立当時の、地区ガバナー故平沢興先生に祝福されて、早くも30年になろうとしています。

先輩諸兄は常に、大東ロータリークラブは地域社会に密着して、ロータリーの奉仕活動を展開し、地域社会と共に発展するクラブとして、この地域になくはない存在となるべく努力してこられました。

会員数も当初の3倍になりました。

そして10周年の節目には、四條畷ロータリークラブ、今又30周年記念事業として、大東中央ロータリークラブをそれぞれ拡大することが出来、関係各位に感謝しています。

韓国裡里、台湾双溪、アメリカ、サンディエゴ・スクリップス・メサ、各ロータリークラブと姉妹クラブや友好クラブとして、交流の中で、国際理解を進めています。

地域社会では、社会的弱者への協力や、青少年の健全育成のため、野球、相撲、剣道等のスポーツを通じて事業を行っています。

今年度のRIのテーマをベースに、私たちは、親睦・環境・未来をテーマにしました。

又会員数は常に70名以上を確保し、70名を割り込む事がない様努めたいと思います。

故平沢先生の著書に「初心は忘るべからず、時々初心忘るべからず、老後の初心忘るべからず」と云う、世阿弥元清の言葉が書いてありました。これは、「初心忘れるな、そして油断せずに、たえず新しい発見をしながら、それをまた初心として、どこ迄も独創的に進みなさい」と云うことだ、とありました。

私達も創立の時に祝福された様に、燦然と光輝く、ロータリークラブを目指し更なる前進を続けていきたいと思っています。

### ◆クラブの歴史と特色について

金子 泰輔(東大阪東)

本年で32年を迎えました。当クラブが、枚岡RCとして奉仕の活動を開始してより、チャーターメンバーや、各パスト会長、幹事の方々の幾多の努力が引継がれて32年目を迎えられるものと思います。

時はなにもなくても流れ行き、唯32年目を迎えて、唯奉仕するのではなく、一度初心に還って原点をみつめ、見直し、変革期に対応すべくロータリークラブの形を整えるべきと考えております。

昭和61～62年度に会員増強に努力を致しまして、それまでの40名台から60名台を維持出来るようになり、今や72名となりました。それに呼応して各委員会活動が充実し活性化されてまいりました。ことにローターアクトクラブを4年前に発足致しましたが、会員増強も順調に進み、発足2年目に地区より表彰を受けました。提唱クラブとの連携も密に、お互いの奉仕活動に好影響を与えています。

奉仕活動の特色としては、献血活動に力を入れております。本年7年目を迎え、毎年、献血者が増え、呼びかける対象も広がっております。WCS活動もブラジル・リベルダーデクラブを通じ、古着、古書の寄贈も定着しております。1995～96年度地区大会では、ロータリー財団優秀クラブとして表彰を受けました。現在米山奨学生「金容儀」君のカウンセラーも2年目に入りました。また地区委員会へは、2名の委員長と4名の委員に奉仕して頂いております。その事により、地区への理解も深まり、適確な情報を得ることによりクラブ運営に役立てております。

私の方針と致しましては、ベテラン会員と新しい会員との交流不足を改善し、活発な実績のある奉仕活動をより良く着実にする。またクラブ財政を見直し検討をする。

今年度も会員総力をあげて会員増強に努力を致します。

### 守口クラブのご紹介

深田 清一(守口)

この度36代会長を拝命致しましたが、この歴史と伝統あるクラブの会長と致しまして、いささか役者不足ではございますが、精一杯頑張る所存です。

当クラブはフィリピン・ネグロス島に対するWCS事業、並に20周年記念地域社会奉仕基金による育英奨学金制度と2大奉仕事業を、見直しを加えながら継続事業として充実し、推進致します。

本年度も秋には会員及び会員医師による一行編成で、渡比致しますが、これはクラブ事業としての奨学金支給と個人奉仕としての医療奉仕を行うわけですが、永年に亘る奉仕事業で、医師の高齢化が目立ち、大きく見直しをせまられる時期になっているのも事実です。

又、育英奨学金制度も16年目に入るわけですが、その間、延べ100名以上の奨学生に奨学金を支給することになり、現在現役22名、OB(BA会員)も社会人約40名、大学生約40名となっております。

これ等のBA会員とのコミュニケーションを深めるため、今年度より機関紙を作成中です。

以上、2大奉仕事業の説明を加えさせて頂きました。

又、前年度は熊澤ガバナー選出クラブとして、最大行事 地区大会を最後に、無事年度を全うすることが出来ました。これも当地区内会員皆様方の絶大なるご支援、ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

本当に有り難うございました。

近くにお越しの節には是非ともお立寄り下さい。守口市の玄関口、京阪守口市駅前のプリンスホテル内で例会を行っております。駅より雨に濡れずに行ける例会場として好評を得ております。

今年度は特に居心地の良いクラブ作りを旨ざしておりまして、きっとリラックスの内に満足いただけるものと自負いたしております。

どうぞ、メーカーキャップにお越し下さい。

心よりお待ちしております。

#### ◆一步一步と着実に奉仕活動を心掛け

盛岡 建吉(寝屋川東)

我が寝屋川東ロータリークラブは、平成7年4月29日緑の日に2660地区の79番目のクラブとして創立しました。スポンサークラブは26年の歴史と実績を誇る寝屋川ロータリークラブで、樋口特別代表並びに生野拡大補佐を始め、クラブの皆様の献身的なご尽力により創立総会をむかえる事が出来ました。その後5月31日に国際ロータリーへの加盟が承認される事になりました。創立時は、会員25名でスタートしましたが、種々なる理由にて5名が退会し、会員20名で出発する事になり、平成7年11月6日の、国際ロータリー加盟認証状伝達式をむかえる時には会員数も25名となりました。

当日は、熊澤忠躬ガバナー、中野薫夫直前ガバナー、地区役員の皆様、スポンサークラブの寝屋川ロータリークラブの皆様、近隣クラブの皆様のご臨

席を賜り大阪市都島区の太閤園にて認証状伝達式を開催する事が出来ました。当日はエイベックと重なり熊澤ガバナーの到着の遅れと言うハプニングもありました。

現在我がクラブは、まだまだ小さなクラブで、初代会長である佐藤敦俊氏のもと相互に友情と親睦を深め、かつ又、仲間を増やしながら永遠の活動に向け一步一步と着実に奉仕活動を心掛け、突き進もうとしているところで飽くまでクラブの基礎体力、あるいは自走力を身につけるための活動に徹しているところです。

#### ◆会員各自がポール・ハリスに還ろう

川内 忠脩(大阪北淀)

大阪北淀RCは大阪淀川RC→大阪東淀RCを親クラブとして昭和60年5月8日に誕生しました。1996～1997年度で加入後12年目を迎えるクラブです。

10年余をふり返えれば、概略は下記のようになります。

会員数33名で新クラブ設立となり、会場は阪急京都線南方駅に面したコンソルトホテルでしたが、会員数が50名に近づく6年目に例会場の収容能力を越えるとして、新大阪駅前のワシントンホテルに移転して現在に至ります。

新会場移転後、会員数は漸増し、58名になり、クラブの勢いも加速されたと想われた機を界にして、下降線を辿り、創立10年目末には52名になりました。

その原因は、職場上の転勤は止むを得ないとしても、バブル崩壊の煽を受けた事業所のオーナー達の退会でした。

最もショッキングインパクトは当時のクラブ副会長が数人の仲間と共に退会したことでした。

当クラブ細則では、副会長はクラブ奉仕委員長を併任し、慣習上、次期会長エレクトを勤めるべき委員会の重要ポストですが、この副会長が増強委員長等と共に、数人の仲間と共に退会したのは親睦を旨とする会員の人間関係の紐の破綻によるものでした。

私はこの現象に深い失望感を抱き、長時間熟慮いたしました。結論として

- ①RC会員相互が、自分自身とクラブ設立の原点との関わりを徹底的に考慮追求すること
  - ②新入会員には情報を提供して、共々勉強すること。
  - ③開かれた人間関係の上に運営すること。
- 等が課題であると再考するに至りました。

ここに私が担当します年度には「会員各自が、ポール・ハリスに還ろう」との標語を挙げ、務めさせて頂きますので、会員共々御支援、御鞭撻、御指導をお願い申し上げます。

## ◆出席率100%達成となにわの街クリーン作戦

恵美奈 博光 (大阪なにわ)

クラブ創立以来13年目を迎えるわたくしどものクラブも歴代会長、幹事、そして会員のみなさまの努力により徐々にそのクラブの形態を整えつつありますが、ここ数年の反省として耳にすることが2660地区内での私どものクラブの出席率の低いことです。

恥ずかしいことですが、いつも最も低いところの2-3位にあることです。いろいろと原因は考えられるようですがよく検討してみますと50数名の会員全員の出席率が悪いのではなくごく一部の方々の欠席やメーキャップもしないで放置されていることがクラブ全体の出席率の低下につながっているようです。このようなことから今年度はクラブ創立時の原点に戻って私の会長方針も初歩的な目標ですが「奉仕の第一歩は出席より……クラブ例会に出席しよう!」と掲げ、先ず出席を試みる、またもしホームクラブ出席が無理の時はメーキャップをして頂くということを訴え、会員としての意識の高揚を図りつつ2660地区内での出席率100%のクラブにしたいと願っております。ロータリアンとしては例会に出席することは当たり前のことですが、その当たり前のことがなかなか実行できなかった訳で地区内での低い出席率に終止符をうち是非100%チャレンジしたいと思っております。

第二点は地域への社会奉仕の実践を企画し実行したいと願っております。何か一つの主だった社会奉仕を地域の中で行い一般市民の方々にもその趣旨を理解して頂く啓蒙活動を行うこと。幸いにして私どものテリトリーは浪速区、中央区と云った大阪ミナミの繁華街をテリトリー内に持っております。人々の往来も多くロータリークラブの活動をアピールするにも適したところと云えます。そのような観点から社会奉仕委員長にご提案を申し上げ昨年11月1日に大阪市条例として施行された「たばこのポイ捨てを止めましょう」運動を取り上げて頂くようにお話を申し上げました。実施するに当たってはいつ、どこで、どのような方法で、と色々なむづかしいこともあるようですが大阪なにわロータリークラブ会員がなにわの街をきれいにする文字通りの「浪速の街をなにわロータリークラブによるクリーン作戦」とでも名うって実施したいと思っております。

即ち出席率100%達成となにわの街クリーン作戦。以上二点が今期のささやかな私の夢です。目下その夢を正夢にしようと会員のみなさまが一生懸命準備中です。

期末に良い報告が出来ますことを願っております。

## ◆クラブの歴史

立川 俊一 (大阪大手前)

大阪大手前RCは1983年3月18日大阪天満橋RCの子クラブとして33名のチャーターメンバーで発足、現在は65名を擁している。1984年に大手前整肢学園にボランティアを励ます会を行って以来、継続奉仕活動として医療機器の寄贈、学園の夏祭りに参加、クリスマス会バザーの開催、プロ野球観戦、力士によるもちつき大会等を行っている。1987年に台湾台北百令RCと1988年にオランダマーストリヒト東RCと友好クラブの締結。同年、台北百令RCと姉妹クラブの締結を行なった。以後、相互の周年式典の参加。WCS事業の実施、片山津、白浜への合同親睦旅行。阪神大震災には百令RCからの義援金を日赤を通じて被災地に贈呈、昨年は青少年交換留学を行う等、密接な交流が続いている。地区からは出席優秀クラブとして5回の表彰、10年間皆出席の達成米山功労クラブ3回、米山奨学会寄付優秀クラブ、米山1,000万円達成クラブ。会員増強優秀クラブ、ロータリー財団10,000%達成クラブ表彰等、数多くの表彰を受けている。

1992年には創立10周年記念行事としてアディショナルクラブ大阪中之島RCを創立した。1987年と1996年にIGFのホストクラブを努めた。野球同好会で第2回野球大会に優勝した。社会奉仕、国際奉仕に活躍しているクラブである。特に奉仕活動としては大手前整肢学園に対して14年間に亘っての継続的な奉仕活動を続けていることである。又、国際奉仕として台北百令RCとWCS事業を積極的、継続的に行っていることである。最近ではマニラサンパロックRCにもWCSを行っている。大手前整肢学園以外では東老人福祉センター、さくら特別養護老人ホームへの奉仕も行っている。里親クラブとして4才の小島汀ちゃんを支援している。

## ◆会員増強とそのフォロー

木村 利雄 (大阪大淀)

当クラブは昨年度95~96年度は15名の新入会員が入会しました。会員増強で未来を築こう!!はRI96~97のプログラムの1つにあたります。本年度もひきつづき純増6%を最低の目標として前期4名、後期3名の会員増強に努力したいと考えています。

会員増強だけでは駄目です。そのフォローアップが大切です。ロータリー情報の推進というテーマに基き、ロータリー情報委員長を理事として理事会に入ってもらい、新入会員ならびに入会3年までの会員の人々を対象にして、10名位の単位で情報集会(仮迎会合)を月に1回位で開催したいと考えています。

ロータリー情報集「ご存知ですか」を持っていた



だき、ロータリーとは何か？親睦と奉仕の調和、奉仕の理想、決議第34号の内容等々を勉強してもらい、あと親睦活動委員会と連携をとって親睦を深めてゆきたいと考えています。新入会員が希望をなくして退会してゆくことのない様努力しなければなりません。

当クラブはシンガポールのマリナシティーロータリークラブと姉妹提携をしています。当クラブ20周年のときにはお互に行き来がありました。本年度中には是非訪問して親睦を更に深めてゆきたいと考えています。

97 1/27はロータリーの創始者ポール・ハリスの没50年にあたります。97 1/30の例会日には卓話でその追悼式を行ないたいと思います。96 5/25地区協議会会長部門別の会議においてサブリーダー大阪東RC村岡秀雄様による創始者ポール・ハリスのことについての講義には深い感銘を受けました。1/30の当クラブの例会日には是非卓話をお願いして会員一同にお聞かせ頂きたいと念願致しております。宜敷くお願い申し上げます。

#### ◆チャーター・ナイトを終えて

鈴木 邦彦 (大阪咲洲)

去る5月24日の認証状伝達式には熊澤直前ガバナーはじめ地区から中川ガバナー他17名のご来賓を、76クラブ231名のご登録をいただき、賑々しく式典を、華々しく祝宴を持たせていただき、誠にありがとうございました。心からお礼申し上げます。チャーター・ナイトを開催するという行事を通じて、当クラブの会員は本当に一つになれたと思います。動かしてはならない全体の構成の中で会員一人一人の役割が決まり、その一人一人が創意と工夫を發揮していく、そして全体として最高なものに仕上げていく楽しさと厳しさを味わえたと信じております。

さて、私どものクラブからは近くに「天保山」「此花」「港」の大橋を、遠くに「明石海峡大橋」を臨められます。21世紀の初頭を飾るユニバーサル・スタジアム、オリンピック会場予定地も眼下に見えます。世界貿易情報の基地「WTCビル」が凛として聳え、超大型複合商業施設の「ATCビル」がデンと構え、日本一の展示面積を誇る「インテックス大阪」がゆったりと広がっています。海上には客船がコンテナ船が荷物船が入港し、出港していきます。つまり私達のクラブは物と人と情報が猛烈な勢いで動いていることを実感できる場所に位置している訳です。言いかえれば大阪を代表する変化しつつあり、変化していくこと確実なところに立地しているのが私達のクラブということになります。

私達のクラブはチャーター・ナイトを終えたばかりの正に生まれたてのクラブではありますが、その

立地からして未来に大きな可能性を含んだクラブと言えます。

この土地が明示し、日々の現象が証明しているように、私達のクラブは“変るもの”と“変えないもの”を見極めて真理を探り、自由な発想と積極的な行動が出来るように努力したいと念じています。

#### ◆創立20周年を目前に

加納 晴彦 (大阪城北)

来年6月には、私共城北ロータリークラブは、満20周年を迎えます。僅か18名でスタートした家族的なクラブでしたが、お陰様で今日では65名を数えるクラブとなりました。

これもひとえに、諸先輩方々のご指導やお力添えあってのことと、歴代会長共々全会員一同感謝いたしております。そして20年を、一つの節目に、又新たな気持ちでロータリアンとしての自覚と責任を全うし、地道な努力を重ねて少しでもその真の目的に近づいてゆける様に頑張りたいと考えておりますので、今後共に一層のご支援、ご鞭撻の程を宜しくお願い申し上げます。私共クラブでは、今年のテーマを「フレンドシップ」とさせて頂きました。これはロータリーの原点であると考えますし、20才の成人となる節目には丁度よいのではないかと思います。もう一度、しっかりと基礎固めを行い、その上で新たな前進をしたいものだと願っております。

今年は、20周年記念行事や記念事業を計画致しております。全会員が智恵を出し合い楽しみながら又、壁にぶつかりながら進行しております。有意義な素晴らしい成果がでてくれる様に期待しながら頑張りたいと思っております。本来ならば、すべて6月29日の創立記念日を目標に行われる筈なのですが、今回は来年の3月21日に予定しております。理由は、姉妹クラブであります香港ペニンシュラクラブが来日予定なのですが、ご存知の様に来年7月1日には香港が中国へ返還になる為、時期的に来日が困難になる為であります。私的な理由の日時変更ではありますが、お許しをいただいでできるだけ多くのクラブの皆様が、友情、友愛の名のもとに私共の20周年記念行事にご参加頂けますならば、これ以上の喜び、光栄な事はなく、全会員心よりご参加をお願いお持ち申し上げます。

未熟な私共ではございますが、この機会に是非皆様のご協力のもとにひとつの飛躍が、できます様お願い申し上げます。

## ◆女性ロータリアンに温かい御理解と友情を

野村 浩司 (大阪ねざき)

1994年3月2日に43名の会員(女性33名、男性10名)で創立総会を開催致し以来大阪ヒルトンにおきまして毎週水曜日例会(12:30~13:30)を持っております。今年からは3年目に入り現在全会員66名内女性53名、男性13名で日本において唯一女性会員の多いロータリークラブとして活動しています。女性会員の皆様もロータリアンとして2年目を過されました。長年の間男性のみの会員で組織され奉仕の理想をかかげたロータリークラブは当クラブにおきましてその理念を少しづつ女性会員の方々に理解をしていただいています。又、ロータリークラブの深さに女性会員の方々からロータリークラブに入会出来た事の喜びに感謝をされる言葉が多く聞かれるようになりました。各委員会活動におきましても大へん熱心に取りくまれ真面目に活動して戴いております。この事はキーメンとして当クラブ創立するにあたり協力させていただきました事に対して今しみじみと時のうつり変りを実感しております。

私は他のクラブに在席をいたし地区におきましては長年国際奉仕部門の国際交流平和委員会の委員長及委員として御奉仕させていただきました。その経験を大阪ねざきロータリークラブの会員の皆様に出るだけわかりやすくロータリー情報を伝え、少しでも多くロータリーを理解していただき、積極的な奉仕活動を行っていただくよう務めさせていただきます。現在の女性会員の方は未来の女性ロータリアンの指導者になっていただくべくにふさわしい方々と確信致しております。男性ロータリアンの中には女性ロータリアンに対する色々のお考えをお持ちだと思いますが、私共同し船に乗り合わせたものとしてロータリーの未来の為に、温かい御理解と友情をよろしくお願い致します。他地区におかれましても今後女性の多いクラブの設立に意欲的に動いておられます。ポールハリスが他界されて50年を迎える年に私共大阪ねざきロータリークラブの全会員が一同となり前進していく決意でございます。

## ◆艱難辛苦して努力

白井 弘行 (千里)

この7月から千里ロータリークラブの運営をする新会長の白井でございます。

ところで朝日新聞の「しん」という字をよく見ますと「新」ではなく「新」となっております。普通の「新」の字は「立」に「木」です。朝日では「辛」に「木」になっております。「辛」は辛抱の「辛」です。「木」は「大木」です。「斤」は「斧」である。「新」とは一本の大きな木を斧で艱難辛苦して切り取

り、角材を作り出すと言う意味です。一本の木から新しい角材を生み出すことから、「新しい」と言う意味になります。

そこで「新会長」は次のような意味になると思います。「新会長」は艱難辛苦して努力し、ロータリークラブを育て、新しい価値を作り出していくことが大切と思っております。

「新」は英語の「NEW」と違って新しく作り出し、育て、立派に仕立て上げることと思います。

このことから格調高い伝統ある千里ロータリークラブを守り、育ててまいりたいと思っております。宜しくご指導ご鞭撻のほどをお願い致します。

さらに当クラブから今年度に近藤雅臣会員がガバナーノミニに就任されましたので、今後いろいろと無理なお願いをしたいと思います。ご協力を心からお願い致します。

## ◆さまざまな語らいから

村上 元昭 (高槻東)

当クラブは、創立24周年を迎えます。

現在会員数は57名、女性会員はいらっしゃいませんがいつもなごやかな雰囲気の例会を行っています。

4年前、創立20周年記念事業として芥川堤に植樹を行いました。

高槻市市制50周年芥川21構想に沿って、名勝「芥川桜堤」の復興に協賛再び高槻芥川桜堤が市民の憩いの場所となるように願っての事業でした。

植樹を機に当クラブ会員が集い、春は花見・夏は水やり・秋は芥川ウォークと名づけ、歩きながら桜堤の清掃を兼ね、語らいの場所としています。

芥川ウォークでは、奉仕活動とは何かという議論となり、龍井元会長から最近では核家族化が進み、お年寄りとお孫さんが食事を共にし語り合う一家団欒が少なくなった。社会奉仕としてちゃんこ鍋パーティーを実現させたいと言う話から、春日野部屋力士と祖父母・孫・報道関係者など185名が参加され、「S&C相撲の夕べ」の運びとなりました。

前年度は、高槻市福祉事務所を通じてご家庭で一目で判る「高齢者保健福祉制度のあらまし」の小冊子配布並びに、高槻市役所教育委員会に対して TENT を寄贈する等、高槻市民のお役に立てるプログラムを実施しています。中川章三ガバナーの方針に添い、今年度は家庭集会和芥川ウォークを通じてさまざまな語らいから、新しい奉仕活動が出来るプランに期待しつつ、又、芥川ウォークがクラブ会員の語らいの場として永く続ける事を願っています。

## ◆ロータリー躍進は会員増強から

北村 恭一（豊中南）

豊中南ロータリークラブは豊中ロータリークラブをスポンサーとして、当地区26番目のクラブとして昭和44年（1969年）6月に創立致しました。今日では当地区内では中堅クラブとして又、地域社会に密着したクラブとして、堅実に前進してまいりました。

この間、1982～83年度に市内の各界の代表者を招いて「青少年問題を考える」座談会を開催して光栄にも「意義ある業績賞」を受賞しました。続いて1986～87年度には、次代を担う青少年に希望をもたらせる意義ある事業として“輝きの塔”（タイムカプセルを入れる）を武道館ひびきの前に作成しました。又、韓国梁山RCのインターアクトの少女を招請しました。これらの事業に対して再び「意義ある業績賞」を受賞しました。さらに1991～92年度には地域住民の多数参加を得て“あなたの飲み水どんな水”をテーマに環境保全シンポジウムを開催して強く「安全な飲み水」を社会にうたえました。そうして三たび「意義ある業績賞」を頂きました。

この様に優秀なるロータリアンを先輩に持っていることを誇りとしております。そうしてこれら先輩が築いて来られた輝かしい業績を礎にして、更なる躍進を誓っております。

これぞ「先達の歩みに敬意を払うことによって未来を築こう」と云う目標に向って、行動することです。その為、“ロータリーの躍進は会員増強から”のスローガンをかけ、当クラブの最重点目標を会員増強としました。そうして会員増強委員長には堀内彦仁元会長に就任して頂き、クラブの総力を結集して取組むことにしました。輝かしい未来を築く為には強固なレンガとなる、若々しいロータリアンが必要です。

当クラブの純増目標を5名としました。期首は57名ですので9%増を目指しています。8月中旬現在、早くも4名の新入会員を迎え幸先の良いのを喜んでいます。これ一偏に前年度から会員増強を強調されて、まかれた種が今年度に入り早くも芽を出し、実を結びました。会員一人一人が増強の自覚を持てば、出来るのだと云うことが実証されました。当クラブはもう一つのスローガンを持っています。“会員増強は会員一人一人の務めです”

## ◆会員の認めあう、話しあう、寛容の気持ちで

八木 清三郎（八尾東）

私達の八尾東ロータリークラブは、創立24年、会員数57名で、最も平均的なクラブと思います。ただ27万の都市に3つのロータリークラブと、4つの他団体がある関係上、会員の増強には少し苦勞をいたします。

毎年クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕の各部門で、地域性と、クラブの特色を活かした活発な奉仕活動をしています。

クラブ奉仕に於ては、増強と親睦は我々にとって永遠のテーマと心して努力しています。今年は6%の純増を目指しています。又ここ数年行われていなかった、家族旅行をぜひ行ない、親睦を深めたいと思っています。会員間の心のふれあい、例会で中間に会うのが楽しみになる、そんな雰囲気クラブにしたいと思っています。

現在私達のクラブには4名の女性会員がおられ、又会員夫人の有志の方々にレディスの会を持ち、趣味の集りをしておられるのは、大変意義のある事と思います。

職業奉仕に於ては、10月の月間には例年優良企業の職場見学と懇親会を行っています。

社会奉仕は、ローターアクトと協同で奉仕事業を計画しています。ただ残念な事にRACのメンバーが不足していますので、今年はぜひRACメンバーの増強にも力を入れたいと思っています。

国際奉仕は、我々のクラブには3つの姉妹クラブと1友好クラブがありますが、最近少し疎遠になりがちですので、ぜひ今年は交流を深め又国際大会にもぜひ参加したいと思っています。

私達のクラブもこの24年間に、色々の事がありました。それらを会員の認めあう、許しあう、寛容の気持ちでのりこえ25周年に向って活発な明るいクラブを目指しています。

## 歴代国際ロータリー会長の指針

## Past RI President's Theme

## 1953~54年度 ホアキン S.シビルス

The more clubs we have, the more friends we have ; and the more friends, the greater our opportunities for service.

クラブがふえれば友人が増す  
友人がふえれば奉仕の機会が増す

## 1954~55年度 ハーバート J.テラー

1. Review our past record and constructively prepare for the future ;  
過去の研究を将来に生かせ
2. Seek to increase our membership so that Rotary may be shared by as many as possible ;  
ロータリーを他に分け与えよ
3. Strive to apply the Four-way Test in personal lives ;  
四つのテストを強調せよ
4. Try to set salutary examples to juniors and minors ;  
ロータリアンが青少年の模範に
5. Endeavor to promote international friendship on all occasions ;  
国際間の理解と親善に前進せよ
6. Take pains to be good and loyal citizens.  
善きロータリアンは即ちよき市民である

## 1955~56年度 A. Z. ベーカー

1. Develop Our Resources.  
われらの資源を開発しよう

## 1956~57年度 ジャン P.ラング

1. Keep Rotary Simple  
ロータリーは、簡潔に
2. More Rotary in Rotarians.  
ロータリアンは、もっとロータリーを
3. Learn More About Each Other.  
お互いにもっと知り合おう

## 1957~58年度 チャールズ G. テンネント

1. Enlist 動員
2. Extend 拡張
3. Explore 探究
4. Serve 奉仕

## 1958~59年度 クリフォード A. ランダル

1. Dare to Face the present.  
現在に直面するに大胆であれ
2. Share the Object of Rotary.  
ロータリーの綱領を分けあえ

3. Find Your personal Path to peace.  
平和に貴下の個人的進路を見出せ
4. Strengthen our Heritage.  
我々の世襲財産を強化せよ

## 1959~60年度 ハロルド T. トーマス

1. Vitalize ! 生氣を与えよ
2. Personalize ! 身につけよ
3. Build Bridges of Friendship !  
友愛の橋をかけよ

## 1960~61年度 J. エド・マックラウリン

1. you are Rotary — express it !  
あなたはロータリーです  
— それを表現してください
2. you are ROTARY — expand it !  
あなたはロータリーです  
— それを膨張させましょう

## 1961~62年度 ジョセフ A. エービー

1. Aim for Action.  
行動に努めよ
2. Communicate for Understanding.  
理解に途を求めよ
3. Test for Leadership.  
指導力を高めよ

## 1962~63年度 ニッティシ C. ラハリール

1. Kindle the Spark Within 内部に火を燃やせ
2. Discover yourself 自身を発見せよ
3. Develop your Power 力を伸ばせ
4. Demonstrate your Purpose 目的を表示せよ

## 1963~64年度 カール P. ミラー

Guidelines For — Rotary in Space Age  
宇宙時代に於けるロータリーの進路

- 1964~65年度 チャールズ W. ベッテンギル  
Let Us Live Rotary ロータリーに生きよう

## 1965~66年度 C.P.H. ティーンストラ

1. Action 行動
2. Consolidation 強化
3. Continuity 継続性

## 1966~67年度 リチャード L. エバンス

A Better World Through Rotary  
ロータリーでよりよい世界を

- 1967～68年度 ルーサー H.ホッジス  
Make your Rotary Membership effective  
ロータリアンとして あなたの資格を効果的に
- 1968～69年度 東ヶ崎 潔  
Participate! 参加し敢行しよう!
- 1969～70年度 ジェームス F.コンウェイ  
Review and Renew 再検討し刷新しよう
- 1970～71年度 ウィリアム E.ウォーク, Jr  
Bridge the Gaps 隔たりを取り除こう!  
・ between people ・ 人と人との間の  
・ between nations ・ 諸国間の  
・ between man and his environment  
・ 人とその生活環境の
- 1971～72年度 アンスト G.ブライトホルツ  
Goodwill begins with you  
善意は先ずあなたから
- 1972～73年度 ロイ D.ヒックマン  
Let's Take A New Look! もう一度見直そう!
- 1973～74年度 ウィリアム C.カーター  
a Time for Action 今こそ行動の時
- 1974～75年度 ウィリアム R.ロビンズ  
Renew the Spirit of Rotary  
ロータリアンの精神を奮い起こせ
- 1975～76年度 エルネスト・インバッサイ・デ・メロ  
To Dignify The Human Being 人間に威信を!
- 1976～77年度 ロバート A.マンチェスター  
I Believe in Rotary ロータリアンを私は信奉する
- 1977～78年度 W. ジャック デービス  
Serve to Unite Mankind  
全人類を結びつけるために奉仕せよ
- 1978～79年度 クレム レヌフ  
Reach Out…… 手をさし伸べよう
- 1979～80年度 ジェームス L.ポーマー, Jr  
Let Service Light the Way  
奉仕の灯で道を照らそう
- 1980～81年度 ロルフ J.クラリッヒ  
Take Time to Serve  
時間を捧げよう奉仕のために
- 1981～82年度 スタンレー E.マッカフリー  
World Understanding and Peace Through  
Rotary  
ロータリアンを通じて、世界理解と平和を
- 1982～83年度 向笠 広次  
Mankind is One, Build Bridges of Friendship  
Throughout the World  
人類はひとつ、世界中に友情の橋をかけよう
- 1983～84年度 ウィリアム E.スケルトン  
Share Rotary みんなにロータリーを  
Serve People みんなに奉仕を
- 1984～85年度 カルロス・カンセコ  
Discover a New World of Service  
見つけよう 奉仕の新生面
- 1985～86年度 エドワード F.カドマン  
You are The Key あなたが鍵です
- 1986～87年度 M.A.T.カバラス  
Rotary Brings Hope  
ロータリーは希望をもたらす
- 1987～88年度 チャールズ C.ケラー  
ROTARIANS - United in Service - Dedicated  
to Peace  
ロータリアン - 奉仕に約束 - 平和に献身
- 1988～89年度 ロイス・アビー  
PUT LIFE INTO ROTARY - YOUR LIFE  
ロータリーに活力を - あなたの活力を
- 1989～90年度 ヒュー M・アーチャー  
ENJOY ROTARY! ロータリーを楽しもう!
- 1990～91年度 バウロ V.C.コスタ  
HONOR ROTARY - With Faith and  
Enthusiasm  
ロータリーを高めよ - 思いを尽くし 熱意を尽くし
- 1991～92年度 ラジェンドラ K.サブー  
Look Beyond Yourself 自分を越えた眼を
- 1992～93年度 クリフォード L.ダクターマン  
Real Happiness is Helping Others  
まことの幸福(こうふく)は、人助けから
- 1993～94年度 ロバート R.バース  
BELIEVE IN WHAT YOU DO  
DO WHAT YOU BELIEVE IN  
行動に信念を - 信念は行動に
- 1994～95年度 ビル ハントレー  
Be A Friend 友達になろう
- 1995～96年度 ハーバート G.ブラウン  
Act with Integrity 真心の行動  
Serve with Love 慈愛の奉仕  
Work for peace 平和に挺身
- 1996～97年度 ルイス・ビンセント・ジアイ  
Build The Future With Action And Vision  
築け未来を 行動力と先見の眼で

※出典は「マイ・フレンド」より

お知らせの

コーナー

## 国際ロータリー第2660地区ガバナーノミニーマニース務所開設のご案内

国際ロータリー第2660地区 1997～98年度

ガバナーノミニーマニ 近藤雅臣

次期代表幹事 井上瑛夫

所在地 〒552 大阪市港区弁天1-2-1 オーク1番街2311号

TEL 06-577-2661 FAX 06-577-1615

勤務時間 AM10:00～PM4:00 (土・日・祝祭日は休み)

職員 加藤正子・井上綾

開設日 1996年11月1日

当事務所は1997年7月1日よりガバナー事務所となります。

## 文庫通信 (第109号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料(貸出可)など、1万7千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

## ☆日本のロータリアンによる一般著書 その2☆

- |  |                               |
|--|-------------------------------|
| ◎「人間を考えるー新しい人間観の提唱」<br>松下幸之助 1972年 231頁            | 【申込先】PHP研究所 TEL(06)3239-6221  |
| ◎「思い出すまま」<br>宮脇 富 1972年 165頁                       | 【申込先】ロータリー文庫(コピー)             |
| ◎「百冊之本」<br>佐藤千壽 1974年 238頁                         | 【申込先】ロータリー文庫(コピー)             |
| ◎「三 楽」<br>直木太一郎 1976年 166冊                         | 【申込先】ロータリー文庫(コピー)             |
| ◎「誠明鎔稿」<br>塚本義隆 1979年 57頁                          | 【申込先】ロータリー文庫(コピー)             |
| ◎「人間 その無限の可能性」<br>平澤 興 1980年 387頁                  | 【申込先】新潟日報事業社 TEL(025)233-2131 |
| ◎「松下幸之助『一日一話』ー仕事の知恵・人生の知恵」<br>PHP研究所編 1981年 221.8頁 | 【申込先】PHP研究所 TEL(03)3239-6221  |
| ◎「イギリスの弁護士制度(バリスターとその養成)」<br>湯浅恭三 1985年 45頁        | 【申込先】ロータリー文庫(コピー)             |
| ◎「地球は今 そして未来は」<br>伊藤逸夫 1990年 197頁                  | 【申込先】伊藤逸夫 TEL(0898)64-2384    |

## ロータリー文庫

〒105 東京都港区芝公園2-6-3 abc館7階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506

開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

## 英語版ロータリーの友 申込み状況

	1996	1995	1994	1993
大 東			4	4
大 東 中 央				
東 大 阪			3	3
東 大 阪 東	2	2	2	2
東 大 阪 中	4	5	6	9
東 大 阪 西	2	4		
枚 方		5		
枚 方 く ず は	3	3		
茨 木	6	16	2	8
茨 木 東	2	2	4	4
茨 木 西			1	
池 田			3	2
池 田 く れ は	1	1	2	2
門 真				
交 野				
箕 面	3		6	
箕 面 中 央	2	3		2
守 口			12	12
寝 屋 川	5	6		
寝 屋 川 東		1		
大 阪	25	30	30	30
大 阪 阿 倍 野	6	7	7	7
大 阪 ち ゃ や ま ち	5	7	5	5
大 阪 中 央				
大 阪 堂 島				
大 阪 阪 南		5	7	8
大 阪 東	3	5	5	3
大 阪 東 淀		20	15	15
大 阪 平 野				
大 阪 本 町	5	5	7	7

	1996	1995	1994	1993
大 阪 イ ブ ニ ン グ	6	5	7	5
大 阪 城	1	1	1	1
大 阪 城 南	87	7	11	7
大 阪 城 東	5	10	10	10
大 阪 柏 原	3	3	4	4
大 阪 北	20	20	20	20
大 阪 北 梅 田	1	5	2	2
大 阪 北 淀	5	5		6
大 阪 御 堂 筋	7	6	5	5
大 阪 南	20	20	20	18
大 阪 み な と	1	1	1	2
大 阪 中 之 島	3	3	5	5
大 阪 難 波	3	3		
大 阪 な に わ	4	4	3	
大 阪 南 西	3	3	3	7
大 阪 西	5	5	5	5
大 阪 大 手 前		5	5	15
大 阪 大 淀		5		5
大 阪 咲 洲	6	2		
大 阪 西 北	4	5	5	5
大 阪 西 南				
大 阪 船 場	6	6	6	10
大 阪 心 斎 橋	8	7	7	8
大 阪 城 北			1	4
大 阪 そ ね ざ き				
大 阪 住 之 江	2		4	3
大 阪 住 吉	8	8	10	5
大 阪 天 満 橋				
大 阪 天 王 寺		1	1	1
大 阪 東 南	30	10	10	30

## ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(1995~96)

※藤川 芳男	大阪東淀 RC	7.16	下村 敏夫	大阪大手前 RC	7.24
井上 武	大阪東淀 RC	7.16	矢野 信夫	大阪大手前 RC	7.24
長洲 眞	大阪東淀 RC	7.16	※谷本 圭二	大阪天満橋 RC	7.29
※中山 敏夫	大阪東淀 RC	7.16	築山 一男	四条 畷 RC	7.31
※小原 正郎	大阪東淀 RC	7.16	入江 正	大阪天王寺 RC	7.31
八木 春作	大阪東淀 RC	7.16	平瀬 健	大阪本町 RC	7.31
※横田 喜久雄	大阪東淀 RC	7.16	※新井 清	吹田 西 RC	8. 2
村上 憲一郎	大阪住吉 RC	7.16	臼井 弘行	千 里 RC	8. 2
前田 進輔	東大阪西 RC	7.18	井上 暎夫	千 里 RC	8. 2
※東 秀行	大阪中央 RC	7.19	※菅生清左衛門	大阪南 RC	8. 2
小林 惇三	大阪中央 RC	7.19	足立 菅治	大阪住吉 RC	8. 6
※南川 博茂	大阪中央 RC	7.19	岩本 樹雄	大阪南西 RC	8. 9
※吉山 公	大阪中央 RC	7.19	島谷 清	大阪城南 RC	8.13
※横山 守雄	大阪中央 RC	7.19	※渡邊 邦雄	大阪城南 RC	8.13
畑 守人	大阪大淀 RC	7.22	※岡本 光正	大阪なにわ RC	8.13
※一里山 泰造	大阪大淀 RC	7.22	野上 恭嗣	大阪城北 RC	8.26
※井原 巖	大阪大淀 RC	7.22	※橋本 秀雄	茨 木 RC	8.26
松之内 温順	大阪大淀 RC	7.22	十倉 義夫	茨 木 RC	8.26
松下 修作	大阪大淀 RC	7.22	※大関 道磨	高 槻 RC	8.26
※持田 力	大阪大淀 RC	7.22	柚 俊二	大阪梅田 RC	8.30
※武富 貞敏	大阪大淀 RC	7.22			
神戸 昭典	寝屋川 RC	7.22	ベネファクター		
※紅露 政利	寝屋川 RC	7.22	岩崎 三代	東大阪西 RC	7. 5
※村尾 平馬	大阪みなと RC	7.22	小竹 靖二	大阪中之島 RC	7.29
※和中 裕	大阪北 RC	7.22	菅生清左衛門	大阪南 RC	8. 2
橋本 孝司	大阪大手前 RC	7.24			
大橋 鉄二	大阪大手前 RC	7.24			

※印=マルチプル・ポール・ハリス・フェロー





## 1996年 9月度 会員数及び出席報告

クラブ名	期初の 会員数	9月末会員数		増減	例会数	出席率	クラブ名	期初の 会員数	9月末会員数		増減	例会数	出席率
		全員	女性						全員	女性			
大 東	68	68	0	0	4	100.00	大阪中之島	55	55	0	0	4	96.79
大 東 中 央	34	36	11	2	4	64.60	大阪難波	84	84	0	0	4	96.73
東 大 阪	83	85	0	2	4	100.00	大阪なにわ	56	57	0	1	4	97.37
東 大 阪 東	71	70	0	-1	4	95.42	大阪南西	73	73	0	0	3	92.20
東 大 阪 中	51	56	0	5	3	93.95	大 阪 西	93	94	0	1	3	96.97
東 大 阪 西	62	62	0	0	3	96.24	大阪大手前	64	65	0	1	4	92.86
枚 方	56	59	0	3	4	99.07	大阪大淀	84	85	0	1	4	96.31
枚方くずは	61	61	0	0	4	95.59	大阪咲洲	34	39	2	5	4	87.44
茨 木	62	64	0	2	4	99.54	大阪西北	83	84	0	1	4	98.64
茨 木 東	53	53	3	0	4	94.71	大阪西南	117	120	10	3	4	100.00
茨 木 西	44	45	6	1	4	87.20	大阪船場	61	63	0	2	4	96.30
池 田	59	61	0	2	4	89.68	大阪心斎橋	80	80	0	0	4	97.83
池田くれは	52	52	0	0	3	89.31	大阪城北	65	65	0	0	4	100.00
門 真	31	34	2	3	4	92.86	大阪そねざき	65	65	52	0	4	98.44
交 野	48	52	0	4	4	91.35	大阪住之江	50	51	0	1	3	98.61
箕 面	59	52	0	-7	4	88.73	大阪住吉	81	82	3	1	4	93.22
箕面中央	52	53	0	1	4	95.27	大阪天満橋	114	114	0	0	4	95.78
守 口	93	93	4	0	4	98.31	大阪天王寺	44	43	0	-1	4	92.04
寝 屋 川	57	56	0	-1	4	92.31	大阪東南	64	67	0	3	4	98.51
寝屋川東	24	25	0	1	4	96.00	大阪鶴見	49	49	0	0	4	93.71
大 阪	298	301	0	3	4	86.30	大阪梅田	65	66	0	1	4	93.16
大阪阿倍野	64	64	3	0	4	92.52	大阪梅田東	61	59	0	-2	4	97.03
大阪ちゃやまち	67	67	0	0	3	92.89	大阪うつぼ	77	76	0	-1	4	97.03
大阪中央	67	67	1	0	4	100.00	大阪淀川	79	78	0	-1	4	96.70
大阪堂島	60	59	0	-1	3	90.96	千 里	76	77	0	1	4	95.41
大阪阪南	75	76	0	1	4	97.20	摂 津	50	50	0	0	4	98.91
大 阪 東	139	139	0	0	4	96.79	四 条 畷	26	25	0	-1	4	86.31
大阪東淀	67	67	3	0	3	96.55	吹 田	84	84	3	0	4	98.81
大阪平野	58	58	0	0	4	98.69	吹田江坂	57	57	2	0	4	100.00
大阪本町	62	63	0	1	4	94.45	吹 田 西	63	67	0	4	3	100.00
大阪イブニング	60	58	3	-2	4	87.95	高 槻	66	71	1	5	4	96.91
大 阪 城	18	19	0	1	4	94.44	高 槻 東	56	58	0	2	4	98.20
大阪城南	83	82	0	-1	4	98.20	高 槻 西	44	44	0	0	4	97.23
大阪城東	67	67	0	0	4	100.00	豊 中	77	78	0	1	4	97.15
大阪柏原	50	52	3	2	4	96.21	豊 中 南	57	60	0	3	4	97.96
大 阪 北	182	185	0	3	4	92.12	豊中-大阪国際空港	54	53	0	-1	4	90.50
大阪北梅田	69	69	0	0	3	95.10	豊 中 千 里	50	50	3	0	4	98.00
大阪北淀	52	53	0	1	4	100.00	八 尾	81	83	0	2	4	98.97
大阪御堂筋	75	78	0	3	4	96.65	八尾中央	42	42	0	0	4	98.78
大 阪 南	186	193	0	7	4	90.96	八尾東	55	54	4	-1	4	97.90
大阪みなと	34	38	2	4	4	93.36		0	0	0	0	0	0.00
							クラブ数	期初会員	月末会員	女性会員	増減		平均出席率
							81	5589	5659	121	70		95.1

## ガバナー事務所・編集室だより

### ■表紙について

今年度の本誌表紙では、地区内各クラブのバナーを設立年月日をおって順次紹介しております。

バナー紹介	(中央上段より時計廻りに)	
クラブ名	創立日	96~97年度会長
大阪城南RC	1969. 5. 30	遠田 義昭
豊中南RC	1969. 6. 5	北村 恭一
大阪阪南RC	1969. 6. 10	四碓 行雄
大阪柏原RC	1970. 6. 1	西尾 寛一
大阪東淀RC	1970. 6. 26	豊島 芳治
摂津RC	1970. 9. 26	中井 清司
大阪心斎橋RC	1970.11. 10	市田 芳一
東大阪中RC	1972. 2. 20	近藤 力

### ■今月はロータリー財団月間です

- マルチプル、ポール・ハリス・フェローの称号が贈られた方々は、バッジを着用して下さい。

### ■訂正とお詫び

- ガバナー月信3号、15ページの文中「ロータリーアクトニュース」は1995~96年度より「ロータリー・ワールド」の中にロータリーアクトのニュースも記載されることになりました。
- 9月号 クラブ会長だより  
摂津RC 会長名  
中川清司 → 中井清司会長に訂正いたします。

### ■お願い

- ガバナー事務所へのご連絡はFAXにてお願いいたします。 FAX 06-577-1608  
早急にFAX、文書にてご返信申し上げます。
- 会員数、出席報告は「ロータリーの友」への報告が18日となりますので16日午前中にお問い合わせします。
- 物故会員の連絡は速報でお願いします。  
ガバナーの弔電をお送りします。

## 計 報

岩木 年中 会員 (大阪東RC)

平成 8年 9月 6日逝去 (享年88才)

明治41年 5月19日生まれ

昭和32年 6月 6日 チャーターメンバー

1977~78年度 会長

ポール・ハリス・フェロー

米山功労者

中川 邦介 会員 (豊中-大阪国際空港 RC)

平成 8年 9月26日逝去 (享年71才)

大正15年 5月31日生まれ

昭和47年 5月12日入会

1980~81年 幹事

1984~85年 会長

ポール・ハリス・フェロー

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

### ■ロータリー為替レート

1ドル106円 (7月1日付)

※慎重に校正したつもりですが、万一誤字、脱字はロータリーの友情により、ご寛容の程お願いいたします。



国際ロータリー第2660地区

1996~97年度ガバナー事務所

### ■所在地

〒552 大阪市港区弁天1-2-1

オーク1番街2311号

TEL 06-577-2660

FAX 06-577-1608

### ■執務時間

月~金曜日 10:00~17:00

土曜日 10:00~12:00

(17:00以降は留守番電話になります。)

### ■休日

日曜日・祝祭日

年末年始 12月28日~1月4日

# Governor's Monthly Letter

12月

Dec. 1, 1996  
No. 6

ROTARY INTERNATIONAL

TO THE CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 2660



## 築け未来を 行動力と先見の眼で

1996-97年度 国際ロータリーのテーマ

国際ロータリー

会長 ルイス・ビセンテ・ジアイ

クラブ会長並びに幹事殿

国際ロータリー第2660地区

ガバナー 中川章三

IBARAKI-EAST JAPAN

TOYONAKA  
OSAKA INTERNATIONAL AIRPORT  
ROTARY CLUB OSAKA, JAPAN

OSAKA OYODO JAPAN

YAO EAST JAPAN

TAKATSUKI EAST  
高槻東

OSAKA JOTO JAPAN

SENRI SUITA  
OSAKA JAPAN

RI CLASS 1996-97

ROTARY INTERNATIONAL

THE GOVERNORS "PLUS"

今月の

メッセージ

## ガバナーのメッセージ

◆先達の歩みに敬意を払うこと  
によって未来を築こう

中川章三



師走に入り、毎日があわただしくなってきました。

7月に始った各クラブへの公式訪問も余す処5クラブIMも前半の4組が終了致します。かえりみますと、長くもあり又短かった様な想いがいたします。

会長幹事さんも、ロータリー活動にご専念頂きご同慶の到りです。

すでにご承知のことと存じますが1997年1月27日ロータリー創始者ポール・ハリス没後50年を迎えます。

この時にあたりRIは記念事業を推進すべく「ポール・ハリス没後50周年記念事業委員会」を組織し、RI元理事千宗室氏をその委員に任命、第3ゾーンのコーディネーターとしての責務を委任されました。

当地区も古田P.G、山中P.G、吉川地区世界奉仕委員長に委員をお願いし、追悼に関する計画を立てて各クラブへお伝えいたしました。

具体的には

1. 地区大会及び今後開催のIMに於いて新たなプログラムを立案する。
2. 1月27日を挟む2週間を追悼週間としポール・ハリスを偲ぶ追悼例会を各クラブ単位で実施、記念卓話、追悼フォーラムを計画する。
3. ガバナー月信で追悼特集に取り組む。
4. ポール・ハリスに関するビデオを数種類用意して例会、IM、地区大会等で映写する。
5. ポール・ハリスの偉業を偲んで強力な支援活動を展開する。

各クラブに於かれましても追悼週間に向けて周到な準備をお願いすると共に、ロータリアン各位も充分なご認識を賜ります様お願い申し上げます。

## 地区事務所コンピュータシステムのご紹介 Part.2

11月号では、Part.1地区事務所のコンピュータシステムの開発に至までと、その開発コンセプトについてご紹介いたしました。

Part.2では事務作業のOA化における現状をご紹介します。

## 現 状

現状で稼動しているシステムは、

1. 会員情報
2. クラブ情報
3. 役職情報
4. 行事情報
5. 他地区情報

の5つに分類されたデータから、必要に応じて抽出・結合・編集が可能となっております。

その主立った所をご紹介しますと、アテンダンスカード・行事参加者一覧・住所録・名簿・委嘱状の印刷等が上げられます。

その他、FAX送受信機能・公式訪問サポート機能・会計機能等も作動いたしております。

このシステムを導入しまして10ヶ月を経過しましたが、これまで手作業で行なっていた作業がコンピュータで処理できるようになり、その分だけ正確で迅速な業務の遂行が可能となり、『便利になった。』という感想を聞いております。

このシステムの内容をさらに充実させていく為に、機能の追加・変更を継続しております。



地区の

ひろば

## 藤本義一氏講演会のご報告を兼ねて

地区社会奉仕委員長 大橋 融

去る10月11日金曜日の午後2時から4時までの2時間、大手前の国民会館を借りて作家藤本義一氏の講演会を開催しました。

青少年、ボランティア、環境保全及び社会奉仕の各クラブ委員長を主に、多数のご参加をいただきました。「現代と人間を考える」というテーマで現代社会、そして人間というものについて、また義一氏自身も見舞われた大震災について氏の卓越した観察眼、加えて多彩な経験から出たものを11PMでもお馴染みの巧みな話術で語って頂き皆時の経つのを忘れて過ごしました。



大震災については次の時代を担う若者達の社会奉仕の実践にも話が及びましたが、世間では一年半も過ぎ震災関連のニュースも稀になってきました。そしてすべて順調に進んでいるように思われているのではないのでしょうか。しかし現地ではまだまだ困っている方が大勢おられます。ニュースも自身立場を置き換えて聞いていますと、ああ大変だなあという

感を強く持ちます。義一氏が代表呼びかけ人となって建てようとされている「希望の家」についても、震災によって父母を失った多数の遺児、孤児、641人にもものぼるのですがその子供たちの心の傷は深く、それは癒しがたいものでしょうが、その子供たちが癒える場、子供たちの心のケアを図る施設であります。その募金箱も各クラブに送られていると存じますが、「希望の家」準備委員会ではロータリークラブを関西経済連合会とともに協賛という形で予定されています。



私たちもその計画に賛同し、また震災支援継続の一環として、各クラブの皆様の熱意あるご協力をお願いするものであります。



## フィリピン訪問団との合同会議

地区世界社会奉仕委員長 吉川 謹 司

日 時 1996年10月3日(木) PM4:30~5:30  
場 所 オ・セイリュウ 中央区東心斎橋1-7-12  
出席者 フィリピン

ケソン市北ロータリークラブ 代表団  
設立会長 Mr. Lorenzo B Veneracion  
会 長 Mr. Gaston L Gonzales  
幹 事 Ms. Josefina Nubla

### 2660地区関係者

ガバナー 中川 章三氏  
バスターガバナー 古田 敬三氏  
ガバナーノミニ 近藤 雅臣氏  
委 員 長 吉川 謹司氏  
副 委 員 長 横山 守雄氏  
委 員 藤井 宏一氏  
坂本 旭氏  
瀧田 浩彦氏  
長澤 利治氏

横山副委員長の司会並びに通訳によって会議は進行。吉川委員長の英語に依る開会挨拶と出席者紹介に始まり、中川ガバナーの歓迎の挨拶・世界理解と



奉仕の理念に基づく該プロジェクトに貢献出来ることへの喜びを語られた。これを受ける形で、該プロジェクトのスープキッチン&トレーニングセンターの提唱者 Mr Veneracionが挨拶に立ち、当2660地

区WCS委員会活動に依る英知に富んだ大胆な寄付行為が最初にあったが故、世界中からサポートを受けるに至るプロジェクトに成長したことへの衷心よりの感謝に続き、該プロジェクトの経緯と計画の説明。これに関し、当委員会メンバーの一人に依って成された\$ 20,000の寄付行為と\$ 27,500の地区からの援助に対し、深甚の敬意と喜びを表された。続いて、今年一月に該プロジェクトを視察された古田バスターガバナーより、流暢な英語で該計画の進行を喜び、このプロジェクトをサポートする為に設立され、熱心に奉仕をされるケソン市北ロータリークラブの皆さんのご苦勞をおねぎらいになられた。引き続き、Gonzales会長の感謝の挨拶。そして、中川ガバナーより該プロジェクトの屋根工事に關する\$ 27,500の



寄付金の贈呈がなされ、これに対して、Veneracion設立会長より、中川ガバナーと当委員会に感謝の楯が贈られた。今回の寄付は貧困に喘ぐ人々に夢の可能性と実現に大きな希望を与えたものと思います。それにもまして地域のロータリアンやRIを鼓舞することは必定でしょう。この輪の拡がることを祈願して報告とします。

## クラブ会長便り

### ◆真価が問われる時の到来

田中 健次（東大阪）

当クラブは、戦後の経済復興がほぼ成し遂げられ、本格的な経済成長が軌道に乗りはじめた1957年6月4日に「布施ロータリークラブ」として設立された。

戦後間もない頃に大阪市内から進出してこられた工場の経営者の人達と従来から地元で事業を営んでおられた方や病院・医院の先生、大学の先生や弁護士の方の皆さん総勢16名で創立総会が開催されている。

クラブ創立に当っては当時の今村ガバナーやガバナーから委嘱を受けた浅田特別代表（大阪RC）には大変行届いたご指導を受けたと、その頃の当クラブの会報に記載されている。

待望のRI本部の承認は6月17日付で大阪東・大阪西両クラブと同日付でなされ、当時の河内銀行本店を例会場と定め全会員が勇躍、奉仕活動を開始した。

創立当初の会員諸兄の心情を代表するかのよう初代会長の森田鎌三氏は「殊に自分の事業に専念する余り、社会一般の事象から目をそらし、その社会の一員である事を、とかく忘れ勝ちとなって、社会からうけている恩恵を気づかずにおいて、奉仕という事を怠り勝ちになっている」奉仕活動を通じて「今まで狭かった自分の世界が広められ、それと共に自分自身の内にも明るい灯が点される事は、この年になって、何よりうれしい事である」と奉仕に対する純真な思いを述べておられる。

爾来、当クラブの会員諸兄は創立時の精神を忘れることなく奉仕活動、なканずく地域社会に密着した奉仕活動に励んできた。

21世紀に向けて奉仕のニーズも大きく変貌していくだろう。例えば地球規模での環境保全の問題、高令化社会に於けるシルバーボランティア・コミュニティ、医療介護等、積極的な施策と民間の強力な奉仕による支援が必要な問題は数限りなくある。我々の奉仕の理想の精神の真価が問われる時が来たのである。

### ◆クラブ運営と事務局

奥 嘉隆（交野）

当交野RCも、本年をもって十三年を迎えることに成りました。当初、ロータリー情報を懸命に勉強し、更に解らないことを先輩クラブに尋ね通しだったのが、懐しく思えます。ところで、今回、我クラブに長年お勤め頂いた事務局員が退職されることになり、新たに、クラブの運営と事務局の関連を勉強させられることになりました。そこで、私なりの御意見を寄せて頂きます。

そもそも、ロータリークラブの運営は、会長、幹事、その他役員方は一年交代制です。彼等は、当番の年度を無事に経過するのを願い、役目を終りホッとするのが常です。しかし、事務局員は、何年も職務に従事し、その結果、クラブ運営や、ロータリー情報の「通」になって来ます。そしてその結果、会長、幹事やその他の会員は、自分で知識を習得する意識が薄れ、事務局員よりそれらを教えられることになってきます。場合によっては、指示を受けることになってきます。海外のロータリークラブでは、事務局を持たないクラブも沢山あるようです。日本の各クラブに於ては、それぞれの任期が一年である為、ロータリアンでなく、職員である事務局員に頼ってしまうのです。場合によっては、「ロータリー」に詳しい事務局員がおられることは、大切に有難いことでもあります。そこで私の思いついた「クラブ運営と事務局」について述べてみますと

1. クラブの事務局員は職員であり、運営するのはロータリアンであるという意識を双方が確認する。
2. 事務局員の待遇を明文化する。
3. 単年制である役員の中で、会計だけは三～五年の継続とする。
4. 地区の事務局は、クラブの速やかな運営の為、期間を決めて継続とする。

世界に冠たる奉仕活動団体のロータリー、その健全な発展や、品位ある活動を求めるに当って、周りにばかりでなく、足元を見つめることも大切と思います。当クラブも、これらのことを実感し、事務局



に頼りすぎないクラブ運営を目指したいと思っています。

### ◆Fellowship Foremost

常俊 章 (箕面中央)

本年度の北島会長が御病氣入院中のため会長を辞任され、理事会の決定で私がピンチヒッターとして会長を務める事に相成りました。前回会長になってから11年目です。老骨に鞭打っても走る事は出来ませんがこの一年頑張りたいと思います。16年前永松初代会長が第一回例会に於て「Fellowship Foremost」のスローガンを掲げられ奉仕活動が会員相互の理解と親睦に基づく事を強調されました。親睦とは人と人との出合から生まれますが、出合とは結局その人を介して自分自身との出合でもあります。

この出合の場が例会であり、IM、家庭集会、地区大会等であります。ロータリークラブには「超我の奉仕」なる標語があります。「我」とは自己優先の考えで、仏教で伝う錯覚妄想です。大脳前頭葉が全機すると「我」は消失すると言います。この状態での奉仕が真の奉仕と言えます。

奉仕とは善意の表現に外なりません。

「天に宝を積む」「一隅を照らす」と同じ意味です。私はこの一年「Fellowship Foremost」を強調したいと思います。

本年は我がクラブが「山のRYLA」のホストクラブです。クラブで全員力を合わせてその準備に当たっています。

地区クラブの御協力をよろしく願ひ申し上げます。

### ◆北は北海道から南は沖縄まで

足立 陽一 (大阪中央)

大阪中央ロータリークラブは1984年(昭和59年)1月26日に大阪北ロータリークラブをスポンサーとして大阪駅ロータリークラブの名称で誕生し、その後1984年(昭和63年)7月7日に現在の名称が承認され13年目を迎えています。創立時46名の会員は現在67名となり、内チャーターメンバーは22名です。JR大阪駅より僅か徒歩1分のホテルグランヴィア大阪21Fが例会場のため、北は北海道から南は沖縄まで日本各地からビジターがお見えになるのも一つの特徴かと思ひます。

当クラブの奉仕活動の中で特筆すべき行事として次の2つがあります。

1つは10周年記念事業として、ガバナー特別代表藤田義人会員、新クラブの創立会長松本一夫会員により、関係各クラブのご協力をいただき1994年(平成6年)3月2日に、会員の過半数が女性という大変ユニークな新クラブ「大阪ねぞきロータリークラブ」を誕生させる事ができたことです。

他の1つは、1991～92年度においてフィリピン・サンフランシスコ・デルモンテ・ロータリークラブ及びRI第3780地区とのロータリー財団同額補助金によるWCS活動で「コンピューター訓練施設」の設置事業を完成させた事を契機として、引き続き同地区への訓練施設の寄付を続ける一方、「大阪中央ロータリークラブ奨学金」制度を設けて同地区で貧しくて進学できない優秀な高校生の大学進学の援助を続けて来ました。今年度もロータリー財団同額補助金による事業として、フィリピン・ケソン市北ロータリークラブと提携して「電気工養成設備」の寄付を検討中です。会員各自のロータリー財団への寄付金が目に見える形で実現することで国際親善に貢献していると言う実感を味わっています。

### ◆記念すべき創立40周年

藤井 邦夫 (大阪東)

創立40年という記念すべき年に、会長を仰せつかり大変光栄であると共に、大きな責任を感じております。

昭和55年に当クラブに入れていただき、これまでの16年間を振り返り、今改めて深く反省ばかりの昨今であります。

さて、この創立40年の記念行事に就いては、特別委員会を設け、その実施に万全を期したいと思っております。また、第6組IMのホスト役を命じられておりますが、これも40周年記念行事と同様に、特別委員会を設けることとしており、実施に向けて委員長以下、各委員に御苦労をお願いしております。

ロータリークラブが、そして例会に出席することが楽しみ、というような会にしたいと思っております。その為への努力を精一杯やるつもりです。

### ◆明るく楽しく全員参加で

中森 英夫 (大阪本町)

大阪本町ロータリークラブは1991年3月26日、大阪うつぼロータリークラブの子クラブとして又、大阪西南ロータリークラブの孫クラブとして創立されました。

創立当初55名、平均年齢49.5才、現在は64名、平均年齢52.8才の若々しいクラブです。真のロータリー活動を模索しながら、現在に至っております。初代池田正会長の「心豊かな感性溢れる楽しいクラブ」づくりを初め歴代会長の毎年のオリジナルな活動方針を各々が体現するように努めて参りました。本年度は「明るく楽しく全員参加で」をモットーにして、更なる奉仕の理想を追求して行くつもりです。委員会単独の活動に限らず、各委員会の連絡を密にして、実りある協同活動が出来ればと考えています。又、親クラブ、祖父クラブ等の他クラブとの協力によって、初めて実現出来るような幅のある活動を展開したいと考えております。

昨年度はオーストラリアのポートフィリップ・メルボルンロータリークラブとの姉妹提携を果たし、国際的な活動の礎も築くことができました。又3月26日には大阪本町ロータリークラブ創立5周年記念行事として大阪西南ロータリークラブ、大阪うつぼロータリークラブとの初めての合同例会も開催することが出来ました。

西区ボランティアビューロー運営の為の備品等の寄付も毎年の継続的な事業として受け継がれております。会員全員参加の献血協力、会場眼前の鞆公園のゴミ拾い等、いちいち列挙は出来ませんが楽しみながら数々のプロジェクトを行っています。翻って、会員相互の親睦を図り身近なところへのロータリー活動の広報として、家族通信の定期的発行も実現致しました。継続して奉仕の理想を実現する為にも、今迄以上に楽しいクラブであり続けたいと思っております。

最後になりましたが、当クラブは本年度第2660地区 第7組のIMをホストクラブとして担当させて頂くことになりました。

本年度よりIGFから新しくIMに変わりましたので、ご参加いただきますクラブの方々のご協力をお願いし、是非とも楽しく意義あるIMにしたいと思っています。緑が少ないと言われる大阪の中で、豊かな緑に恵まれた鞆公園のすぐ傍の大阪本町ロータリークラブに、他クラブよりのおいでを心からお待ちしております。

#### ◆個々の歯で負の流れに抵抗

神田 耕而 (大阪北梅田)

産業革命以来特に今世紀、殊更2次大戦後の半世紀に、人類は科学的な大進歩と変化の中に生きて来

ました。そして特に物質面での発展は、人類の大半にそれなりの幸福をもたらす今世紀を終えようとしています。有史来毎世紀末期になると、来世紀によせる希望と不安とが交錯し、人心に乱れが生じ奇妙な事柄が多く発生して来たと聞きます。

しかし100年毎に区切られる世紀の呼号は、キリスト誕生を起源とする、単なる数値区分でしかありません。自然界の物象は何十億年の以前から、現象変化があり今後も続くものであります。その刹那でしかない人類の歴史の中での今世紀末の昨今、現代人である我々が自然界の物象にも影響を与える程の科学力を持って来ました。このことは、諸刃の剣となり、営利追求の反動が地球破壊につながり、その結果が目に見える形で現われて来たのです。

特にエネルギーの消費、エネルギー源の物質の可否は栄華と表裏した危険があり、世紀末の危機は誰もが否定出来ない程に増しました。それが個々の深層心理に働き、自暴自棄の刹那的な日々となり、政治も経済も教育もと総てに歪みがあるのではないのでしょうか。

私達は小さな歯車の、一歯でしかありませんが、個々の歯で負の流れに抵抗することが必要だと考えます。それは何等かの歯止をする事です。最悪の場合その歯が欠けることに依り、歯車として世の中の流れを停止させることです。

特に今世紀後半を見て生きて来た私は、せめて50年以前のあの頃に戻れないものかと思わずにいられない毎日です。

皆様、英知を以って現状の危機をクリアされる勇気のある方は、その根本をお示し下さい。

#### ◆親睦を第一に心のこもった奉仕活動

石田 圭一 (大阪みなと)

今、大阪で最も変わりつつある、大阪湾周辺の港区、大正区をテリトリーとして創立17年を迎える当クラブは、女性会員2名を含む35名のクラブです。小規模ながら、それゆえに、非常にまとまりもよく、創立時からのモットー「親睦を第一に心のこもった奉仕活動」を進めています。

今年は、昨年「海のライラ」のホストに続き、インターシティミーティングのホストとして、重点目標の一つに「全員の参加と協力でIMの成功を…」をスローガンに準備を進めています。その他、無認可の知的障害者作業所への援助、継続活動として地元少年野球チームへの支援等も地道に続けています。

例会は中之島センタービル31階で行われ、眼下に大阪市内が広がります。毎例会、会員の丹精こめた花々がテーブルを飾り、うまく行き会えば珍しい花、野菜、ハーブの苗等、お持ち帰り頂くこともありますのでぜひ一度お越し下さい。

会員一同心から歓迎します。

#### ◆4年目に当たって

上野 弘也 (大阪中之島)

私も大阪中之島ロータリークラブは、創立4年目を迎えたばかりの新しいクラブであります。そして、この3年間親クラブである大阪大手前クラブの懇切な指導と会員諸氏の真摯な努力により、今やっとなロータリーとは何か、と言う事が分かりかけ、またクラブとしての基礎が出来つつある、と言ったところかと思えます。

そしてこの間、クラブ全体力を合わせ、平均年齢50才と言う若さと行動力で地区主催の全ての行事に参加し、台北での世界大会に大挙押しかけ、さらに里親クラブとなって表彰をうける等、いろいろな行事を通じて奉仕とは何かを探ってきました。

私はこのクラブの4代目の会長となりましたが、ロータリーの経験は他の会員諸氏と全く同じの3年余りでしかありません。ですからロータリーの会長の資格の一つである“クラブ全体を指導する能力”にはいささか欠けるのではないかと思います。クラブを指導するのではなく、ともに協力し、啓発し合ってクラブ全体の意気を高め、さらに確固たるクラブの基礎作りに努力致します。

今年の当クラブの運営と活動方針は、当然の事ながら本年度RIのテーマと当地区中川ガバナーが示された活動方針に添ったものにしたいと思います。特にジアイ会長の言われる「参加し行動することが未来を築く唯一の方法である」の言葉は今迄の当クラブが努力してきた方針そのものと意を強くし、さらに積極的な行動力に溢れる、元気な楽しいクラブを目指したいと思います。

会員増強につきましては昨年度折角59名と60に迫りながらまた55名になりました。今年度は何とか60名とし出来れば70名に近づきたいと思っております。

#### ◆わが友、クラブ会長の死

田邊 純一 (大阪西)

新年度を迎えるに当り諸先輩の意見を聞きながら準備してきたが、いざその時になれば思ったことの何分の一が実行に移すことが出来るのか疑問であり、不安でもある。

今から2年半前の平成5年11月、当時会長エレクトだった武田君から会社に電話があり「一寸話が有るのですぐそちらに行く。」プツンと一方的に切れた。10分位たった頃、彼はつかつかと私の部屋に入ってきて立ったままで「田邊はん頼むわ。」「なにを?」「次年度の副会長」「フーン」「僕が全面的にサポートするし、分からん事あったらなんでも言うて、なあ頼むわ。」「そんなに何度も頭下げんでもいいよ。前に一度断わっているし、あんたの頼みや。…よしわかった。」「引き受けて呉れるか、おーきに、おーきに。」彼は本当に嬉しそうに私の手をきつく握った。ソファでお茶を飲んで2、3分したら「ほな帰るわ」風の如く彼は立ち去っていった。

彼との付き合いは長い。同じ毎日でも彼は新聞(後に大毎広告)私は放送、会社も同じ大阪毎日会館の中、自宅も彼は仁川のほとり、私は関学のすぐ近く、直線で5~600米位しか離れていなかった。本社ビルの中でもよく出会ったし、西宮C.C.でも昔はよくプレーをしたものだった。彼のトレードマークの真っ赤なゴルフズボンが今も眼に浮ぶ。

当クラブ入会は私より半年遅い昭和58年2月。彼は根っからの陽気な性格と世話ずきでいつの間にかクラブの中心で活躍していた。平成6年7月から会長に就任。八方に気を使いながら会長職を大いにエンジョイしていた。年が明けて1月17日、あの大震災でご自宅倒壊アッと言う間にご家族を残して唯一人他界された。あ、無情。彼の死は当クラブにとって又私にとっても大きな損失であった。

「いつまでも何を言うてんのや。」明るい彼の声が聞えたような気がした。合掌。

#### ◆委員会活動でクラブライフを楽しく

浮舟 邦彦 (大阪鶴見)

創立以来十二年・会員数60名の壁がなかなか破れない我ロータリークラブであるがそれだけに結束の固い魅力のあるクラブが創り出されてきた。

特に国際奉仕と地域奉仕を中心とした奉仕活動とゴルフコンペ(カイツブリ会) 炉辺会合を中心とした親睦活動はバランスのとれたロータリー活動とな

っている。アッシュフィールドRC (オーストラリアの姉妹クラブ) と共同でのWCSはフィジー島の病院へのコピー機贈呈、タイの農村への簡易浄水設備、バングラデシュの病棟建設、フィジー島でのロタホーム建設等太平洋地域で毎年両クラブ共同で行っている。

米山奨学生、ロータリー財団奨学生、GSE、青少年交換などのプロジェクトには毎年積極的に参加し、特に地区委員として五名の会員が活躍されている事はこれらの奉仕活動に対するクラブの関心の深さを示している。

地域奉仕は緑地公園の整備(小鳥の巣箱、植樹、野鳥の表示板の設置等)や止めようポイ捨てを訴えてその付近の道路清掃、地区区民祭に「国際交流コーナー」で青少年交換生、米山奨学生、日本語学校生と共に地元の高校生、ボーイスカウト、ガールスカウトと共に参加、若い世代の国際的交流と啓蒙は、回を追う毎に浸透の度を増していつている。

1989年の2660地区IGFの主催クラブとして「留学生問題を考える」をテーマに選定これを契機に5周年記念事業として独自の国際交流基金を設立、基金の準備を終え10周年をきして開始した記念事業として留学生による日本語作文コンクールを開催している。

今年度3回目を迎えるが毎回70編からの応募があり、日本語上達の早さに驚かされるだけでなく留学生の目で見た現代の日本に私達自身が新鮮さと刺激を与えられている。

昨年度は、この作文コンクールが朝日新聞に取り上げられロータリーの活動として広く報道された。毎回「留学生による日本語作文コンクール」と題して入選作を発表しているのでご一続いただきたい。

ある会員いわく例外人間の多い鶴見ロータリークラブは個性的で小人数であるが何かやる時には明確なコンセプトをもって全員参加で行動しロータリークラブとしての基礎を固めてきた。

今年度は「委員会活動でクラブライフを楽しく」という組織活性化の原点をおさえながら会員増強で60名の壁へ挑戦してゆきたい。

#### ◆「海のライラ」をホストするに

中西 克巳 (大阪うつぼ)

私達のうつぼロータリークラブは創立以来16年目を迎えています。初代会長の「心と心の触れあう親睦」をモットーとして、世代間のへだてなく、派閥

を生むことなく、率直で明るいムードのもとでロータリー活動に取り組んできました。10年目には新クラブのスポンサーとして本町ロータリークラブの誕生をみました。

又10周年の記念事業として「うつぼ基金」を設立し、福祉職養生奨学金制度として現在も活動をつづけております。

1997年5月には「海のライラ」をホストする役割を荷っております。その時の参考にさせていただくために、大阪みなとロータリークラブがホストなされた「海のライラ」を見学させていただきました。

いろいろ行事のなかで、若い人達の創造性の豊かさや、堅実な考え方に感心したり、安心したりしましたが、同時にホストされた大阪みなとロータリークラブの皆さんの真摯な仕事振りに感銘を受けました。

まだ来年のことはありますが、実行委員会を組織して万事遺漏なきよう努めてまいりたいと存じています。

第2660地区の皆様方、その節はどうか宜しくおねがい申し上げます。

#### ◆江坂という新しい町で奉仕と友愛の旗を

長谷川 良人 (吹田江坂)

上京の折、東京芝のロータリー文庫を訪問し、そこでチェス・ベリィの著書「ロータリーの創始者ポール・ハリス」米山梅吉訳(1928年刊)と、ポール・ハリス自身の著作「わがロータリーへの道」(1945年刊)の2冊を読んで来ました。感慨深いものがあり、会長の卓話の時間でクラブに披露した次第です。

「ロータリーの創始者・・」は、国際RI初代事務局長で、ハリスを支えたといわれるチェスの著書で、興味深く読みましたが、この本を訳したのが米山梅吉ということも重要だと受け止めました。氏は訳者として序文を書いています。なかでハリスの人柄に触れ、ロータリーという世界的な大運動を起こした人としては「敬虔で遠慮がちな人柄である・・」と述べています。この本が出る前(1921年)大正10年には、RI太平洋大会が東京で開催され、世界40余カ国のロータリアンが来日、国内からは東京・大阪・京都・名古屋・横浜などの7クラブが参集し、約5600人で大いに盛況であったと、現在では想像するしかない当時の様子を、古い文体で書いているのが、好ましく感じられました。

ハリスの自伝で驚いたのは、書かれたのが1945

年、あの太平洋戦争が終わった年であったことです。彼はあの戦争の敵国つまり日本・ドイツ・イタリアが、やがて再び国際ロータリーに加わることを予言しています。ハリスの没後その通り、現在までRIは隆盛の一途を辿りました。今年度は彼の生誕百年、ハリスやチェスのRI「創世記」の神話を、私たちはさらに学びたいと考えます。

わが吹田江坂は、いま創立7年目、平均年令52歳の若いクラブです。21世紀の未来を眺めるとき、まだ創業期にあると思われまふ。ここ江坂という新しい町で、奉仕と友愛の旗を翻していきたいと願っています。

### ◆人間らしく生きよう!

坂本 信人 (高槻西)

四十五名の現会員を先ずは五十名を目指して頑張ろうというスローガンのもとに全員一団となっております。会員相互では親睦を深め、人の和を保ち、退会防止に盡力しています。「ロータリーは人生の道場だ。」これは、米山梅吉氏の言葉であります。職場で、地域社会で人を大切に育てていく。これ程尊い事はないのであります。そしてこれによって、自分自身も育っていくのであります。

「感謝」が人間を人間らしくする、と言われますが日本語の「ありがたい」という言葉はもともと「有り難い」、すなわち「めったにないことだ」と喜び、感謝する気持ちからきています。

自分がしてもらったことを「めったにない尊いことなのだ」と感謝する心、それが同時に「めったにない尊いことをしてもらった自分なのだ」という誇りになり、生きる支えになります。自殺しようと思っていた青年がいた。それを止めようとした人が、「それでは、御礼を言うべき人に全部手紙を書いてから考えてみたら?」とすすめた。青年は手紙を書くべき相手を数えているうちに、「こんなにも多くの人に支えられてきたのか」と生きる力が湧いてきたという話があります。

「ありがたい」と思う心が自分を強くし、高めるのです。反対に恩恵を「当たり前」と思って傲り高ぶる気持ちは、自分を卑しくします。日本人の心は今そうなっていないでしょうか。飽食、ポイ捨て、使い捨てる時代になって久しいですが、大事な地球環境を守るべき人間がこれでは先が思いやられます。もう一度我々自身が人間らしき思いやりのある心、物を大切にす

る心を今一度呼び戻しましょう。やがて二十一世紀が来ます。悪夢の連続であった二十世紀の中から良い物、良い面だけを二十一世紀に送り出しましょう。そして今を人間らしく生きて行きましょう。

### ◆我がクラブの様々な活動

橋本 道夫 (八尾中央)

私達のクラブは、1982年12月7日八尾ロータリークラブをスポンサークラブとして発足し12月15日国際ロータリーに加盟認証されました。例会は火曜日18時30～19時30分です。会場は商工会議所3Fです。これまでに地区大会において受賞または表彰を受けたものは、意義ある業績賞、会報優秀クラブ賞、ロータリー財団10,000%達成クラブ賞、米山奨学1,000万円達成クラブ賞、RI会長賞2回、バランスのとれたクラブ業績賞等であります。

職業奉仕につきましては、企業訪問による研修会と優良従業員の表彰を行ない、創立5周年事業では八尾市社会福祉協議会ボランティア活動基金に第1号として200万円寄贈したこと、更に創立10周年記念事業としてボランティア育成のため400万円寄贈しました。社会奉仕につきましては、毎年各施設への寄贈、昨年は阪神淡路大震災にともなう義援金をはじめ当クラブ会員所有のいずみ寮を被災者に開放致しました。青少年活動としては新春八尾中央ゴールドカップ争奪少年サッカー大会を主催し今年で第7回を数え、更に八尾市教育会主催の曾爾高原サマーフェアを後援して今年で第八回目を迎えることとなります。また交通遺児高校進学奨学金制度は過去八回贈呈を行っております。環境保全に対しては、野鳥保護の巣箱を高安山に設置し、また樹木の名札を小学校に寄贈致しました。

国際奉仕につきましては、地区年次大会において10年間米山功労クラブの表彰を受け、国際交流では、1985年に中華民国高雄西南ロータリークラブと姉妹クラブの締結を行ない今日まで継続しております。世界社会奉仕につきましては当クラブ独自の奉仕を行って来ております。最後に青少年交換ですが、これまでに受入5名、留学4名行って来ております。ご指導宜しくお願い致します。

## 日本最初のガバナー月信について

ガバナー月信担当・地区幹事

1920年10月17日東京ロータリー・クラブ創立に次いで2年後の11月17日大阪ロータリー・クラブが、1924年には神戸・名古屋、25年京都、1927年横浜ロータリー・クラブが創設され、これで日本内地に6クラブが出来上がり、同年夏には京城に1クラブが創立された。

米山梅吉は1924年から Special Commissioner (現・ガバナー) を2年間勤め、井坂、平生と続いて1928年5月5日には平生コミッショナーのもと、名古屋で Intercity Conference (現・地区大会) が270名の参加を得て開催された。この時奉仕の実践フォーラムに続いて起ったのが、かねてから熱望している「地区」、設定論議の沸騰である。そこで平生コミッショナーは強引に“Great dissatisfaction and disappointment” という電報を国際ロータリーに打電した。

RIは「大きな失望や不満」という以上に、“かくの如き理不尽、断乎粉碎!!” との意に受け取ったという。京城クラブを加えた7クラブでの「一地区」は国際ロータリーの経済的事情からでも実に無理な話であるが、事務総長チェス・ベリーの計らいもあって、1928年7月1日から朝鮮、満州(現・中国東北部)をあわせて第70地区とし、米山梅吉を地区ガバナーに選任、発足することに定められた。

米山ガバナーは1928年から31年6月までの3年間在任した。しかし地区協議会は開催地がそれぞれに遠隔となることから開催せず、ガバナー月信も公式訪問での「ガバナー講話」で要足れりとして発行しなかった。

米山梅吉のあとは31年7月から井坂孝がガバナーに就任した。

井坂ガバナーは1925年東京クラブの会長を務めたが、関東大震災で設立の遅れていた横浜クラブを創るため、その創立会員となって21名を纏め上げた。

井坂ガバナーは就任して直ぐガバナー月信の編集に取組み、8月10日付を以て第1号を発行した。これが日本最初のガバナー月信である。9月19日には京都ホテルで最初の地区協議会も開催。11クラブか

ら42名が出席し、会員の質の向上やクラブ拡大などが議題に上った。

月信第1号には「不正不当なる業務上の慣行」について述べている一項がある。即ち

「ビジネスメソッドが公開的となり、不正不当の競争のごときはひっきよう自殺的の結果を自家頭上に招来すべきものとなることは心ある人々の承知するところに候えども、なおかつ現在でもプライベートリーとかシークレットコミッションとか、ご馳走とか請託とかいうことが往々にして跡を絶たざることは我国においても外国においても同様に御座候」

このガバナー年度の国際ロータリー会長はシドニー・パスカル Sydney W. Pascall で、彼は1927年ジュネーブに開かれた世界経済大会で国際ロータリーを代表して「不当不正な業務上の慣行について」報告した。月信はこの時の賄賂、袖の下を排恵したパスカルの論旨をとり上げたものであり、パスカルはその功績でRI会長に選ばれたのではなかろうか、と井坂ガバナーは月信で述べている。

パスカルはロンドン ロータリー・クラブの会員。1926年友人のRIBI幹事ビビアン・カーター Vivian Carter と或る日曜日の朝、二人でサリー・ヒルを散歩しながら考えついたのがロータリーの奉仕を4つの部門に分類することであった。クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕の所謂四大奉仕部門に分類して発展させていく構想である。

このアイディアは忽ち会員の間で広く研究され、論議された。国際ロータリーはこれを「総合計画」 Aims and Objects と称して、1927年オランダ・オステンド国際大会に提案、採択されてRI定款に組み入れられ今日に及んでいる。

井坂ガバナーは、パスカルのRI会長就任は1927年ジュネーブでの講演の功績だとしているが、この「総合計画」開発の方がより大きく認められたのではないと思われる。何れにしても、井坂ガバナーは、パスカル会長の就任を機会に賄賂撲滅運動を世界的

に起してはどうかと提言している。

次に月信は身体不自由児協会の事業について述べている。

ロータリーに於いて身体障害児の問題に眼を向けたのは、1913年ニューヨーク州・シラキューズロータリー・クラブを以て嚆矢とする。1915年にはオハイオ州・トレドのクラブが更にこのクラブのエドガー・アレン Edgar F・Allen という会員が熱心に障害児の救援に奔走。これらのことがロータリー・クラブの身体障害児に奉仕する平掛りとなり、その後は燎原の火の如く、全米各地のクラブが夫ぞれの方式で、協会の設立、施設の建設などに取り組みに至った。

ところが大多数のクラブが恰も熱病のように浮身をやっている障害者救済は、ロータリーの総べてなのか、ロータリーにとってそれは一奉仕活動にすぎないではないか。本来クラブというものは奉仕をするにしても個人が主となるべきで、団体奉仕などは以ての外。ロータリーは寄付団体でもなく、慈善団体でもない。しかし、一方ロータリーの理想の実現には先ず社会に於いて認められることが先決で、それには社会奉仕を実行する必要がある、という現実論も有力であった。

かくて、奉仕派と親睦派、個人奉仕と団体奉仕の意見の対立、大都市と地方小都市間の解釈など、全米で侃々諤々の論争が捲き起り、ロータリーを二分するような情勢に立至った。

ところがロータリーの良識は、1923年セントルイス大会に提案された決議34号の採決によって、美事解決され再び強固なる一本に纏ったのである。

井坂ガバナー就任の1931年頃には、この問題も平靜に帰してはいたが、それが残してくれた教訓として「ロータリーの綱領」の服膺は

「ロータリーの目的は6カ条に明記されているとおり柄として明らかに御座候。

専心この目的に到達することを以てロータリーの事業は十分であるばかりでなくその目的はこの6カ条に止むべきことが必要かと存じ候。徒らにその目的を多数ならしめ事業の範囲を広汎ならしめることは却ってロータリーの真の目的に達するゆえんに排ずと思われ候。

以上の如くであるべきだと示している。

「ロータリーの目的は6カ条…」とあるのは、現行綱領の四つの項目が、1935年6月のメキシコ大会までは6項目となっていたことに因る。

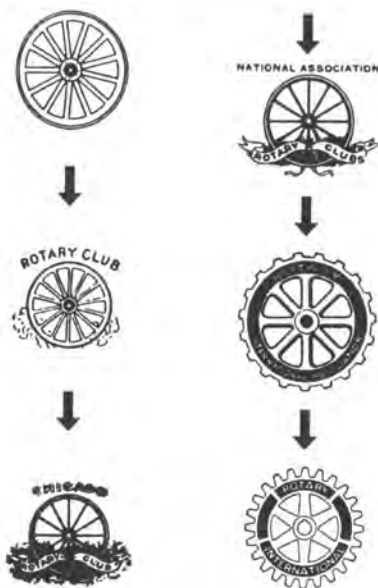
米山梅吉はスペシャル・コミッショナーを2年、地区ガバナーを3年、計5年もの間初期日本ロータリーを現在の姿にする基礎を作って、井坂孝に引き継がれた。井坂孝はスペシャル・コミッショナー、地区ガバナー夫ぞれ2年づつ、米山梅吉の後を継いだ。

先に述べた決議23-34号の提案時の標題は「綱領に基づく諸活動に関するロータリーの方針」と謳われており、ロータリーの活動は綱領の域を逸脱すべきでない、とすのが井坂ガバナーの考え方である。従って徒らに慈善に走ったり、寄付集めに浮身をやつすようなことのないよう要請している。

この月信第1号の発行からすでに65年を経た今の我われにとっても、やはり心すべきことが述べられている。  
(この項・おわり)

本稿は、故直木太一郎PG：「戦前の日本ロータリー」（口述）、ロータリー日本50年史、ロータリアン必携（旧版）を参考とした。

### 「ロータリーエンブレムの変遷」



※ 出典は「ロータリー必携」より

お知らせの

コーナー

## 地区大会ニュース(No.3)

来る4月18日、19日の両日開催の地区大会のテーマ等が次の通り決まりましたので、お知らせ致します。

1996~97年度 RI のテーマ

築け未来を 行動力と先見の眼で

BUILD THE FUTURE WITH ACTION AND VISION

大会第一日 シンポジウムのテーマ

— フィランソロピー過去、現在

そして21世紀への展望—

1996~97年度地区大会のテーマ

築こう未来!

新しいアジア・明日の関西

大会第二日 記念講演テーマ

「香港返還とアジアの将来」

講師: 東京外国語大学学長 中嶋 嶺雄 先生

## 文庫通信 (第110号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料(貸出可)など、1万7千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

## ☆日本のロータリアンによる一般著書 その3☆

- |  |                                  |
|--|----------------------------------|
| ◎「東の国・西の国—世界を旅して—」<br>服部謙太郎 1958年 104頁                             | 【申込先】ロータリー文庫(コピー)                |
| ◎「奉仕の詩人・宮沢賢治」<br>ロータリーの友座談会 1963年 4頁                               | 【申込先】ロータリー文庫(コピー)                |
| ◎「自由のきびしき」 渡辺和子 1969年 4頁(附「しつけ、その背後にあるもの」)<br>柏原孫左衛門・白山源三郎・佐藤千寿 4頁 | 【申込先】ロータリー文庫(コピー)                |
| ◎「酒の古典語典」<br>坂倉又吉 1972年 250.6頁                                     | 【申込先】ロータリー文庫(コピー)                |
| ◎「若い世代の平均的傾向」<br>安積得也 1973年 32頁                                    | 【申込先】ロータリー文庫(コピー)                |
| ◎「開運説法」<br>高橋隆天 1974年 248頁   | 【申込先】ロータリー文庫(コピー)                |
| ◎「わたしの履歴書」<br>前原勝樹 1981年 401頁                                      | 【申込先】(株)桐生タイムス社 TEL(0277)46-2511 |
| ◎「ギリシャ神話と医者物語」<br>亀谷志郎 1982年 221頁                                  | 【申込先】ロータリー文庫(コピー)                |
| ◎「幽界書簡」<br>山川久明 1983年 190頁   | 【申込先】ロータリー文庫(コピー)                |

## ロータリー文庫

〒105 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506  
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日



1996～97年度  
地区協議会収支報告書

ホスト 城南ロータリークラブ  
委員長 松井将雄  
会計 成瀬俊昭

(単位：円)

	項 目	金 額	備 考
収 入 の 部	登 録 料	13,770,000	¥ 170,00 * 81 RC
	地 区 補 助 費	300,000	
	米 山 記 念 奨 学 会	604,678	
	銀 行 利 息	2,523	
	合 計	14,677,201	
支 出 の 部	会 場 費	2,982,022	
	昼 食 ・ 飲 料 費	4,653,390	
	設 営 費	811,240	
	記 念 品 費	828,120	
	準 備 会 議 費	368,670	
	印 刷 費	616,455	
	記 録 費	717,028	
	記 録 誌	743,000	
	郵 送 費	115,006	
	雑 費	146,843	
	予 備 費	2,695,427	
合 計	14,677,201		

注) 予備費は剰余金として地区資金に組み入れました。

監 査 報 告

上記地区協議会収支報告書について、監査の結果、適正妥当であることを認めます。

平成8年10月25日

会計監査人 田 中 隆 英

会計監査人 南 賀 勝 之

## ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(1996)

※足立三郎	大阪天満橋 RC	9. 4
三代博	枚方 RC	9. 6
※原 暎	箕面中央 RC	9. 6
※今仲弘	枚方 RC	9. 6
古森浩	大阪城北 RC	9.10
※松本忠重	大阪平野 RC	9.10
※瀧川弥州男	大阪なにわ RC	9.10
※川本達雄	大阪城北 RC	9.10
中家義明	大阪城北 RC	9.10
※越野保夫	大阪住吉 RC	9.10
※龍田宇内	東大阪西 RC	9.12
※山口 誠	高槻 RC	9.12
※丸山俊郎	高槻 RC	9.12
※佐々木正治郎	大阪城南 RC	9.20
前田昇治	東大阪東 RC	9.20
家田成夫	大阪天王寺 RC	9.25
西原好一	大阪天王寺 RC	9.25
山田禮二	大阪西 RC	9.25
福原哲晃	大阪天満橋 RC	9.27
勝見哲朗	大阪天満橋 RC	9.27
松本忍	大阪天満橋 RC	9.27
山吹 壽	豊中大阪国際空港 RC	9.27
※小崎照夫	大阪イブニング RC	9.30
丹羽敬子	門 真 RC	9.30
谷口雅子	門 真 RC	9.30
川口 剛	門 真 RC	9.30
中西道男	門 真 RC	9.30
川島洋一	門 真 RC	9.30

ベネファクター

荒木 勲	豊中千里 RC	9. 6
------	---------	------

## 米山 功 労 者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(1996)

井上家昌	東大阪東 RC
奥林繁一	東大阪東 RC
今仲 弘	東大阪東 RC
多田高利	東大阪東 RC
菊川起男	大阪大淀 RC
※種田憲次 (3回目)	大阪住吉 RC
※丸山俊郎 (2回目)	高 槻 RC

## 米山ファンドフェロー

次の方たちにファンドフェローの称号が贈られました。(1996)

西村 淳	大阪平野 RC
山田禮二	大阪西 RC
浜田英機	豊中大阪国際空港 RC

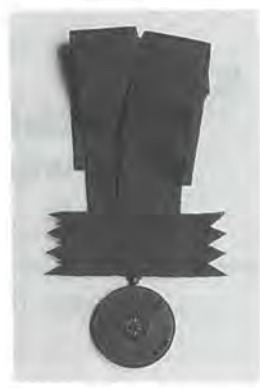
## 米山 功 労 法 人

次の貴社に米山功労法人の称号が贈られました。(1996)

阪本医歯薬研究所	東大阪 RC
大洋精工(株)	東大阪東 RC

※印=マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

●マルチプルバッジを着用しましょう。



## クラブ別 [1995～1996年度] ロータリー財団寄付一覧表 ('96年6月最終報告)

クラブ名	会員数	1人当たり 平均寄付額	寄 付 額	一般寄付 ( ) 内はマルチ				用途指定寄 付ベネファクター	摘 要
				1人当り	寄 付 額	準PHF	PHF ( )		
大 東	70	161	11,270.00	※ 146	10,270.00	36	75 (6)	※ 1	目標達成
大 東 中 央	34	0	0	0	0	0	0	0	
東 大 阪	86	232	19,980.00	※ 209	17,980.00	25	92 (9)	※ 2	目標達成
東 大 阪 東	69	184	12,723.88	※ 184	12,723.88	28	75 (11)	0	
東 大 阪 中	54	163	8,810.00	※ 144	7,810.00	45	61 (18)	※ 1	目標達成
東 大 阪 西	60	163	9,790.00	※ 163	9,790.00	35	41 (15)	※ 1	目標達成
枚 方	61	193	11,775.00	※ 176	10,775.00	30	39 (7)	※ 1	目標達成
枚方くずは	60	181	10,870.00	※ 147	8,870.00	30	48 (1)	※ 2	目標達成
茨 木	56	235	13,180.00	※ 217	12,180.00	66	55 (15)	※ 1	目標達成
茨 木 東	52	247	12,860.00	※ 208	10,860.00	67	50 (19)	0	
茨 木 西	39	282	11,020.00	※ 256	10,020.00	34	12 (1)	※ 1	目標達成
池 田	58	97	5,645.00	97	5,645.00	45	58 (3)	0	
池田くれは	51	152	7,760.00	132	6,760.00	17	41 (9)	※ 1	目標達成
門 真	27	611	16,518.00	※ 611	16,518.00	24	36 (1)	0	
交 野	49	73	3,600.00	73	3,600.00	38	30 (9)	0	
箕 面	60	132	7,946.40	132	7,946.40	38	71 (11)	0	
箕面中央	56	51	2,876.30	51	2,876.30	23	51 (8)	0	
守 口	89	198	17,652.95	※ 173	15,462.48	53	97 (5)	※ 2	目標達成
寝 屋 川	59	157	9,276.44	※ 157	9,276.44	4	57 (11)	0	
寝屋川東	25	80	2,000.00	80	2,000.00	0	0	0	
大 阪	309	136	42,181.66	133	41,181.66	150	225 (35)	※ 1	
大阪阿倍野	61	177	10,820.00	※ 160	9,820.00	25	71 (3)	※ 1	目標達成
大阪ちゃやまち	64	227	14,528.00	64	14,528.00	67	25 (3)	0	
大阪中央	62	245	15,190.00	※ 188	11,690.00	53	69 (25)	0	
大阪堂島	59	245	14,465.00	※ 228	13,465.00	19	56 (26)	※ 1	目標達成
大阪阪南	75	232	17,413.96	※ 232	17,413.96	20	40 (5)	0	
大阪東	153	176	27,010.00	※ 163	25,010.00	103	120 (26)	※ 2	目標達成
大阪東淀	67	292	19,568.27	※ 247	16,568.27	13	56 (9)	※ 3	目標達成
大阪平野	56	219	12,290.00	※ 148	8,290.00	45	75 (18)	0	
大阪本町	67	198	13,310.00	※ 183	12,310.00	58	22 (3)	※ 1	目標達成
大阪イブニング	48	145	6,960.00	103	4,960.00	61	29 (6)	※ 2	
大阪城	17	129	2,201.25	129	2,201.25	48	10 (1)	0	
大阪城南	76	332	25,280.00	※ 306	23,280.00	30	83 (14)	※ 2	目標達成
大阪城東	68	148	10,066.00	133	9,066.00	14	98 (15)	※ 1	
大阪柏原	59	285	16,850.52	※ 285	16,850.52	38	54 (23)	0	
大阪北	178	157	27,993.50	※ 151	26,993.50	230	138 (16)	※ 1	目標達成
大阪北梅田	73	194	14,166.00	※ 180	13,166.00	20	70 (7)	※ 1	目標達成
大阪北淀	51	50	2,550.00	50	2,550.00	40	36 (0)	0	
大阪御堂筋	63	284	17,945.00	※ 253	15,945.00	56	17 (1)	※ 2	目標達成
大阪南	194	159	31,000.00	※ 144	28,000.00	92	196 (35)	※ 3	目標達成
大阪みなと	32	112	3,606.37	112	3,606.37	47	37 (4)	0	

※印は目標（一般寄付：135ドル、年度内ベネファクター1名）達成を表わす

クラブ名	会員数	1人当たり 平均寄付額	寄 付 額	一般寄付( )内はマルチ				使途指定寄 付ベネファクター	摘 要
				1人当り	寄 付 額	準PHF	PHF( )		
	人	円	円	円	円	人	人	人	
大阪中之島	54	140	7,607.32	122	6,607.32	62	0(0)	* 1	
大阪難波	88	144	12,740.00	133	11,740.00	20	94(19)	* 1	
大阪なにわ	58	180	10,481.97	* 163	9,481.97	9	61(12)	* 1	目標達成
大阪南西	72	123	8,890.00	123	8,890.00	4	103(7)	0	
大阪西	98	143	14,015.00	132	13,015.00	21	110(8)	* 1	
大阪大手前	64	194	12,420.00	* 162	10,420.00	49	37(3)	* 2	目標達成
大阪大淀	71	115	8,206.53	101	7,206.53	64	84(7)	* 1	
大阪咲洲	36	0	0	0	0	0	0(0)	0	
大阪西北	83	202	16,800.00	* 190	15,800.00	72	74(9)	* 1	目標達成
大阪西南	117	203	23,820.00	* 177	20,820.00	127	124(25)	* 3	目標達成
大阪船場	58	244	14,190.78	* 175	10,190.78	66	15(1)	* 4	目標達成
大阪心斎橋	82	75	6,220.00	75	6,220.00	85	70(2)	0	
大阪城北	62	153	9,490.00	* 153	9,490.00	4	55(5)	0	
大阪そねざき	56	339	19,021.30	* 321	18,021.30	48	16(0)	* 1	目標達成
大阪住之江	46	168	7,770.00	125	5,770.00	62	52(12)	* 2	
大阪住吉	82	156	12,870.00	* 156	12,870.00	6	89(20)	0	
大阪天満橋	101	203	20,554.10	* 193	19,554.10	32	110(8)	* 1	目標達成
大阪天王寺	49	76	3,750.00	76	3,750.00	52	18(0)	0	
大阪東南	62	242	15,008.95	* 217	13,458.95	26	56(20)	* 1	目標達成
大阪鶴見	42	202	8,711.25	* 178	7,511.25	31	38(2)	* 1	目標達成
大阪梅田	65	184	11,985.51	* 169	10,985.51	26	46(8)	* 1	目標達成
大阪梅田東	61	205	12,522.44	* 188	11,522.44	17	29(1)	* 1	目標達成
大阪うつぼ	73	176	12,920.00	* 176	12,920.00	76	71(16)	0	
大阪淀川	84	142	11,962.76	* 142	11,962.76	4	66(5)	0	
千里	77	141	10,908.33	* 141	10,908.33	56	50(4)	0	
摂津	52	95	4,970.00	95	4,970.00	36	31(1)	0	
四條畷	24	183	4,400.00	* 183	4,400.00	23	17(3)	0	
吹田	71	199	14,190.00	* 185	13,190.00	66	72(13)	* 1	目標達成
吹田江坂	55	164	9,030.00	* 146	8,030.00	52	10(0)	* 1	目標達成
吹田西	66	149	9,853.09	* 149	9,853.09	59	51(9)	0	
高槻	71	168	11,996.12	* 154	10,996.12	35	42(6)	* 1	目標達成
高槻東	57	139	7,950.00	139	7,950.00	50	45(7)	0	
高槻西	40	113	4,550.00	113	4,550.00	57	10(0)	0	
豊中	73	181	13,220.00	* 153	11,220.00	68	71(10)	* 2	目標達成
豊中南	58	169	9,827.91	* 169	9,827.91	60	57(20)	0	
豊中大阪国際空港	54	118	6,410.00	118	6,410.00	75	65(11)	0	
豊中千里	43	199	8,560.00	* 175	7,560.00	6	22(5)	* 1	目標達成
八尾	83	273	22,740.34	* 201	16,740.34	74	88(42)	* 6	目標達成
八尾中央	48	165	7,961.66	112	4,961.66	41	35(4)	* 3	
八尾東	56	427	23,930.00	* 177	9,930.00	54	55(23)	* 1	目標達成

## 地区全体

クラブ数	会員数	1人当たり 平均寄付額	寄 付 額	年 次 寄 付				ベネファクター	目標達成 クラブ数
				1人当り	寄 付 額	準PHF	PHF( )内はマルチ		
	人	円	円	円	円	人	人	人	
81	5,540	179	995,166.86	161	897,964.39	3,649	4,661(782)	230	38

## 1996年 10月度 会員数及び出席報告

クラブ名	期初の 会員数	10月末会員数		増減	例会数	出席率	クラブ名	期初の 会員数	10月末会員数		増減	例会数	出席率
		全員	女性						全員	女性			
大 東	68	69	0	1	5	100.00	大阪中之島	55	56	0	1	4	94.63
大 東 中 央	34	35	11	1	5	68.00	大阪難波	84	84	0	0	4	95.84
東 大 阪	83	84	0	1	5	98.39	大阪なにわ	56	57	0	1	4	96.49
東 大 阪 東	71	71	0	0	4	95.97	大阪南西	73	73	0	0	4	94.00
東 大 阪 中	51	60	0	9	4	93.46	大 阪 西	93	96	0	3	4	95.96
東 大 阪 西	62	64	0	2	4	92.42	大阪大手前	64	64	0	0	4	95.71
枚 方	56	56	0	0	6	96.30	大阪大淀	84	84	0	0	4	94.33
枚方くずは	61	61	0	0	5	96.78	大阪咲洲	34	41	3	7	5	92.63
茨 木	62	62	0	0	5	98.51	大阪西北	83	85	0	2	5	98.71
茨 木 東	53	51	3	-2	4	92.50	大阪西南	117	119	10	2	5	100.00
茨 木 西	44	46	6	2	5	91.70	大阪船場	61	63	0	2	4	95.24
池 田	59	61	0	2	5	88.72	大阪心斎橋	80	81	0	1	4	98.56
池田くれは	52	52	0	0	4	85.58	大阪城北	65	65	0	0	5	100.00
門 真	31	36	2	5	4	90.42	大阪そねざき	65	65	52	0	5	97.79
交 野	48	52	0	4	4	93.75	大阪住之江	50	50	0	0	4	98.91
箕 面	59	50	0	-9	4	97.78	大阪住吉	81	82	3	1	4	94.24
箕面中央	52	53	0	1	4	92.91	大阪天満橋	114	120	0	6	4	94.79
守 口	93	93	4	0	5	96.21	大阪天王寺	44	43	0	-1	4	94.20
寝 屋 川	57	56	0	-1	4	91.83	大阪東南	64	67	0	3	5	98.51
寝屋川東	24	25	0	1	5	98.40	大阪鶴見	49	49	0	0	5	97.88
大 阪	298	300	0	2	4	86.60	大阪梅田	65	69	0	4	5	94.54
大阪阿倍野	64	65	3	1	5	93.41	大阪梅田東	61	60	0	-1	4	95.81
大阪ちゃやまち	67	67	0	0	4	95.49	大阪うつぼ	77	77	0	0	4	98.47
大阪中央	67	69	1	2	4	100.00	大阪淀川	79	79	0	0	4	96.58
大阪堂島	60	59	0	-1	4	89.83	千 里	76	77	0	1	5	96.62
大阪阪南	75	76	0	1	5	98.60	摂 津	50	50	0	0	4	97.87
大 阪 東	139	141	0	2	4	98.14	四 条 畷	26	27	0	1	5	87.83
大阪東淀	67	67	3	0	4	93.42	吹 田	84	84	3	0	4	99.10
大阪平野	58	57	0	-1	4	99.57	吹田江坂	57	57	2	0	5	100.00
大阪本町	62	63	0	1	5	94.13	吹 田 西	63	67	0	4	4	100.00
大阪イブニング	60	57	3	-3	4	90.45	高 槻	66	71	1	5	5	96.13
大 阪 城	18	19	0	1	5	92.63	高 槻 東	56	57	0	1	4	99.05
大阪城南	83	82	0	-1	4	100.00	高 槻 西	44	44	0	0	4	97.16
大阪城東	67	67	0	0	4	98.71	豊 中	77	78	0	1	5	96.75
大阪柏原	50	52	3	2	5	97.54	豊 中 南	57	59	0	2	4	98.97
大 阪 北	182	185	0	3	5	92.18	豊中-大阪国際空港	54	51	0	-3	4	91.40
大阪北梅田	69	69	0	0	4	92.65	豊 中 千 里	50	50	3	0	5	96.80
大阪北淀	52	52	0	0	5	99.23	八 尾	81	83	0	2	4	97.66
大阪御堂筋	75	78	0	3	4	93.67	八尾中央	42	42	0	0	5	95.10
大 阪 南	186	192	0	6	5	89.97	八尾東	55	55	4	0	4	96.85
大阪みなと	34	38	2	4	4	89.58		0	0	0	0	0	0.00
							クラブ数	期初会員	月末会員	女性会員	増減		平均出席率
							81	5589	5673	122	84		95.1

## ガバナー事務所・編集室だより

### ■表紙について

今年度の本誌表紙では、区内各クラブのパナーを設立年月日をおって順次紹介しております。

パナー紹介 クラブ名	(中央上段より時計廻りに) 創立日	96~97年度会長
豊中大阪国際空港 RC	1972. 2. 23	小田 泰 義
大阪大淀 RC	1973. 2. 22	木村 利 雄
八尾東 RC	1973. 2. 23	八木 清 三 郎
高槻東 RC	1973. 3. 1	村 上 元 昭
大阪城東 RC	1973. 4. 27	小 松 弘 人
千 里 RC	1973. 6. 12	臼 井 弘 行
茨 木 東 RC	1974. 2. 14	越 澤 弘 昭

### ■お知らせ

- 大阪北梅田 RC のインターネットホームページが開設されました。

<http://www.kita-umeda2660.rc.org>

私たち北梅田 RC では、来たるべきネットワークの時代に備えて、この度インターネットにホームページの開設をいたしました。

すでに国内のいくつかの RC との交換実績がありますが、案内にもありますように、今後広く国内外の RC とのコミュニケーションを広げる一方、万一の災害時の情報網として役立つことも願っています。

### ■お願い

- ガバナー事務所へのご連絡は FAX にてお願いいたします。 FAX 06-577-1608 早急に FAX、文書にてご返信申し上げます。
- 会員数、出席報告は「ロータリーの友」への報告が 18 日となりますので 16 日午前中にお願います。
- 物故会員の連絡は速報でお願いします。ガバナーの弔電をお送りします。

### ■ロータリー為替レート変更のお知らせ

12月1日からロータリー為替レートは  
1ドル=111円です。

※ご注意ください。

## 計 報

目幸 等 優 会員 (大阪天満橋 RC)

平成 8 年 10 月 6 日逝去 (享年 71 才)

大正 14 年 7 月 15 日生まれ

昭和 51 年 3 月 13 日入会

1994~95 年 クラブ会長

ポール・ハリス・フェロー

地区ロータリーアクト委員長 '87~'88 より

5 年間 '91~'92 まで

木村 護 会員 (大阪住之江 RC)

平成 8 年 10 月 22 日逝去 (享年 56 才)

昭和 16 年 10 月 4 日生まれ

昭和 53 年 9 月 11 日入会

1994~95 年 クラブ会長

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

ポール・ハリス・フェロー

準梁山功労者

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

### ■ガバナーよりの急告

RI 理事 今井氏より「エバンストンの RI 理事会に於て 2004 年の世界大会は、大阪ドームを主会場として、京阪神地区で開催されることに決定された」との通知がありました。

※慎重に校正したつもりですが、万一誤字、脱字はロータリーの友情により、ご寛容の程お願いいたします。



国際ロータリー第 2660 地区

1996~97 年度ガバナー事務所

### ■所在地

〒552 大阪市港区弁天 1-2-1

オーク 1 番街 2311 号

TEL 06-577-2660

FAX 06-577-1608

### ■執務時間

月~金曜日 10:00~17:00

土曜日 10:00~12:00

(17:00 以降は留守番電話になります。)

### ■休日

日曜日・祝祭日

年未年始 12月28日~1月4日

# Governor's Monthly Letter

1月

Jan.1, 1997  
No.7

ROTARY INTERNATIONAL

TO THE CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 2660



## 築け未来を 行動力と先見の眼で

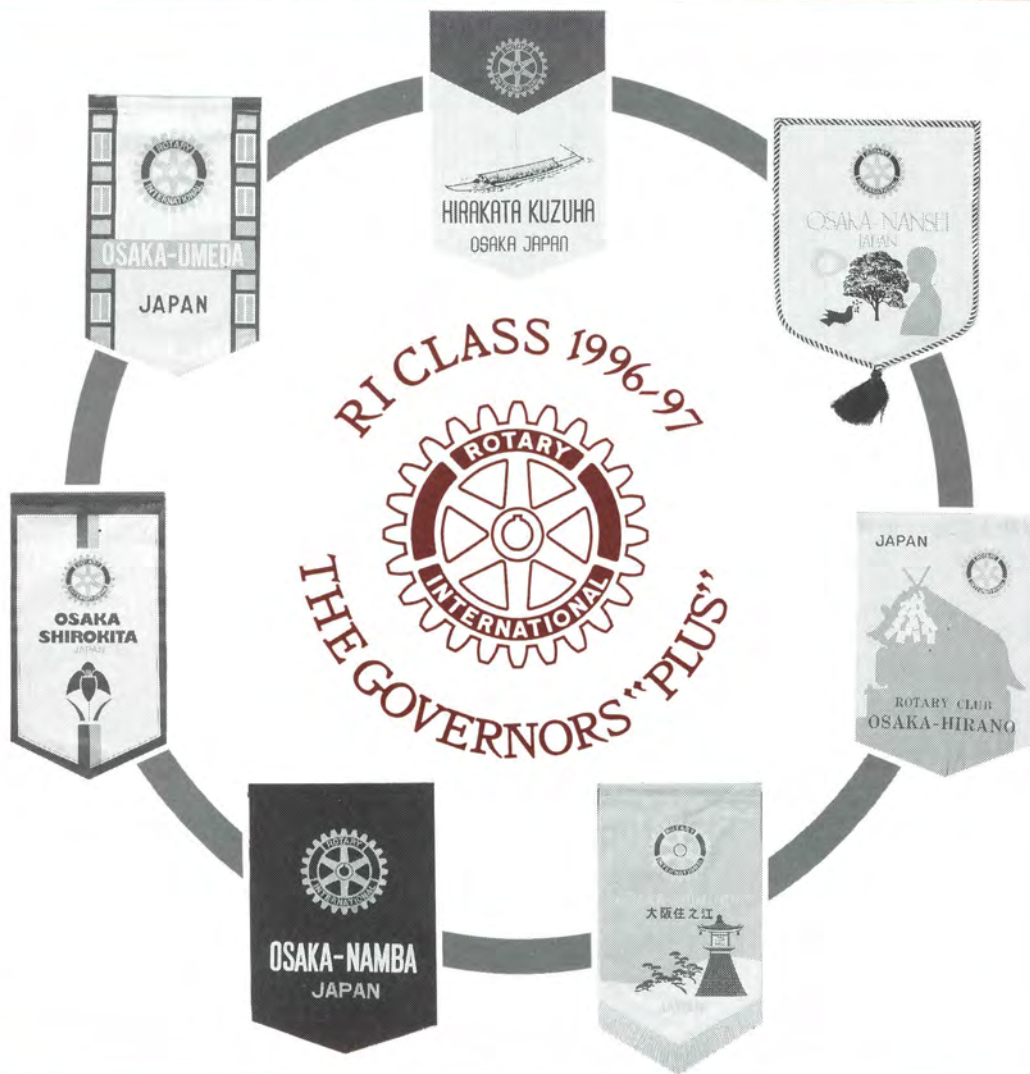
1996-97年度 国際ロータリーのテーマ

国際ロータリー

会長 ルイス・ビセンテ・ジアイ

クラブ会長並びに幹事殿

国際ロータリー第2660地区  
ガバナー 中川章三



今月の

メッセージ

## ガバナーのメッセージ

中川 章三

◆先達の歩みに敬意を払う  
ことによって未来を築こう

## ■新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。

会長幹事そして会員の皆様には新しい年をご家族ともどもお健かにお迎えのこととお慶び申し上げます。

私も昨年7月就任以来公式訪問を始めとする諸行事をとどこおりなく終えてほっとしているところです。皆様から頂きましたご厚情ご協力に対して改めて感謝申し上げます。

私達の任期も余すところ6ヵ月これからも地区大会を始め大切な地区の行事そして次年度のための会長エレクト研修セミナーなど様々な会合が続きます。

皆様におかれても心を新たに益々、ロータリーの実践活動に邁進されますことをお願いいたします。



## ■さて今月はロータリー理解月間です。

又今年度はポール・ハリス没後50年の記念行事が併せて実施されます。各クラブにおかれても様々な計画を立案実施いただくことと存じます。先達の歩みに敬意を表し新しい未来をご一緒に築いて参りましょう。

## ■世界大会のお知らせ

前号ガバナー月信にて取急ぎお知らせ申し上げました通り、2004年の国際ロータリー世界大会はアジア地域の数ヶ国から立候補がありました昨年11月のRI理事会で大阪に決定されました。具体的には之から組織される準備委員会で立案されますが今回は2660地区(大阪) 2650地区(京都) 2680地区(兵庫) 2640地区(大阪和歌山)の四地区合同ホストで本年3月オープンの「大阪ドーム」を主会場に開催される予定です。取敢えずお知らせ申し上げます。

## ■地区事務所コンピュータシステムのご紹介 Part3

これまで2回に分けてご紹介して来ました「地区事務所のコンピュータシステム」は今回が最終回の将来構想についてであります。

## 将来構想

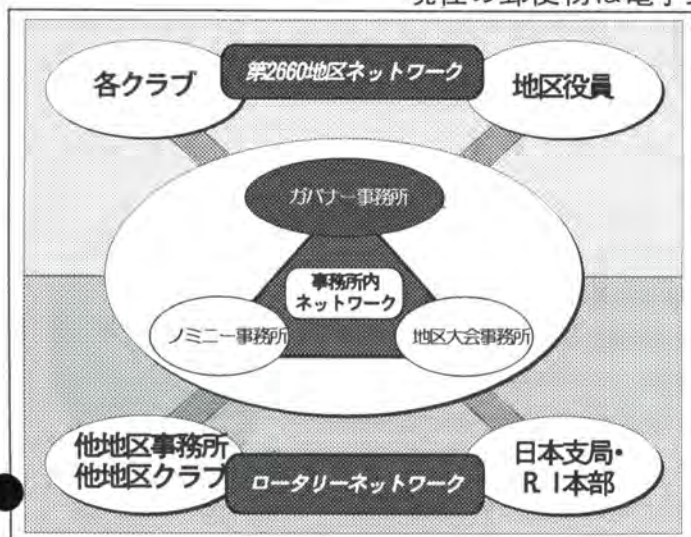
Part 1.Part 2.でご紹介しましたとおり地区事務所のOA化も、追加・変更すべき機能はまだ残ってはいるものの、第1ステップとしては順調に起動したと考えております。

次のステップとして、下記の様な事が出来ればより便利で当初コンセプトにさらに近づくのではないかと考えておりますが私見の域を出ません。

1. 各クラブと地区をネットワークで結び、事務処理の全てをコンピューターを使って原則ペーパーレス・マシンtoマシンで運用する。
2. 全国・全世界に広がるロータリー・クラブに対し、外部ネットワークを介して情報交換を行う。  
また第2660地区からインターネットのホームページを開設し、世界に向けて情報を発信する。



## 現在の郵便物は電子郵便に変わる。



いずれにしても、今後はデータベースのメンテナンスが重要な要素であります。皆様方の正確な資料をタイムリーにお送り頂くようお願いいたします。

最後にまだまだスタートしたばかりのシステムではありますが、皆様のご理解とご支援により、さらに充実したシステムになればと思っています。

### ■国際ロータリー会長からのお知らせ（第2号）（要旨）

私は来る年度のために多くの新しい委員会および実行グループを任命しました。

- 未来を築く委員会
- ポール・ハリス没後50年記念事業委員会
- 未来の社会における女性委員会
- ラテン・アメリカ情勢検討委員会
- 指導力養成検討委員会
- RIトラベル・サービス検討委員会
- ロータリー公史委員会
- SAA研修委員会
- 地球保全委員会

等であります。

またクラブや地区がこの重要な若い世代のニーズと取り組むのを助成するために新世代育成実行グループを任命しました。

本年度、私達は、ロータリー情報の重要性を会員の退会防止の用具として強調するために推奨ロータリー・クラブ細則を修正しました。

本ロータリー年度の残りの期間を通じ、私は4つの重要な会議を召集しました。

1. 1996年11月15～17日、チェコ共和国プラハにおいて東欧開発に関する会長主催会議  
テーマ「変動する世界における我々の未来」
2. 1996年12月10～11日、アルゼンチンのブエノスアイレスにおいて  
新世代のためのロータリー国連会議  
テーマ「ラテン・アメリカにおける子供の権利と青少年の地位」
3. 1997年1月10～12日、南極大陸において  
ロータリー平和会議  
全世界のロータリー・クラブに自国語による50～100字の平和へのメッセージをお送り下さるよう依頼しています。そのメッセージは会議開催中ロータリアン・アマチュア無線により南極大陸から放送されます。
4. 1997年2月22～24日、エジプトのカイロにおいて  
中東開発会議  
テーマ「中東地域に対する奉仕を強化し、ロータリーを拡大する方法」  
皆さんが少なくともこれ等の会議の一つにご出席されることを願っています。

## ポール・ハリス没後50年に際して

バスターガバナー  
ポール・ハリス顕彰委員 古田 敬三

## ◆先達の歩みに敬意を払う ことによって未来を築こう

国際ロータリーの創始者がポール・ハリスであることは皆様良くご存知の所でありますが1997年1月27日がポール・ハリス没後丁度50年になると言うので国際ロータリーでは之を記念して「ポール・ハリス没後50年記念事業委員会」を創り本年度のRIアジア会長が委員長となり各ゾーン毎に委員会が創られましたが私共2660地区の所属するRI第三ゾーンでは2650地区の千宗室元RI理事がコーディネーターとなって各地区各クラブに対しその記念すべき日を顕彰する為の行事の開催を呼びかけておられます。

各クラブでは1月27日のポール・ハリスの命日を境に前後2週間内にクラブ例会でポール・ハリスを讃えるスピーチを行うとかポール・ハリスのビデオを見て貰う等々で記念例会を持って頂く様お願いしています。

ポール・ハリスの自伝を翻訳した日本ロータリー生みの親米山梅吉さんによると「第一にポール・ハリスの態度が如何にも敬虚でロータリーの様な大運動を起こしたとは思えない程遠慮勝ちであったこと 第二には彼は頗る文学的天分に富んでいたこと 第三に彼は真に実践躬行の人で艱難辛苦をなめて来たその生涯から得た樞い人情味が一貫して友好の重きを知らしめロータリーの精神が其処から出発して『おのれが他より施されんと希うが如く他にも施せ』という古き真理が新しい輝きを以てこの人世を有意義なものとするに与って力があった」と言っておられます。

ポールは幼少の頃から厳格ではありましたが規律正しい家庭において自己犠牲の精神に富んだおじいさん、おばあさんの教育と思愛を一身に受けて育ちましたが善良な祖父母の献身的な養育から得た利益をポールが如何に感謝していたか言葉では表現し得ないものがありました。ポールの其後のPURITAN清教徒的な素晴らしい世の存人の為となる性格を持ったのは一に彼の祖父母から与えられた情純な宗教心に據るものでありました。

1891年アイオワ州立大学を卒業したポールは其後5年間の放浪と修業経験を経て1896年漸くシカゴに定着したのであります。

弁護士開業の免許を得たものの親しき友を持たないポールは親睦と友情を基礎とする社交的なクラブを作ることの必要を感じ意気投合した3人の友人と語らって作ったのがロータリークラブでありそれが1905年2月23日でありました。

彼がシカゴRCの会長に推されたのはロータリー創立後第3年目のことで其後1910年から1912年迄「ロータリー全米連合会会長」としてロータリーの拡張と発展の為に尽力しましたが爾来彼はロータリーの表に立って活動はしませんでした。その後の多くの時間はジーン夫人と共に読書に過したのであります。

彼が1935年(昭和10年)夫人を同伴して当時のRI会長HILL氏と共に日本を訪れたのは彼が67才の時でありました。それから12年第2次世界大戦の終結した翌々年1947年1月27日シカゴに於いて大往生を遂げたのは彼が79才の年でありました。

ポール・ハリスが此の世に「ロータリー」を残したことこそ彼が現世に生れて来た絶大な意義を持つものと言うべきでありましょう。

今一度私達は「奉仕の理想」に燃えたポール・ハリスの若かりし頃の情熱を想い起してみたいものと思います。



## 何故ポール・ハリスがロータリー の創始者と云われるのか

バスターガバナー  
ポール・ハリス顕彰委員 山 中 文 和

◆先達の歩みに敬意を払う  
ことによって未来を築こう

大変な不景気でどん底と言われた頃、シカゴの青年弁護士ポール・ハリスは1905年2月23日にシカゴのイタリア料理店マダムガリで親友の石炭商シルベスター・シールと一緒にスパゲッティを食べながら、ポールが1900年夏以降、長い間考えていた知的職業人の新しいクラブについての構想を詳細に打ち明けた。

- ① 1業種1会員の異業種の会
- ② 例会には必ず出席する会
- ③ 各々の業務に従ってお互いに助け合う（取扱い商品を安く頒ち合う会）
- ④ 会員は親類付き合いの親睦を持つ会

と言う様な内容であった。

シールは直ちに彼の思いを理解して賛成した、食事が済んだ2人は寒い夕風に吹かれながら鉱山技師のガスタバス・ローアの事務所で洋服商ハイラム・ショーレーと2人で待っているユニティービル7階の11号室を訪れここでもポールはクラブの構想を熱心に話し賛成を求めた。

3人は改めて新構想に賛成しクラブをつくる熱意に燃えた。

第2回の会合で印刷業のハリー・ラクルスと不動産業のウィリアム・ジェンセンがポールの誘いに応じて出席し6人になった。

第3回の例会は3月23日に開かれ当人3人が加わり総勢9人となり、ここでポールが提案した次の事を取り決めた。

- ① クラブの名称を「ロータリークラブ」と決めた。
- ② シルベスター・シールを初代会長に選び幹事にショーレーとジェンセン、会計にハリー・ラグルスが任命された。
- ③ 例会の出席を取り決め「4回連続して無断欠席した者は会員資格を失うものとする。」と取り決められた。
- ④ ハリー・ラグルスが、(イ) 例会場の回り持ち。(ロ) 親睦の心を伝え合う (ハ) 役員を1年で替り合う。事等を物を移動する馬車轍に結びつけ13本の軸のある輪を紋章とする提案して取り決められた。

第4回、第5回と度を重ねるごとに会員が増強された。

ポール・ハリスはある事から深く考える事になり、1907年1月にはそれまで辞退していたクラブ会長の職を自ら進んで引受け、第3代目シカゴロータリークラブ会長に就任し、このロータリーの活動を「親睦と助け合い」に止めず「世の為、人の為」に広げようとする、後に彼のいうコミュニティーサービスを展開しようと思いつき、その後機会がある度に「ロータリーの活動は世の為人の為にほうしする事であらねばならぬ」と説き続けた。

はじめに「クラブ内の親睦と助け合い」に誘われて入会した人達は今やポールの「世の為、人の為」と言う外向きの考え方に戸惑うばかりでなく、遂に「クラブ内部の親睦が大事」か「クラブ外への奉仕が大事」かと議論される様になった。来る例会も、来る例会も、この論議が続いてクラブが嫌になり退会する会員も出てきた。



しかし、会員の中にはこれより以前に己に哀れな新聞少年を手厚く労わったり、飼馬を喪った半農の牧師を援助したりする幾人もの会員がいた。

そうして、この年にはポールが提唱して幾つかの市民団体の責任者を集めて街角に公衆便所を継続・建設して行く事を取り決めた。

これはロータリーとして初めて公共事業に参加した社会奉仕活動の実例である。

1908年の交替時期にポール・ハリスは更に、1年第4代目クラブ会長を務める事にした。

この時シカゴクラブは150名を越えていたが、この年にアサー・シュルドンとチェスリー・ペリーが入会した。シュルドンはミシガン大学出の経営理論を身につけたビジネス・スクールの経営者であったし、チェスリーはシカゴ図書館の司書であり、組織構築やその応用には独特の才能をもっていた。

シュルドンは入会してすぐ「ロータリーの行動には思いやりの精神があり、人に対する思いやりはService（奉仕）の気持ちである。

従ってロータリー理念の根底には、奉仕の概念が存在する。」と感じ取りこの様な位置づけをした。

チェスリーもシカゴ・クラブ6代目の会長を棒に振ってポールの奉仕理念に賛同して苦楽を共にする事になった。

ポール・ハリスの「奉仕の考え」とその「クラブの拡大」に対する反目は第4代会長職を任期途中で退任に追い込んだ。

シュルドンも宣伝拡大委員長就任のやむなきに至り、会長には「親睦派」のハリー・ラグルスが後を継ぐ事になる。

初期シカゴ・クラブにおける「奉仕派」と「親睦派」の対立はかなり熱烈なものであったと想像される。

1908年サンフランシスコに新しいクラブが創設されて以来、全米に16クラブができた。

ここでチェスリーがシカゴ・クラブから「奉仕理念の推進」と「ロータリーの拡大業務」を切り離せば、この騒動は終結すると判断したのが1910年。

その年の8月に全米16クラブから代表60人をシカゴに集め、ついに「全米ロータリー・クラブ連合会」を結成する事に成功した。

「全米ロータリー・クラブ連合会」は国際ロータリーの前身であるが、初代会長にポール・ハリスが就任した。

この様に初期ロータリーのみでなくその後しばらく『親睦か奉仕か』『個人奉仕か団体奉仕か』『ロータリーの拡大は如何すべきか』等のいくたの問題を乗り越えついにロータリー理念の中に『奉仕の理想』の定着をなしてあげました。文字通りロータリーと共に生きたポール・ハリスは、1947年（昭和22年）1月27日シカゴに於いて大往生をとげ（享年79才）、丁度今年は50年目になります。

## '96 アジア地域大会に出席して

バストガバナー 熊澤忠躬

'96年度アジア地域大会が、10月25～27日バンコクにおいてビーチャイ・ラタクル Blichai Rattakul 委員長のもとで開催され、日本では総括委員長に千宗室元理事、実行委員長に黒澤張三 P.G がなり、各地区にオン・ツー・バンコク委員会が出来準備がすすめられました。

地域大会 (Regional Conference) とは

これについては '95 手続要覧 (P121～124)、RI 細則 19・020 (P243) に記述されている。世界中の RC は後述の 6 地域に分けられ、地域毎に不定期に大会をひらき、地域の会員の相互理解と友情とを推進するのが目的であり、独立採算性で運営される。

Asia Regional



### Conference の実績

年	月	場所	国	参加数 (日本人)	日本委員
1958	11月	デリー	インド	3,240 (4)	—
1979	9月	ソウル	韓国	9,597 (5,500)	千宗室
1984	11月	マニラ	比国	2,970 (1,110)	伊藤恭一
1987	10月	ニューデリー	インド	10,501 (200)	吉井隆
1996	10月	バンコク	タイ	10,329 (3,135)	千宗室
日本よりの参加地区				数	
① D.2650				581	
② D.2750				506	
③ D.2660				189	
④ D.2580				126	

('96.11.4 黒澤氏 調査)

### 世界 6 地域のロータリー現況

アジア地域は世界 6 地域の中で最も急速に発展していて、'96 年度では 22 ヶ国、6,500RC、293,000 人に達し、北米の次位であるが間もなくトップになる可能性がある。'93. 12 月の統計では、

称号	地域	クラブ数	会員数	前年比増加率
USCD	アメリカ・カナダ	8,056	457,060	0.7%
SACAM	中南米	3,964	101,040	1.0%
CEEMA	欧州	5,624	237,822	2.2%
ASIA	アジア	5,834	263,524	4.0%
ANZO	豪州、Nz	1,431		0.09%
GB & i	英国	1,775	67,131	0.40%
合計		26,681	1,178,808	1.8%

### アジア地域中の主要ロータリー国

国	クラブ数	会員数	増加率
Japan	2,103	126,516	1.6%
India	1,544	57,651	2.7%
Korea	810	34,402	8.9%
Phillipin	533	16,480	19.0%
China	265	11,328	7.0%
Thailand	189	5,381	12.0%

1930年9月、バンコクRCがカナダRCのジェームス・ホーラー・ラビット氏の努力により創立され、'96年度では4地区、約200RC、約6,000人の会員に発展し、ピーチャイ・ラタクル大会委員長をはじめ2人RI会長を出している。4地区の現況を見ると、

3330	地区	47RC	1416人
3340	"	46RC	1147人
3350	"バンコク	51RC	1779人
3360	"バンコク・チアンマイ	45RC	1039人
		189RC	5381人



大会場にて、2650地区坂部慶夫直前P.Gと共に

#### 日本とタイRCとの姉妹クラブ関係

日-韓200、日-台300、日-比55、日-タイ10と最も少ないが将来増加の可能性がある。特に当地区とは関係が深く次の3クラブが活発に交流している。

大阪東-Yanawa (3350)。大阪平野-Prakanong Bangkok (3350)。

大阪南西-Dusit. Bangkok (3350)。特に平野RCは9年前よりタイの恵まれない眼の不自由な小学生に検眼、眼鏡の贈呈、又パタヤで珊瑚礁の再植活動を続けている。今大会では18名参加し姉妹クラブと友好の実をあげている。

タイ国よりの米山奨学生は'94年度11名、過去通算147名で増加の傾向にある。

#### 「倫理と管理 (Ethics and Governance)」

タイ地域大会印象をのべる前に、まずタイ国への理解より出発する。Land of Smiling Facesと呼ばれるタイ人の明るく温厚・敬虔な民族性、黄金色に輝く荘大な寺院、肥沃な田園風景に接すると、私共日本人は東洋の原点に戻った様な気分誘いこまれる。一方東南アジアに普遍的に見られる混雑なスラム街の中に、随所におこりつつある高層ビル建設ラッシュにこの国の活発なエネルギーを肌で感ずることが出来る。その国を理解するためには、その国の歴史を知る必要がある。19世紀のあの西欧のアジアに対するすさまじい植民地化襲来に対して、独立を守り近代化に成功したのは日本とタイ国とのみであった事実注目すべきであろう。我々は日本の明治維新、富国強兵の国策について果してどれだけの理解をもっているだろうか。しかも温厚な仏教徒で、さしたる武力もなく、どの様にしてこの世紀の危機を乗り越えたのか、今もって当時のラーマ5世の偉業が尊敬されているがどんな功績であったのか等々の疑問をもちながら大会に臨席したところ、測らずも、アナニド・パンヤラチュン閣下（前タイ首相）の基調講演の中にその謎をとく一端の鍵を得た思いがしたので、ここに並べて皆様とともに考えてみたい。それは「倫理と管理」という日本譯であるが原文は「Ethics and Governance」であり、講演内容より考えると、個人の道徳心と政府の統治との融合とも解すべきであろう。「タイ人は天真爛漫の民族であるが、前世紀、第一次・第二次大戦では苦悩の時代を迎えた。現在は怠け者の汚名は消え、ダイナミックなエネルギーの宝庫となった。アジア自慢の価値は何か、それは精神的な落ちつきであり、21世紀はアジアの世紀ではなく、アジアの価値の世紀である。この意味で世界のモデルでありたいと願っている」ということで結ばれた。今大会に出席して、武力に頼らず、仏教に支えられ小国が独立を守り通し、今やその貯えたエネルギーを発揮しはじめた、その原点を理解する何かの手がかりを得た思いがした次第です。

クラブの

ひろば

## クラブ会長便り

### ◆初心を忘れず一歩づつ

寺本 年範 (大阪難波)

私達大阪難波ロータリークラブは大阪南ロータリークラブのアディショナルクラブとして誕生致しました、いわゆる子クラブであります。当初26名のメンバーをもってスタートを切った陣容が、20年後の現在95名を擁するまでに至っております。

昨年は創立20周年の記念すべき年に当たり親クラブを初め子クラブの大阪なにわロータリークラブ、姉妹提携クラブの釜山西北ロータリークラブ、台中西南ロータリークラブ、友好クラブであります内浦ロータリークラブ等多数のご来賓のご臨席を賜り盛大に式典及び記念行事を執り行うことができました。これも偏に会員諸兄のクラブ愛の心と、ご家族の皆様のご温かいご支援の賜物と深く感銘いたしました。

さて、本年度はこの20年の永きに亘って先輩諸兄が培われてこられたすばらしい伝統を守りつつ、奉仕の理想の更なる高揚と、当クラブの一層の発展に微力ではございますが尽力させて頂く所存でございます。

私達の社会は物質的に充たされた反面精神面の荒廃が目立つようになってきております。こうした社会情勢の中で奉仕の理想を提唱するロータリー活動の重要性を痛感すると共に、私自身もチャーターメンバーとしてクラブ創立に参加したときを振り返り、初心を忘れず一歩づつ小さなものの積重ねを日々着実に実行し、輝かしい未来を一人一人がロータリアンであることを自覚した楽しいクラブを築いて参りたいと思っております。

例会は木曜日難波の南海サウスタワーホテル大阪です。ぜひ一度おいで下さい、お待ち申し上げております。

### ◆創立30周年に向かって

寺本 伊左衛門 (大阪天満橋)

1967年11月、大阪ロータリークラブのスポンサーで創立された当クラブは、来年30周年をむかえます。

会員数114名、例会場は、大阪ヒルトンホテル、例会日は木曜日の12時30分より、とご案内するのは簡単であるが、今日までの諸先輩会員のご努力の結果である。

創立時の会員数は31名、例会場は松坂屋天満橋店、例会日は土曜日であった。

創立後、約10年経つと問題が起こる、時代の返遷で、まず例会日変更問題が起こり、クラブの意見を二分した、心斎橋クラブの例会日変更もあり、ビジターは70名を数え、卓話の時間になると潮のごとく退席され、講師の方々に顔向け出来ぬ例会が多く、この対策にはクラブ歴代の会長は大変苦慮された。

しかし週休2日制の定着には少しく時間が係る時代であり、ビジターの数がこれを証明していた。

約20年経つと、つぎは例会場の問題である、売場制限のある百貨店はどこも拡張に苦慮されていた。

結果、他の会場を求める事になった、心斎橋クラブが例会日、例会場を変更されたのも同じ事情に有る。以上の諸問題をクリアーして今日に至ったのは全く以て先輩会員のお陰と言わざるをえない。

我がクラブは、創立以来青少年奉仕に関心が高く大阪府の能勢野外活動センター、大阪市の伊賀野外活動センターの応援、学生のカウンセラーの卒業式への出席並びに青年功績賞の授与を継続的に続けており、RACも提唱しこの活動も積極的に指導応援を行っている。

国際奉仕の一環である姉妹クラブは「台北陽明」と締結しており、今年も先日姉妹の20周年記念式典に参列しその親善友好を深めたばかりである。

本年はガバナーの公式訪問を天神祭りの当日酷暑の中ご来訪頂き、ご懇篤なご指導を賜った。

さて来年の30周年記念に向かい、今年その特別実行委員会を編成した。

先輩会員は、約10年毎に問題を惹起しこれをクリアーする事で、当クラブの活性化を計ってこられた。

今年はその命題を新たに発見し、来年に提唱すべき大切な年度である。

地区会員の皆様、一度我がクラブへメークアップにお越し下さい。そしてよりよいアドバイスを頂きクラブの一層の充実の糧とさせて頂きます。

### ◆『卓話』に工夫を

井上 隆 (吹田西)

クラブ会長を引き受け半年経過したが、昨年の1月から会長見習いのようなことで序走していたた

め、もう長くやって来たような気がする。反面、お陰さまと言おうか、いつのまにか走り出して何となく馴染んで会長を担当しているといった気分でもある。当クラブで意見を2分するような新しい奉仕活動を改めて始める計画もなく、また、地区との大きなジョイント事業は予定されていない。当クラブは今期メモリアルな節目の年でもないなど、これといった“会長の出番”がないからこんな呑気なことを言われるのであろう。しかし、これだけは！と心掛けても無くはない。それは、プログラム委員との共同作業であるが卓話の工夫である。まずテーマであるが、月間テーマに沿った卓話の内容を考えると、テーマ直訳のものだけでなく、関連するもの、連想されるものに掘った方がいい。例えば職業奉仕月間に15分位のQCサークル活動の事例発表を入れてサービス業の品質管理の話をするのもいい。個人企業から上場した社長のご苦勞話を“ここだけの話”も含めてご披露下さいとお願いするもよしである。次に卓話タイトルの表現も聞く気にさせるには大切な要素となる。一寸大ききにしてしゃべる方が照れる位の表現も時には要る。そして3番目に卓話スタイルの工夫である。独演会形式以外に何かないかと考えて、或る時、特定のテーマに詳しい論客を2〜3人選んで、30分のミニパネル・ディスカッションを実施したことがある。全員参加の雰囲気を作ることに役立つセットアップになった気がする。30分弱の時間にパネラーに問答式、掛け合い調で話を引き出して要点を整理しながら、話を進めていくのは容易なことではないが、司会者の力量次第では充実感のある活々とした卓話になるだろうと思っている。今年度、何回か試行してみたいと考えている。

#### ◆決意を新たにし

生駒 俊雄（高槻）

私共高槻ロータリークラブは1954年（昭和29年）6月15日に大阪ロータリークラブのホストのもとに創立されました。そして同年7月6日にRI本部より認証され国際ロータリー第61地区所属となったものでございます。大阪府下では7番目のロータリークラブとして誕生致しました。当時高槻市の人口は5万1千人余りで高槻市営バスが走りだした頃でありました。そして今年6月15日に満42才を迎えたのでございます。この間1973年〜74年には国際ロータリー第366地区ガバナーとして故田宮佐会員を送りました。当時の第366地区とは、大阪府、和歌山県を一つとした広い地域でございました。従ってこの年度には地区大会、地区協議会、I.G.F.等数々の会合をお世話し、大変貴重な経験を致しました。私共高槻ロータリークラブが、お世話致しまして誕生した

クラブは4つございます。そしてこれらのクラブがお世話し誕生したクラブ、いわゆる孫、曾孫ロータリークラブは7クラブに達します。又、1973年には高槻ローターアクトクラブを創立いたしまして、現在活発に活動しております。私達ロータリークラブの目的である地域社会への奉仕活動、これはこの42年間数えてみると枚挙にいとまがない程でございます。42年間の先輩会員の奉仕への努力が今日の高槻ロータリークラブを築き上げてきたものと自負致しております。

次に高槻ロータリー基金、高槻ロータリークラブの創立30周年（1984年6月15日）を記念して設けられました。40周年記念事業と致しまして“高槻ロータリークラブ福祉文化基金”を設立致しました。これは過去10年間に渡り、会員各々が積み立てた浄財2000万円を基金とし福祉、文化の向上に寄与した高槻市民、島本町民及び団体を表彰し、賞金を授与するものであります。私達会員一人ひとりの奉仕の理想を追求する目標は創立当時と何ら変わることなく現在も続いております。未来に向かって永遠の奉仕活動を続けるべく決意を新たにし、力を合わせて“築け未来を行動力と先見の眼で”をよく理解し実行して参りたいと存じます。

#### ◆新たな十年への歩み

淵端 孟（豊中千里）

豊中千里ロータリークラブは、本来2月創立満10年を迎え、いま次の10年に向けて新たな歩みを開始した。すなわち、1986年2月5日千里阪急ホテルに第266地区（当時）中西正二ガバナーをお迎えし創立総会を開催、創立会員29名により仮クラブとして第1回目の例会を開き誕生し、翌1986年2月20日には国際ロータリーの員として正式に承認を受けた。

クラブ誕生に至る経過は何も知らず、ただお誘いを受けるままにチャーターメンバーの一人として参加させていただいたが、後で聞くと随分前から色々と周到な準備が進められてきたことがわかる。記録によると1983〜84年度スポンサークラブである豊中ロータリークラブの創立25周年事業の一環として、第3番目のアディショナルクラブを豊中千里地区に1985〜86年度中に設立する事が確認され準備がスタートした。1985年7月2日新クラブ設立のための第1回準備委員会で具体的方針の策定等が審議され、幾度かの協議の末11月27日に創立会員となる22名のメンバーによる初会合が催され、上記の創立総会を迎えるにいたったものである。

以来満十年、数々の特色ある活動の歴史を積み重ねつつ、初代故太田垣会長の卓越した方針を受け継ぎ指導してこられた歴代会長、ロータリーの基本で



ある奉仕と友情に忠実な会員諸氏の努力で、会員の自主性を尊重し、ファミリーアードアットホームな当クラブ独特の雰囲気成熟され、今日、特色ある当クラブの伝統として定着しつつあることは誠に喜ばしいことである。とは言いながら、当クラブにとっては新たな10年に向けて第一歩を記すことになるこの大切な時期に、会長の重責を担うことになりその責任の重大さを考えると身に引き締まる思いがする。今後ともわがクラブが、ロータリーの基本と自らが築いてきた伝統を守り発展させながら、ますます立派な模範的なクラブに成長していくよう、一会員としても微力を尽くしたいと思う。

### ◆近況雑感

松本 新太郎 (八尾)

最近の報道で目を引かれたのは、日本人海外旅行者が遂に年間ペースで1500万人を突破し、同時に国際収支の改善に大巾な寄与をした点であります。申すまでもありませんが、我が国の国際収支は恒常的な黒字基調にあり、ここ数年は幾らか縮小されたとはいえ、一ドル=百十五円そこそこをいたりきたりしている現状からも、まだまだ強い円の感を拭えません。

私が初めてアメリカへ参りましたのは、1960年初頭のことでございますが、往時は一ドル=三六〇円の固定レートで、携行可能額も確か最大で千ドルまでであったかと記憶しています。それが届け出さえすれば無制限になり、昨年度(1995会計年度)は三兆三千億円の持出し(総額は三兆六千億円で、海外からの旅行者が支払った三千四百億円を差し引いた実質持出し高)になりましたそうで、これは原油輸入代金の二兆九千億円を大きく上回っております。尤も1981年に起きたオイルショック当時の十二兆円には及びもつきませんが、それにしてもその変貌ぶりには驚かされます。実際、二十年ほどまえまでは想像もつかなかった事態で、この先、どのように変化していくのか想像もつきませんが、少なくとも激変はつづくでしょうし、我々もまた、その速度に見合うだけの体制で、ことにあたっていかなければならないでしょう。こうした時代におけるロータリアンがいかにあるべきか、やはり国際的な視野に立った活動を要求されるであろうことは論を待ちませんし、またその使命とする範囲も、ますます拡大していくであろうと勘案いたしております。

### 《ポール・ハリス・フェロー没後50年追悼に関する計画の集計結果》

過日、各クラブ宛にアンケートをお願いしましたところ、28クラブよりご返事を頂きました。これから計画されるクラブもおありかと存じますので、下記のように集計を行いましたのでご参考にしていただければ幸いです。

(イ) 記念卓話・追悼フォーラム	17クラブ
(ロ) ビデオ観賞	16クラブ
(ハ) ピアノ演奏	1クラブ
(ニ) 記念文庫寄贈	1クラブ
(ホ) 家族例会	1クラブ
(ヘ) 新世代会議	1クラブ

※ただし、複数回答があるため総数は合いません。

(具体的な内容)

- (ハ) 例会の開始時にピアノ演奏で追悼にふさわしい曲を選び、全員で黙祷をする。
- (ニ) 図書館に記念文庫を寄贈する。  
蔵書は、最近出版されたロータリアンの著書のほか会員に1人1冊を推薦してもらったものを加える。  
文庫銘板に「ポール・ハリス・フェロー没後50年記念」を入れる。
- (ホ) 例会場を変更し、ポール・ハリス・フェロー追悼家族例会を開催する。
- (ヘ) 青少年活動委員長を中心として、クラブより派遣した青少年交換学生、国際奨学生とその友人を交えてクラブ例会日を利用して行う。

## ポール・ハリスとジーン夫人

## 1. ポール・ハリスの生い立ち

自叙伝によると、ポールは1868年4月19日米国 Wisconsin 州 Racine でジョージ・ハリスー George H. Harris とコーネリアー Cornelia 夫人との間に、その次男として生まれた。雑貨商を営んでいた父の倒産により、ポールは3歳の時5歳の兄セシルー Cecil と共に、ヴェラント Vermont 州ウォーリングフォードー Wallingford の祖父母ハワード・ハリス、パメラー Howard & Pamela Harris 夫妻の許に引きとられる。間もなく父母は Fairhaven という町で再開業し、兄セシルは、妹 Nina May と共にその方で暮すことになった。その後、Guy, Claude, Reginald の三人の弟が生まれた。その中 Guy は早世し、Claude は米西戦争に従軍して比島に戦死。Reginald は、長じてワイオミング州立大学の教授となり、ロータリアンにもなっている。



ポールハリスが幼少時代を過ごした祖父のハワード・ハリス邸

父母は晩年を Colorado 州 Denver で暮し、母コーネリアは1920年、父ジョージは1926年、その地で亡くなった。母コーネリアは、弁護士で Racine の二代目市長をつとめたヘンリー・ブライアンHenry Bryanの末娘で、法律家の血を引いている。ブライアン家は、始祖がアイルランドからの移住者で元姓はオブライエンであった。二代目はマサチューセッツ州で生れ、三代目はニューヨーク州西部の草分け開拓者、そして四代目がコーネリアの父、ヘンリー・ブライアンであった。四代目ブライアンは弁護士で活動家であったが、市長職の他に1848年頃のゴールドラッシュ時代、カリフォルニアの金鉱開発に熱中し、産を失っている。

父ジョージの事業は失敗し勝ちであり、母コーネリアも派手好きで家計は不安定であった。そのため父ジョージの小切手は、ウォーリングフォードの祖父ハワード・ハリスの保証がないと信用されなかった。ウォーリングフォードの祖父母は、ポールを引取ると、その躰けには温かい中にも厳格であった。クリスマスの煙突に吊るした靴下に紙包みの5\$金貨だけが入っていてポールを失望させた。その日の夕方にもう一度見ると、又もや5\$の金貨だけが入っていた。それはポールが成人の時まで続けられ、1500\$になったという話が残っている。幼い時から貯蓄心を養成しようという祖父の考えであった。

祖母のパメラは特にポールを可愛がり、終始面倒を見てくれた。ポールはわん白小僧で、近所でトラブルが起きると、必ずポールの名が出るので、祖母パメラは苦勞した。然し、祖母のポールへの期待は大きく、またポールが弁護士になったのは、もともと法律家の血統に生まれたこともあるが、もっぱら彼女の夢を実現したといえるようである。

## 2. ポールの幼少時代

Wallingford はニューイングランド地方の代表的風物を持ち、清教徒ーピューリタンの地として歴史的にきこえている。ロータリーの国際協議会ー International Assembly が去年まで25年間行われたレークプラジッドのアディロンダックの山脈が西方に望まれる地域で、湖水は清らかに澄みわたって静かであった。この地でわん白ではあるが純情なポールが育った。



小さな赤い校舎

一方、父母を離れた少年の寂しさも大きく、小学時代親しかったフエイ - Fey Stafford 少年のことをポールは生涯忘れなかった。フエイは赤毛で、村の瘋癲病院で死んだ不幸な少年であった。自然に親しむ人間性と共に友人を大切にするポールの Personality - 人となりは、この時代に芽生えたのである。

「ロータリーの基礎は友情である。人々がこのことに思いあたる時があったら、ヴァーモントの御影石の丘に眠るわが赤毛のフエイ少年のために一片の憐情を寄せて欲しい」とポールは書いている。

### 3. 青年時代

ポールはラトランドの高等学校からブラック・リバーのアカデミーへと進み、祖父の許を離れる。このあたりで、いたずら好きと乱暴が出すぎて放校処分をうけるが、そのあと、ヴァーモントアカデミー（士官学校）ヴァーモント大学へと進んだ。然し大学二年生の時、またもいたずらが過ぎて三人の仲間と共に再度の放校に会う。幸に1887年、20歳と時プリントン大学への編入が許される。在学中祖父が亡くなり、祖母の Pamela から、祖父の期待が如何に大きかったかを語り聞かされて発憤する。



バーモント陸軍士官学校の制服を着たポール・ハリス

プリントン中退後、ラトランドのシェルドン大理石会社に入社、日給1 \$ を受ける。早く出勤して事務所の掃除から、ストーブの焚きつけまでする精勤ぶりが注目された。祖母 Pamela は、アイオア大学の法科をすすめる。途中シカゴに立寄り、ゴールドラッシュのあとで荒廃したこの町に興味を持ち、将来この地で仕事することに心をきめた。アイオア大学へは1890年入学、翌年6月24歳で卒業した。

### 4. 5年間の放浪計画.Five years of Folly (愚行の5年)

ポールが法律家として立つ予定地はシカゴであるが、その前にあらゆる人生の体験を積んでおこうと決心する。母方の祖父ブライアンゆかりの地、カリフォルニアのサンフランシスコに先ず行った。そして、

サンフランシスコで新聞クロニクルの記者になる。大学時代の友人ロバート・ジョンソンの紹介であった。間もなく同僚で後に National Baseball League 会長になった Harry Pulliam と一緒に Vaca Valley の果樹園の手伝いを手始めに、働きながら300マイルの旅に出た。



シカゴに来た年のポール

その後のポールの足跡を辿って見ると **Sierra Nevada,**

**Yosemite** と歩きまわり **Fresno** では千葡萄缶詰工場に働く。**Los Ange'es** では実業専門学校の教師。さらに **Colorado** の **Denver** では劇場の俳優にもなった。また新聞記者、ボーイなどをやり、**Florida** ジャクソンビル **Jackson - ville** ではホテル夜勤事務員となり、やがて同地の大理石商 **George Clark** (後にロータリアン) のセールスマンに雇われる。

1893年3月の **Grover Cleveland** の大統領就任式を見るためにワシントンへ行った。ここでは、**Washington Star** の記者となり、更に又も大理石会社に入って、**Tennessee, Georgia, Virginia** など各州をまわる。

**Philadelphia** で、新聞広告により、**Baltimore** の運送会社の英国行牛輸送船の牛の世話人夫となる。船は **Liverpool** からすぐ帰航する短期のものなので各地見学の時間がなかった。**Baltimore** で待機。玉蜀黍缶詰工場に働く。そして再び家畜輸送船の副人夫長として英国へ。このたびは、**London, Wales** の各地方を見ることが出来た。帰国後、おなじ年のシカゴの博覧会を見にゆく。**New Orleans** に興味をもち、友人の金を借りて出かける。さらに、オレンジ梱包人夫に応じてミシシッピ河口の農場で働く。この時は猛烈なハリケーンにあい、人を助けたりした。このあと、**Florida** の旧友 **George Clark** の好意でジャクソンビルの元の地位で雇われる。

**Clark** の好意は更に続き、**Cuba, Bahama** への旅行も出来た。一年後に別れを告げようとする、行きたい所をいえと言われヨーロッパを希望し、快諾される。花崗岩産地のスコットランドからアイルランド、ベルギー、イタリアなど大理石産地で買付活動をす

る。イタリアの Carrara で、S. A. Mc Farland 夫妻からは大変な好意を受ける。以後の欧州旅行の費用が貸してもらえたのである。勿論後にこの負債は返却した。

さて、いよいよ最後にシカゴに行くのであるが、Clark からはどんな希望でも容れるから残ってくれと頼まれるが自分の人生を生きるためと言って去ることになる。この時 Clark が、ポールの見ないニューヨークを見せるため、ニューヨーク支配人の地位を与えたのは、あくまで友情の厚いことであった。かくして 1896 年（明治 29 年）早春、5 ヶ年計画の期限、余すところ 3 ヶ月で Chicago に入ったポールは宿願の弁護士を開業する。そして 9 年の後、ロータリーが創立されるのである。彼 37 歳の時であった。

## 5. 奉仕と友愛 ロータリーの創立

Chicago に来て以来 9 年間に色々経験したポールであるが、ゴールドラッシュ以後の荒廃期、大火もあったこの町の人心不安の中で、弁護士の仕事は限りなくあっても心の温まることはなかった。



シカゴの  
ユニティー・ビルディング

Bldg7 階の一室、鉦山技師ガスターバスローアー Gustavus Loehr の事務所洋服屋のハイラムショレー Hiram Shorey が話している。そこへ、石炭商シルヴェスターシール Silvester Schiele と一緒に Paul Harris がやって来る。こうしてはじまったのがあの歴史的な Rotary 造りであった。印刷屋のハリーラッグルズ Harry Ruggles の参加は第二回からであった。集りはまわり持ちで、それが Rotary の名の起りであるが、間もなく土地周旋屋のウィリアム・ゼンセン William Jensen も加わる。

3月9日事務所がシルヴェスターシールの事務所に置かれ、次のように形が整った。

会長 シルヴェスターシール  
幹事 ウィリアム・ゼンセン  
記録係 ハイラム・ショレー  
会計 ハリー・ラッグルズ

## 6. ジーン夫人との邂逅

ポール・ハリスのジーン夫人との結婚は、1910年ポール42歳の時になる。自然を愛好し、自分も創立に加ったプレイリィ・クラブのピクニックの或る日、ポールのポケットのほころびに気付き、つくろってくれた美しくて心やさしい婦人に彼は魅せられた。この婦人こそスコットランドのエジンバラ生れ、Thomson (Thompsonとも) 家の8人兄妹の5女ジーン Jean であった。父の名は George 母は Annie といひ、3年程前にシカゴに移って来ていたが、ポールとジーンめぐりあいはこの時がはじめてであった。



麗わしきスコットランドの乙女  
ジーン・トムソンのちのポールハリス夫人

ポールの自叙伝によると、彼女は、これと思うと男まさりの勇気を出す人であった。或る日一緒に出かけると、荷物を積み急坂をあえぎのぼる馬に激しく鞭をあてる馭者を見て、ジーンは駆け寄って厳しく抗議したのを、ポールがはらはらしたと書いている。彼女と一緒に出かける時、こうした武士的な彼女の行動が何時爆発するか、心配でならなかったとも書いている。



ポール・ハリス夫人

彼女は心のやさしさでは、人一倍であったらしい。小学校の頃であった。彼女は、足の不自由な一人の友だちとよく一緒であった。その日、友だちは、いつもの弁当代を忘れて来た。二人が道草を喰ったので学校が遅れそうになった。通りあわせた

馬車に友達を乗せ、自分の弁当代を彼女の手に握らせ、自分は走って学校に行ったというジーンである。

## 7. Comely Bankの家

### Long Wood Drive10856番地

ポールは毎土曜日、プレイリークラブのピクニックに参加して、ニューイングランドの幼時を懐しみ、風光の美しい Long Wood のあたりに住みたいと思った。

めぐりあって三ヶ月後には、ポールとジーンが結婚したのであるから、全く素晴らしいことである。ジーンとの結婚はポールの夢をかなえてくれた。家はジーンの故郷エジンバラの美しい町の名に因んでカムリーバンク - Comely Bank - “さわやかな岸べ”と名づけられた。ポールは、この異邦人との結婚は、ロータリーの国際性の発展につながるのだと書いているが、カムリーバンクは以後世界各国から多くのロータリアンを快く迎え、ロータリーの発展のために役立った。ジーンの役割が大きかったことは勿論のことである。



「カムリー・バンク」でくつろぐ  
ポール・ハリス夫妻

ポールが自叙伝で書いているように、幼時の育ての親、すなわち、Wallingford の祖母 Pamela とそしてこのジーン夫人が、ポールと彼の事業を築かせた二人の女性ということになる。

ポールとジーンが如何に琴瑟相和した Couple であったかを語る写真は、ポールが後年世界をまわった時の旅行記 *Peregrination* - [巡歴] の扉に見られるように、ほほ笑むジーン夫人と並ぶポールが如何にも幸せそうである。写真に添えて、ポールは次のように書いた。“It is not good that the man should be alone” hence I took Jean with me and her presence shed its customary glow over every picture.

旅行記の第Ⅱ巻には1935年の日本訪問のことも書かれている。一回限りの夫妻の日本訪問であるが、この時夫妻は、東京の外、横浜、大阪、京都、神戸の各地を経て、中国の上海、フィリピンのマニラに向っている。



ポール・ハリス夫妻の墓標

ポール1947年1月27日シカゴで亡くなり、墓地もシカゴに在る。ジーン夫人は、ポールの死後間もなく故郷エジンバラに帰り、1963年11月9日82歳で亡くなった。ポールとの結婚生活37年、未亡人時代16年であった。亡くなる数週間前に彼女はポールの書籍数冊と金100\$の小切手を、ウオーリングフォード Wallingford R.C. へ寄贈している。エジンバラのジーンの墓碑銘は下記の如くである。

IN LOVING MEMORY  
OF  
JEAN THOMSON  
DIED 9TH NOV. 1963  
AGED 82 YEARS  
WIDOW OF  
PAUL P. HARRIS  
“SHE HATH DONE  
WHAT SHE COULD”

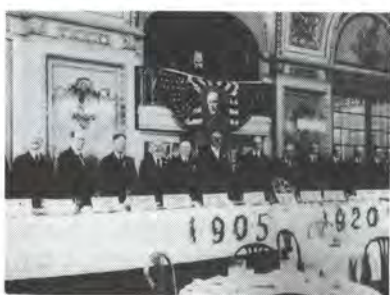
## 8. Rotary はポール夫妻の愛娘

晩婚で、しかもあれほどに睦じかったポール夫妻にも、子供が授からなかった。1925年頃ポールが書いた自叙伝の中で、ロータリーの誕生を最高に讃えて、愛するこの娘が生まれなかったならば、自分の生涯は平凡に終わったであろうといい、その頃、43ヶ国、会員数13万余に達したロータリーを、嘗て幻想の子であったのがこんなにまで絶美に成長したと驚き、彼女や早

晩世界万人のスイートハートになるにちがいないと書いている。今ロータリー 151ヶ国、会員数 77万余であるが、ロータリーこそポール夫妻の最愛の子宝であったのである。



1942年8月、シカゴ・ロータリー・クラブ創設(1905年)当時の生存者会員の懇親会



シカゴロータリークラブ創立15周年記念に際して14人の歴代会長が一堂に会した

## 9. ポール・ハリスの横顔

ポール・ハリスは、清教徒の地ニューイングランドに育った。それが彼の人格形成の原点をなすことは間違いない。教会にもよく通ったが、然し彼は宗教家ではなく、あくまで実際家であり、而も極めて人間的な精神運動の修験者であった。

### (1) 友情について

幼い時に失ったフェイ少年のことを生涯忘れ得なかったあの気持が、友情を最高に大事にしたのだと思われる。彼の自叙伝では、世話になった友人のことが常に感謝をこめて語られている。友情を裏切ることの絶対のない人であった。そして多くの友人が彼の生涯を支援した。金銭にさえも。



ロータリーの「最初の4人」-シルベスター・シール、ポール・ハリス、ハイラム・ショーレー、ガス・ローア



シカゴ国際ロータリー事務局執務中のハリス

(2) 仕事に対してはあくまで誠実で、行くところ必ず信頼をかち取った。遍歴の五年間随処にそれが発揮された。金も借りたが、不義理は絶対にしていない。時間や約束をよく守り、人に会う時の身なりはいつもきちんとしていた。

(3) 常に夢を持っており、やり遂げる意志が確立していた。熱意の人であった。事業には成功が必要だとも言っている。

(4) 職業別の友造りは卓見。

同業の代表的な一人をと云ったのは、クラブ活動に同業間の摩擦をおそれたのである。友好を主としたロータリーの基本を乱すからであった。勿論同業間にリーダーとして奉仕出来る資質が前提の上である。

(5) 身を持するに謙虚であった。

クラブの初代会長にシルヴェスター・シールを推した点がそれである。ポールも2年後には会長になり、晩年 RI 名誉会長を受けているが、歴代 RI 会長が優秀で、ポールの言うごとく国際ロータリーは止るところなき発展を続けている。ポールの人格の余慶であろう。

※本稿著作の故峯村パストガバナーは、先達として大阪城南 RC 発足の特別代表を努められました。写真は「偉大なる奉仕の先覚者」より引用しました。

お知らせの

コーナー

## ポール・ハリスフェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(1996)

立花 幹夫	大阪住吉 RC	10. 2	※西尾 健二	東大阪東 RC	10.31
※山本 峰雄	東大阪東 RC	10. 2	※北村 充彦	東大阪東 RC	10.31
藤田 幸一	大阪城東 RC	10. 2	薬 幹展	寝屋川 RC	10.31
片山 雅和	大阪城東 RC	10. 2			
田中 英和	大阪城東 RC	10. 2	ベネファクター		
竹本 則彦	寝屋川 RC	10.16	吉川 謹司	東大阪東 RC	10. 2
上原 政雄	大阪南西 RC	10.25	寺田 秀興	東大阪東 RC	10. 2
※岡倉 三郎	大阪城南 RC	10.28	山本 東美雄	大阪南西 RC	10.18
大森 周	大阪西 RC	10.30	東松 孝臣	豊中千里 RC	10.30
東 孝光	豊中千里 RC	10.30	奥 嘉隆	交野 RC	10.31

※印=マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

●マルチプルバッヂを着用しましょう。

## 文庫通信 (第111号)

このたびは昨年度の会計報告をさせていただきます。今後ともロータリー文庫をご活用くださるようお願い致します。

## ロータリー文庫

1995~96年度会計報告

(貸借対照表)

資 産		負 債	
現 金	146,808	雇用保険料預り金	16,068
普 通 預 金	6,412,960	社会保険料預り金	99,652
定 期 預 金	5,000,000	—	—
立 替 金	17,294	( 負 債 合 計 )	115,720
( 現 金 預 金 計 )	11,577,062	正 味 財 産	
—	—	次期繰越剰余金	11,461,342
( 合 計 )	11,577,062	( 合 計 )	11,577,062

(収支計算書)

収 入		支 出	
前年度繰越金	13,273,924	委 員 会 費	1,259,765
ク ラ ブ 協 力 金	38,183,400	業 務 費	2,474,674
コ ピ ー 関 係 収 受 金	514,880	賃 貸 管 理 費	11,936,921
受 取 利 息	117,385	人 件 費	14,956,887
—	—	特別会計へ繰入れ	10,000,000
—	—	次期繰越剰余金	11,461,342
( 合 計 )	52,089,589	( 合 計 )	52,089,589

## ロータリー文庫

〒105 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506  
 開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

## 米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(1996)

※松田重夫 (2回目)	東大阪	RC
喜田敏雄	東大阪東	RC
岩崎旭人	東大阪西	RC
松原恭三	枚方	RC
※西村一夫 (12回目)	池田	RC
羽間平安	大阪	RC
吉山文雄	大阪	RC
立野純三	大阪	RC
※大島長造 (5回目)	大阪東	RC
※松浦純男 (20回目)	大阪イブニング	RC
平川恵一	大阪北	RC
前田義里	大阪北	RC
※土井正裕 (2回目)	大阪北	RC
柴垣博宣	大阪北	RC
小山大輔	大阪南西	RC
北垣次彦	千里	RC
森田憲造	千里	RC
野中高明	千里	RC
岡本弘	千里	RC
坂口健	千里	RC
佐伯清彦	豊中	RC
宮内敏光	豊中南	RC
坂本英一	豊中南	RC
辻武司	豊中南	RC

## 米山功労法人

次の貴社に米山功労法人の称号が贈られました。(1996)

(株)深田ガスサービス	守口	RC
昭和電業(株)	大阪梅田	RC

## 米山ファンドフェロー

次の方たちにファンドフェローの称号が贈られました。(1996)

織田宗輔	東大阪	RC
樋口正直	東大阪中	RC
宮崎康治	東大阪中	RC
三宅幸造	東大阪中	RC
西村啓三	東大阪中	RC
出原正秀	東大阪中	RC
塩谷嘉太郎	茨木東	RC
古林徹也	大阪	RC
立松敬一	大阪	RC
黒瀬保男	大阪	RC
刺賀信雄	大阪	RC
島谷清	大阪城南	RC
上西宏侑	大阪城東	RC
野村順一郎	大阪北	RC
高橋徹	大阪北	RC
田中一朗	大阪北	RC
吉田章	大阪北	RC
古野清賢	大阪北	RC
今藤隆右	大阪北	RC
山下健一	大阪北	RC
真野清以志	大阪北	RC
松井信博	大阪住之江	RC
中川忠雄	大阪住之江	RC
奥田清	大阪住吉	RC
花房嗣郎	千里	RC
寺井明納	千里	RC
小林進	摂津	RC
中西敬次	豊中	RC
山本和市	豊中南	RC
加藤照雄	豊中南	RC
大野昭一	豊中南	RC
吉田弘孝	豊中南	RC
片岡基博	八尾中央	RC
西田久範	八尾中央	RC
田中利和	八尾中央	RC



## 1996年 11月度 会員数及び出席報告

クラブ名	期初の 会員数	11月末会員数		増減	例会数	出席率	クラブ名	期初の 会員数	11月末会員数		増減	例会数	出席率
		全員	女性						全員	女性			
大 東	68	69	0	1	4	100.00	大阪中之島	55	57	0	2	4	92.55
大 東 中 央	34	35	11	1	4	70.70	大阪難波	84	83	0	-1	4	95.54
東 大 阪	83	83	0	0	4	98.38	大阪なにわ	56	55	0	-1	4	96.41
東 大 阪 東	71	72	0	1	4	96.67	大阪南西	73	73	1	0	3	94.40
東 大 阪 中	51	60	0	9	3	93.34	大 阪 西	93	95	0	2	3	97.51
東 大 阪 西	62	64	0	2	3	91.62	大阪大手前	64	65	0	1	5	97.48
枚 方	56	61	0	5	3	97.62	大阪大淀	84	83	0	-1	4	95.30
枚 方 く ず は	61	70	0	9	4	96.37	大阪咲洲	34	41	3	7	4	90.85
茨 木	62	62	0	0	4	98.05	大阪西北	83	86	0	3	4	99.67
茨 木 東	53	54	3	1	4	96.70	大阪西南	117	117	10	0	4	100.00
茨 木 西	44	46	7	2	4	89.10	大阪船場	61	63	0	2	3	95.74
池 田	59	61	0	2	4	85.66	大阪心斎橋	80	84	0	4	5	97.24
池 田 く れ は	52	52	0	0	3	86.04	大阪城北	65	65	0	0	4	100.00
門 真	31	37	2	6	4	91.07	大阪そねざき	65	66	52	1	4	98.03
交 野	48	52	0	4	5	94.23	大阪住之江	50	51	0	1	3	98.60
箕 面	59	48	0	-11	4	100.00	大阪住吉	81	82	3	1	5	93.67
箕 面 中 央	52	53	0	1	5	91.57	大阪天満橋	114	120	0	6	4	94.79
守 口	93	93	4	0	4	97.05	大阪天王寺	44	43	0	-1	5	94.88
寝 屋 川	57	56	0	-1	5	95.00	大阪東南	64	67	0	3	4	98.51
寝 屋 川 東	24	25	0	1	3	98.70	大阪鶴見	49	49	0	0	4	98.94
大 阪	298	303	0	5	5	86.55	大阪梅田	65	69	0	4	4	94.53
大阪阿倍野	64	65	3	1	4	95.95	大阪梅田東	61	60	0	-1	5	94.18
大阪ちゃやまち	67	67	0	0	3	92.22	大阪うつぼ	77	78	0	1	5	98.19
大阪中央	67	68	1	1	4	100.00	大阪淀川	79	79	0	0	5	96.73
大阪堂島	60	59	0	-1	3	84.18	千 里	76	77	0	1	4	96.43
大阪阪南	75	76	0	1	4	96.50	摂 津	50	50	0	0	5	99.15
大 阪 東	139	146	0	7	4	97.43	四 条 畷	26	27	0	1	4	87.00
大阪東淀	67	67	4	0	3	95.97	吹 田	84	84	3	0	4	100.00
大阪平野	58	57	0	-1	4	100.00	吹 田 江 坂	57	57	2	0	4	100.00
大阪本町	62	63	0	1	4	92.62	吹 田 西	63	67	0	4	3	100.00
大阪イブニング	60	57	3	-3	4	87.20	高 槻	66	71	1	5	4	94.95
大阪城	18	18	0	0	4	78.95	高 槻 東	56	57	0	1	5	100.00
大阪城南	83	82	0	-1	5	99.26	高 槻 西	44	44	0	0	4	97.21
大阪城东	67	67	0	0	5	91.66	豊 中	77	76	0	-1	4	97.04
大阪柏原	50	52	3	2	4	95.92	豊 中 南	57	59	0	2	4	98.94
大阪北	182	187	0	5	4	91.92	豊中-大阪国際空港	54	51	0	-3	5	89.22
大阪北梅田	69	70	0	1	3	95.59	豊 中 千 里	50	50	3	0	4	98.50
大阪北淀	52	53	0	1	4	99.52	八 尾	81	82	0	1	4	98.63
大阪御堂筋	75	80	0	5	4	94.38	八 尾 中 央	42	42	0	0	4	92.50
大阪南	186	194	0	8	4	89.56	八 尾 東	55	55	4	0	5	96.60
大阪みなと	34	38	2	4	4	92.36		0	0	0	0	0	0.00
							クラブ数	期初会員	月末会員	女性会員	増減		平均出席率
							81	5589	5702	125	113		94.9

## ガバナー事務所・編集室だより

### ■表紙について

今年度の本誌表紙では、地区内各クラブのパナーを設立年月日をおって順次紹介しております。

パナー紹介 クラブ名	(中央上段より時計廻りに) 創立日	96~97年度会長	
枚方くずは RC	1974. 5. 30	中 一 皓	
大阪南西 RC	1974. 6. 10	林 一 良	
大阪平野 RC	1975. 2. 20	塚 田 康 策	
大阪住之江 RC	1975. 3. 24	宮 後 浩	
大阪難波 RC	1976. 8. 5	寺 本 年 範	
大阪城北 RC	1977. 6. 29	加 納 晴 彦	
大阪梅田 RC	1977. 6. 29	寶 田 重 幸	

### ■訂正とお詫び

- 11月号ガバナーノミニエ事務所開設のご案内  
次期代表幹事 井上瑛夫 ⇒ 井上暎夫氏  
に訂正いたします。
- 12月号米山功労者  
今仲 弘 東大阪東 RC ⇒ 枚方 RC  
多田 高利 東大阪東 RC ⇒ 枚方 RC  
に訂正いたします。

### ■お願い

- ガバナー事務所へのご連絡は FAX にてお願いいたします。  
早急にFAX、文書にてご返信申し上げます。
- 会員数、出席報告は「ロータリーの友」への報告が18日となりますので16日午前中にお問い合わせいたします。
- 物故会員の連絡は速報でお願いします。  
ガバナーの弔電をお送りします。

### ■ロータリー為替レート変更のお知らせ

1ドル = 111円 (12月1日付)

※ご注意ください。

※慎重に校正したつもりですが、万一誤字、脱字はロータリーの友情により、ご寛容の程お願いいたします。

## 計 報

新谷 栄三 会員 (豊中-大阪国際空港 RC)

平成 8年10月25日逝去 (享年67才)

昭和 4年 6月21日生まれ

昭和59年11月 2日入会

ポール・ハリス・フェロー

長谷川 茂太 会員 (大阪東 RC)

平成 8年10月29日逝去 (享年81才)

大正 4年 9月18日生まれ

昭和35年 3月 3日入会

1982~83年 クラブ会長

ポール・ハリス・フェロー

米山功労者

高見 雅保 会員 (四條畷 RC)

平成 8年11月 1日逝去 (享年72才)

大正13年12月 1日生まれ

昭和52年11月30日入会

1980~81年 クラブ会長

1990~91年 クラブ会長

ポール・ハリス・フェロー

米山功労者

石川 武憲 会員 (高槻東口 RC)

平成 8年11月 3日逝去 (享年65才)

昭和 6年 8月30日生まれ

昭和58年 7月 1日入会

ポール・ハリス・フェロー

米山ファンフェロー

瀧澤 利壽 会員 (大阪西 RC)

平成 8年11月20日逝去 (享年65才)

昭和 6年 7月20日生まれ

昭和56年 5月25日入会

ポール・ハリス・フェロー

米山功労者

松本 進 会員 (大阪南 RC)

平成 8年11月25日逝去 (享年77才)

大正 8年11月 9日生まれ

昭和37年10月入会

1988~89年 クラブ会長

ポール・ハリス・フェロー

米山功労者

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

国際ロータリー第2660地区

1996~97年度ガバナー事務所

### ■所在地

〒552 大阪市港区弁天1-2-1

オーク1番街2311号

TEL 06-577-2660

FAX 06-577-1608

### ■執務時間

月~金曜日 10:00~17:00

土曜日 10:00~12:00

(17:00以降は留守番電話になります。)

### ■休日

日曜日・祝祭日

# Governor's Monthly Letter

2月

Feb.1, 1997  
No.8

ROTARY INTERNATIONAL

TO THE CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 2660



## 築け未来を 行動力と先見の眼で

1996-97年度 国際ロータリーのテーマ

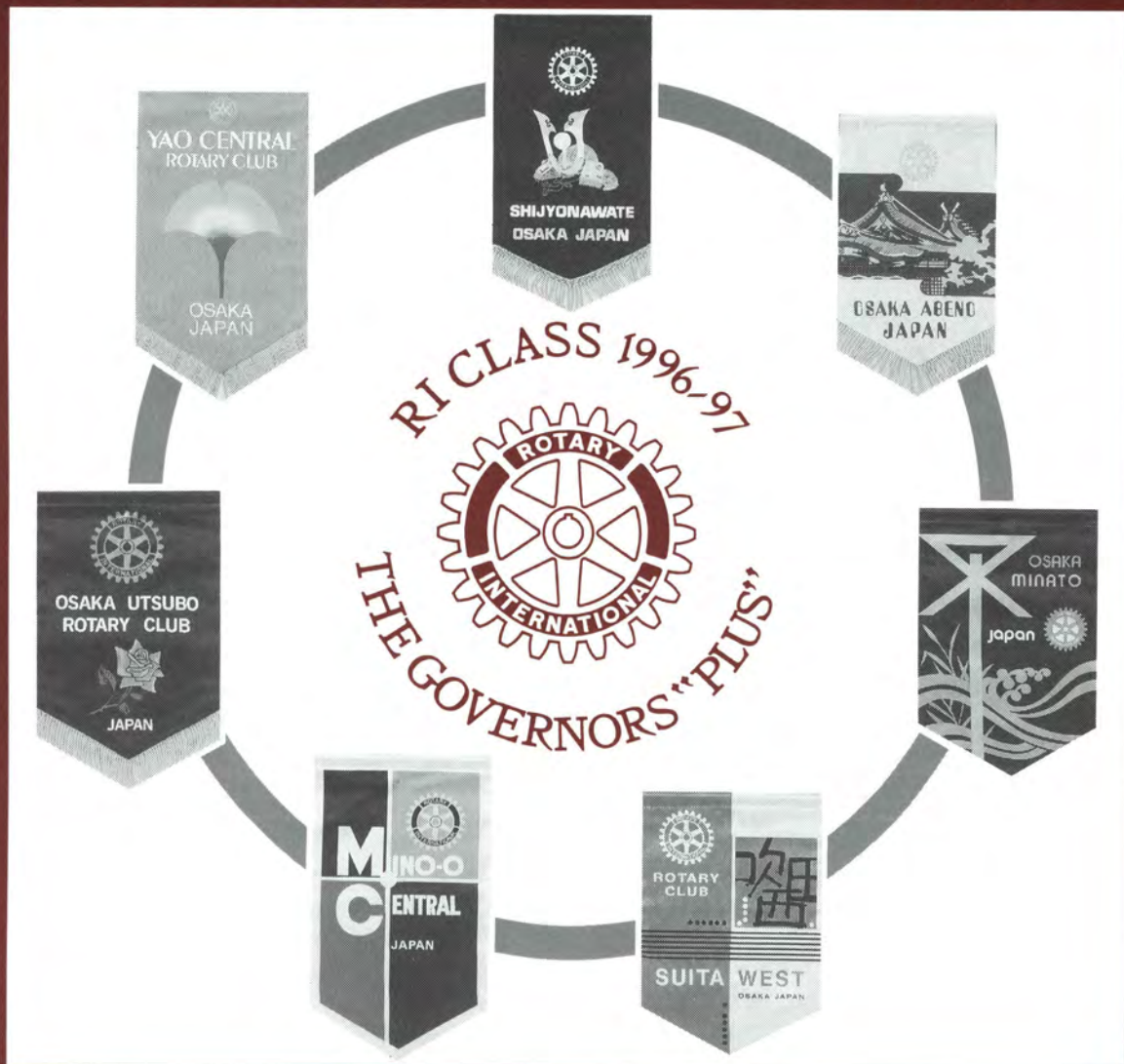
国際ロータリー

会長 ルイス・ピセンテ・ジアイ

クラブ会長並びに幹事殿

国際ロータリー第2660地区

ガバナー 中川章三



今月の

メッセージ

## ガバナーのメッセージ

◆先達の歩みに敬意を払うこと  
によって未来を築こう

中川 章 三

## ■今月は世界理解月間です。

そして2月23日は、ロータリー創立記念日、併せて世界理解と平和の日とし、特に3月1日迄の一週間をその週間とされています。

世界理解週間は、RIが第一次世界大戦から得た体験から国際理解と増進が如何に重大であるかを察知し大戦終了と同時に1945年10月の第一週を国際理解週間と宣言したことに始まりました。

## ■家族週間について

前年度から2月に家族週間が設けられました。

今年度は2月9日から15日の一週間を家族週間とされています。

日頃からの私達のロータリー活動を支援していただいているご家族とご一緒にロータリー行事にご参加し、ご家族の皆様になお一層のロータリーへの理解を深めていただきたいと存じます。

## ■地区大会について

地区大会はご承知の通り今年度のメインイベントであり今年度の活動の集大成を発表するまたとない機会です。各クラブ会員の皆様のご参加を心よりお願い申し上げます。

## ■国際ロータリー会長からのお知らせ（要旨）第3号

私達は1月27日ロータリークラブの創始者ポール・ハリスの没後50周年を記念する計画を立てています。私はロータリークラブの全てがこの週間を通じて各自の地域社会で独自のプロジェクトを実践し、このビジョンに溢れたロータリアンに敬意を表して下さることを願っています。そして効果的な広報を展開し皆さんの奉仕活動に対する認識を高める優れた方法として各ロータリークラブが「奉仕の歴史を伝える」ことをお勧めいたします。

皆さんはそのクラブの歴史に若い人達「新世代」に対する奉仕を含めて下さるに違いありません。私は皆さん私の友人ロータリーのリーダーが新世代に対する責任の重要性を熟考し援助の手を差し述べるという誓約を刷新されることを願っています。

私はこれまで3度新世代に対する会長の表敬訪問を行いましたが無条件に成功したこれらの行事がもたらした興奮を皆さんにもお分けしたいと存じます。私達は全ての参加者を感動させるような若者や成人の証言を傾聴しました。過去を通じてロータリーが行った青少年奉仕の分野での尽力の範囲と重要性は計り知れません。新世代に対するロータリーのイニシアティブの枠内で私達は引き続きこの目的を目指して進み青少年プログラムの影響を一層強力なものとすることを確信しております。

「若者は私達が堅実で気品ある性格の人物を作り出すための素材である」親愛なる友人の皆さん新世代を準備することにより未来を築こうではありませんか。

またこの件に関連し、本年度私達は若い人達のグループを強化し最大限の援助を提供できるようにローターアクトおよびインターアクトへの挑戦を発表したことに留意して下さい。この数年来インターアクトの数は劇的に減少しました。ローターアクトの統計はより安定した数字を示しています。新世代と力を合わせるにより私達は明日の優れた市民を育成するばかりでなく行動力と先見の眼で未来を築くことを助けることになるのです。全てのロータリークラブが今年度インターアクトおよびローターアクトクラブを提唱して下さいよう願っています。



## 「国際親善」「国際理解」「国際大会」

◆先達の歩みに敬意を払うことによって未来を築こう

バストガバナー 古田 敬 三

毎年2月を国際ロータリーでは世界理解月間 (WORLD UNDERSTANDING MONTH) の特別月間として世界平和に不可欠である国際理解と友好親善を特に強調したプログラムを地区及び各ロータリークラブで実施するよう要請しています。

尚2月23日(1905年)はロータリークラブが最初に開かれた創立記念日であり「世界理解と平和の日 (WORLD UNDERSTANDING AND PEACE DAY)」と定めています。

ロータリーは今から92年前の1905年、その頃経済恐慌で荒廃していた都市シカゴでアメリカの青年弁護士ポール・ハリスが鋸山技師のガスターバスローア、洋服商のハイラムショーレー、石炭商のシルベスターシールの3人と語らって2月23日ロータリーの最初の会合を開いたのであります。

爾来今日迄成長を続けて来た国際ロータリーは現在154の国家に広められクラブ数は28,000、会員総数は120万を越えています。偕て国際理解、国際親善というのは個人及びクラブの段階から始まるのであってその基本は「思いやりと助け合いのロータリーの心」であります。心の通いあった奉仕活動と親善に世界中のロータリアン一人一人がお互いに結び合い努めあった時そこには必ずや国際理解と親善、そして広く世界平和と言う大きな成果を挙げることができるのであります。

世界理解月間中皆様方のクラブで実行して頂くプログラムは数多くあります。

- 元又は現財団奨学生をクラブに招待する
- 青少年交換学生、GSE参加者、米山元又は現奨学生をクラブに招待する
- 次代を背負うインターアクター及びローターアクターを例会に招いて国際理解を親善についてロータリアンと語り合う
- 学識経験者や報道関係者から国際問題に関するテーマについてスピーチを聞く
- 姉妹友好クラブとの交流相互訪問メッセージ交換等国際親善にプラスとなるプログラムを実施する
- 国際奉仕部門のフォーラムを開いてクラブとして又個人として国際理解親善増進に何が出来るかの意見交換をする

等々皆様方の創意工夫で良いプログラムを提案してください。

扱て当地区ガバナー月信1月号で中川ガバナーから「皆様へのお知らせ」でご承知の通り1996年11月のRI理事会で2004年のロータリー国際大会が大阪で開催されることに決定されました。本年3月オープンされる「大阪ドーム」を主会場として2660地区(大阪) 2650地区(京都) 2680地区(兵庫) 2640地区(大阪和歌山)の4地区合同ホストで開催する予定です。

先に1961年と1978年の2回国際大会が東京で開催されましたが何れも大成功を収め国際理解と親善に多大の成果を挙げることが出来ました。2004年の京阪神で開催される国際大会がロータリアンの心と心を結ぶ親善と理解の素晴らしい会合になるか否かは将来に私共開催地区ロータリークラブのみならず日本全国のロータリアン及びご家族のご協力如何にかかっています。世界理解月間を迎えるに当り7年先ではありますが最高の「世界理解親善プレゼント」の機会を与えて頂いた国際ロータリーに感謝すると共に日本ロータリアン皆様の心からなるご支援をお願い申し上げる次第であります。



地区の

ひろば

## ジアイRI会長 インターアクト公式訪問報告

地区インターアクト委員長 朝倉 良

この度本年度 国際ロータリーのジアイ会長ご夫妻が来日されました。

ジアイ会長は世界19カ国を訪れ、未来を築くために青少年と語り、又その指導者であるロータリアンとも語り合いたいとお考えであり、その一環として日本のインターアクトを選ばれたのであります。関西4地区（RI第2640,2650,2660,2680地区）でお迎えし、丸一日のプログラムを持つことになりました。9月14日神戸ポートピアホテルでの第1回打合せ会に始まり芦屋の第2680地区ガバナー事務所のある竹園ホテルにおいて、毎回3~4時間今井国際ロータリー理事、石井第2680地区PG、平岡新世代実行グループ第3ゾーンコーディネーター、4地区の新世代委員長とインターアクト委員長が出席して準備を致しました。ホストは第2680地区にお願いすることになり、詳細のスケジュール等は2680地区井奥新世代委員長と三木前地区青少年委員長が中心になり決められました。各地区の一般ロータリアンとインターアクト関係の参加要請は、それぞれ地区新世代委員長と地区インターアクト委員長が行い、インターアクター160名、顧問44名（インターアクト関係204名）一般ロータリアン516名（晩餐会456名）の参加者になりました。また、参加インターアクトクラブ（4地区45クラブ）の活動報告をパネルにして当日会場に展示してその内容を紹介することとし、各インターアクトクラブで模造紙大のパネルを作成し、会場入口に展示しました。昼間のプログラムは、3部に分けて行いました。

開会式には、ジアイ会長の基調講演を、新世代であるインターアクターに是非聞いてもらいたいと考

えておりました。開会式の後、第1部：インターアクターによるシンポジウム、第2部：地域社会の人々によるシンポジウム、第3部：ロータリアンによるパネルディスカッション。夜にはジアイ会長ご夫妻を囲む晩餐会でした。

12月1日（日）朝から快晴で、インターアクター達は午前8時頃に会場の神戸ポートピアホテルに到着していました。会場は、予想を上回る参加者で席が無くて椅子を追加してもらうほどでした。プログラムに従い、第1部は、司会はもちろん、点鐘は関西で最初に設立された第2650地区西京商業高校IAC会長にと、インターアクターにより進行されました。ジアイ会長ご夫妻が入場され、アルゼンチン国歌、日本国歌、インターアクトソング、参加者紹介、歓迎の言葉に続き、ジアイ会長の基調講演を戴きました。巧みな通訳により参加者全員が、ジアイ会長のNew Generationsに掛ける期待と必要性を説かれ時間がオーバー致しました。事前の打ち合わせでは、ジアイ会長は基調講演の後ロータリー研究会に戻られることをお聞きしておりました。第1部：シンポジウム〔IACと社会奉仕、国際理解の活動内容を報告、問題点を探りロータリーに対する希望を語ろう〕では、4地区より2名ずつの代表によるシンポジウムでした。11月23日にインターアクターの代表が神戸の会場に集まり、リーダーを中心にして事前の打ち合わせを行い、そのためとリーダーの資質とで、時間配分、意見発表の流れ、フロアからの意見の引き出し、取りまとめ全てに大変素晴らしいシンポジウムでした。初めは、社会奉仕としての「募金」の使い道や行方を知らなくてはならない、その方策について。「身体障害者の作品の販売の手伝い」、「各種収集活動のやり方」、「清掃」、「施設訪問」、「環境問題」、「被災地へのケアについて」等活動と問題点。国際理解については、4地区のそれぞれの活動と問題点が出され、「フォスタープラン」、「海外シスターク

ラブよりの初めての訪日」、「国際交流シンポジウムと運動会」、「海外研修の報告と予定」等が行われ、交流の時間、言葉の壁、文通によるコミュニケーションについて話し合った。また、ニュー ジェネレーションらしくインターネットの希望も出されて、各IACに設置することは、社会奉仕、国際理解と国際奉仕につながるのでは、となった。第1部終了の点鐘までジアイ会長は、インターアクトのシンポジウムを聞いておられたのには驚きました。

## 第2部：シンポジウム

### 〔地域社会からみた高校生への期待〕

神戸地区から、第2680地区により選出された4名の地域社会からのシンポジアストによるシンポジウムでした。最近の高校生像を述べて戴いたが悪い点が目立つ意見発表で、日頃 私たちがマスコミより得ている内容の域を出ていなくて、インターアクター初めロータリーの青少年奉仕プログラムを通して知っている青少年像とは違って、正直良い気分ではありませんでした。時間配分の悪さもあり、各人が意見を述べることに止まり高校生への期待よりも、親の役割、責任で終わりました。

## 第3部：パネルディスカッション

〔ロータリアンはNew Generationsを育てるために何をしたらよいか〕4地区よりロータリアン1名ずつと1名のインターアクト指導教官の5名のパネリストに第2680地区よりリーダーが出て戴き、各地区よりNew Generationsへの考え方、取り組み方を発表戴きました。

- ・新しい目標を見つけ出すようにする
- ・学校教育でカバー出来ないことをする
- ・文化を越えた外国の理解
- ・海外研修での現地の高校生生活体験、社会奉仕の実態を知る
- ・目的のある海外研修でやる気が出る
- ・ボランティアは継続性を必要とするが高校3年間のマンネリ化
- ・募金する姿の美しさ、金額ではない
- ・インターアクト活動の自主性と協力性
- ・ロータリーの奉仕の理想を教え、奉仕が当たり

前になり、奉仕の理想を託す

- ・高校時代の感動、感銘は、人生に多大な影響を与える
- ・青少年と同じ目線で行動する、スキレンシップの必要性
- ・インターアクト活動への生徒の関心が年々低下
- ・インターアクトへは、奉仕活動が出来るようになるために入る
- ・金銭ではなく、心の繋がりであり、形の奉仕は要らない
- ・先輩が教えないのに、無形の財産として伝わり出した

以上 様々な意見より抜粋しました。

フロアーよりも多数の意見が出され、外国のロータリアンも重要な意見を出して戴きました。第3部最終まで会場の席は満杯の状態です。4地区合同のシンポジウム、パネルディスカッションでした。

ジアイ会長は前の席で、通訳に熱心に説明を求められいろいろな意見を聞いておられロータリーに対することは元より、New Generationsへの並々ならぬ力の入れように接し、大変感動致しました。

## ジアイ会長ご夫妻を囲む晩餐会

ロータリアンは元より、インターアクター、ローターアクター、顧問総勢456名の参加を得て、晩餐会が開催されました。ジアイ会長のテーブルへは、晩餐会の間ロータリアンの挨拶や写真のお願いなどで、ひとときの開いた時間も見当たりませんでした。大変気さくにあいさつに答えられ、写真のモデルらしくロータリアンとカメラに向かわれておられました。もちろん、ロータリーのファーストレディー、セリア ジアイ会長夫人もご一緒に美しい笑顔を向けておられました。定刻も過ぎ楽しくも興奮の中閉宴致しました。外は雪でした。

## I・M第4組報告

ホストクラブ 八尾ロータリークラブ

IM記録委員長 久保川 省悟 (八尾RC)

日 時：1996年9月21日(土)

場 所：都ホテル 大阪

参加クラブ：東大阪 東大阪東 東大阪中

東大阪西 大阪柏原 八尾東

八尾中央 八尾RCの計8クラブ

登録者数：498名 出席者：275名

(池田くれは 交野 茨木西 大阪みなとRCより計20名ご出席)

第2660地区第4組でI・G・Fから名称が変わって初のIMであり、八尾ロータリークラブでは準備の段階から全員参加のIMを目指した。テーマ設定についても準備委員会全員の白熱の論議と、クラブフォーラムでの全会員による熱心な討議による全員総意の中から テーマポール・ハリス没後50周年「先達の歩みに敬意を払い、新しいロータリーを考える」が生まれた。ゼネラルリーダー山中文和PG、臨席PGである古田敬三、熊澤忠躬PGがパネリストとして、我がクラブより戸田PGがコーディネーターと、PGによる地区始まって以来のパネルディスカッションとなり、絶大なるご協力を得た。

古田PGは、所属される大阪RCが創立75周年に当たり記念誌編纂による先達を偲ぶ計画をされており、その中から偉大な先達の遺訓として未来を探る材料を盛り沢山提供頂き、又ご自身をご担当の国際奉仕について飢餓の問題に触れながら語られた、マザー・テレサとの握手の手の温もりは、感動と共に我々にも伝わって来る思いであった。

熊澤PGは、ご自身が情熱を傾けられたカルガリーへの挑戦、会員増強について熱っぽく語られ、日本のロータリーはボランティアを実行する家族集団たれ、決して一部のエリート集団の為のものではないと、強く訴えられた。

山中PGは、青少年奉仕に於けるWITH YOUTH、次代を背負うべき若者との触れ合いの大切さを強く訴えられ、大きな犠牲を伴わなくとも、真の奉仕があること、洗練された奉仕の勉強の場がロータリーであることを、幾つかの挿話を交えて語られ、感動を呼ぶお話の数々であった。



戸田PGは、ポール・ハリス没後50年に因み、ロータリーの創生期を追う中で、奉仕に於ける基本的な実践倫理の原理が形成されて行く課程を克明に描写しつつ、「ロータリアンたるの喜び」を謳い上げられた。

中川章三ガバナーの講評では、「新しいミーティングにピッタリと一致する企画を立てて頂き、大変感謝しております」とお言葉を賜った。

ミーティングにより受けた深い感銘と、大きな感動により、懇親パーティ会場は、快い興奮と熱気に包まれ、ガバナー、パストガバナーを囲んで、第4組の親睦は一層深まって行ったのは当然の事であった。

そして、「手に手つないで」の大合唱は、新しい時代のロータリーへの限りない期待と希望に満ちて、誠に力強いものとなった。



## クラブ会長便り

## ◆ロータリー生活20年の歴史の中から

品川 潔 (大阪西南)

何年か前に当クラブでつくられた「インフォメーション要項」なる小冊子の中にクラブ運営について「スマートに要領よくするのがロータリーではなく、失敗して頭をかくのがロータリーらしい」と書いてあります。私の一年はこうなりそうです。然しどうせ一年間つとめなければならないのなら、くよくよせずにネアカで行こうと自分に言い聞かせ、理事役員の方々にもそう願って居ます。

そうは言ってもやはり気になるのは、当クラブの例会にメークアップされた他クラブの会員が、当クラブにどういう印象を持たれたかと言うことです。「メークアップするなら大阪西南へ」という気持ちになる様なクラブの雰囲気かどうか。是非とも楽しい例会でありたいと願って居ます。

地区の組織や活動に関心の薄い人が案外多い様です。これは地区情報の伝達にも問題がある様に思われますので会長として心するつもりで居りますが、これについて「ガバナー月信」はクラブ活動を充実させる上にとても良い資料になりますので「ロータリーの友」以上に関心をもって貰いたいと願って居ます。

阪神大震災後、地域社会からいろんな事を学ぶ機会を得ました。我々の考えている奉仕と、地域社会の求めている奉仕とが本当に一致しているのだろうか。「単なる救援物資は二次災害」との言葉すら聞きました。今、奉仕のあり方をいろんな立場から考えなければならないと思って居ます。

ともあれ今年は我がクラブの表し方をじっくりと振りかえて見たいと思って居ます。

どれだけの人々の当クラブに対する熱情が当クラブを支えて来たことか。その一人一人を私のロータリー生活20年の歴史の中から限りなく思い起こして見たいと思って居ます。

## ◆“いじめ”に対してある市の対応

築山 一男 (四條畷)

四條畷RCの会長として会員諸兄のご支援をえながら、クラブ発展拡大と奉仕活動に精いっぱい努力したいと思います。私事で恐縮ですが、一昨年1月よりある市の教育(委)委員に命ぜられました。教師の経験のないものがと最初は不安がいっぱいでした。

特に当時社会問題化していた“いじめ”問題が連日マスコミで取り上げられていた。新米の私は、この市では“いじめ”問題があるのか、ないのか又その対策はと月に1回開催される教育委員会で不安と緊張の連続でした。半年程して次のことがポツポツ分かってきました。“いじめ”は、この市にもあること“不登校”も少数ではあるが発生していること。大きな問題になる前に解決され、また現在話し合いのものも解決の方向に向かっているとの事。少しは落ち着くことができました。問題は“いじめ”が潜在化していないかである。その対策として既に校長園長の退職された数名の方が教育相談員として教育センター等2ヶ所に常駐され電話を開放して何時でも誰でも相談できるように、市広報でPRし3ヶ月に1回、その実状を委員会に報告される。相談内容によっては、関係者が一致してその解決にあたることで良い方向にむかっていく。この相談員制度をふまえて、昨年4月より「スクールボランティア設置要綱」を定め、既に2名の女子大生が相談員の任に当たっている。これは問題を同世代の者として受け止め共に問題の解決をはかるもので、公立大の3回生が1年契約で主として家庭訪問等で実施している。相談曜日時間を決め実費のみで張切ってやってもらっている。

この様に1つの市の実例を述べましたが、全国各地各自治体の教育委員会は勿論のこと、現場での先生方は必死で“いのち”の大切さを生徒たちに教え導いていると思われる。

## ポール・ハリス語録 PART I The Words of Paul Harris

### 1. ポールの回想（ロータリーへの道より）

「ロータリーが、もっと明るい空の下で、もっと温暖の差の少ない気候のところで、そして精神的にもっと落ち着いた都市で生まれる可能性もあったのではないかということは考えられるのですが、しかし一方ではロータリーのような運動が誕生するためには、50年前に市民の正義を求めるすさまじい戦いが行われた、この逆説的なシカゴこそ最もふさわしい場所ではなかっただろうか」

### 2. 大学卒業の折、先輩の弁護士からの助言を受けて放浪の旅に出た時を回想して

「よし、世界中行けるところならどこでも出かけて、5年間馬鹿になってやろう。素晴らしい冒険だ」そう考えて私は5年間の、あてどない旅に出て、その間一度も後戻りしませんでした。

### 3. 5年間の放浪の旅を終えて開業する時

「人間というもの、知恵を得るためのあらゆる機会に背を向けてしまった後で、経験という石ころだらけの曲がりくねった上り坂を苦労して上がって行くことによって賢くなることがしばしばあるのです」

### 4. 弁護士を開業した当時の淋しさを回想して

「5年間無為の放浪を続けた後、落ち着いた生活に入って賢くなるのは初めはとても困難でした。とりわけ日曜や休日は恐ろしいほど孤独でした。シカゴに出てきている農村出身者や大学出の中で、気軽に友人や隣人につきあう喜びを知っている若い人達と知り合う道はないものかといろいろ考えていたのですが、これが実を結ぶには長い時間がかかってしまいました」

### 5. 同じく淋しさのあまり故郷を偲んでいた頃を回想して

「ウイークデーは仕事があるのでまだ良かったのですが、日曜や休日はもの悲しい日でした。日曜の朝は教会に行きますが、午後はどうにもならないほど孤独でした。あの私の故郷のニューイングランドの谷間の緑の野原や、心優しい昔の友人達をどんなにか恋いこがれたことでしょう」

### 6. 一業種一人という発想を持ったきっかけについて

「ある晩同業の友人を訪ね、二人で近所を散歩していると、彼は店の前を通ることにその店の主人と名を呼びあって挨拶するのです。その時浮かんできた考えは、どうにかしてこの大きなシカゴで、さまざまな職業から一人ずつ、政治や宗教に関係なく、お互いの意見をひろく許しあえるような人を選び出して、ひとつの親睦関係をつくれぬものだろうか？ということでした」

### 7. その考えを実行するまで

「私はこの衝動をすぐに行動に移すことはしませんでした。何か月もいや何年も経ちました。大きな運動を生かすためには、信念を持った人がしばらく独りで歩くことが必要なのです。私は本当に独りで歩きました」

### 8. シカゴクラブの最初の2年間について

「シカゴクラブの最初の2年間、私はどんな役職にもつきませんでした。役員を指名したのは私でした。クラブの運営に関しては、みんなは概して私の判断に従っていました。

時には私は独裁的だと思われたに違いありません。しかしそうだったとしても、それは私がこの企てに身も心も献げていたからなのです」

### 9. 会長に就任した際の抱負

3年目に私は会長に選ばれましたが、その時の私の抱負は三つありました。

第一は、シカゴクラブをもっと大きくすること

第二は、この運動を他都市にも拡げること

第三は、クラブの目標の一つとして、社会奉仕を強化していくこと

### 10. 世界の70の国に広がり、会員25万人の大きな機構となった今（1946年）の感想

「私の受けた報酬はとくに大きなものでした。世界中に友人を持つことは本当に有難いことです。そしてこれらの私の友人が、お互い同志また友人であることを考えると、本当に良かったと思います」

### 11. クラブへの出席について

「私にとってクラブの集会に出席することは、あのニューイングランドの谷間の家に帰るのと同じことだったのです」

### 12. 親睦について

「ロータリーの初めの考え方は、どんどん広がっています。その理想はきちんと系統だてられ、その目標は綱領として提示されています。しかし、形式ばらない心からの親睦が、ロータリーを造っていく上に、欠くことの出来ない要素であることにかわりありません」

### 13. 創成期、拡大に協力が得られなかった頃

「残念ながら私の仲間であるシカゴのロータリアンの大部分は（世界中にロータリーを）という私の幻想へなだれこむことを拒否しました。こちらの望みを理解しない友人たちの無表情な顔ほど、人を当惑させるものはありません。物ごとを成し遂げるのにもっとも良い方法は、自分でやることだということ私はずくに悟りました」

#### 14. 拡大が次々と成功して

「こうして町から町へ、そして最後には国から国へと広がってゆき、私の5年間の放浪は大いに役にたちました。結局のところ、私は以前に自分がつけておいた道の上を、ロータリーを引っ張って行ったに過ぎないのです」

#### 15. 拡大について

「ロータリーの拡大の記録は、ロータリーの歴史のもっとも興味のある部分の一つです。その理想と活動も並行して発展してきています」

#### 16. 奉仕 (SERVICE) という言葉について

「言葉というものは、最初に行為があってその後で造られるものです。サービスがいろいろな形で実際に為されてから、サービスという言葉が多様な意味と含蓄をつけて、ロータリーの計画の中に書き込まれていったのです」

#### 17. 1939年ラフバラ (英国) を訪れ協議会に出席して

「自分が本当にロータリアンとして義務を果たしてゆく気持ちがあるかどうか試してみたいと思う人のために或る期間の試験入会の制度があれば良いと思うことがある」「私は70年の生涯の経験から一つの信念をもっています。それは、ひたすら物を手に入れようとする生き方が間違っているということです。私は私利私欲を離れた生き方による以外には幸福は得られないと思っています。そしてそのゴールに近づけば近づく程、私達の生活は幸せなものになっていくでしょう。アメリカで不況のさなか、自殺が日常茶飯事になっていたときでさえ、ロータリーは物欲という邪神に拝跪しない人々を結束させていたのです。この人々は時節が変化するまで、ロータリーの哲学によって支えられていたのです」

#### 18. ロータリアンの心がけについて

「ロータリーの会員になるということは、同時にロータリアンとして掲げる理想と規範を自分の同業組合の中に持ちこむという責任を持たされるわけで、このことも見落としてはならないことです。ロータリアンはロータリーの理想と規範を、自分と同じ職業に従事する人達に理解させ、受入れさせるよう努力しなければなりません」

#### 19. RI 初代事務総長 チェスリー R. ベリーについて

「もし私のことを国際ロータリーの設計者と呼んでもいいとしたら、チェスも同じように国際ロータリーの施工者と呼んで間違いないでしょう」

#### 20. ボール夫妻の住み慣れた家「カムリーバンク」について

「妻と私はカムリーバンクを出来るだけうまく使うよう努力しました。世界各地からたくさんのお客さんを食事に招き、そしてこういうお客さんを記念して多くの樹木をカムリーバンクの(友情の庭)に植えました」

#### 21. 子どもについて

「子どものない私たちは、国際ロータリーを養子にしたのです」

#### 22. この本の巻尾における述懐

「ロータリーは、私の少年時代のニューイングランドの人々の特製であった、寛容と善意と奉仕の精神から生まれたものであり、私はその精神のうち自分の中にあるものを、すべて自分なりに伝えようとしてきた」

#### 23. 孤独について

1938年出版「ロータリーの理想と友愛」

「田舎からでてきた青年が孤独を最も痛切に感じるのは、日曜日の午後の都会の公園です。見知らぬ人々が楽しいひとときを過ごそうと大勢集まってくるからです。それに反し、神の与え給うた緑なす丘に囲まれた田舎で、鳥の歌声に包まれた芳しい大気の中を、小川のせせらぎを聞きながら散策するとき、人は孤独にさいなまれないものです」

#### 24. 幸福について

カナダ、マニトバ州ウィニベッグにおける第4回善意大会にて

「幸福とはどんなに一所懸命に追求しても得られないのに、くる時は求めずして、いかも思いもかけなかった場所で得られる人間の属性の一つである。王宮の中に幸福を探し求めても得られないのに、愛が支配する貧しい陋屋の中にそれを見出さうかも知れない」

#### 25. 善き隣人となることについて

1953年メキシコシティにおける RI 大会での演説

「どの国の国民をでも、あしざまにいうような気に決してならないようにしたい。そうすることはわれわれの品性を毀損することになるであろうし、また真実でないことを語ることにもなるからである。われわれは善意の使者として進むのではない。国際関係において礼儀をみだす人を叱責しよう。国際問題において他国の悪口をいう人があったら義憤の色を示し、決してその意見に同調しないことを明示しよう。ちょうどわれわれが隣人の名誉を傷つける人に同意しないと同じように」

#### 26. ロータリーの成功について

1922年ニューヨーク州バッファロー RC に寄せたメッセージ1

「ロータリーの著しい成功には勿論秘訣があるが、私はそれを別段かくし立てしようとは思わない。ロータリーが成功した理由はロータリーにおいては人の名声はその人の信条ではなく、その人の行為によって決まるからである。またその道が四海同胞愛というもっとも明るく魅力的な目標に向かっているからである」

お知らせの

コーナー

## 1998～99年度 地区ガバナー・ノミニー候補の推薦

地区ガバナー指名委員会規約に基づき、平成8年12月9日に開催した指名委員会において慎重審議の結果、全員一致をもって、東大阪東ロータリークラブ会員、吉川謹司君を1998～99年度国際ロータリー第2660地区ガバナー・ノミニー候補者として推薦することに決定しました。

ガバナー月信第2号(8月号)において、地区内各クラブに対し、国際ロータリー細則第13条第2節第1～9項及び当地区ガバナー指名委員会規約6により候補者の推薦をお願いしましたが、期日までにそのお申し出がありませんでしたので、国際ロータリー細則第13条第2節1～9項に基づき、本指名委員会より選出された同君を前記年度のガバナー・ノミニーとして推薦いたします。

平成9年1月24日

地区ガバナー指名委員会

## RI第2660地区1998～99年度 ガバナー・ノミニーの宣言

国際ロータリー細則第13条2節第1～9項の規定に基づき、東大阪東ロータリークラブ会員吉川謹司君を1998～99年度国際ロータリー第2660地区ガバナー・ノミニーとして宣言します。

平成9年1月25日

RI第2660地区ガバナー 中川章三

### 吉川謹司君の略歴



生年月日	昭和8年11月5日
現住所	大阪市中央区東心斎橋1-7-12
学歴	大阪市立汎愛高等学校卒
職歴	昭和42年 聖和観光株式会社(ホテルセイリユウ)専務取締役 昭和48年 サンパウロ ブッフエコロニアル LTDA 代表取締役社長 平成4年 株式会社セイリユウ(オセイリユウ)代表取締役社長 平成7年 ヴァリグ ブラジル航空株式会社GSE 西日本代表取締役
主な役職	ブラジル連邦政府商工観光省 観光局 日本代表 / 大阪市・サンパウロ市 姉妹都市協会 理事 / 日本・ブラジル文化交流協会 副会長
賞	昭和55年 サンパウロ市アンシェッタ章 受賞 昭和59年 サンパウロ市 名誉市民章 受賞 平成3年 ブラジル国 南十字星国家勲章 受賞 平成7年 大阪市長 国際親善功労市民表彰 受賞
ロータリー歴	昭和46年10月 東大阪東ロータリークラブ入会 (旧枚岡ロータリークラブ) 昭和57～58年度 東大阪東ロータリークラブ 幹事 昭和61～62年度 東大阪東ロータリークラブ 会長 平成3年 地区世界社会奉仕委員 平成6年 クラブ創立30周年 実行委員長 平成8年 地区世界社会奉仕委員長 平成8年 サンパウロ リベルダーデロータリークラブ名誉会員 米山功労者・マルチプルフェロー・ベネファクター
職業分類	シニアアクティブ(ホテル)

お知らせの

コーナー

1996～97年度版

## 全日本ロータリークラブ 会員名簿のご案内

1. 全国34地区、2,200RCの事務所、13万人の会員の職業分類、事業所を詳細に記載。
2. 1997年からの新郵便番号制にともない、7ケタの郵便番号で編集。
3. 各クラブ役員氏名、IAC、RACのスポンサークラブに①、②を付す。
4. 1組 7,000円（消費税、送料別）
5. クラブ事務局を通じて、ロータリーの友事務所までお申し込みください。

〒105 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館8階  
TEL 03-3436-6651 FAX 03-3436-5956

## 文庫通信 (第112号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料（貸出可）など、1万7千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

### ☆半年間に登録された資料の中から その1☆

- |   |                                  |
|---|----------------------------------|
| ◎「ロータリーへの道 私達のポール・ハリス研究」<br>西宮夙川RC 1996年 58頁  | 【申込先】西宮夙川RC TEL(0798)48-4900     |
| ◎「大夢翁 土屋元作」<br>日出RC編 1996年 200頁   | 【申込先】藤川整骨院気付 TEL(0977)72-0539    |
| ◎「ふりかえれば未来が見えるー芝染太郎伝」<br>芝染太郎調査研究委員会 1996年 139頁                                       | 【申込先】鹿島臨海RC TEL(0299)92-5111     |
| ◎「ロータリーあれこれ 複製版」<br>笹部 誠 1996年 174頁   | 【申込先】川崎RC TEL(044)233-8903       |
| ◎「藍壺」<br>米山梅吉記念館 1995年～   | 【申込先】米山梅吉記念館 TEL(0559)63-0515    |
| ◎「職業奉仕の意味は少しも捕らえ難くはないー職業奉仕シンポジウムから」<br>1996年 32頁(進行:佐藤千尋 パネラー:近藤正夫・阿部士良・鈴木憲輔 司会:原 英亮) | 【申込先】八千代中央病院・松戸 TEL(0474)83-1555 |
| ◎「企業行動のあり方」<br>佐藤千尋 1996年 69頁   | 【申込先】D. 2770 TEL(048)834-0123    |
| ◎「社会的責任の中心としての職業奉仕」<br>鈴木憲輔 1993年 9頁  | 【申込先】八千代中央病院・松戸 TEL(0474)83-1555 |
| ◎「職業奉仕における『個人奉仕』の意義」<br>鈴木憲輔 1995年 10頁  | 【申込先】八千代中央病院・松戸 TEL(0474)83-1555 |
| ◎「私の職業奉仕観」<br>大日方弘明 1996年 74頁   | 【申込先】大日方弘明 TEL(075)861-1679      |

## ロータリー文庫

〒105 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506  
開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

## 地区大会 ニュース(No.4)

来る4月18日、19日の両日開催の地区大会のスケジュールが決まりましたので、お知らせ致します。

### 国際ロータリー第2660地区 1996～97年度地区大会

—— 築け未来を 行動力と先見の眼で ——  
「築こう未来！ 新しいアジア・明日の関西」



ガバナー 中川 章三



大会委員長 上山 善紀

ご挨拶

地区大会でお会いしましょう。

今年度地区大会は国際ロータリー今年度のテーマ“BUILD THE FUTURE WITH ACTION AND VISION”を念頭において、平成9年4月18日(金)は「都ホテル大阪」、4月19日(土)は「フェスティバルホール」を会場として開催されます。

「築こう未来！ 新しいアジア・明日の関西」というサブテーマをかかげ、第1日目シンポジウムでは関西に於けるフィランソロピーを論じ、第2日目記念講演は中国問題に詳しい東京外国語大学学長・中嶋嶺雄先生を迎え、これから大いなる飛躍が期待される一方、色々な難局も予測される21世紀にむけ、大きく変化しつつあるアジアと関西を中心に、6月末に迫った香港の中国返還問題なども含めタイムリーな話をさせていただく予定であります。

また、本年度はポール・ハリス没後50年にあたりますので、追悼プログラムも準備致しております。

私共ホスト大阪城南RC、コ・ホスト大阪東南RCの会員一同は、大会の持つ意義を大切にしつつ、簡素ながら実りのある、皆様が参加して本当に良かったと喜んでいただける大会にするため、また楽しいロータリーデーになることを期待し、鋭意準備を進めております。

ロータリー2660地区年一度のロータリアン全員の為の大会であります。ご多忙のこととは存じますが、何卒お繰り合わせいただき、全員ご登録、全員ご出席くださいますようお願い申し上げます。

では会場でお会い出来ることを楽しみに……。



### 登録料及び参加料

- 大会登録料 会 員 1名 15,000円  
家 族 1名 8,000円
- R.I.会長代理ご夫妻  
歓迎晩餐会 1名 20,000円



記念講演  
講師

なかしま みねお  
中嶋 嶺雄

プロフィール:

1936年、松本市に生まれる。1960年、東京外国語大学中国科卒業。1965年、東京大学大学院国際関係論課程卒業。東京大学・社会学博士。専攻は国際関係論・現代中国学・アジア地域研究。現在、東京外国語大学長、「アジア・オープン・フォーラム」世話人代表、文部省大学審議会大学院部会特別委員などをつとめるほか、外務省特別研究員（在香港）、オーストラリア国立大学、パリ政治学院、カリフォルニア大学サンディエゴ校大学院の客員教授、文部省科学研究費重点領域研究「東アジア比較研究」代表などを歴任。文化大革命を一貫して分析した評論集「北京烈烈」（筑摩書房）によりサントリー学芸賞受賞。中国の非毛沢東化や社会主義世界の今日的な解体について早くから予測し、世界の代表的中国学者によるケンブリッジ中国叢書に執筆するなど、国際舞台の第一線でも活躍中。著書は現代中国論（青木書店）、中ソ対立と現代（中央公論社）、香港移り行く都市国家。（時事通信社）、「国際関係論」（中央公論社）、中国の悲劇（講談社）、歴史が求めているものは何か（PHP研究所）、三つの中国（日本経済新聞社）など多数。

松本音楽院で鈴木鎮一門下生としてヴァイオリンを学び、現在に至るまで、「忙中楽あり」の生活を続けている。また、幼少より親しんできた絵画は、海外の旅先や登山の際のスケッチとなっており、思い出を豊かにしている。

## 大会スケジュール

日	行 事	会 場	時 間・要 項
4月18日(金) 大会第1日	開会式・ シンポジウム	都ホテル大阪	12:00 登録・受付（浪速の間） 13:00 開会・開会点鐘 13:30 シンポジウム フィランソロピー——過去、現在、そして21世紀への展望 コーディネーター 出口 正之（国立総合研究大学院大学 教育研究交流センター教授） パネリスト 作道洋太郎（大阪大学名誉教授 大阪国際大学経営情報学部教授） 本間 正明（大阪大学教授） 毛利 哲三（松尾橋梁株式会社社長 大阪西南RC会員） 15:05 閉会
	部門別懇談会		15:30 開会 ◎会長・幹事部門（大和の間 東・中） ◎職業奉仕部門（明日香の間） ◎社会奉仕部門（金剛の間） ◎国際奉仕部門（葛城の間） ◎ロータリー財団部門（志摩の間） 17:30 閉会
	家族のつどい		15:15 受付・集合（待合室 伊勢の間） ◎国立文楽劇場にて「文楽鑑賞」 17:00 ホテル帰着
	R.I.会長代理 ご夫妻 歓迎晩餐会		17:30 登録・受付（浪速の間） 18:00 入場・歓迎演奏 （帝塚山学園ギターマンドリンクラブ） 20:20 閉会
4月19日(土) 大会第2日	本会議	フェスティバルホール	12:00 登録・受付 12:30 歓迎演奏（明浄学院高等学校吹奏楽部） 13:00 オープニング ファンファーレ 開会点鐘  公式行事  16:00 記念講演 講 師／中嶋 嶺雄（東京外国語大学学長） テーマ／香港返還とアジアの将来 17:15 閉会挨拶 ロータリーソング「手に手つないで」斉唱 17:20 閉会

## 第2660地区 海外提携クラブ一覧表

クラブ名	相手国	地区	提携クラブ	締結年月	姉妹友好
大 東	台 湾 韓 国 ア メ リ カ	3480 3670 5340	台北双溪	1994. 12	姉 妹
			裡 里	1976. 7	姉 妹
			スクリップス・メサ・サンライズ	1987. 12	友 好
大 東 中 央	な し				
東 大 阪	台 湾 ア メ リ カ	3460 5000	台 中	1969. 2	姉 妹
			ハワイカバア	1987. 4	姉 妹
東 大 阪 東	韓 国 タ イ ブ ラ ジ ル	3660 3350 4430	昌 寧	1973. 6	友 好
			ヤンナワ	1985. 7	姉 妹
			リベルダーデ	1981. 6	姉 妹
東 大 阪 中	台 湾	3460	鹿 港	1985. 6	姉 妹
東 大 阪 西	韓 国	3640	ソウル# 63	1996. 4	友 好
枚 方	台 湾 オーストラリア オーストラリア	3480 9630 9630	台北七星	1991. 3	姉 妹
			ローガン	1995. 10	姉 妹
			ローガンサンライズ	1995. 10	姉 妹
枚 方 ぐ ず は	な し				
茨 木	台 湾	3480	台北西北	1967. 10	姉 妹
茨 木 西	な し				
茨 木 東	ア メ リ カ	5950	ミネアポリス・シティオブレイクス	1991. 11	姉 妹
池 田	オーストラリア 韓 国	2830 3650	ローンセストン	1981. 11	姉 妹
			ソウル東南	1983. 3	姉 妹
池 田 ぐ れ は	韓 国	3650	ソウル安岩	1989. 4	姉 妹
門 真	オ ラ ン ダ ブ ラ ジ ル	4600 1610	アイントフォーフェン	1969. 9	姉 妹
			サンジョゼ・ドス・カンボス	1970. 5	姉 妹
交 野	カ ナ ダ	7010	コリングウッド	1989. 6	友 好
箕 面	ニュージーランド	9940	ハット	1996. 6	姉 妹
箕 面 中 央	フ ラ ンス イ ギ リ ス	1720 1040	オルリアン	1982. 1	姉 妹
			リーズ	1989. 7	姉 妹
守 口	カ ナ ダ フィリピン フィリピン	5040 3850 3850	ニューウエスト ミンスター	1962. 12	姉 妹
			パコロド	1982. 4	姉 妹
			バゴ	1983. 12	友 好
寝 屋 川	な し				
寝 屋 川 東	な し				
大 阪	韓 国 オーストラリア	3650 9800	ソウル	1982. 7	姉 妹
			メルボルン	1995. 4	姉 妹
大 阪 阿 倍 野	台 湾 韓 国	3480 3650	淡 水	1983. 9	友 好
			景福宮	1985. 6	姉 妹
大 阪 ち ゃ や ま ち	な し				
大 阪 中 央	台 湾	3450	台北圓山	1985. 5	姉 妹
大 阪 堂 島	ニュージーランド		オークランドダウンタウン	1996. 10	姉 妹
大 阪 阪 南	ニュージーランド	9910	ニューリーン	1989. 7	姉 妹
大 阪 イ ブ ニ ン グ	フィリピン ア メ リ カ	3810 5430	マカティセントラル	1991. 4	姉 妹
			オーシャンサイド	1992. 3	友 好
大 阪 東	韓 国 フィリピン	3660 3820	東釜山	1972. 5	友 好
			マニラ	1984. 10	姉 妹
大 阪 東 淀	ア メ リ カ バングラデシュ	5950 3280	チャスカ	1987. 6	姉 妹
			ダッカ	1995. 9	姉 妹



クラブ名	相手国	地区	提携クラブ	締結年月	姉妹友好
大阪平野	タイ	3350	プラカノン	1984. 11	姉妹
	アメリカ	5000	ワイキキ	1990. 2	友好
大阪本町	オーストラリア	9800	ポートフィリップ	1996. 3	姉妹
大阪城	なし				
大阪城南	香港	3450	香港島東	1979. 4	姉妹
		3460	豊原北	1987. 4	姉妹
大阪城東	アメリカ	5910	ハンツビル	1978. 10	姉妹
	アメリカ	7430	ワーリントン	1978. 11	姉妹
	スウェーデン	2320	ルレア・ノア	1978. 12	姉妹
	韓国	3650	ソウル南山	1985. 3	姉妹
	台湾	3450	中壠	1982. 12	友好
大阪柏原	フィリピン	3820	パラニヤケ	1976. 6	姉妹
	韓国	3650	新永登浦	1979. 9	姉妹
	台湾	3460	大甲	1988. 4	姉妹
大阪北	韓国	3640	南ソウル	1979. 9	姉妹
	台湾	3480	台北北	1979. 9	姉妹
	豪州	9790	プレストン	1968. 7	
大阪北梅田	なし				
大阪北淀	台湾	3480	台北中興	1995. 11	友好
大阪御堂筋	香港	3450	香港東北	1994. 3	姉妹
	ネパール	3290	バタン	1994. 6	友好
大阪南	アメリカ	7930	ボストン	1960. 3	姉妹
	カナダ	5360	カルガリーイースト	1975. 6	姉妹
	アメリカ	7390	マウントジョイ	1977. 5	友好
	カナダ	5840	サンマルコス	1982. 8	友好
大阪みなと	台湾	3470	路竹	1983. 12	友好
	韓国	3650	永登浦	1984. 10	姉妹
大阪中之島	なし				
大阪難波	韓国	3660	釜山西北	1977. 10	姉妹
	台湾	3460	台中西南	1982. 4	姉妹
	アメリカ	5000	ハワイワイキキ	1985. 6	友好
大阪なにわ	韓国	3650	ソウル南西	1994. 2	姉妹
	タイ	3350	バンケン	1994. 2	姉妹
大阪南西	タイ	3350	デューシット	1987. 8	友好
	マレーシア	3300	ベナン	1996. 5	友好
大阪西	台湾	3470	高雄西	1978. 6	姉妹
大阪大手前	台湾	3480	台北百齡	1988. 3	姉妹
	オランダ		マートリッヒ東	1988. 1	友好
大阪大淀	シンガポール	3300	マリーナシティ	1988. 4	姉妹
大阪咲洲	なし				
大阪西北	オーストラリア	9680	ゴスフォード	1982. 6	姉妹
	ニュージーランド	9970	クライストチャーチ北	1982. 6	姉妹
大阪西南	韓国	3660	北釜山	1971. 4	姉妹
	シンガポール	3310	シンガポールイースト	1989. 12	姉妹
大阪船場	シンガポール	3310	シンガポール	1995. 10	姉妹

クラブ名	相手国	地区	提携クラブ	締結年月	姉妹友好
大阪心斎橋	フィリピン	3820	ルセナ	1981. 12	姉妹
	フィリピン	3810	パサイ	1987. 6	姉妹
大阪城北	香港	3450	ペニンシュラ	1980. 7	姉妹
	フィリピン	3810	マニラマカデイ	1981. 4	姉妹
大阪そねざき	なし				
大阪住之江	韓国	3660	釜山南山	1989. 2	姉妹
大阪住吉	韓国	3650	ソウル中央	1986. 2	姉妹
	シンガポール	3310	タングリン	1992. 12	友好
	オーストラリア	9550	ケアンズアールヴィル	1994. 6	友好
大阪天満橋	台湾	3480	台北陽明	1978. 3	姉妹
大阪天王寺	なし				
大阪東南	香港	3450	香港東	1986. 7	友好
	アメリカ	5400	ボカテロ	1987. 7	友好
	アメリカ	5320	ヴェナパーク	1992. 6	姉妹
大阪鶴見	オーストラリア	9750	アッシュフィールド	1986. 4	姉妹
	オーストラリア	9910	ノーフォーク島	1991. 8	友好
大阪梅田	韓国	3660	セ釜山	1979. 9	姉妹
	台湾	3480	台北天母	1983. 4	姉妹
大阪梅田東	台湾	3480	台北明德	1994. 4	姉妹
大阪うつぼ	韓国	3660	釜山西面	1983. 4	姉妹
大阪淀川	台湾	3470	高雄	1970. 7	姉妹
千里	なし				
摂津	イギリス	1220	ロング・イートン	1975. 9	姉妹
	デンマーク	1440	オース	1980. 3	姉妹
	韓国	3650	ソウル南大門	1992. 5	姉妹
四條畷	なし				
吹田	アメリカ	5340	エンシンタス	1961. 5	姉妹
	台湾	3450	新竹東	1984. 4	姉妹
	アメリカ	5340	レディング	1987. 4	友好
吹田江坂	なし				
吹田西	スリランカ	3220	コロンボ・セントラル	1987. 6	姉妹
高槻	オーストラリア	9630	ツウンバイースト		友好
高槻東	なし				
高槻西	なし				
豊中	アメリカ	5130	サンマテオ	1987. 7	姉妹
豊中南	韓国	3720	梁山	1973. 9	姉妹
	台湾	3480	台北士林	1977. 2	姉妹
豊中-大阪国際空港	台湾	3490	桃園東	1987. 2	姉妹
豊中千里	アメリカ	5000	ワイルク	1996. 1	姉妹
八尾	台湾	3480	台北東	1971.	姉妹
	フィリピン	3770	サンタマリア	1975.	友好
	ブラジル	4590	モコカ	1982.	友好
	タイ	3350	トンブリ	1996.	友好
八尾中央	台湾	3470	高雄西南	1985. 3	姉妹
八尾東	フィリピン	3810	ダウンタウン	1985. 5	姉妹
	オーストラリア	9790	ゴバーグ	1986. 2	姉妹
	アメリカ	5030	オーバーレイク(ベルビュー)	1986. 6	姉妹
	パキスタン	3270	カラチミッドタウン	1986. 12	友好

## ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの  
称号が贈られました。(1996)

櫻井 洸 大 阪 RC 11. 5
※銭高 一 善 大 阪 RC 11. 5
※新井 文 三 大 阪 住 吉 RC 11. 7
長 澤 彰 豊 中 千 里 RC 11. 7
※黒田 一 大 阪 東 RC 11. 7
浅川 幸 保 大 阪 船 場 RC 11. 7
江尻 伊 助 大 阪 船 場 RC 11. 7
平山 明 彦 大 阪 船 場 RC 11. 7
帆 玉 定 大 阪 船 場 RC 11. 7
井上 明 大 阪 船 場 RC 11. 7
入江 真 郎 大 阪 船 場 RC 11. 7
井澤 武 尚 大 阪 船 場 RC 11. 7
※甚田 隆 康 大 阪 船 場 RC 11. 7
北野 勝 己 大 阪 船 場 RC 11. 7
小山 章 松 大 阪 船 場 RC 11. 7
※松本 順 作 大 阪 船 場 RC 11. 7
松下 幸 夫 大 阪 船 場 RC 11. 7
村 木 正 明 大 阪 船 場 RC 11. 7
森 昭 典 大 阪 船 場 RC 11. 7
※新田 昌 男 大 阪 船 場 RC 11. 7
※大磯 隆 一 大 阪 船 場 RC 11. 7
大久保 喜 平 大 阪 船 場 RC 11. 7
斧原 秀 夫 大 阪 船 場 RC 11. 7
卜 仁 酒 大 阪 船 場 RC 11. 7
芥藤 憲 司 大 阪 船 場 RC 11. 7
※斎藤 満 肇 大 阪 船 場 RC 11. 7
鈴木 肇 大 阪 船 場 RC 11. 7
高岡 英 文 大 阪 船 場 RC 11. 7
武田 實 大 阪 船 場 RC 11. 7
谷口 隆 義 大 阪 船 場 RC 11. 7
若原 一 之 大 阪 船 場 RC 11. 7
渡辺 忠 之 大 阪 船 場 RC 11. 7
山本 雅 之 大 阪 船 場 RC 11. 7
石山 憲 雄 寝 屋 川 RC 11.11
※金子 泰 輔 東 大 阪 東 RC 11.11
※土井 正 裕 大 阪 北 RC 11.11
道盛 正 秀 明 大 阪 北 RC 11.11
菊井 正 三 大 阪 北 RC 11.11
※深田 清 一 守 口 RC 11.11
※辻 村 弘 守 口 RC 11.11

※生駒 一 夫 大 阪 RC 11.12
石井 通 洋 大 阪 RC 11.12
四方 修 大 阪 RC 11.12
※古澤 照 男 豊 中 南 RC 11.12
※熊谷 常 一 豊 中 南 RC 11.12
高尾 正 敏 豊 中 南 RC 11.12
鳥居 則 成 豊 中 南 RC 11.12
山本 和 市 豊 中 南 RC 11.12
※山西 保 正 豊 中 南 RC 11.12
吉田 弘 孝 豊 中 南 RC 11.12
※吉崎 弘 明 豊 中 南 RC 11.12
※坂本 英 一 豊 中 南 RC 11.12
曾田 勇 作 東 大 阪 西 RC 11.14
鎌田 充 生 大 阪 天 満 橋 RC 11.14
鎗木 圭 介 高 槻 東 RC 11.14
斎藤 昇 男 高 槻 東 RC 11.14
高谷 敏 雄 高 槻 東 RC 11.14
福家 宏 八 尾 中 央 RC 11.18
※沼井 義 一 八 尾 中 央 RC 11.18
※杉本 久 二 八 尾 中 央 RC 11.18
村上 楨 一 八 尾 中 央 RC 11.18
上川 與 一 大 阪 住 之 江 RC 11.18
※高橋 忠 介 大 阪 RC 11.18
※立野 純 三 大 阪 RC 11.18
最上 平 太郎 大 阪 RC 11.18
※平川 恵 一 大 阪 北 RC 11.19
赤澤 庄 三 大 阪 北 RC 11.19
藤原 俊 彰 豊 中 南 RC 11.19
飯野 敏 雄 豊 中 南 RC 11.19
※上田 卓 也 豊 中 南 RC 11.19
※花田 力 大 阪 天 王 寺 RC 11.19
※対馬 祥 全 茨 木 東 RC 11.19
※増本 猛 茨 木 東 RC 11.19
米花 豊 茨 木 東 RC 11.19
竹若 良 博 茨 木 東 RC 11.19
※橋本 陽 二 茨 木 RC 11.19
※大木 令 司 茨 木 RC 11.19
山口 和 雄 茨 木 RC 11.19
青木 民 男 大 阪 ち ゃ ま ち RC 11.19
菱川 大 造 大 阪 ち ゃ ま ち RC 11.19
檜垣 誠 次 大 阪 ち ゃ ま ち RC 11.19
川島 育 也 大 阪 ち ゃ ま ち RC 11.19
小松 謙 一 大 阪 ち ゃ ま ち RC 11.19

※松本雅郎	大阪ちゅやまち RC	11.19
宮川憲雄	大阪ちゅやまち RC	11.19
西田央	大阪ちゅやまち RC	11.19
安本正明	大阪ちゅやまち RC	11.19
吉田英志	大阪ちゅやまち RC	11.19
※佐藤道雄	大阪住吉 RC	11.19
※家田成夫	大阪天王寺 RC	11.19
※大槻映史	大阪ちゅやまち RC	11.19
石津良行	東大阪西 RC	11.22
東芳機	大阪御堂筋 RC	11.22
榎本満寿雄	大阪御堂筋 RC	11.22
氏原毅士	大阪御堂筋 RC	11.22
澤田祐幸	大阪御堂筋 RC	11.22
※石田博和	箕面中央 RC	11.22
※前川茂	箕面中央 RC	11.22
※比田勝豊	大阪心斎橋 RC	11.26
平岩武雄	大阪心斎橋 RC	11.26
森本弘一郎	大阪心斎橋 RC	11.26
田川公造	大阪ちゅやまち RC	11.26
※宮後浩	大阪住之江 RC	11.26
明石巧	池田 RC	11.26
中井清司	摂津 RC	11.26
※望田能弘	摂津 RC	11.26
※原田肇	摂津 RC	11.26
藤井武治	大阪みなと RC	11.27
宮部暁太郎	大阪西 RC	11.27
中川泰伸	大阪西 RC	11.27
石川正	大阪 RC	11.28
櫻井良文	大阪 RC	11.28
※前田敏弘	大阪東南 RC	11.28
※桑内義雄	高槻西 RC	11.28
西谷伸介	大阪東南 RC	11.28
高木正一郎	大阪東南 RC	11.28
杉浦勝昭	大阪東南 RC	11.28
多田龍弘	大阪東南 RC	11.28
※朝田俊孝	大阪東南 RC	11.28
伊藤武定	大阪東南 RC	11.28
※金田明治	大阪東南 RC	11.28
※瀧瀬尚峻	箕面 RC	11.28

## ベネファクター

錢高一善	大阪 RC	11.5
吉川忠章	東大阪東 RC	11.11
村上元昭	高槻東 RC	11.14

岡村末雄	茨木 RC	11.19
立川俊一	大阪大手前 RC	11.21
尾崎彰廣	大阪御堂筋 RC	11.22
橋本道夫	八尾中央 RC	11.22
石田圭一	大阪みなと RC	11.27
田邊純一	大阪西 RC	11.27
四稜行雄	大阪阪南 RC	11.28
服部四郎	大阪阪南 RC	11.28
林まつの	大阪東南 RC	11.28

※印=マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

●マルチプルバッヂを着用しましょう。

## 米山ファンドフェロー

次の方たちにファンドフェローの称号が贈られました。(1996)

福井寛	大東 RC
東村博	大東 RC
石田和清	大東 RC
木田真敏	大東 RC
松村昌美	東大阪 RC
河田正興	東大阪中 RC
切石博之	東大阪中 RC
木村正一	東大阪中 RC
辻野光春	東大阪中 RC
岩本昭利	東大阪西 RC
原田武夫	枚方くずは RC
中井清二	枚方くずは RC
簡仁一	茨木 RC
中竹正雄	茨木西 RC
佐藤秀雄	茨木西 RC
櫻井彰	茨木西 RC
辻村弘隆	守口 RC
島田清隆	大阪 RC
平井修博	大阪阪南 RC
平井政博	大阪平野 RC
地久里昌廣	大阪平野 RC
新垣善男	大阪城南 RC
黒川益亘	大阪南 RC
伊藤昭和	大阪南 RC
有賀一夫	大阪咲洲 RC
三宅不子	大阪西南 RC
赤川好央	大阪心斎橋 RC

次号へ続く

## 1996年 12月度 会員数及び出席報告

クラブ名	期初の 会員数	12月末会員数		増減	例会数	出席率	クラブ名	期初の 会員数	12月末会員数		増減	例会数	出席率
		全員	女性						全員	女性			
大 東	68	69	0	1	4	100.00	大阪中之島	55	57	0	2	4	92.54
大 東 中 央	34	35	11	1	4	70.00	大阪難波	84	82	0	-2	4	96.09
東 大 阪	83	83	0	0	3	98.36	大阪なにわ	56	50	0	-6	4	96.37
東 大 阪 東	71	74	0	3	4	96.78	大阪南西	73	71	1	-2	3	93.68
東 大 阪 中	51	59	0	8	3	94.44	大 阪 西	93	95	0	2	3	97.06
東 大 阪 西	62	63	0	1	3	91.53	大阪大手前	64	64	0	0	3	93.65
枚 方	56	60	0	4	4	94.64	大阪大淀	84	83	0	-1	4	97.32
枚方くずは	61	69	0	8	4	98.88	大阪咲洲	34	42	3	8	4	92.99
茨 木	62	62	0	0	4	99.03	大阪西北	83	86	0	3	4	98.36
茨 木 東	53	54	3	1	3	99.37	大阪西南	117	116	10	-1	4	100.00
茨 木 西	44	46	7	2	3	87.50	大阪船場	61	63	0	2	3	95.70
池 田	59	61	0	2	3	86.47	大阪心斎橋	80	85	0	5	3	98.20
池田くれは	52	50	0	-2	4	85.94	大阪城北	65	65	0	0	4	100.00
門 真	31	37	2	6	4	91.13	大阪そねざき	65	66	50	1	4	96.12
交 野	48	48	0	0	4	90.38	大阪住之江	50	50	0	0	3	97.87
箕 面	59	47	0	-12	4	97.65	大阪住吉	81	79	3	-2	4	91.09
箕面中央	52	53	0	1	4	85.31	大阪天満橋	114	120	0	6	4	94.95
守 口	93	92	4	-1	4	96.90	大阪天王寺	44	40	0	-4	3	93.02
寝 屋 川	57	56	0	-1	4	94.61	大阪東南	64	67	0	3	4	98.51
寝屋川東	24	26	0	2	4	92.31	大阪鶴見	49	49	0	0	4	98.40
大 阪	298	294	0	-4	4	82.65	大阪梅田	65	69	0	4	4	94.87
大阪阿倍野	64	62	3	-2	4	93.02	大阪梅田東	61	60	0	-1	3	95.56
大阪ちゃやまち	67	68	0	1	4	92.27	大阪うつぼ	77	78	0	1	3	97.02
大阪中央	67	67	1	0	4	100.00	大阪淀川	79	78	0	-1	4	96.56
大阪堂島	60	59	0	-1	3	89.27	千 里	76	76	0	0	4	97.08
大阪阪南	75	74	0	-1	4	97.18	摂 津	50	50	0	0	4	100.00
大 阪 東	139	142	0	3	4	96.24	四 條 畷	26	25	0	-1	4	88.53
大阪東淀	67	67	4	0	3	94.82	吹 田	84	84	3	0	4	100.00
大阪平野	58	56	0	-2	3	99.42	吹田江坂	57	59	2	2	4	100.00
大阪本町	62	63	0	1	4	92.34	吹 田 西	63	67	0	4	4	100.00
大阪イブニング	60	57	3	-3	4	84.38	高 槻	66	71	1	5	4	97.08
大 阪 城	18	18	0	0	4	82.36	高 槻 東	56	55	0	-1	4	100.00
大阪城南	83	84	0	1	4	100.00	高 槻 西	44	45	0	1	4	97.78
大阪城东	67	69	0	2	3	99.43	豊 中	77	74	0	-3	3	97.74
大阪柏原	50	51	3	1	4	95.28	豊 中 南	57	59	0	2	3	99.29
大 阪 北	182	188	0	6	4	91.12	豊中-大阪国際空港	54	51	0	-3	3	93.14
大阪北梅田	69	70	0	1	4	95.59	豊 中 千 里	50	50	3	0	3	98.00
大阪北淀	52	52	0	0	4	99.06	八 尾	81	82	0	1	4	97.94
大阪御堂筋	75	79	0	4	4	92.28	八尾中央	42	42	0	0	4	94.38
大 阪 南	186	190	0	4	4	88.28	八尾東	55	55	4	0	4	94.70
大阪みなと	34	38	2	4	4	87.50		0	0	0	0	0	0.00
							クラブ数	期初会員	月末会員	女性会員	増減		平均出席率
							81	5589	5652	123	63		94.6

## ガバナー事務所・編集室だより

### ■表紙について

今年度の本誌表紙では、地区内各クラブのバナーを設立年月日をおって順次紹介しております。

バナー紹介 クラブ名	(中央上段より時計廻りに) 創立日	96~97年度会長
四 條 暁 RC	1978. 2. 3	築 山 一 男
大阪阿倍野 RC	1979. 5. 9	木 村 雅太郎
大阪みなと RC	1980. 4. 10	石 田 圭 一
吹 田 西 RC	1980. 6. 12	井 上 隆
箕 面 中央 RC	1980. 6. 13	常 俊 章
大阪うつほ RC	1981. 4. 17	中 西 克 己
八 尾 中央 RC	1982.12. 7	橋 本 道 夫

### ■お知らせ

- この度国際ロータリー第2660地区では、インターネットホームページを開設致しました。当地区の会員の皆様方との交流はもとより、国内外のロータリークラブとのコミュニケーションを広げてゆきたいと思っております。

国際ロータリー第2660地区

インターネットホームページアドレスは

<http://www.osk.threewebnet.or.jp/~ri2660/>です。

- 守口RCのホームページ開設

<http://www2h.meshnet.or.jp/~mrcisc>です。

- 四條暁RC例会場変更

四條暁市商工会館会議室2F → 別館くまや2F  
TEL 0720-77-1198

### ■お願い

- ガバナー事務所へのご連絡はFAXにてお願いいたします。FAX 06-577-1608  
早急にFAX、文書にてご返信申し上げます。
- 会員数、出席報告は「ロータリーの友」への報告が18日となりますので16日午前中にお願いします。
- 物故会員の連絡は速報でお願いします。  
ガバナーの弔電をお送りします。

### ■ロータリー為替レート変更のお知らせ

12月1日からロータリー為替レートは  
1ドル=111円です。

## 計 報

竹田 幹雄 会員 (大阪柏原RC)

平成 8年12月 7日逝去 (享年84才)

明治45年 2月12日生まれ

昭和45年 6月 1日入会(チャーターメンバー)

ポール・ハリス・フェロー

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

米山功労者

林 薫 会員 (豊中RC)

平成 8年12月22日逝去 (享年81才)

大正 5年 3月28日生まれ

昭和34年12月22日入会

1964~65年 幹事

1972~73年 会長

1988~89年 30周年記念事業実行委員長

地区年次大会大会幹事

地区規定情報委員長

豊中-大阪国際空港 RC 設立の特別代表

豊中千里 RC 設立の地区ガバナー拡大補佐

豊中3クラブ合同RC 創立75周年記念事業  
委員長 ほか

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

米山功労者

安原 正男 会員 (大阪東RC)

平成 8年12月29日逝去 (享年81才)

大正 4年 9月20日生まれ

昭和45年 4月 2日入会(チャーターメンバー)

1988~89年 会長

ポール・ハリス・フェロー

米山功労者

生間 時夫 会員 (寝屋川RC)

平成 9年 1月 3日逝去 (享年73才)

大正12年 2月16日生まれ

昭和51年 6月 1日入会

ポール・ハリス・フェロー

高山 義雄 会員 (大阪淀川RC)

平成 9年 1月12日逝去 (享年86才)

明治43年 2月26日生まれ

昭和47年 6月16日入会

1983~84年 会長

ポール・ハリス・フェロー

米山功労者

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

国際ロータリー第2660地区 1996~97年度ガバナー事務所

### ■所在地

〒552 大阪市港区弁天1-2-1

オーク1番街2311号

TEL 06-577-2660

FAX 06-577-1608

ホームページアドレス

### ■執務時間

月~金曜日 10:00~17:00

土曜日 10:00~12:00

(17:00以降は留守番電話になります。)

■休日 日曜日・祝祭日

<http://www.osk.threewebnet.or.jp/~ri2660/>

# Governor's Monthly Letter

3月

Mar. 1, 1997  
No. 9

ROTARY INTERNATIONAL

TO THE CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 2660



## 築け未来を 行動力と先見の眼で

1996-97年度 国際ロータリーのテーマ

国際ロータリー

会長 ルイス・ビセンテ・ジアイ

クラブ会長並びに幹事殿

国際ロータリー第2660地区  
ガバナー 中川章三



今月の

メッセージ

## ガバナーのメッセージ

◆会員増強で未来を築こう  
 ◆次の世代を準備することによって  
 未来を築こう

中川章三 「3月9日～15日は世界ローターアクト週間です」

弥生3月、水溜み、目ざしもめっきり春めてまいりました。会長、幹事さんには、残されたプログラムの消化、仕上、そして次年度へのバトンタッチとご精励のことと存じます。

## ■再び会員増強のお願い

昨年2月アナハイムでの国際協議会の開会式の講演で当時のジアイRI会長ノミニーは「築け未来を－行動力と先見の眼で」をRIのテーマとして発表され、続いて6つのプログラムを発表されました。その中に「会員増強と新会員教育で未来を築こう」というのがありました。

昨年会員増強を最重要項目とされていたのに今又会員増強とは、やはり永遠の課題なんだなあと思いました。

日本に帰って来まして早速PETS及び地区協議会の席上でロータリー情報の推進と会員増強というテーマを掲げたわけでありませう。

当地区の本年度の増強目標数は300名であります。当地区には81クラブがありますので1クラブでせめて3～4名増強して頂ければどうやらノルマは達成出来るのではないかと考えまして公式訪問の時にお願ひ致しました。然し会長、幹事さんからお話を伺っていますと昨年度期末には会員数が増えていたのに期初には転勤とか死亡されたとかでマイナスになったり余り増えていないのに気がつきました。やはり会員増強は永遠の課題で増強増強と常に喧しく言っていなければ低下する低下すれば当然クラブの活性化も低下するのは理の当然であります。

12月20日現在で当地区は114名の増加となっております。ジアイRI会長から増強要請の書簡が参っておりますが下半期も出来るだけ宜しくお願ひ致します。

元RI理事の末永さんがアメリカのある地区大会に招かれて会員増強について講演されましたが「会員の勧誘は自動車セールスマンの心得と同じである。要は顧客のどんな質問にも答えられる適切なマーケティングリサーチを行う、顧客のリサーチを行う、アフターケアにも注意する等これ等は皆我々の会員増強にも当てはまるのではないかと述べられました。

最後にジアイ会長の会員増強についての3MOREプラスを引用して私のメッセージを終らせて頂きます。

More Rotarians in Rotary.

Even More Quality Rotarians.

More Rotary inside Rotarians.





## ■会員増強についてのRI会長からの書簡

1997年1月10日

全地区ガバナー殿

会員増強実行グループのゼネラル・コーディネーターとして活躍下されているドン・クエイト元理事から会員増強の進捗についての素晴らしいニュースが届きました。

- ・15の地区では、既に、1996 - 97年度の会員増強の目標を達成し：
- ・現在、既に、約18,600名の新ロータリアンの純増が報告されている。

このような成果を可能にした皆様のご活躍に感謝しています。

就きましては、各地区で設定された目標の達成を目指して、その努力を倍増して下さることを念願いたしております。その目標が達成されましたならば、ロータリーの未来に大きな恩恵をもたらすと同時に、築け未来を、行動力と先見の眼で、を目指してよりよい奉仕をすることができるようになるのであります。立派にその目標を達成されたガバナーの皆様は、グラスゴー大会の壇上において賞状を授与され表彰されることになっております。

皆様の優れたご協力とご献身に対し厚くお礼申し上げます。

敬 具

ルイス・ピセンテ・ジアイ  
国際ロータリー会長

## ■キンロス次期RI会長ご夫妻歓迎晩餐会

去る1月30日（木）次期RI会長キンロスご夫妻が香港訪問の帰途神戸に寄られました。

この機会に神戸のホテル・オークラに於て今井RI理事の主催の下にこの周辺の地区ガバナー、バストガバナーそしてガバナーノミニー及び会長エレクトが集まり、歓迎晩餐会が開催されました。

席上キンロス次期RI会長は、国際ロータリーについての今後の抱負なり、活動計画について熱心に話されました。



## 1996.7月～11月 クラブ別会員増強の推移

1997年1月18日 地区会員増強委員会

	ク ラ ブ 名	96.7.1		7.31		8.31		9.30		10.31		11.30		96.7.01 ～11.30		増減
		全員	女性	全員	女性	全員	女性	全員	女性	全員	女性	全員	女性	入会	退会	
1	大 東	68		68		68		68		69		69		1		1
2	大 東 中 央	34	10	36	11	36	11	36	11	35	11	35	11	2	1	1
3	東 大 阪	83		84		84		85		84		83		4	4	0
4	東 大 阪 東	71		71		70		70		71		72		3	2	1
5	東 大 阪 中	51		53		55		56		60		60		9		9
6	東 大 阪 西	63		62		62		62		64		64		2		2
7	枚 方	56		59		59		59		56		61		6	1	5
8	枚 方 く ず は	61		61		61		61		61		70		9		9
9	茨 木	62		65		65		64		62		62		3	3	0
10	茨 木 東	53	3	54	3	54	3	53	3	51	3	54	3	4	3	1
11	茨 木 西	44	6	44	6	45	6	45	6	46	6	46	7	2		2
12	池 田	59		61		61		61		61		61		2		2
13	池 田 く れ は	52		52		52		52		52		52		1	1	0
14	門 真	31		33	2	34	2	34	2	36	2	37	2	8	2	6
15	交 野	48		48		48		52		52		52		5	1	4
16	箕 面	59		59		58		52		50		48			11	-11
17	箕 面 中 央	52		53		53		53		53		53		1		1
18	守 口	93	4	94	4	94	4	93	4	93	4	93	4	1	1	0
19	寝 屋 川	57		56		56		56		56		56			1	-1
20	寝 屋 川 東	24		24		25		25		25		25		2	1	1
21	大 阪	298		297		301		301		300		303		10	5	5
22	大 阪 阿 倍 野	64	3	64	3	64	3	64	3	65	3	65	3	1		1
23	大 阪 ち ゃ や ま ち	67		67		67		67		67		67				0
24	大 阪 中 央	67	1	67	1	67	1	67	1	69	1	68	1	3	2	1
25	大 阪 堂 島	60		60		59		59		59		59			1	-1
26	大 阪 阪 南	75		74		76		76		76		76		2	1	1
27	大 阪 東	139		138		136		139		141		146		12	5	7
28	大 阪 東 淀	67	2	67	3	67	3	67	3	67	3	67	4	1	1	0
29	大 阪 平 野	58		58		58		58		57		57		1	2	-1
30	大 阪 本 町	62		62		61		63		63		63		2	1	1
31	大 阪 イ ブ ニ ン グ	60	3	59	3	58	3	58	3	57	3	57	3		3	-3
32	大 阪 城	18		18		18		19		19		18		1	1	0
33	大 阪 城 南	83		83		83		82		82		82			1	-1
34	大 阪 城 東	67		66		67		67		67		67		1	1	0
35	大 阪 柏 原	50	3	52	3	52	3	52	3	52	3	52	3	2		2
36	大 阪 北	182		183		185		185		185		187		7	2	5
37	大 阪 北 梅 田	69		69		69		69		69		70		1		1
38	大 阪 北 淀	52		52		52		53		52		53		2	1	1
39	大 阪 御 堂 筋	75		76		76		78		78		80		6	1	5

	クラブ名	96.7.1		7.31		8.31		9.30		10.31		11.30		96.7.01~11.30		増減
		全員	女性	全員	女性	全員	女性	全員	女性	全員	女性	全員	女性	入会	退会	
40	大阪南	186		190		193		193		192		194		11	3	8
41	大阪みなと	34	2	35	2	37	2	38	2	38	2	38	2	4		4
42	大阪中之島	55		55		55		55		56		57		3	1	2
43	大阪難波	84		85		84		84		84		83		1	2	-1
44	大阪なにわ	56		56		57		57		57		55		1	2	-1
45	大阪南西	73		74		73		73		73		73	1	2	2	0
46	大阪西	93		95		94		94		96		95		5	3	2
47	大阪大手前	64		64		64		65		64		65		2	1	1
48	大阪大淀	84		85		85		85		84		83		1	2	-1
49	大阪咲洲	34	1	35	1	36	2	39	2	41	3	41	3	7		7
50	大阪西北	83		83		82		84		85		86		4	1	3
51	大阪西南	117	10	117	10	117	10	120	10	119	10	117	10	4	4	0
52	大阪船場	61		61		63		63		63		63		2		2
53	大阪心斎橋	80		79		80		80		81		84		7	3	4
54	大阪城北	65		65		65		65		65		65				0
55	大阪そねぎき	65	50	64	52	65	52	65	52	65	52	66	52	2	1	1
56	大阪住之江	50		51		51		51		50		51		2	1	1
57	大阪住吉	81	3	81	3	81	3	82	3	82	3	82	3	1		1
58	大阪天満橋	114		114		114		114		120		120		6		6
59	大阪天王寺	44		44		44		43		43		43			1	-1
60	大阪東南	64		64		64		67		67		67		3		3
61	大阪鶴見	49		49		49		49		49		49		1	1	0
62	大阪梅田	65		65		65		66		69		69		4		4
63	大阪梅田東	61		61		59		59		60		60		1	2	-1
64	大阪うつぼ	77		77		77		76		77		78		2	1	1
65	大阪淀川	79		79		78		78		79		79		2	2	0
66	千里	76		76		76		77		77		77		1		1
67	摂津	50		50		50		50		50		50		1	1	0
68	四條畷	26		26		26		25		27		27		3	2	1
69	吹田	84	3	84	3	84	3	84	3	84	3	84	3			0
70	吹田江坂	57	2	57	2	57	2	57	2	57	2	57	2			0
71	吹田西	63		63		66		67		67		67		6	2	4
72	高槻	66		70	1	70	1	71	1	71	1	71	1	5		5
73	高槻東	56	1	57		57		58		57		57		3	2	1
74	高槻西	44		44		45		44		44		44		1	1	0
75	豊中	77		77		78		78		78		76		4	5	-1
76	豊中南	57		57		60		60		59		59		5	3	2
77	豊中-大阪国際空港	54		53		54		53		51		51		1	4	-3
78	豊中千里	50	3	50	3	50	3	50	3	50	3	50	3			0
79	八尾	81		81		81		83		83		82		2	1	1
80	八尾中央	42		42		42		42		42		42				0
81	八尾東	55	4	55	4	55	4	54	4	55	4	55	4	1	1	0
	合計	5589	114	5619	120	5638	121	5659	121	5673	122	5702	125	+228	-115	+113

## I・M第1組報告

ホストクラブ 池田くれはロータリークラブ  
IM記録委員長 国司 禎相 (池田くれはRC)

日 時：1996年9月28日(土)

場 所：池田市民文化会館

参加クラブ：池田 豊中 箕面 豊中南  
豊中-大阪国際空港 箕面中央 豊中千里  
池田くれはRCの計8クラブ

登録者数：458名 出席者：175名



### 健康談義に花咲く

「なみはや国体を迎かえて、もっとスポーツを楽しもう。」とテーマを掲げて、96年9月28日池田市民文化会館に1組8クラブがミーティングした。

開会式、地区委員会報告についての全体会で、倉田薫池田市長は、国体へのとり組みと地域社会の連帯を意欲たっぷりに熱弁。池田市から出場したマラソンの浅利純子、卓球の小山ちれ、オリンピック選手に「夢と感動をありがとう」と、両選手の事務局局長、監督に花束を贈呈して、スポーツへの意識をもりあげる。

IM委員長の責任において、テーマに迫るミーティングの方向づけを基調提案。ここでは「健康は権利であり保障し合わねばならないこと、共生社会での奉仕の基盤であること、政治活動も経済活動も健康生活のための目的価値をもたねばならないこと。そして、健康は人間の最大の欲求であるため自身で増進保持につとめたい。一市民として、生涯スポーツの振興に奉仕できる話し合いを。」と。

つづいて、豊中千里、箕面中央、池田くれはの3クラブから3会員によって、健康コメント。「一歩でも多く歩くことに専念」「夫婦合わせて150才を目標

に」「人生は、鼻唄まじりが丁度よい。」とユニークなコメントで大拍手。

リラックス体操でコリをほぐして、10名ずつのテーブルを囲み、名刺を交換し、飲み物つまみを口にしながらの座談会。色紙に書かれた一言コメントも各クラブから寄せられた健康コメントも、高齢者は高齢者なりに歩んできた健康の真実を語り、ピチピチロータリアンは、仕事の中での夢を語り、まさに健康談義。

閉会式もIM副委員長のテーブルでの集約。

武尾ゼネラルリーダーの総括は「私の年齢では夫

婦合わせて後一年しかありません。」と笑わせながら楽しかったミーティングを評価。中川ガバナーは、有意義だったと講評して、次年度のホストクラブを紹介。

「手に手つないで」の健康そのものの歌声に閉会の点鐘が鳴った。記念品は万歩計。

このIMの記録誌「健康談義」500部を発刊予定。

## ポール・ハリス語録 PART II

### The Words of Paul Harris

#### 27. 親睦について

1944年6月号 ロータリアン誌

「ロータリーが全文明国の立派な有力者を糾合したということは奇蹟ではない。しかもロータリーにはすべての人が立つに充分なだけ広い演壇があると知ることは喜ばしいことではないか。また雑多な信仰、色々な所属をもつ人々がお互いの内に善良健全な多くのものを見出しうると知ることは心温まる事実ではないか。ロータリーこそは、分裂的な諸力があるかに多い世界の中で一つの総合的な勢力である」

#### 28. ロータリーの職業分類について

ロータリー創立第8周年記念日におけるメッセージ

「ロータリーにおいては各会員は明確に各個人に特有な一つの義務をもって、ちょうどそれは野球チームにおける遊撃手の任務のように重要なものであることを忘れないでいただきたい。それは各会員が自己の事業または専門を代表しているという義務である。例えば私は私のRCでは、自分の専門部門の唯一の代表者である。この責任は恐ろしいと共に誇るべき責任でもある。これが能率に対する大いなる刺激となるべき苦である」

#### 29. 無知について

1938年出版「ロータリーの理想と友愛」

「無知は平和の脅威である。相手を理解できれば、それだけ、おせっかいや批判、横柄な態度は減るものである。人も国も、自分のために世界のためにも知識や理解を深めなければならない」

#### 30. ホルンを吹くことについて

1912年3月号 ナショナルロータリアン誌

「世界はいわば一つの大オーケストラのようなもので、その中でわれわれ各人はとるに足らぬような小さな役をもっているのである。諸君の楽器や私の楽器の成否はそれが出す音量によるものではなく、まわりの楽器とそれとがどのように完全に調和を生むかによるのである。得意になって自分の小さなホルンを大きく仰山に吹きならすことを主張すれば、全体のハーモニーをぶちこわすばかりでなく、他の楽団員全体にとりありがた迷惑な人になるだろう」

#### 31. 理想について

1912年9月号ロータリアン誌

「ロータリーの理想と標準を高くすえ、かつ維持することがいかに大切であるかはどんなに重くみても重すぎることはない。ロータリーの倫理的な天空に輝く希望の星は高くなければならない。それはどんなに高くにかかっていようと高すぎることはあるまい。常にわれらの追求すべき何物かが存在しうるように理想の星は充分に高く掲げんことを」

#### 32. すべての国の必要について

1935年出版「遍歴」第2巻

「4カ月間の旅行の間われわれは日本人、中国人、

フィリピン人、オーストラリア人、およびニュージーランド人のロータリアンに会ったが、アメリカのどんなロータリアンでも彼らに会えば、自分の見識が広まり、心の経過が甘美になり、生活がその経験によって豊かになったと感ぜずにはいられないであろう。そこにはオリンポスの山のように、あるいは富士山のように、くっきりと巨大にそびえ立つ一つの事実がある。それはすべての国が他の国々を必要としており、そのどの一国といえどもなしには済ませないという事実である」

#### 33. 青少年と成人について

カリフォルニアハンティントンパークにおいて少年のグループに寄せたメッセージ

「もしもう一度少年時代を送ることができるものならば、そして物事を自分に向くようにしうるものならば、まず最初にしたいことは、自分と周囲の大人達との間によりよい理解をもたらすことであろう。もしすべての人が他のすべての人を理解したら人々の間のトラブルは少なくなるだろう。すべての大人は、少年に対し真に助けとなるためには、確かにできるだけ少年の物の見方を身につけるべきである」

#### 34. ロータリーの進歩について

1947年2月号 ロータリアン誌 彼が全世界のロータリアンに送った最後の言葉である

1950年には、ロータリーがこのような運動になるうとは予想していなかった。早春のころ、あまり大きくなりそうにない若木を植えるとき、人はいつの日かそれが、亭々たる大木に育つであろうと確信できるだろうか。それは雨と太陽—神の摂理の微笑に待たなければならないのではないか。若葉が初めて見え始めるのを見るとき、そのときこそ、人は大いなる木陰を夢見ることができるのである。

#### 35. THE FOUNDER OF ROTARY より。No35～No39

「その精神のうちにロータリーの種子は根を下ろし、その心の中にロータリーの諸思想が培われ育まれた私は、私が代表する運動の批判について、今日までの世間がまことに寛大であったと同じように、読者が著者の不敏についてよく耐え忍ばれるであろうことを信じて此の物語を提供するものである」

#### 36. 個人の資質について

「老若に拘らず、総ての人に共通する最大の責任は、その徳操上、精神上、並びに肉体的な資質を能く保持して、以てそれらを最も良く利用することである」

#### 37. 同じく個人の資質(素養)について

「或る個人の素養が如何なるものであるかということよりも、寧ろその素養を如何に善用するかが問題である。比較的小さな或いは少ない能力を持つに過ぎない人でも、そうした能力を良く効果的に運用する人であるならば、大いに称揚されるべきであると

同時に、甚だ豊かな資質に恵まれていても、それらを放縱に蕩尽するが如き人は、自らを省みて恥ずべきである」

#### 38. 自分の余生について

「私は信ずる。自分の余生が永いにせよ短いにせよ、それは自分が飽くまで善用せねばならぬ一個の信託財産である」

#### 39. その余生を価値あらしめるために

「私は信ずる。自分の精神的富裕は肉体の健全に依附し、そしてこの両者は共に懸かって自分の堅固な徳操の上に在る。そして私は欲する。精神上並びに肉体上の衛生法則を能く遵守することにより、且つは友誼を愛敬する情操に永久の生氣を保持することに依って、出来得る限り自分の徳操を健全にし、出来得る限り自分の精神並びに肉体を強力にせねばならぬと」

これは改善すべき時機であったし、どうしても実現しなければならぬことでした。

#### 40. ロータリアン精神について

1930年RI国際大会での演説「多くの人々はロータリアンになった後の視野が違って来るものです。国内でも外国でも奉仕の機会のあることが分かって来るようになるのです」

#### 41. ロータリーの拡大について

「市民意識という点では死んだも同然の数百の小都市や町が、ロータリー・クラブの結成後は、生き生きとしてきました。新クラブの結成に、組織づくりのプロの手を借りる必要はありませんでした。ロータリーが町のためになることに気が付き、どのクラブもロータリーのアイデアを他の町に伝えたくてしょうがなかったのです。」

#### 42. 平和について

1940年RI国際大会、での演説

「私はためらうことなく、世界平和は達成できる、そして恒久平和を築くことができると断言できます。もし、友情、寛容、有益というロータリーの堅固な土台の上に世界平和をはぐくむなら。」

#### 43. 戦争について

「戦争というのはいつも途方もない大きな誤りだ。勝者といえども損害を蒙っているのだ」

#### 44. 夢について

「よいことを夢み、実現しようとするなら、夢みることも悪くない」

#### 45. 実際的な理想主義

「ロータリーは、現状に甘んじることなく、創意を發揮しなければならない。『人類愛』実現の方法と手段を見つけるといふ仕事に実業家の力を向けなければならない」

#### 46. “高潔な仕事”について

「高潔な仕事だけがロータリーの中でやることすべてではない。高潔な仕事はその下にあるものの表現に過ぎない。ロータリーの高潔な仕事の下の方には目に見えない力があり、それは善意という力である」

#### 47. 旅について

1946年1月「ザ・ロータリアン」誌

「偏見を捨てることができれば、旅行は、精神上的の近視をいやすのに格好のものである。」

#### 48. 親睦について 1935年度RI国際大会における演説

「親睦には境界がありません。それはすべての障害を乗り越え、四海を航海して行くものであります」

#### 49. 礼儀正しきについて 1935年国際大会における演説

「無愛想に話す、という習慣はすぐ身に付くが、親切に話す、という習慣も、それと同じくらい容易に身に付く」

#### 50. 和解について

「ロータリーは紛争関係者間の和解には特別の努力を傾注して来ており、それには、対抗者や敵対者を親睦の雰囲気の中に一緒に引き入れるという簡単な便法によって驚嘆すべき結果を達成して来ました。憎悪や恨みの火が燃えていたり、くすぶっているところに、そういったロータリーの働く機会があるのです」

#### 51. 知識について 1928年発行「ロータリーの創始者」

「人間の知識の合計に貢献する人は一国の恩人であるばかりではない。世界の恩人なのである」

「他の人々の考えは自分の精神の健康のために必要である。それはあたかも食物が自分の肉体の健康のために必要であるのと同じである」

52. 「世界は常に変化している。ロータリーはこの世界とともに変化し成長していかねばならない。ロータリーの物語はいくども書き替えられなければならない。」

#### 53. RI事務局で共に働いたことがあるセシルが亡くなったとき

「兄セシルの一番きわだった特徴は何かと問われれば『勇氣』と答えるだろう。兄は恐れ何たるかを知っていても、決してそれを認めなかった。人生を素直に受けとめ、毎日の経験から最大限の喜びを引出し、危険や災害に直面してもひるむことがなかった」

#### 54. ロータリーにおける個人主義（個人の主体性）について

「ロータリーはその会員を一緒くたにして社会的、宗教的、人種的な合成物にしてしまうのが目的ではない」

#### 55. ロータリーの強味について

「ロータリーは現実に60の国の市民生活の一部になってきました。ロータリーは確固たる存在です。暴風雨が荒れ狂おうとも、ロータリーはゆるぎない存在です。どうしてでしょうか。ロータリーは、恐怖や敵対意識、疑念ではなく、友情、寛容、人の役に立つという永久不滅の岩盤を土台としているからです」

お知らせの

コーナー

## 財団地域コーディネーターよりのお知らせ

ロータリー財団地域コーディネーター  
田中作次

従来、恒久基金に米貨1,000ドルを寄付し、ベネファクターになりますと、元金は使用されませんが、収益はシェアに加算されていました。

今回より、収益の60パーセントがシェアに加算されることになりました。そのうえ、ベネファクターの申込をするとき、その旨、記入するようになりました。新しい申込用紙を持っている場合、「管理委員会の判断で」（国際財団活動資金）または「シェアを通じて」（地区財団活動資金）のいずれかにチェックするようになりました。地区財団活動資金に加算したい場合は、「シェアを通じて」をチェックして下さい。

古い用紙の場合は、用紙の欄外にシェアと記入して下さいをお願いします。この決定は既に発効していますので、本日より実行されますようお願いします。

用紙の書き方について疑問がありましたら、日本サービス・センター翻訳室の片岡か財務室の渡辺に照会するようお願いします。

なおロータリー・レートが3月1日より、1ドル119円になります。円安の折、大変恐縮ですが、地区目標達成のために2月中にさらに一層のご努力をお願い申し上げます。

## 文庫通信(第113号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料（貸出可）など、1万7千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

## ☆半年間に登録された資料の中から その2 ☆

- ◎「IM基調講演（「国際社会における奉仕活動の可能性」外添要一）及び質疑応答集」  
宇都宮北RC 1994年 32頁 【申込先】ロータリー文庫（コピー）
- ◎「戦後50年 中国の大地にロータリーの灯を！」  
京都西北RC 1996年 52頁 【申込先】京都西北RC TEL(075)871-2846
- ◎「国際ロータリー第7090地区及び第2520地区友情交換活動報告書」  
D. 2520 1996年 48頁 【申込先】D. 2520 TEL(0197)65-0980
- ◎「青少年交換プログラムマニュアル」  
D. 2770 1995年 64頁 【申込先】D. 2770 TEL(048)834-0123
- ◎「国際親善奨学生選考実施要領1996-97年度版」  
D. 2580 1996年 20頁 【申込先】ロータリー文庫（コピー）
- ◎「地球環境-覚え書(1.水圏)」  
武部 啓 1996年 114頁 【申込先】東京武蔵野中央RC TEL(0422)42-7258
- ◎「考えてみませんか、わたしたちのまちの環境を」  
東京八王子西RC 1996年 135頁 【申込先】東京八王子西RC TEL(0426)24-7342
- ◎「地球と環境 3年生のメッセージ」  
村山RC 1996年 183頁 【申込先】村山RC TEL(0237)55-5581
- ◎「未来へ届け！平和のメッセージ」  
石岡RC 1996年 128頁 【申込先】ロータリー文庫（コピー）

## ロータリー文庫

〒105 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506  
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

## “Arts & Entertainment Vocational Fellowship” 趣旨

皆様ご存じのように Vocational Fellowship はロータリアンの中で同じ分野の職業を持つメンバーによって構成されるものです。

私共は主に芸術に視点を置き、国際的規模で文化活動を行ないます。

名称は “Arts & Entertainment Vocational Fellowship” とし、1996年7月より1999年6月30日までの任期で国際ロータリー北イタリア、ミラノ・ヨーロッパが中心となりこのクラブのヴィト・ディ・バリ氏 (Vito Di Bari) が会長を務めます。

下記に関する分野に関わり且つ、情熱を持つ方ならどなたでも会員として迎えられます。

- 1) 文化遺産及び美術に於ける学問。
- 2) 文化法人及び協会。
- 3) 芸術家 (映画、演劇、音楽、美術等)。
- 4) 芸術関係の出版。
- 5) マスメディア関係。

Arts & Entertainment Vocational Fellowship の第一の目標は各国との文化交流を通して全世界との国際交流をすることであり、

会員費は無料です。

活動としてわたくしたちは多くのイベントを全世界で行ないその収益を運営資金として活用します。

1996年7月から1999年6月までの計画として：

- 1) “Declaration of Rotarians in Business and Professions” (1989.R.I.Council of Legislation) を採用する。
- 2) ロータリー機関紙を通じて全世界にこの Fellowship 設立の通達及び国際イベントを行なう。
- 3) International Vocational Service Committee の指示に従い下記のプログラムを実行する。
  - a) Career Development  
セミナー、奨学金、コンサート等を通じ若い才能を持つ人材を発掘しプロとしての活動の援助をする。
  - b) Vocation at Work  
マス・コミュニケーションに於ける倫理学の追求とロータリアンの文化奉仕を提唱していく。
  - c) Vocational Awareness  
芸術に関わるあらゆる分野のためのセミナー及びミーティングを行なう。
  - d) Vocational Awards  
ロータリアン外の優れた人材のための賞を設ける。
  - e) Rotary Volunteers.  
ボランティアによるイベント。

このプログラムは国際ロータリー大会及び国際イベントに於て、行なわれることとなります。

第一回のミーティングはミラノ見本市 (Marketing International of film and document) で行なわれました。

次回は1997年5月カンヌ映画祭及び、6月グラスゴーに於ける国際ロータリー大会に於て行なわれます。

入会ご希望のかたは別紙の形式においての入会希望書を会長 Vito Di Bari 氏宛にお送りいただきます。(下記住所まで郵送あるいはファックスでお願いいたします。)

Vito Di Bari

Arts & Entertainment Vocational Fellowship

Via Carlo Poma 7,20129 Milano Italia

fax ++39-2-7382500

入会申し込み用紙は事務所に準備しています。



## 地区大会ニュース (No.5)

今年度地区大会にRI会長ルイス・ピセンテ・ジアイ氏、同令夫人セリア様の代理として紫野巖バスターガバナー、同令夫人幸子様をお迎えする事に決定致しましたのでお知らせします。

### 紫野 巖 PG(大正14年6月28日生)の略歴

所属ロータリー 東京日本橋ロータリークラブ  
(医薬品製造シニア・アクティブ)

S.20年 旧陸軍士官学校卒業(58期生)、その後、米  
国シカゴ大学大学院ビジネススクール卒業(MBA)、  
S.31年ファイザー製薬(株)入社、同社社長、会長、相談  
役、ファイザー・ヘルス・リサーチ振興財団理事長等を  
歴任、その他 日本製薬団体連合会理事、経団連常任理  
事、在日米商工会議所委員等も歴任、幅広くご活躍され  
ております。

### ロータリー歴

昭和48年 東京日本橋ロータリークラブ入会  
平成元年/2年 東京日本橋ロータリークラブ会長  
平成5年/6年 RI第2750地区ガバナー  
平成6年/7年 RI会員増強タスクフォース・メンバー  
平成7年 国際協議会グループ・ディスカッション・リーダー  
平成7年 アジア第1・2・3・4ゾントレニングリーダー  
平成8年/9年 R財団ポリオプラスパートナープログラム委員  
平成9年 RIトレーニングリーダー  
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー、ベネファクター、米山功労者

### ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの  
称号が贈られました。(1996)

千葉 照 夫	大阪本町 RC	11.28
橋爪 博 義	大阪本町 RC	11.28
樋野 忠 志	大阪本町 RC	11.28
平岡 英 一	大阪本町 RC	11.28
伊藤 浩一郎	大阪本町 RC	11.28
金沢 忠 昭	大阪本町 RC	11.28
岸本 太 一	大阪本町 RC	11.28
児島 満	大阪本町 RC	11.28
衣目 修 三	大阪本町 RC	11.28
中森 英 夫	大阪本町 RC	11.28
中田 安 彦	大阪本町 RC	11.28
岡田 俊 作	大阪本町 RC	11.28
坂中 良 郎	大阪本町 RC	11.28
櫻井 勲	大阪本町 RC	11.28
多田 誠 宏	大阪本町 RC	11.28
山本 兼 右	大阪本町 RC	11.28
柳本 信 雄	大阪本町 RC	11.28
有賀 一 夫	大阪咲洲 RC	11.28

※岡本 日出士	大 東 RC	11.28
大西 寛 治	大 東 RC	11.28
樋口 平 和	大 東 RC	11.28
福井 寛	大 東 RC	11.28
尾家 亮	吹田 西 RC	11.28
大谷 壽	吹田 西 RC	11.28
松田 道 夫	吹田 西 RC	11.28
※門間 進	千 里 RC	11.28
池田 秀 子	大阪本町 RC	11.28
※大川 進一郎	大 東 RC	11.28
※海堀 寅 一	大阪 南 RC	11.28
※畑 正 廣	四 條 畷 RC	11.28
東 秀 夫	吹田江坂 RC	11.28
榎谷 信 彰	吹田江坂 RC	11.28
芳賀 洋	吹田江坂 RC	11.28
栢本 淑 子	吹田江坂 RC	11.28
北村 康 栄	吹田江坂 RC	11.28
北山 陽 一	吹田江坂 RC	11.28
水谷 善 博	吹田江坂 RC	11.28
中村 利 男	吹田江坂 RC	11.28

※小野雅章	吹田江坂 RC	11.28
田中襄吉	吹田江坂 RC	11.28
渡邊眞	吹田江坂 RC	11.28
吉澤欣一	吹田江坂 RC	11.28
後藤孝吉	八尾 RC	11.28
※山口幸雄	八尾 RC	11.28
笠井正雄	八尾 RC	11.28
※那須郷麿	八尾 RC	11.28
※小倉九藏	八尾 RC	11.28
※佐野清	八尾 RC	11.28
當内齊	八尾 RC	11.28
※増田鼎	八尾 RC	11.28
平野富一	高槻 RC	11.28
清水利男	高槻 RC	11.28
日野岡信太郎	茨木 RC	11.29
※村主恵快	茨木 RC	11.29
※石高治夫	大阪西北 RC	11.29
※北政十郎	大阪西北 RC	11.29
※西村曄	大阪西北 RC	11.29
※岡本行善	大阪西北 RC	11.29
※島安明	大阪西北 RC	11.29
※白崎龍男	大阪西北 RC	11.29
※高林辰行	大阪西北 RC	11.29
保野芳樹	大阪西北 RC	11.29
貝江昇	大阪なにわ RC	11.29
※榎野進一郎	大阪なにわ RC	11.29
※松下正男	大阪西北 RC	11.29
※日笠昭男	東大阪中 RC	11.29
※友定弘藏	大阪平野 RC	11.29
※岡部卓雄	大阪平野 RC	11.29
※金子孝治	大阪平野 RC	11.29
※青野明	交野 RC	11.29
※瀧井理	高槻東 RC	11.29
辻野眺一	高槻東 RC	11.29
※石浜雪大	大阪城南 RC	11.29
※山本昭三郎	大阪船場 RC	11.29
松尾泰博	茨木東 RC	11.29
※藤江正謹	大阪イブニング RC	11.29
※犬童逸士	東大阪東 RC	11.29
※枝本実吉	大阪西南 RC	11.29
※福島亀	大阪西南 RC	11.29

※廣瀬勘一郎	大阪西南 RC	11.29
※井上良昭	大阪西南 RC	11.29
正田武弘	大阪西南 RC	11.29
三宅不二子	大阪西南 RC	11.29
※毛利哲三	大阪西南 RC	11.29
※村上秀夫	大阪西南 RC	11.29
※丹羽健二	大阪西南 RC	11.29
大喜多克己	大阪西南 RC	11.29
大石強	大阪西南 RC	11.29
※品川潔	大阪西南 RC	11.29
※菅澤龍二	大阪西南 RC	11.29
杉元一幸	大阪西南 RC	11.29
※鳥井潤二	大阪西南 RC	11.29
山口一儀	大阪西南 RC	11.29
※山本章	大阪西南 RC	11.29
※横井英朗	大阪西南 RC	11.29
中西正純	大阪西南 RC	11.29
重村信子	大阪西南 RC	11.29
※岡村政嗣	大阪柏原 RC	11.29
※阪口勇	大阪柏原 RC	11.29
※関口啓	大阪柏原 RC	11.29
※西尾寛一	大阪柏原 RC	11.29
※岩崎泰一	大阪柏原 RC	11.29
※庄野嘉男	大阪柏原 RC	11.29
※原博之	大阪柏原 RC	11.29
杉原久史	大阪柏原 RC	11.29
西岡哲也	大阪柏原 RC	11.29
新宮康男	大阪 RC	11.29
今井久雄	大阪 RC	11.29
岩崎輝一郎	大阪 RC	11.29
小島治	池田 RC	11.29
※谷川正	大阪 RC	11.29
※羽間平安	大阪 RC	11.29
岩田平太郎	大阪 RC	11.29
関集三	大阪 RC	11.29
山口格太郎	大阪 RC	11.29
葉袋公明	大阪 RC	11.29
※島顯佑	東大阪東 RC	11.29
別處了	茨木西 RC	11.29
※中竹正	茨木西 RC	11.29
平山侑	大阪鶴見 RC	11.29

岩倉	克治	大阪鶴見	RC	11.29
※松岡	茂雄	大阪鶴見	RC	11.29
佐藤	俊一	大阪鶴見	RC	11.29
小林	省三	大阪鶴見	RC	11.29
小田	澤洋	大阪鶴見	RC	11.29
武田	太郎	大阪南	RC	11.29
山本	誠	大阪天満橋	RC	11.29
寺内	清視	大阪天満橋	RC	11.29
※井上	義信	吹田	RC	11.29
※井上	陽二	吹田	RC	11.29
西山	誠一	東大阪中	RC	12.9
森部	敏裕	大阪天満橋	RC	12.9
阿部	裕紀	大阪	RC	12.18
今井	悠紀	大阪	RC	12.18
松中	修身	大阪西	RC	12.18
辰村	裕司	大阪西	RC	12.18
※榎村	泰信	摂津	RC	12.18
※近藤	力宏	東大阪中	RC	12.18
吉川	明宏	東大阪中	RC	12.18
宮崎	康治	東大阪中	RC	12.18
中川	広司	摂津	RC	12.18
西島	英信	摂津	RC	12.18
岩井	祐造	高槻	RC	12.20
永井	利彰	高槻	RC	12.20
※得田	栄蔵	大阪阿倍野	RC	12.24
元木	純邦	大阪南	RC	12.24
下村	正太郎	大阪	RC	12.24
※細谷	明	大阪西	RC	12.26
※島田	頌三	大阪西	RC	12.26
※島田	喜代司	大阪平野	RC	12.26
※遠藤	浩	大阪中央	RC	12.26
※森勝	紀	大阪中央	RC	12.26
※藤原	達治郎	大阪うつぼ	RC	12.26
※福本	桂三	大阪うつぼ	RC	12.26
※梶元	英	大阪うつぼ	RC	12.26
※中西	克巳	大阪うつぼ	RC	12.26
※西岡	要	大阪うつぼ	RC	12.26
※奥田	兼三	大阪うつぼ	RC	12.26
※奥山	泰弘	大阪うつぼ	RC	12.26
※菅晃	生	大阪うつぼ	RC	12.26
※田中	浩	大阪うつぼ	RC	12.26
松田	隆治	大阪うつぼ	RC	12.26

高田	省三	大阪うつぼ	RC	12.26
廣間	利隆	千里	RC	12.27
細川	俊三	千里	RC	12.27
矢橋	弘嗣	千里	RC	12.27
辻野	光春	東大阪中	RC	12.27
長島	寛	吹田江坂	RC	12.27
渡辺	忠雄	吹田江坂	RC	12.27
増田	久弥	大阪西北	RC	12.27
※田中	實	大阪西北	RC	12.27
福光	一七	大阪西北	RC	12.27
※仲庭	裕明	大阪堂島	RC	12.30
※西野	公庸	大阪堂島	RC	12.30
※竹田	秀道	大阪堂島	RC	12.30
※辻野	昌之介	大阪堂島	RC	12.30
※津本	洋一	大阪堂島	RC	12.30
※横山	利夫	大阪堂島	RC	12.30
※渡邊	源治	豊中大阪堂島	RC	12.30
八尾	嘉之	大阪城南	RC	12.30
※楞川	彌吉	大阪城南	RC	12.30
※鈴木	良造	大阪城南	RC	12.30
津田	博	大阪南	RC	12.30
掛川	雅仁	大阪南	RC	12.30
生駒	純一	大阪城	RC	12.30
※加藤	勉	大阪城	RC	12.30

## ベネファクター

貝阿弥	一郎	四條畷	RC	11.28
吉田	日土光	豊中南	RC	11.28
中森	英夫	大阪本町	RC	11.28
甚田	隆康	大阪船場	RC	11.29
北野	勝己	大阪船場	RC	11.29
村木	正明	大阪船場	RC	11.29
藤井	宏一	大阪西北	RC	11.29
北村	嘉宏	大阪天満橋	RC	11.29
田村	賢二郎	大阪天満橋	RC	11.29
近藤	力	東大阪中	RC	12.18
生駒	俊雄	高槻	RC	12.20
岡村	年起	大阪阿倍野	RC	12.24
下村	一穂	大阪堂島	RC	12.30

※印=マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

●マルチプルバッジを着用しましょう。

## 米 山 功 労 者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(1996)

樋口秀和	大東	RC
角井吉彦	大東	RC
岡本日出士	大東	RC
橋本秀雄	茨木	RC
宮岡 邁	大阪東	RC
※福川善介 (2回目)	大阪平野	RC
※森由雄	大阪平野	RC
※八尾嘉之 (2回目)	大阪城南	RC
岩田宙造	大阪南	RC
宮本祥次郎	大阪南	RC
前田葉子	大阪みなと	RC
富道雄	大阪みなと	RC
伊東雅男	大阪難波	RC
寺本年範	大阪難波	RC
山本秀利	大阪難波	RC
大森周	大阪西	RC
村井史郎	大阪西南	RC
中西正純	大阪西南	RC
中庄信一	大阪西南	RC
山本守昭	大阪西南	RC
岡田健一	大阪心斎橋	RC
西川泰弘	大阪心斎橋	RC
立山澄夫	大阪城北	RC
宮後浩	大阪住之江	RC
新井文三	大阪住吉	RC
※岡田義昭 (6回目)	大阪淀川	RC
※木村実 (3回目)	豊中	RC
時実昌	豊中	千里 RC
板倉兵衛	八尾	RC
岩田良三	八尾	RC
木村義一	八尾	RC
坂本憲一	八尾	RC
高木優一	八尾	RC
谷村安脩	八尾	RC
※山本義治 (2回目)	八尾	RC
※吉川鹿雄 (2回目)	八尾	RC
※吉田八郎 (2回目)	八尾	RC
木村信	八尾中央	RC
柳 雄	八尾中央	RC
竹 広	枚方くずは	RC
※北林成計 (2回目)	池田	RC
那須史朗	池田くれは	RC
松田隆明	大阪	RC

金森順次郎	大阪	RC
※西野公庸 (3回目)	大阪堂島	RC
西尾恒太	大阪堂島	RC
梅本弘	大阪堂島	RC
海原旦	大阪堂島	RC
中森英夫	大阪本町	RC
首藤雄二郎	大阪本町	RC
西尾寛一	大阪柏原	RC
辰己友一	大阪柏原	RC
浜本志磨雄	大阪なにわ	RC
時枝博司	大阪なにわ	RC
井手野下秀守	大阪西	RC
中川泰伸	大阪西	RC
新堂庄二	大阪西	RC
松田孝治	大阪住吉	RC
伊藤英男	大阪住吉	RC
山田秀雄	大阪鶴見	RC
菅生肇	大阪梅田東	RC
谷本明	大阪梅田東	RC
酒井圭次	大阪梅田東	RC
遠藤肇	大阪うつぼ	RC
村上正人	大阪うつぼ	RC
杉本誠二	大阪うつぼ	RC
門間進	千里	RC
※田中竹二 (2回目)	豊中大阪国際空港	RC
長沢徳治	八尾東	RC
岡田卓三	八尾東	RC

※印 = 2回目以上

## 米 山 功 労 法 人

次の貴社に米山功労法人の称号が贈られました。(1996)

※近藤化学工業(株) (2回目)	東大阪中	RC
大三島産業(株)	東大阪中	RC
朝日ウツドテック(株)	大阪南	RC
サラヤ(株)	大阪南	RC
大淀化成工業(株)	大阪東南	RC

※印 = 2回目以上

## 米 山 特 別 功 労 法 人

次の貴社に米山特別功労法人の称号が贈られました。(1996)

近畿通信建設(株)	大阪南	RC
-----------	-----	----

## 1996年 1月度 会員数及び出席報告

クラブ名	期初の 会員数	1月末会員数		増減	例会数	出席率	クラブ名	期初の 会員数	1月末会員数		増減	例会数	出席率
		全員	女性						全員	女性			
大 東	68	70	0	2	4	100.00	大阪中之島	55	56	0	1	4	94.20
大 東 中 央	34	35	11	1	2	68.60	大阪難波	84	82	0	-2	4	96.65
東 大 阪	83	82	0	-1	3	99.43	大阪なにわ	56	50	0	-6	4	96.50
東 大 阪 東	71	73	0	2	4	97.65	大阪南西	73	69	1	-4	4	93.19
東 大 阪 中	51	59	0	8	4	92.80	大 阪 西	93	96	0	3	4	97.81
東 大 阪 西	62	63	0	1	4	92.46	大阪大手前	64	65	0	1	4	95.32
枚 方	56	61	0	5	4	97.77	大阪大淀	83	83	0	0	4	97.14
枚方くずは	61	68	0	7	3	98.45	大阪咲洲	34	44	4	10	3	89.34
茨 木	62	62	0	0	3	99.32	大阪西北	83	84	0	1	4	99.35
茨 木 東	53	54	3	1	4	94.81	大阪西南	117	116	10	-1	3	100.00
茨 木 西	44	46	6	2	3	89.20	大阪船場	61	63	0	2	4	95.24
池 田	59	61	0	2	3	87.68	大阪心斎橋	80	86	0	6	4	99.00
池田くれは	52	50	0	-2	4	86.18	大阪城北	65	64	0	-1	3	92.50
門 真	31	37	2	6	4	93.33	大阪そねざき	65	65	50	0	3	97.90
交 野	48	51	0	3	4	92.16	大阪住之江	50	49	0	-1	4	98.40
箕 面	59	45	0	-14	4	97.04	大阪住吉	81	78	3	-3	4	93.58
箕面中央	52	53	0	1	4	90.86	大阪天満橋	114	120	0	6	4	94.95
守 口	93	94	4	1	3	97.35	大阪天王寺	44	39	0	-5	4	87.81
寝 屋 川	57	54	0	-3	4	92.79	大阪東南	64	66	0	2	4	98.51
寝屋川東	24	27	0	3	3	95.00	大阪鶴見	49	50	0	1	4	97.40
大 阪	298	294	0	-4	4	87.28	大阪梅田	65	67	0	2	4	93.68
大阪阿倍野	64	62	3	-2	3	95.05	大阪梅田東	61	61	0	0	4	97.52
大阪ちゃやまち	67	67	0	0	3	95.16	大阪うつぼ	77	76	0	-1	4	96.59
大 阪 中 央	67	68	1	1	4	100.00	大阪淀川	79	77	0	-2	4	96.87
大阪堂島	60	57	0	-3	4	84.77	千 里	76	77	0	1	4	98.69
大阪阪南	75	74	0	-1	4	98.93	摂 津	50	51	0	1	4	98.44
大 阪 東	139	143	0	4	4	97.46	四 條 畷	26	25	0	-1	2	95.92
大阪東淀	67	65	4	-2	4	93.07	吹 田	84	85	3	1	4	100.00
大阪平野	58	56	0	-2	4	99.55	吹田江坂	57	59	2	2	4	100.00
大阪本町	62	63	0	1	4	93.25	吹 田 西	63	65	0	2	4	100.00
大阪イブニング	60	54	2	-6	4	85.65	高 槻	66	72	1	6	3	93.01
大 阪 城	18	18	0	0	3	87.50	高 槻 東	56	55	0	-1	4	97.15
大阪城南	83	84	0	1	4	99.41	高 槻 西	44	46	0	2	4	96.74
大阪城东	67	69	0	2	4	97.88	豊 中	77	77	0	0	4	98.73
大阪柏原	50	53	3	3	4	97.39	豊 中 南	57	59	0	2	4	99.47
大 阪 北	182	190	0	8	3	94.49	豊中-大阪国際空港	54	50	0	-4	4	89.17
大阪北梅田	69	70	0	1	4	94.12	豊 中 千 里	50	50	3	0	3	94.00
大阪北淀	52	52	0	0	4	98.04	八 尾	81	81	0	0	3	97.71
大阪御堂筋	75	79	0	4	4	92.86	八尾中央	42	42	0	0	4	92.50
大 阪 南	186	193	0	7	4	88.74	八尾東	55	56	4	1	4	96.30
大阪みなと	34	38	2	4	4	94.45		0	0	0	0	0	0.00
							クラブ数	期初会員	月末会員	女性会員	増減		平均出席率
							81	5588	5650	122	62		94.9

## ガバナー事務所・編集室だより

### ■表紙について

今年度の本誌表紙では、地区内各クラブのバナーを設立年月日をおって順次紹介しております。

バナー紹介 クラブ名	(中央上段より時計廻りに) 創立日	96～97年度会長
大阪大手前 RC	1983. 3. 18	立川 俊一
大阪中央 RC	1984. 1. 26	足立 陽一
大阪なにわ RC	1984. 2. 23	恵美奈 博光
池田くれは RC	1984. 4. 16	中川 三郎
交野 RC	1984. 6. 25	奥 嘉隆
大阪鶴見 RC	1984. 7. 10	浮舟 邦彦
東大阪西 RC	1985. 3. 18	吉江 慶晃

### ■お願い

- ガバナー事務所へのご連絡はFAXにてお願いいたします。FAX 06-577-1608  
早急にFAX、文書にてご返信申し上げます。
- 会員数、出席報告は「ロータリーの友」への報告が18日となりますので16日午前中をお願いいたします。
- 物故会員の連絡は速報でお願いします。  
ガバナーの弔電をお送りします。

- ロータリー為替レート変更のお知らせ  
3月1日からロータリー為替レートは  
1ドル=119円です。  
(※ご注意ください。)

※慎重に校正したつもりですが、万一誤字、脱字はロータリーの友情により、ご寛容の程お願いいたします。



## 計 報

吉岡 憲二 会員 (八尾中央 RC)  
平成 9年 1月15日逝去 (享年63才)  
昭和 9年 5月11日生まれ  
昭和61年10月 6日入会  
1990～91年度 国際奉仕委員長 (理事)  
1993～94年度 副会長  
米山ファンデフェロー  
ポール・ハリス準フェロー

瀧澤 建之助 会員 (八尾中央 RC)  
平成 9年 1月16日逝去 (享年56才)  
昭和16年 8月18日生まれ  
昭和60年 9月 2日入会  
1992～93年度 職業奉仕委員長 (理事)  
米山功労者  
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー  
(2回)

玉城 栄吉 会員 (吹田西 RC)  
平成 9年 1月16日逝去 (享年79才)  
大正 8年 6月20日生まれ  
昭和55年 6月12日入会 (チャーターメンバー)  
(シニア777)  
1982～83年度 理事  
ポール・ハリス・フェロー  
米山功労者

本間 治夫 会員 (豊中-大阪国際空港 RC)  
平成 9年 1月24日逝去 (享年71才)  
大正14年 3月31日生まれ  
昭和59年11月 2日入会  
1994～95年度 会長  
1989～90年度 ロータリー財団地区  
奉仕賞受賞  
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー  
米山功労者 (3回)

上田 忠 会員 (大阪城北 RC)  
平成 9年 1月31日逝去 (享年91才)  
明治39年 2月28日生まれ  
昭和60年 5月 1日入会  
米山功労者

福田 亨 会員 (東大阪東 RC)  
平成 9年 2月 3日逝去 (享年69才)  
昭和 2年 2月24日生まれ  
昭和55年10月23日入会  
1993～94年度 クラブ会長  
今年度 クラブロータリー情報委員長  
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー  
米山功労者

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

国際ロータリー第2660地区 1996～97年度ガバナー事務所

### ■所在地

〒552 大阪市港区弁天1-2-1  
オーク1番街2311号  
TEL 06-577-2660  
FAX 06-577-1608  
ホームページアドレス

### ■執務時間

月～金曜日 10:00～17:00  
土曜日 10:00～12:00  
(17:00以降は留守番電話になります。)

■休日 日曜日・祝祭日

<http://www.osk.threewebnet.or.jp/ri2660/>

# Governor's Monthly Letter

**4**月

Apr. 1, 1997  
No. 10

ROTARY INTERNATIONAL

TO THE CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 2660



## 築け未来を 行動力と先見の眼で

1996-97年度 国際ロータリーのテーマ

国際ロータリー

会長 ルイス・ピセンテ・ジアイ

クラブ会長並びに幹事殿

国際ロータリー第2660地区

ガバナー 中川章三



今月の

メッセージ

## ガバナーのメッセージ

◆今月は雑誌月間です

中川章三



桜花爛漫、春霞たなびく好季節を迎えました。

会長 幹事さんには益々ご清祥にご活躍のこととお慶び申し上げます。

今年度メインイベントの地区大会の準備も着々と進められています。当日、多数の皆様とお会い出来ることを今から楽しみに致しております。

## ■雑誌月間に寄せて

第2660地区の「ロータリーの友」意識調査の結果を拝見して、ロータリアンの「ロータリーの友」に対する熱意を感じました。とにかく、92%の方々が「友」を毎月読んでいらっしゃいます。素晴らしいことではありませんか。

毎月頂く「友」には、長短を問わず、珠玉の文章が満載されています。どの文、詩句にもロータリーの奉仕の精神、即、人間愛が満溢れています。何れも取りあげて、会員どうし話題にいたしたいものばかりです。最近の巻頭スピーチ（2月号 曾野綾子氏）「アジアの調和」は忘れえぬものです。女史は次の言葉でスピーチを締括っていらっしゃいます。「皆さん方（ロータリアン）は奉仕をモットーにお集まりになっている方々です。奉仕とはギリシャ語で『ディアコニア』といい、『塵を通して』という意味です。奉仕する方は手を汚して人の嫌がる汚い仕事を引き受けることを承認しておられるはずです。

私は、そのような解釈に深い敬意を払います。われわれの人間関係が、もし軽薄な楽しさにおいてだけでなく、人の嫌がるような面において、お互いの手を貸し合うようなものであれば、アジアの未来には必ず平和と繁栄が約束されるからです。」と。

翻って人間は、古今東西を問わず、人生の幸福を願い求めて止みません。或人は、自分の暮しの安穩さに、豊かに、その権勢の強さに、社会的地位の高さにと、人様々でありましょう。しかし、各々の幸福感に酔痴れ乍らも、己の心情を覗き見る時、そこに人間の業を垣い見て慄然となることがないでしょうか。自分はこんなに財力にも、才能にも恵まれているという認識が他人のそれとの比較の上に立っているということ。さらには他人のそれらの劣等を願う心。他人の不幸を願う心が潜んでいることを認識せずにおれないのも。また人間の心のやさしさではないでしょうか。比較的幸福感から生じるのは、自分の不運、不遇を託ち、羨望と嫉妬ひいては怨念ばかりでしょう。そして全ての争いはそこから生まれて来ると言っても過言ではありません。その争いは個人対個人に止まらず、民族、社会、國家間に果てしなく拡大し、延々と続く恐れを感じざるをえません。

しかし人間の叡智は、その人間の業を断つべくさまざまな訓えを生み出してきました。キリスト教の「汝の敵を愛せよ」（マタイ伝第5章44節）もその最たるものの一つと云えるでしょう。いみじくも西欧にも東洋にも「汝の欲する所を他人に行なえ」という訓えがあります。これこそ人間を救い、人間に永遠の平和を齎すアガペー（神の愛、献身的な愛）であると私は確信しています。そしてこの愛こそがロータリー精神の根源であり、それに基づく行為が奉仕であると断言して憚りません。



## ■国際ロータリー会長からのお知らせ（要旨）第4号

私は各目のロータリークラブで奉仕を熱望する多くの精力的な若い人達と会いましたがこれらの人達が類のない親睦と奉仕の世界的ネットワークも構成していることは疑いの余地もないことです。

新たな見解と決意、溢れんばかりのエネルギーと活力、古臭い問題に対する創造的な解決方法を見出す能力と共にこれらの若者は新しい息吹をロータリーに吹き込んでいます。活気に満ちた21世紀を目指して前進するに当たり、これ等の若者達こそ私達の組織の体面を変えてゆく人達なのであります。

人類の多様な問題に対する簡易な解決方法は存在しません。また私達が直面する問題は一夜で解決するものでもありません。しかし、私は奉仕に献身し奉仕の灯火を掲げることを願う新世代を育成して新しいリーダーを培うことこそ私達が前進できる唯一の道であると確信しています。

築け未来を行動力と先見の眼で！

### ----- The Rotarian 誌の初め -----

1910年の8月にChicagoに開かれた全米連合大会で会員のある人から連合体のために何か公式の刊行物が欲しいと云う意見が出たが、一方ではそんな刊行物が出るとそれを支配する者が連合体を支配してしまうことに成るのではないかと反対する人々もいた。所が事務総長のC.Perryは文献を作成したり、配布したりする権限が与えられているので、大会終了後Club間の連絡手段として、独断でPaul HarrisのNational Rotarismと云う論文に2-3の記事を加えて、8頁のタブロイド型のものを作って16Clubの会員に配布した。それは1911年の1月であった。所がこれが非常に好評で、最初の2,000部で足りず更に2,000部増版したのであった。

Paul Harrisとしては引きつづいて刊行を希望していたが、事務総長の立場としては予約購読者もなく、広告も取れるかどうか解らないので余り気乗りもせずそのままであったが、偶々1911年の8月のOregon州Portlandの全米大会に会員の出席を促すために特集号（第2号）を1911年7月に発行した。この大会で雑誌型の公式誌（The National Rotarian）を発行することが議決され、その値段は25セントときめられた。而しこの値段では広告でもとれないと赤字となる怖れがあるとの意見も出たが、理事会はこの刊行をつづけることを決定し、その権限を事務総長に与えたので第3号が1911年11月12日に刊行された。これには\$120に達する広告料も得られ、当時の27RCの会員名簿も掲載したのである。その後、経済的な事情で12月号は刊行出来なかったが翌年1月と3月とに刊行され、以後は引き続き毎月規則正しく刊行された。1912年9月にはNationalがとれて現在のThe Rotarianになったのである。

尚スペイン語の公式雑誌Revista Rotarianは1933年に創刊された。又、地域雑誌であるロータリーの友は1952年4月25日第60地区年次大会（大阪）で発刊が決定、8月16日岐阜でその打合せ会が開かれ、1958年1月から毎月刊行されることになったのである。

----- 「これがロータリー」より -----

## 地区の

ひろば

## 米山奨学生修了者歓送会報告

地区米山奨学委員長

渡辺 斌

去る3月2日(日)1997年3月をもって修了する当2660地区各クラブでお世話頂いた米山奨学生の歓送会が梅田阪急グランドビル27階「グランド白楽天」に於いて開催された。



本年度、米山奨学生修了者33名中25名指導教官7名カウンセラー20名学友会5名と地区から中川ガバナー、菅生浩三米山担当PG、種田憲次米山記念奨学会常務理事、松本良諄米山記念奨学会監事、中野薫夫米山記念奨学会評議員他地区委員8名総数82名が集い、米山奨学生修了証が種田PGより、地区からの記念品が中川ガバナー、又米山記念奨学会より修了者33名中博士学位取得者(当日点の確認者のみ)17名に対して菅生PGより手渡され、お祝の酒肴に卓をかこみ乍ら奨学生、指導教官カウンセラーの皆様から奨学会とカウンセラー、お世話クラブの皆様への感謝の言葉と今後は是非共に答えて国際理解と国際親善に盡すと云う言葉を述べられて歓送会を終了した。



ロータリーの新世代のためのプログラムは、30歳までの若者のためのプログラムです。各ロータリアンの責務は、若者達の多様なニーズを認識しつつ、よりよい将来を確実にするための生活の技能の向上をはかり、新しい世代を将来に向けて準備することです。健康、人間の価値観、教育、自己開発—これらは、新世代の基本的なニーズです。

## 新世代に対する使命の声明文

## 新世代を育成し未来を築こう

あなたの地域社会の若者に、最も必要としているものは何かと尋ねたなら、多くの若者が同じ事を答えるでしょう。現代の若者の共通の苦情のひとつは、彼らは、誰も彼らの言い分を聞いてくれず、彼らの生活に直接影響をもたらす諸問題について、彼らの意見を聞いてくれる人がいないと感じているという点です。この気持ちが事実と根差したものであろうとなかろうと、このような感情は、しばしば、社会から疎外されているという感覚を増長し、自尊心を損なわせます。

地域社会の指導者として、ロータリアンは、まず、若者達の発言の場を設けることによって、新世代への私達の約束を守る行動をとることができます。

事業や市民の指導者、青少年のために活動する地元の団体と共に、意見の交換をするために、あなたの地域社会の若者達を「新世代のためのロータリー会議」に招待しましょう。共通の立場に立って、若者達の関心事項を協議し、希望や抱負を語り、若者達や、彼らが住む地域社会を苛む諸問題の解決策を見つけ出しましょう。

ルイス・ビセンテ・ジアイ  
1996-97年度国際ロータリー会長

## 「新世代会議」報告

地区新世代委員長  
板垣 美一



本年度RIジアイ会長の重点プログラムの一つとして「新世代会議」の開催を強く要請され、当地区でも今年に入り、各クラブの努力に依り、単独又は複数クラブ合同で開催されている事に感謝申し上げます。

過去に類似したフォーラム、討論会が行われていたとはいえ、新世代の為の討論会は、初経験のクラブが多く、開催したメリットが有ったと報告されています。特に新世代の若者達は、ロータリークラブが、積極的にこの様な機会を作ってほしいとの要望が多く持ち上がっている様であります。

当地区82クラブ中、現在までに、「新世代会議」を開催したクラブは44クラブであり、3月4月中に開催予定のクラブは18クラブあり合計今年度中に62クラブが開催した事になります。全世界のロータリークラブが一斉に「新世代会議」を開催し、新世代とのかかわりを深めた事はロータリー活動プログラムの新しい一頁を開いた事と云えるでしょう。

◆次の世代を準備することによって  
未来を築こう



「新世代会議」の1例を地域コミュニティー新聞の記事より紹介します。

高槻・高槻東・高槻西の3RC合同による「新世代会議」が去る2月25日高槻市民交流センターで行われた。テーマは“私の夢・希望”

出席者はRAC7名、地域青少年34名、市長、教育長、商工会議所会頭、青年会議所理事長ロータリアン7名であり6つのテーブルに分れて青少年を中心にパスセッションを行い各テーブル意見発表の後、地域指導者からインタビュー形式によるメッセージが送られ散会した。日頃は、めったに会う機会のない地域の指導者に直接自らの意見を伝えることが出来た若者達そして若い世代の夢や考え方を身近に聞くことが出来て地域のリーダー達、会議の出席者にとっては、お互いに貴重な経験であったようです。

## I・M 第3組報告書

ホスト：交野ロータリークラブ  
I・M委員長 中 角 納

と き：1996年11月2日（土）

ところ：ゆうゆうセンター

（交野市立保健福祉総合センター）

参加クラブ：大東・大東中央・枚方・枚方くずは・門  
真・守口・寝屋川・寝屋川東・四條畷・  
交野（計10RC）

登録者数：516名 出席者数：270名（内地区外1名）

心配された前日の雨も朝のうちに上り、中川ガバナ、古田ゼネラルリーダー、戸田・大森・熊澤パストガバナをはじめ武田地区幹事、執行地区財団増進委員長、渡辺地区米山奨学委員長、西原地区会員増強委員長のご来賓を迎え「万葉の郷」交野市において第3組のIMが定刻通り13時に開催された。

今年度よりIGFがIMに変わり、第3組としても初めてのIMであります。開会式に引き続き本日のメインテーマ「超高齢社会来る」。サブテーマは第3組の各2クラブずつ、次の5つの分科会に別れ、ミーティングが行われた。

### ①ロータリーと高齢社会について

ロータリアンの年齢別に意見発表があった。

ロータリーでは、年をとっても若い気持ちを持たず、精神的に老けずに明るく積極的にコミュニケーションを深めて奉仕の精神を持って付き合う事が大切である。

### ②介護について

希望としては、自宅で配偶者に介護をしてもらうか、家族が中心となってホームヘルパーと共に介護をするのが望ましい。公的介護制度では、経費について我々の負担を少なくし、公的な面の支出をしてほしい。

### ③痴呆について

現在高齢化が進み、痴呆性老人の数が、2000年には156万人、2010年には226万人に達するという予測がされている。その大半が介護等の援助を必要とし、老齢期の痴呆診断、治療、介護等医療供給システムがすぐ対応しなければならない時期に来ている。

### ④三世代家族について

家族の誕生祝やクリスマス等のイベントの時に、一緒に和気あいあいと出来るようなスペースがほしい。データーでは、年間収入500～750万円位の家庭が一番うまくいっているが、経済力以上に家事を分担し、お互いに干渉をしない事が長くうまくやって行く秘訣である。

### ⑤生活について（独居老人にしばる）

北河内7市の高齢者の独居生活者は、現在12,063名もいる。行政を無視したロータリー独自の奉仕活動は難しいので行政やボランティア活動等を通じて支援するのがいいのでは。最後に第2660地区第3組より、高齢者への「声かけ運動」を実施してはどうかという結論に達した。分科会に引き続き「特別講演」に入る。

講師は、きのこエスポアル病院長佐々木健先生。「痴呆性老人」（その理解と介護）というテーマで先生の体験から事例をまじえた発表があり、痴呆性老人を理解しないと正しい介護、指導は出来ないということです。

また、日本は、北欧3国（スウェーデン、ノルウェイ、デンマーク）に比べて高齢者対策が25年も遅れているという。北欧では1980年代よりグループホームを採用し、少人数で家族として職員も含めて普通の生活をしている。

特別養護老人ホームの食事のスライドを見たが、ホテルのディナーのようにワイン・ビール・ジュース等があり大変楽しい食卓である。人口850万人のスウェーデンでは、このような施設が1200～1300か所ある。日本では試験的に3～4か所ある程度です。わが国は、大集団収容管理主義といわれている。先進国とはいえ、いかに高齢者対策が遅れているかがわかる。最後に痴呆になってもみなさんと共に「人間らしく生きられる」ものを今から考える必要がある。

今回のIMで高齢者問題が討論されましたが、ロータリアンの今後の奉仕の一助になればと願います。このあと閉会式につづき、ピアーパーティーで懇親を深める事ができ、参加の皆様方のご協力で大変有意義なIMが出来ました事を感謝し、また当日の不行届のあった事を衷心より深くお詫び申し上げます。

## 「ロータリーの友」意識調査

地区広報委員会・雑誌委員会

第2660地区において、「ロータリーの友」意識調査をいたしましたところ、81ロータリークラブの100%から回答があり、5659名中65%の回答がありました。読まれざるベストセラーという噂がありますが、調査結果、ロータリアンの熱心さには感動いたしました。

設 問	回 答
1 ロータリーの友を毎月	a.ほとんど見ない 8% b.パラパラめくる 43% c.特定の記事を読む 44% d.全部精読 5%
2 ロータリーの友は	a.今のままでよい 76% b.内容を見直すべき 12% c.関心がないのでどちらでもよい 12%  bと答えた方は具体的提案があればお答え下さい。
3 全国会員名簿の必要性	a.ある（あると答えた方のみ下段へ） イ クラブ当り1冊でよい 28% ロ 2～3年に一度でよい 24% ハ 部数を少なく、必要な時事務局で見る 18% ニ 個人では必要なし 11% b.なし 19%
4 ロータリー手帳	a.使っている 29% b.使っていない 71%
5 広告頁について	a.よく見る 7% b.時々見る 60% c.全然見ない 33%
6 広告商品について	a.買ったことがある 11% b.買ったことがない 89%
7 「ロータリーの友」に地区の 広報記事出稿	a.積極的に記事を提供すべき 21% b.地区の広報頁がほしい 25% c.地区広報の出稿並びに個人の投稿は今のままでよい 54%

設 問	提 案
1 ロータリーの友を毎月	<p>読む方が 49%</p> <p>提案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●表紙を明るく近代的なものに（古くさい）</li> <li>●コンパクトにスリムに</li> </ul>
2 ロータリーの友は	<p>内容を見直すべき 12%</p> <p>提案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●今の頁数では、あまりに多くて精読できない</li> <li>●タイムリーな記事を迅速に紹介してほしい</li> <li>●質疑応答欄を新設</li> <li>●ディスカッション記事は読み易いから毎月載せる</li> <li>●ガバナーの紹介、記事が多すぎる</li> <li>●活字を大きく</li> <li>●ロータリアンの有名人の記事</li> <li>●挨拶・出席率・表はいらぬ</li> <li>●記事が堅い</li> <li>●リラックスできて楽しいものに</li> <li>●RI本部発行のワールドニュースの日本で関心の持てるものは載せる (ほとんどのRCでは会長・幹事しか見ていない)</li> <li>●地方版がほしい（例えば関西版など）</li> </ul>
3 全国会員名簿の必要性	<p>否定的なもの 30%</p> <p>提案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●地方版</li> <li>●全国名簿は個人に予約販売</li> <li>●全国版は事務局に一冊でよい</li> </ul>
4 ロータリー手帳	<p>使っていない 71%</p> <p>提案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●表紙が堅い</li> <li>●色が悪い</li> <li>●スマートさがない</li> <li>●ダイアリーは便利</li> </ul>
5 広告頁について	<p>否定的 93%</p> <p>提案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●広告頁が多い（経済面で必要と思われるが、できるだけ少ない方がよい）</li> </ul>
6 広告商品について	<p>買ったことがない 89%</p> <p>提案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●魅力のある商品が少ない</li> </ul>
7 「ロータリアンの友」に地区の広報記事出稿	<p>提案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●投稿してからの期間が長すぎる (一度大增頁して停滞しているものを一括しては)</li> </ul>

お知らせの

コーナー

## 2004年RI国際大会推進準備協議会開催

2004年、長年の夢であった日本へのロータリーの国際大会を招致することがRI理事会で決まりました。顧りみれば1971年、東京で開かれた国際大会から数えると26年、四半世紀を経て日本の、それも関西で行われることになりました。

2004年国際大会推進については、場所は大阪を中心としているが、どのような形で開けばよいか、今後考えねばならない課題が沢山あるので、今回の準備協議会が京都の京都グランドホテルに於いて、2月22日、千円RI理事、今井現RI理事の肝煎りで開催された。

当日は関西の4地区のガバナー、ノミニー、パストガバナー等が参加して行われた。

今井RI理事による承認事項として、世界大会を関西で開催することについて、現ガバナー会で再確認し、地区大会で協力するという決議をしてもらいたい。募金について、10億+αを集める。3~5年で分割するか、全国の会員一人当たり1万円集めれば良いだろうが、それで足らなければ関西4地区で上乘せする。来年度から実施したい。出来ればリハーサルをした。第2660地区の大阪ドームを借りて、1999年に4地区共同の地区大会をやりたい。

日時は今のところ2004年の5月にする予定である。

推進準備協議会は、先ず基礎として千円RI理事を中心とし、神戸から今井、大阪から古田、京都・奈良から小谷、和歌山から中島PGが出、之に各地区からもう1人指名し、年数が進むにつれて人数を増やすが、さし当たり4人であつまる。

推進準備委員長として千円RI理事をあてる。

## 文庫通信 (第114号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料（貸出可）など、1万7千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

## ☆ 規定審議会に関して ☆

## 1989年シンガポール規定審議会

- ◎「代表議員の役割に関する論争」 高島義顕・福嶋洋男・本田荘稔・石川巖・森利男  
友：1989・7~1990・5月 7頁
- ◎「規定審議会の通訳を務めて」 牧野昭次郎 友：1989・6月 1頁
- ◎「規定審議会報告-84年の伝統を変える」 ウィルモン L.ホワイト 友：1989・5月 3頁

## 1992年アナハイム規定審議会

- ◎「国際ロータリー規定審議会要覧」 久金 彰 1992年 38頁
- ◎「規定審議会略報-民主主義を見事に実証」 ウィルモン L.ホワイト 友：1992・6月 4頁
- ◎「1992年規定審議会の通訳を務めて」 玉村文夫 友：1992・4月 2頁
- ◎「'92年規定審議会報告」 河邨文一郎 D.2510月信：1992・3月 7頁
- ◎「規定審議会について」 深川純一 D.268月信：1991・3月 7頁

## 1995年カラカス規定審議会

- ◎「規定審議会報告-ロータリーの議会」 ウィルモン L.ホワイト、ワキン・メヒア  
友：1995・6月 5頁
- ◎「規定審議会に副SAAとして」 板橋敏雄 友：1995・4月 1頁
- ◎「国際ロータリーの立法機関-規定審議会への手引き」 友：1995・1月 3頁
- ◎「ロータリーの未来を形づくる-ビル・ハントレー会長に聞く」 友：1995・1月 3頁  
〔上記申込先 ロータリー文庫(コピー)〕

## ロータリー文庫

〒105 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506  
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

## ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(1997)

宮本祥次郎	大阪南 RC	1.9
湯浅光章	大阪南 RC	1.9
甲田将典	守口 RC	1.10
徳岡佑造	大阪なにわ RC	1.13
山口 穆	大阪東南 RC	1.17
※岩崎旭人	東大阪西 RC	1.17
増田靖仁	東大阪中 RC	1.20
北村俊雄	大阪城 RC	1.20
※西野政治	大阪鶴見 RC	1.21
※濱口廣海	大阪南 RC	1.21
伊藤清一	大阪船場 RC	1.21
亀田光宏	大阪船場 RC	1.21
片岡清夫	大阪船場 RC	1.21
河野利一	大阪船場 RC	1.21
俣野富美雄	大阪船場 RC	1.21
岡田富二	大阪船場 RC	1.21
富本 亨	大阪船場 RC	1.21
渡辺 幹男	大阪船場 RC	1.21
白井 淳二	大阪船場 RC	1.21
滝川博嗣	門 真 RC	1.27
三林信彦	門 真 RC	1.27
伏下輝国	門 真 RC	1.27
矢島 萬平	摂津 RC	1.28
※和中裕	大阪北 RC	1.29
※池田 實	大 東 RC	1.29
折寄武士	大阪梅田 RC	1.29
清水増三	大阪梅田 RC	1.29
杉村利史	大阪梅田 RC	1.29
吉田喜一郎	大阪梅田 RC	1.29
柿田仁司	大阪梅田 RC	1.29
園 候一	大阪梅田 RC	1.29
※徳山喜昭	大阪梅田 RC	1.29
仲庭泰子	大阪梅田 RC	1.29
※小谷 泰千	里 RC	1.30
※松山恒太	大阪西北 RC	1.31
山本和雄	大阪なにわ RC	1.31

## ベネファクター

須戸弘昭	大阪平野 RC	1.20
束田俊夫	大阪天満橋 RC	1.24
土井正裕	大阪北 RC	1.29
友定弘蔵	大阪平野 RC	1.31

## 米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(1997)

田中武夫	大阪城東 RC
河西計介	大阪西 RC
奥田 清	大阪住吉 RC

## 米山ファンドフェロー

次の方たちにファンドフェローの称号が贈られました。(1996)

吉田耕造	大阪心斎橋 RC
横山善光	大阪心斎橋 RC
平岩武雄	大阪心斎橋 RC
河合正行	大阪心斎橋 RC
倉田能達	大阪心斎橋 RC
福田幸一	大阪住吉 RC
片上淑子	大阪住吉 RC
木曾英次郎	大阪住吉 RC
中澤章好	大阪住吉 RC
代田和一	大阪住吉 RC
橋本友三	大阪東南 RC
松林邦紀	大阪東南 RC
多田龍弘	大阪東南 RC
石田勲	大阪淀川 RC
中井清司	摂津 RC
景山隆光	四條畷 RC
築山一男	四條畷 RC
大塚穎三	豊中 RC
末村 斉	豊中 RC
後藤孝吉	八尾 RC
松本武士	八尾 RC
村本順三	八尾 RC
緒方武夫	八尾 RC
西川 毅	東大阪中 RC
佐藤三千秋	東大阪中 RC
中 一 皓	枚方くずは RC
佐伯吉捷	箕面 RC
寺田和之	大 阪 RC
藤田勝康	大阪堂島 RC
石川英二	大阪堂島 RC
中島 武	大阪堂島 RC
吉原保之	大阪平野 RC
浅岡 昭	大阪本町 RC



## 1997年 2月度 会員数及び出席報告

クラブ名	期初の 会員数	2月末会員数		増減	例会数	出席率	クラブ名	期初の 会員数	2月末会員数		増減	例会数	出席率
		全員	女性						全員	女性			
大 東	68	70	0	2	3	100.00	大阪中之島	55	56	0	1	4	94.64
大 東 中 央	34	38	11	4	4	78.30	大阪難波	84	82	0	-2	4	94.51
東 大 阪	83	82	0	-1	4	98.80	大阪なにわ	56	50	0	-6	4	96.50
東 大 阪 東	71	72	0	1	4	96.43	大阪南西	73	70	2	-3	4	93.69
東 大 阪 中	51	57	0	6	4	94.30	大 阪 西	93	96	0	3	4	96.74
東 大 阪 西	62	63	0	1	4	94.84	大阪大手前	64	65	0	1	4	96.88
枚 方	56	61	0	5	3	98.14	大阪大淀	84	85	0	1	4	93.66
枚方くずは	61	66	0	5	4	98.42	大阪咲洲	34	45	4	11	4	88.89
茨 木	62	62	0	0	4	100.00	大阪西北	83	85	0	2	3	98.68
茨 木 東	53	54	3	1	4	93.87	大阪西南	117	118	10	1	4	100.00
茨 木 西	44	46	7	2	4	90.20	大阪船場	61	62	0	1	4	94.36
池 田	59	60	0	1	4	88.27	大阪心斎橋	80	87	0	7	4	98.36
池田くれは	52	50	0	-2	3	88.74	大阪城北	65	64	0	-1	4	91.10
門 真	31	36	2	5	4	93.19	大阪そねざき	65	65	50	0	4	99.62
交 野	48	51	0	3	4	92.16	大阪住之江	50	49	0	-1	4	98.94
箕 面	59	45	0	-14	4	98.09	大阪住吉	81	79	3	-2	4	94.08
箕面中央	52	53	0	1	4	92.67	大阪天満橋	114	120	0	6	4	94.95
守 口	93	94	4	1	4	96.75	大阪天王寺	44	39	0	-5	4	89.10
寝 屋 川	57	54	0	-3	4	93.14	大阪東南	64	66	0	2	3	98.51
寝屋川東	24	27	0	3	4	92.59	大阪鶴見	49	49	0	0	3	100.00
大 阪	298	293	0	-5	4	88.18	大阪梅田	65	66	0	1	3	95.75
大阪阿倍野	64	62	3	-2	4	92.01	大阪梅田東	61	61	0	0	4	97.95
大阪ちゃやまち	67	67	0	0	4	93.55	大阪うつぼ	77	76	0	-1	4	95.77
大阪中央	67	70	1	3	4	100.00	大阪淀川	79	77	0	-2	4	96.38
大阪堂島	60	56	0	-4	4	90.62	千 里	76	77	0	1	3	94.81
大阪阪南	75	76	0	1	4	97.10	摂 津	50	51	0	1	4	97.37
大 阪 東	139	144	0	5	4	97.48	四 條 畷	26	25	0	-1	4	87.50
大阪東淀	67	65	4	-2	4	95.46	吹 田	84	84	3	0	4	99.70
大阪平野	58	56	0	-2	4	100.00	吹田江坂	57	59	2	2	3	100.00
大阪本町	62	63	0	1	3	99.44	吹田西	63	65	0	2	4	100.00
大阪イブニング	60	54	2	-6	4	84.13	高 槻	66	73	0	7	4	96.34
大 阪 城	18	18	0	0	4	89.06	高 槻 東	56	54	0	-2	4	98.57
大阪城南	83	84	0	1	4	99.70	高 槻 西	45	46	0	1	4	97.83
大阪城东	67	69	0	2	4	98.71	豊 中	77	77	0	0	3	97.17
大阪柏原	50	53	3	3	3	95.85	豊中-大阪国際空港	57	59	0	2	4	97.23
大 阪 北	182	189	0	7	4	91.59	豊中千里	54	51	0	-3	4	90.67
大阪北梅田	69	69	0	0	4	94.32	八 尾	50	49	3	-1	4	97.30
大阪北淀	52	52	0	0	4	98.06	八 尾 中 央	81	81	0	0	4	98.97
大阪御堂筋	75	78	0	3	4	95.73	八 尾 東	42	42	0	0	3	92.37
大 阪 南	186	194	0	8	3	94.05		55	58	4	3	4	91.85
大阪みなと	34	38	2	4	4	91.67		0	0	0	0	0	0.00
							クラブ数	期初会員	月末会員	女性会員	増減		平均出席率
							81	5590	5654	123	64		95.1

## ガバナー事務所・編集室だより

### ■表紙について

今年度の本誌表紙では、地区内各クラブのパナーを設立年月日をおって順次紹介しております。

パナー紹介 クラブ名	(中央上段より時計廻りに) 創立日	96~97年度会長
大阪北淀RC	1985. 5. 8	川内 忠 脩
大阪東南RC	1985.11. 26	前田 敏 弘
大阪イブニングRC	1986. 1. 23	足立 敏 明
豊中千里RC	1986. 2. 5	淵端 孟 孟
大阪堂島RC	1987. 6. 15	津本 洋 一
大阪城RC	1988. 5. 11	加藤 勉 勉
大阪梅田東RC	1988. 5. 20	谷本 明 明

### ■お知らせ

- 幹事交替 (大阪天満橋RC)  
旧幹事 足立三朗 ⇒ 新幹事 中川政照  
※健康上の都合により
- ビジターフィ変更 (大阪東南RC)  
4,500円 ⇒ 4,600円  
※4月1日より消費税5%にともない
- 事務所住所一部変更 (高槻東RC)  
高槻市白梅町4-1  
西部タカツキショッピングセンター 4F ⇒ 2F
- 例会場移転 (大阪梅田RC)  
3月18日(火)より  
ホテル阪神15F レストラン「ブルースカイ」  
TEL 06-344-1661  
※ホテル1Fロビー エレベーターをご利用下さい  
6月3日(火)より  
「ザ・リッツ・カールトン大阪」4F  
TEL 06-343-7000 (代)  
〒530 大阪市北区梅田2-5-25
- ビジターフィー及び例会場名称一部変更 (大阪RC)
  1. ビジターフィー: 4,600円 ⇒ 4,700円
  2. 例会場名称: ロイヤルホテル  
⇒ リーガロイヤルホテル

## 計 報

大谷 義雄 会員 (枚方くずはRC)  
平成 9年 2月25日逝去 (享年82才)  
大正 4年 9月25日生まれ  
昭和52年 5月25日入会  
1986~87年度 会長  
ポール・ハリス・フェロー  
米山功労者

中島 誠 会員 (池田RC)  
平成 9年 3月 7日逝去 (享年90才)  
明治39年10月15日生まれ  
昭和41年 2月26日入会  
1974~75年度 会長  
ポール・ハリス・フェロー  
米山功労者

中井 清二 会員 (枚方くずはRC)  
平成 9年 3月10日逝去 (享年65才)  
昭和 6年10月12日生まれ  
昭和56年 9月 2日入会  
1987~88年度 幹事  
ポール・ハリス・フェロー

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

### ■お願い

- ガバナー事務所へのご連絡はFAXにてお願いいたします。 FAX 06-577-1608  
早急にFAX、文書にて返信申し上げます。
- 会員数、出席報告は「ロータリーの友」への報告が15日となりますので14日午前中にお願ひします。
- 物故会員の連絡は速報でお願いします。  
ガバナーの弔電をお送りします。

### ■ロータリー為替レート

1ドル = 119円 (3月1日付)

※慎重に校正したつもりですが、万一誤字、脱字はロータリーの友情により、ご寛容の程お願いいたします。

国際ロータリー第2660地区 1996~97年度ガバナー事務所

### ■所在地

〒552 大阪市港区弁天1-2-1  
オーク1番街2311号  
TEL 06-577-2660  
FAX 06-577-1608  
ホームページアドレス

### ■執務時間

月~金曜日 10:00~17:00  
土曜日 10:00~12:00  
(17:00以降は留守番電話になります。)

### ■休日

日曜日・祝祭日

http://www.osk.threewebnet.or.jp/~ri2660/

# Governor's Monthly Letter

5月

May.1, 1997  
No.11

ROTARY INTERNATIONAL

TO THE CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 2660



## 築け未来を 行動力と先見の眼で

1996-97年度 国際ロータリーのテーマ

国際ロータリー

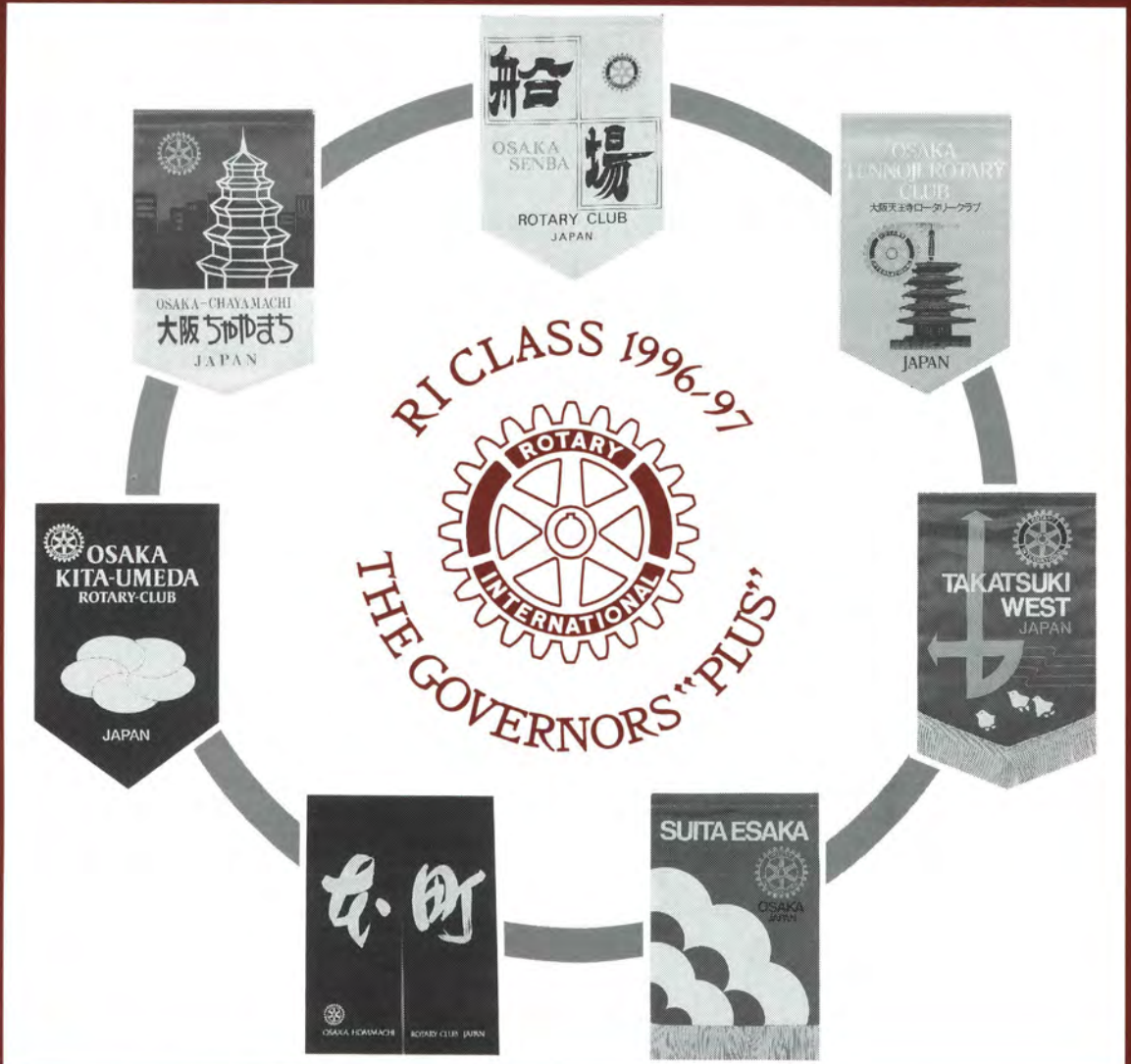
会長 ルイス・ピセンテ・ジアイ



2008年  
青少年に夢を  
大阪にオリンピックを!

クラブ会長並びに幹事殿

国際ロータリー第2660 地区  
ガバナー 中川章三



## ガバナーのメッセージ

中川 章三



## ■公式訪問を終えて

まず最初に地区大会が成功裏に開催できました事に御礼申し上げます。

紫野RI会長代理ご夫妻をお迎えし、多数のご来賓、招待者ならびにロータリアンのご参加を得ました。その数3,476名の報告を受け、まことに力強い限りでした。なお地区大会の詳細は、地区大会記録誌として発行致しますのでそれに譲りたいと思います。

私がガバナーとして公式訪問を始めましたのは、昨年7月16日の豊中ロータリーが皮切りでした。暑い最中でのスタートでした。幸い橋田会長さんを始め、幹事さんや会員の皆さんの温かいご配慮のもと、クラブ協議会も無事終わり、ほっとしたことを覚えております。

香港の第3450地区から送られてきましたガバナー月信の中にも私の友人のY.K.CHENGガバナーは、地区ガバナーの主な任務の一つはクラブ訪問であり、昨年12月2日が最後で47クラブ全部の訪問を終えたと述べております。確かに手続要覧のガバナーの任務のところを読みますと、出来るだけ年度の早い時期、なるべく前半6ヶ月間に地区内の全クラブを公式訪問することになっています。当地区は全部で81クラブあり年内に全クラブを訪問するのは強行軍で、暑い時から寒い時まで毎週4～5日間、殆ど毎日訪問に出かける事になります。もっとも11月中旬には体調を崩して入院する羽目となり、各クラブの皆様にも多人のご心配やご迷惑をおかけしました。おかげさまで1月29日の枚方くずはロータリー・クラブの公式訪問をもって終わることが出来ました。ご心配下さいました会員の皆様方に厚くお礼申し上げます。

私が公式訪問に際して、クラブの皆さんに何を準備していこうかとあれこれ考えましたが、やはりアナハイムで受けた研修で、RI会長ジアイさんが発表されたテーマ「築け未来を－行動力と先見の眼で」を基礎として、そしてジアイ会長が決められたレンガ色のジャケットを着て、レンガについての話をする事に致しました。レンガという物は土台でもあり、柱、道具でもあり、いろんな可能性を持っているものである。ロータリーはこのレンガのように我々のクラブを土台とし、我々の献身を柱、奉仕の理想を私達が守る、その上に築かれているのだとジアイ会長は話されています。私達はこの幾千というレンガを積み重ねて永遠の建物を築いたように、奉仕という小さなレンガを一つずつ積み重ねて奉仕の理想という大きな目標に邁進したいという話をいたしました。それに加えて、当地区の目標であるロータリー情報の推進と会員増強の2つを骨子としてお話しました。

会長さんや幹事さんのお話を伺っていると、会の運営方針についていろんな悩みやその他の事があるようです。クラブのメイン・プロジェクトはこれでやっていくんだと沢山抱負を語って戴きました。クラブ協議会に於きましても、各委員長より大層熱心に方針なり実行についてお話下さいました。どのクラブも全て4人奉仕部門が揃って奉仕活動をされている所ですが、あるクラブは国際奉仕が特徴である、またあるクラブは社会奉仕が得意だと、それから職業奉仕が優れているといったような特徴が見られました。今年は特にジアイ会長が若い世代について関心を持たれ、新世代会議を各クラブ単位や数クラブ合同で開催して、彼らの言わんとするところを聞いて話し合ってくださいという要請がありましたので、青少年委員会を中心として新世代会議を開催して下さいをお願い致しました。幸いにして沢山のクラブが協力して下さいました。

ロータリー情報の推進についても、地区だけではなく、各クラブで集会や情報教育にいろんな工夫をこらしていただき、新会員のみならず、旧い会員に対しても伝達を図って戴きました。

唯、地区目標の会員増強についてお話をし、お願いをしましたが、時勢の影響もあり、なかなか思うように進展しておりません。会員増強は永遠の課題でもありますので、常にお願ひしたいと思います。

いずれにしましても、公式訪問に際しましては、クラブの会長、幹事や会員の皆様方の温かいご配慮を戴き無事に済ますことが出来ました。各クラブを訪問し沢山の方と知り合いになり、時には電車の中やいろんな場所で会員の皆様方から励ましや温かい言葉をかけて戴き大層励みになりました。今後とも地区の発展にご協力をお願ひいたします。

### ■国際ロータリー会長からのお知らせ（要旨）第5号

世界各地における女性のロータリークラブへの入会は私たちの団体に計り知れないほどの恩恵をもたらしています。

全世界を通じてロータリークラブに入会した女性は約72,000名、403地区で活動し少なくとも1名の女性会員を擁しているクラブは47%を超えています。

子供を擁護し家族のつながりも強化するロータリーの活動において女性が果たした重要な役割は長い間賞賛的となってきました。近年では環境保全、ヘルスケア、世界平和の増進などの分野における女性ロータリアンリーダーの活躍はロータリーの声価を一段と高めるものとなっています。私は私たちの理事会にそしてRIの会長に女性を迎える日も遠くないことを予言するものです。

今日でさえも人間のあらゆる活動分野で女性の貢献によりもたらされる様々な恩恵に対して門戸を閉ざし続ける社会は沢山あります。ロータリーには先見の眼があったのです。私たちの奉仕はクラブに女性会員を迎えること即ち奉仕の機会として友情の輪を広げるというロータリーの理念からしても必然的な伸展なのであります。ロータリークラブで男性と女性の融和を図ることにより私たちは「行動と先見の眼で未来を築く」ことができるのです。

### ■事務総長からのお知らせ（要旨）

ロータリー財団の恒久基金はロータリー財団に対する私たちの最も崇高な野心と抱負そして世界理解と平和達成への可能性の象徴となっています。

今年度私たちはこの偉大な団体の創立100周年である西暦2005年までに恒久基金を現在のおよそ米貨2700万ドルから目標額の米貨2億ドルまで増基するという大胆なイニシアティブに乗り出しました。究極的には基金を米貨10億ドルに増やすのが私たちの夢です。

ロータリー財団が次の世紀においても引き続き思いやりと寛大のかがり火となれるのは新世代のお産です。皆さんが早速このイニシアティブに参加して下さることを心から願うものです。

地区の

ひろば

## 世界社会奉仕委員会ニュース

地区世界社会奉仕副委員長  
横山 守雄

当地区、世界社会奉仕委員会はフィリピンケソン市に於いてロータリー財団から世界特別プロジェクト (ID # WO 2107) に指定されております“ロータリー スープキッチン&トレーニングセンター”事業に過去数年間にわたり協力して参りましたが、この度1997年3月11日付けでケソン市、マッサイJr. 市長及び市議員全員一致で当地区世界社会奉仕委員会の人道的奉仕活動に感謝し、下記の委員会メンバーに対しケソン市の“名誉市民”の称号

が与えられたとの報告書が当該プロジェクトの最高責任者のケソン市北RC、ベネラシオン創立会長より届きました。

ケソン市“名誉市民”の称号を授けられた第2660地区世界社会奉仕委員会メンバー：

古田 敬三	パストガバナー
堀内 顕	元委員長
藤井 宏一	元委員長
吉川 謹司	本年度委員長 (ガバナーノミニー)
横山 守雄	本年度副委員長 (次年度委員長)
坂本 旭	委員 (次年度副委員長)

尚“名誉市民”の証書は当委員会の代表が訪問の際にケソン市市議会にて授与されることになっております。当委員会の国際的な奉仕活動がこの様な形で表彰を受けることになり委員会一同大変嬉しく存じております。



## I・M第8組報告書

ホストクラブ 大阪住之江ロータリークラブ  
IM記録委員長 田中 成和 (大阪住之江RC)

日 時 : 1996年10月19日 (土)

場 所 : 大阪コクサイホテル

参加クラブ : 大阪阿倍野 大阪イブニング 大阪阪南  
大阪平野 大阪城南 大阪咲洲 大阪住吉  
大阪天王寺 大阪東南 大阪住之江

登録者数 : 392名 出席者231名  
(他の組よりの登録者数7名)



第2660地区第8組IMホストクラブとして時宜を得たテーマをとIM委員準備会で縷々議論し絞り出したメインテーマが今度の「青少年育成」となる。

テーマの基調講演を和宗本山四天王寺105菅長瀧藤尊教氏をお招きして講演いただき後半のサブテーマは登録者全員がテーマに傾注願える課題をと、再討議を重ね「青少年の家庭環境と犯罪の現状について」というテーマとし第8組各クラブにプログラムの案内となる。



開催当日(10月19日)IM開会宣言IM委員長松本ゼネラルリーダーへご指導の謝意を述べ

られる。

ホストクラブ会長歓迎の辞で作家藤本義一氏が最近日本人の考え方がどうもおかしい阪神大震災の復旧に関してもまだまだこれからが問題であるにもかかわらず近辺の大阪の人々でさえ「もう落ち着いたやろ」といった楽観的な感じでとんでもないことだと憤慨しておられました。

どうも日本人は自分に直接利害のない事柄は関心が薄い傾向があるようだ出席者の皆様に問いかけ会場大いに奮起する。

ガバナーゼネラルリーダー挨拶

中川ガバナー「次の世代を準備することによって未来を築こう」とジアイRI会長のテーマに基づき私たちロータリアンはロータリーの理想を新しい世代と分かち合い次の世代をいかに育成していくかという責務を表明される。

松本ゼネラルリーダー

IGFからIM移行の方向内容とディスカッションを活発にと激励受ける

メインテーマ「青少年育成」基調講演 瀧藤尊教氏  
長年法曹界と教育界に従事ご活躍されているお話しは質が高く人間の真意と人間の尊さの自覚によって青少年教育の原点を見いだしていくべきだとの講話を拝聴。



サブテーマ「青少年の家庭環境と犯罪の状況について」

コーディネーター 住之江RC 前田会員主旨説明  
パネラー 大阪府警察本部刑事部警部 五島一代氏  
大阪弁護士会弁護士 下川和男氏  
関西情報工学院専門学校 勝根慶治氏

日頃新聞紙面、テレビ等で見聞きしない水面下での補導された子供達の生々しい実態、非行少年の精いっぱい更正努力の実態、親子の絆改めてロータリアンとして青少年育成は永遠のテーマであり身近にある問題点から目をそむけることなく勇気を出して取組んで行くべき課題と痛感する。

概評で

松本ゼネラルリーダーより住之江R.C.と末永委員長の大変な意気込みに対して感謝の言葉を賜る。最後の「手に手をつないで」の合唱は未来に向かって希望に満ち満ちたものであった。

## I・M第5組報告書

ホストクラブ 大阪みなとロータリークラブ  
IM記録委員長 垣内 康弘

日 時：1997年1月25日(土)

場 所：リーガロイヤルNCB

参加クラブ：大阪ちゃやまち 大阪中央 大阪堂島  
大阪北 大阪北梅田 大阪西 大阪大淀  
大阪西北 大阪そねざき 大阪天満橋  
大阪梅田 大阪梅田東 大阪みなと

登録者数：503名 出席者：240名



RI第2660地区第5組13クラブインターシティミーティングは、「21世紀大阪への飛翔—その方向と課題」というテーマのもとに中之島にある、リーガロイヤルNCBにて開催、開会式並びに地区報告の後、基調講演として井越将之大阪市長より、「大阪のまちづくりと主なプロジェクト」と題して、大阪市が企画推進している「大阪市総合計画」についての具体的な解説をいただき、つづいて、紙野桂人大阪大学名誉教授からは、「21世紀への戦略と大阪市の都市づくりプロジェクト」と題して、都市計画の専門的なお立場から、大阪のなすべき役割について明快な説明がなされた。

その後、大阪市議員で大阪西ロータリークラブの新堂庄二会員とホストクラブより中北清会員が加わり、上記テーマのもとに、土井幸平大阪市立大学教授によるコーディネートのもと、パネルディスカ

ッションが行われ、21世紀に向けて大阪の町づくりの将来像ならびに、課題について他方面からの意見と解説がなされ、最後に市民からのしっかりした支持を受けたプロジェクトが必要であるというまとめになった。この内容についての詳細は、3月21日に発行したインターシティミーティング報告書にわかりやすくまとめてあるので、ぜひご一読賜りたい。

最後に中川章三ガバナーより、21世紀に向けての大阪市のいろいろなプロジェクトのすすめ方についてなど、たいへん勉強になったと講評を賜り、次年度ホストクラブ北梅田ロータリークラブの紹介がなされた。最後に「手に手つないで」の大合唱で第一部をしめくくった。

その後第二部の懇親会が和気藹々の中行われ、第5組13クラブの親睦は一層深まったように感じられた。





## I・M 第6組報告書

ホストクラブ 大阪東ロータリークラブ  
IM記録委員長 幹事 稲垣 邦弘 (大阪東RC)

日 時： 1997年2月8日(土)

場 所： 帝国ホテル大阪

参加クラブ： 大阪 大阪東淀 大阪城 大阪城東 大阪  
北淀 大阪中之島 大阪大手前 大阪城北  
大阪鶴見 大阪淀川 大阪東

登録者数：371名 参加者数261名



国際ロータリーの創始者であるポール・ハリス没後50年に当たる記念すべき年であり、私達大阪東ロータリークラブが、創立40周年を迎える年に、大森パストガバナー・ゼネラルリーダーのご指導を得て、I・Mのホストを務めることが決まったのは一昨年の10月であった。直ちにクラブ内で人選が始まり、昨年の2月には実行委員会が組織された。実行委員会でテーマの候補がいろいろ挙げられた中から、今や単に学校だけの問題にとどまらず、企業を含め大きな社会問題、更には国際問題になっている「いじめの問題」を取り上げることとなった。

このテーマをI・Mとしてどのように扱うかを話し合った結果、パネルディスカッション形式により「いろいろな職業的立場から」という切り口で問題を考える事に決まった。職業分類で、弁護士(一般)のロータリアンがコーディネーター、精神神経科医、幼稚園教育、弁護士(民事)、一般用薬品製造、仏教の5名のロータリアンがパネラーに選ばれた。コーディネーターとパネラーは毎月ミーティングを行い研究を重ねた結果、いじめの問題には全く門外漢であったロータリアンが、この問題に精通するまでになっていた。

パネルディスカッションは、教育に携わる者からいじめの現状が述べられることで始まり、次のパネラーは判例を説明しながら問題を客観的に捉え、更

にその対応策を話した。次いで「いじめの問題」が一転し、企業の中に存在する問題として取り上げられると、それまで一方的に聞く側であった会場は明らかに当事者の立場が変わった。続いて精神医学的な見地から問題が掘り下げられ、最後に宗教者として、全てを包含する論点からこの問題が論じられた。「どうして我々日本人は、長い歴史の中で培った尊いものを忘れてしまったのか」

このあと、会場の数名の方から熱い意見を述べられ、会場とパネラーに一体感が生まれた。

余韻を残したままパネルディスカッションは終わった。

第2部は、ユング心理学の権威であり、20数年に亘りカウンセラーとして豊富な経験のある、日本いのちの電話副理事長、同志社大学教授樋口和彦先生の講演。「お互いが痛みを分かち合い、苦しみをくぐり抜けることによってのみ、私達が忘れてしまった心の世界の認識を取り戻し成長することができる。」

諄々と話される講話は、全員にずっしりと重いものを与えた。

中川ガバナーから「意義があり、内容のあるI・Mであった」と総括を頂き、大森ゼネラルリーダーから「いじめの問題は心の問題である。心の能力であり難しいが、よく勉強させてもらった」と講評を頂いて、第6組I・Mは終了した。

## I・M第7組報告書

ホストクラブ 大阪本町ロータリークラブ

IM委員長 池田 正

IM記録委員長 山本 兼右

日 時：1997年2月22日(土)

場 所：ロイヤルホテル 光琳の間

ゼネラルリーダー 中野董夫(パストガバナー)

参加クラブ：大阪南 大阪うつぼ 大阪西南 大阪なにわ  
大阪心斎橋 大阪船場 大阪南西 大阪御堂筋 大阪難波 大阪本町

登録者数：440名 出席者数293名



### 大阪をスポーツで活性化

「大阪スポーツ21世紀」2008年大阪オリンピックをめざしてをテーマとし、「楽しいIM」をモットーとした第7組では初めてのIMをロイヤルホテル光琳の間で開催いたしました。今回は特別に“ポールハリス没後50周年に関して”と“交通災害防止とロータリアン”の2項目が増えたため地区報告は簡略に御願いたしました。各地区委員のご協力で簡潔明瞭に進めていただき感謝を申し上げる次第です。

ゲストスピーカーにはバルセロナオリンピック、ローマ世界水泳選手権で活躍された奥野史子さんをお迎えしましたが人間はできないと思えばできないと思えば絶対にできます夢と希望を忘れず限界を作らずにこれからも頑張りたいという結びの言葉に感銘を受けました。

パネルディスカッションでは大阪南RCの左藤孜会員にコーディネーターを御願いしパネラーには平岡英信(大阪南RC) 澤貞雄(大阪なにわRC) 井澤武尚(大阪船場RC)の3氏と奥野史子さんにも参加願いました。大阪をスポーツで活性化する事と2008

年の大阪オリンピックをぜひ実現するための提言と意見をいただきました。会場からのご意見と質問は“日本の選手が弱すぎるのはなぜか？”“アジアらしいオリンピックを考えたら？”“第2660地区として何か出来ないのか！”等々の声がありたいへん熱のこもった有意義な討論ができました。引き続き会食・懇談会にはいりIMの原点に戻って和気藹々の親睦の輪がひろがりました。地区の役員様のテーブルでは今日の討議を地区に持ち帰り、是非取り上げてみたいとお話も出ていたやに聞き及び望外の喜びと感激いたしております。

中川ガバナー・中野董夫ゼネラルリーダー・地区役員・地区委員の各位様それに第7組の各クラブ様の心温まるご指導とご協力に深く感謝いたします。

なおロータリーの友情の深さをしみじみと感じた次第でございます。

最後になりましたが早朝の雪にもかかわらずご出席をいただき最後までお付き合いをいただきました10クラブのロータリアンの皆様に衷心より御礼を申し上げます。

各クラブ今年度実施の記念行事、特筆すべき奉仕活動  
ポール・ハリス没後50周年行事、家族週間等、その他をご投稿頂きました。

### ◆張り切っています。大阪住吉RC

大阪住吉ロータリークラブ会長 松村 武  
1996～1997年度の始まるのを待ちかねて、小室社会奉仕委員長主催でクラブの11会員が参加して、7月25日午前9時集合、わがRC毎夏の恒例行事となって久しい養護施設、四恩学園の児童27名、先生3名を室内プール「パラディッツ・プールズ」にご招待し、午後5時解散まで十分に泳ぎ、食べ、交流しました。

同日夕刻には天神祭りにちなみ、佐藤親睦活動委員長主催の「花火鑑賞とビールの夕べ」を会員家族64名が参加して楽しみ、今年度の前途を象徴するような、奉仕と親睦の和やかな一日を過ごしました。



1997年早々の1月14日大阪阪南RC2名、大阪天王寺RC2名、大阪住吉RC7名と計11名のWCS使節団一行が、かねてより大阪住吉RCの前川彦国際奉仕委員長、中井出席副委員長のご尽力で推進された「世界難聴治療計画」の一環として、ジャカルタRC例会の席上で挙行される前記大阪の3RCより、インドネシア大学医学部への手術器具贈呈式に出席し、その席上で瀧口国際奉仕副委員長が「Culture & Industries in Osaka」を英語で卓話し、ヤンヤの拍手を浴びて国際奉仕親善活動にも努めました。

2月1日開催のロータリー研究会でも、当RCは板垣ロータリー情報規定副委員長を牽引車に6名もが出席して、地道な勉強会「ポール・ハリスへの道」研

究にも、全会員で真摯に取り組む姿勢を見せました。

家族週間の2月7日例会では、今年度毎週の週報にロータリー情報を連載されている松田ロータリー情報規定委員長が、「過渡期にあるアメリカの家族—安定への新たな挑戦」をテーマに、家族の多様性の中の健やかさを認め、それぞれの家族の適応を援助すべき、との卓話で会員啓発をされ、またロータリー創立記念の2月21日例会卓話では、板垣ロータリー情報規定副委員長が「南極平和フォーラムについて」語られ、同大陸へのロータリーの奉仕について考えるべきだと熱論を拝聴しました。



ついて1997年2月14日、青少年奉仕部門では大塚新世代委員長が創立36周年記念行事として、RIジアイ会長提唱の「新世代会議」を、子クラブ住之江RC、孫クラブ咲洲RCと語り合って共催しました。出席者は新世代代表として青少年男女30名を迎え、行政から警察署・区役所、その他教育界・商工会議所・地域医師会、さらに地域マスコミからの参加者と8名を数え、主催者ロータリーは中川ガバナーを始め、3RCのロータリアン26名、総参加者65名という多彩異色なメンバー構成で、新世代者の発言を優先させ、我々年輩者はなるべく聞き役にまわる配慮もあり、7テーブルに分かれたバズセッションも、茶髪から将来の厚生年金まで活発な発言が相次ぎ、とくに行政当局の出席者からは「我々も開催したかったが、実現不可能だった。ロータリーの呼びかけ

ならではの実現で、感銘を深くしました」と、賛辞を頂戴した3時間でした。楽しいロータリー体现のため、出席者全員に古田会員ご好意のフルタ・チョコレート大袋を振る舞って、老いも若きもバレンタインデーまでもを、たっぷりと賞味しました。

職業奉仕委員会も桜咲く4月を期して、大阪府警察が世界に誇る110番、緊急通信司令室見学会を実施して、異質な超マルチメディア実践職場の見学会を行い、21世紀に向けて会員を啓発します。

このように平均年齢63歳ながらアクティブに今年度の奉仕活動に没頭するにとどまらず、「築け未来を行動力と先見の眼で」とばかりに、石田次年度会長を実行委員長とする地区行事インターアクト海外研修実行委員会も、はや4回の会合を重ねて、1997年8月実施のホスト役に万全を期しています。

#### ◆「大阪ドーム見学会を終えて」

大阪心斎橋ロータリークラブ会長 市田 芳一

2月7日例会終了後、今春オープンの大阪ドーム見学会が、職業奉仕委員会、国際奉仕委員会、青少年委員会及び広報委員会の4委員会の共催により開催されました。会員45名のほか奨学生の古虹さんYMCAの留学生18名の総勢64名が参加

(株)大阪シティードーム安藤茂男専務が施設の概要をビデオで説明、その後地上9階のレストラン8階の特別室等の各階施設を見学しました。

2月8日 毎日新聞(朝刊)

留学生16人「大阪ドーム」に招待  
心斎橋ロータリークラブ  
大阪心斎橋ロータリークラブが7日、大阪YWCA専門学校の日本館の勉強会を、留学生16人を、来月1日にオープンする新築ハナロースタジアムチャーム球場「大阪ドーム」に招待した。

同ロータリークラブはフイレンのロータリークラブと姉妹提携を結び、現地の学生に奨学金を贈るほか、日本に留学中の学生にも奨学金を給付するなど国際交流を重視。  
参加したのは、中国、韓国など7カ国の留学生で、地上8階の特別室や観覧席、付属レストランなどを見学した。

ムはまさにランドマークとなる中核施設で国際都市を目指す大阪の新しい「顔」になることを確信いたしました。

建設途中におけるドームの見学はまさに職業奉仕一端を見ることとなり、又、19名の留学生とのミーティング(当日例会場にて)は国際奉仕及び青少年委員会の新世代会議をもたらすこととなり、翌日(2/8)の毎日新聞(別紙コピー)への掲載は広報委員会の大きな成果となり、大阪ドーム見学という1つの行事が非常に多くの委員会を巻き込んだ一大イベントとなった有意義な見学会となりました。

2月7日の大阪ドーム見学会の様子が、2月8日の毎日新聞(朝刊)で紹介されました。ご一読ください。

#### ◆創立25周年を迎えて

豊中-大阪国際空港ロータリークラブ

25周年記念事業実行委員会幹事 田中 竹二  
昭和47年2月23日豊中ロータリークラブをスポンサーとして、我がクラブは、豊中北ロータリークラブの名称で産声を上げ、爾来、早いもので四半世紀が経ち、この度25周年を迎えることが出来ました。

創立10周年を機に、現在では最も長い名称のクラブである豊中-大阪国際空港ロータリークラブと名称を変更し現在に至っています。その間初代会長はじめ歴代会長、幹事、会員の努力により、地球に根付くクラブとして成長して参りました。

地味ながら一つ一つ積み上げてきました過去の業績につきまして、思い起こせば枚挙にいとまがありません。ただ、残念なことは25周年を迎える今日、チャーターメンバーがお一人となったことであります。四半世紀はそれほど長いものであり、過去の先輩諸兄のご苦勞、ご努力があってこそ、今日を迎えることが出来たのだとの想いを実感せざるを得ませんし、物故された会員諸兄に心からの追憶の念で一杯であります。

業績の二、三をご披露いたしますと、15周年を迎えた昭和61年2月には台湾桃園東ロータリークラブと姉妹クラブ契約を締結調印いたしました。共に空港に隣接したクラブであること、クラブ創立の歴史も似通っていること等で、2年間の交流を積み重ね十

都市拠点整備が進む大阪市西部地区で、大阪ドーム

分理解を深め合った上、姉妹提携の運びとなりました。以後10年間、毎年多数の会員、家族が相互にクラブを訪問し、親しく付き合い、互いに国際親善に力を注いで参りました。両クラブ協同してWCS事業を展開したり、青少年交換ステイ等を通じて、互いの親密化を図っております。更に、節目事業としまして、創立20周年記念に際しましては、ローターアクトクラブの創立を提唱し、現在、大阪空港ローターアクトクラブとして、着実に実績を積み上げつつあります。こうした先輩会員の努力、業績に感謝すると共に、その遺産を益々発展させていくのが我々現役会員の義務であると痛切に実感しております。



そして、25周年を迎えるにあたり、今一度、奉仕、友情、親睦の精神を確認し合い、その上で地域との絆を強め、地域に根ざした奉仕が何か出来ないものかと考え、コミュニティ内にある特別養護老人ホーム・豊中グリーンヒルに歯科医療器具一式を寄贈することにいたしました。身体の不自由なお年寄りも歯の治療を受けるには、診療施設のある医院に出向かわねばならず、しかも通院を必要とする等の不都合が多く、ついつい我慢の限界まで放置して、治療が遅れ困っているとの声を耳にしました。そこで、施設内に治療器具を設置し、歯科医師の定期往診をシステム化して頂こうとなりました。幸い、当クラブ会長、幹事ともに歯科医師の職にあり、豊中市歯科医師会のご理解も得て、実現する事となり、お年寄りに喜んで頂くことにしました。早速、4月より診療開始の運びとなりました。ほんの小さな心の輪ですが、地域の老人医療活動の一助になればと念じて記念事業としました。

近年、関西国際空港開港の影響で会員数も減少傾向にありクラブ挙げて会員増強に努めている処です。その今こそ、ロータリー広報の原点の一つである会員家族にロータリーへの理解を深めて頂き、併せて会員、家族の親睦を深めることも、広報活動の一手法かと考え、25周年行事に家族の参加を積極的に推進しました。そして、25周年記念式典とさきやかな、しかし和やかな祝賀会を2月21日開催いたしました。当日は重要な行事予定を時間、場所までわざわざ変更して頂き、ご参会賜りました中川ガバナーはじめ、パストガバナー、ガバナーノミニ等12名にも及ぶ地区ご来賓に厚くお礼申し上げます。また、近隣クラブ会長、幹事の14名の皆様、そして遙か台湾より第3490地区パストガバナーはじめ桃園東ロータリークラブの会員、家族約20名の皆様にもご参加して頂きました。こうしたご来賓の皆様により25周年に錦上添花を添えて盛り上げて頂きましたお陰で、盛会裡に終えることが出来ました。

式典では、行政より豊中市福祉保健部長の講話等や、医療器具一式の目録贈呈式など粛々と進行了しました。引き続いての祝賀パーティーでは限られた時間ではありましたが、総勢120名の方々が、相互に、和気満々と歓談され、旧交を温め、交流と親睦を深めて頂くことが出来たのではと思っています。

全会員協力のもと、手作りの行事ではありましたが、総意が結集出来、21世紀へ向け、大いに希望を膨らませ、次の30周年に互いに元気な姿で再会することを約しました。そして最後に全員輪になり「手に手つないで」を大合唱し、有意義な25周年を祝する会を閉じました。



一つの通過点である25周年行事を無事終えることが出来ましたのも先輩会員、物故会員、そしてご臨席賜りましたご来賓の皆様方のご指導とご協力の賜物と改めてお礼を申し上げます。そして我々会員一同、25周年にロータリアンであったことを感謝し、意を新たにして、奉仕と親睦、相互理解に今後とも精進する決意であります。

### ◆卓話「家族週間に因んで（その1）」

（1997年2月18日）

大阪阪南ロータリークラブ情報委員長 小山 隆三  
この度、家族週間が設置されるに至った理由は1995年、時のR.I.会長ブラウン氏が、家庭生活でのロータリーの役割を強調することにあたり、2月の第2週を家族と地域社会週間とすることを、R.I.理事会で決めたことからである。最初の試みは1996年2月12日～18日で大成功のもとで各地で催しがおこなわれたと、ロータリーの友に記載されているが、2660地区ではその時目立った動きは無かった。当年度即ち1996～97年度のジアイR.I.会長は今年のR.I.テーマ「築け未来を－行動力と先見の眼で」ふさわしい“家族週間”について、活動の計画をたてるように求めているが、当クラブに於ても2月11日が祝日で例会休日にあたるので本日18日を記念例会としておこなうことになったのである。

そもそも家族とロータリーについて特別な週間を設けるきっかけは、先述のブラウンR.I.会長夫人ディアンさんが、子息を失われた深い悲しみから出てくる家族への深い憶いかられつつ、国連創設50周年記念講演に於て、物質主義と過度の競争が家庭に危害を与えていると言う内容の演説をされたことからである。即ち「今日私たちは全世界にわたって家庭の存在意義を脅かすような問題に直面している。人の人生の中で最も大切な体験は家庭間で起こります。よく耳にする麻薬・青少年犯罪などは、殆んど家庭の崩壊にその端を発しています。」と述べられ、更にアメリカに於ける麻薬の実状、ティーンエイジャーの妊娠、離婚の問題更には拳銃の問題など憂うべきアメリカ社会状況について報告された。こうした問題に対して、ロータリアンは大いに関心を持ち続けることと同時に「家庭」と言うものにも注目す

べきであるということが「家族週間」の設置ということになったのである。このようなアメリカの社会問題は後日必ず日本にも上陸する社会的基盤を日本は持っているように思われる。

全米父親運動のドン・エイバリー会長は「現代の最も恐ろしい社会現象は父親の不在が広まってきていることである。子供の幸せに強い影響を与えるのはその子供に父親がいるかどうかである」と言っている。又アメリカの有名な小児科医ベンジャミン・スポック博士は「子供たちのよりよい世界」という著書の中で「家庭及び社会は、かつて私たち人間を形づくり、特徴を与えた伝統的な価値観を捨ててしまった。自己研修、責任、勤勉、同情や友情といった伝統的価値観は数多くの悪によって取って代われ、その結果たくさんの子供が子供を生み、子供が子供を殺し、大人が子供を虐待する社会が生じた」と述べている。又マハトマ・ガンジーはかつて「世界に本当の平和をもたらそうとするならば、子供たちから始めなくてはならない。子供たちが生まれ乍らにして備わっている純潔を失わずに成長したら、むなしい理想主義的な解決策を世に広める必要はなくなる。愛から愛、平和から平和へとたどっていけば、最後には世界のあらゆる所が平和と愛で覆われるようになるだろう」と言っている。更にセオドア・ルーズベルトも「頭脳の教育だけをして道徳に関する教育をしないのは、社会への害毒を教えることだ」とも言っている。現在の社会現象に於ける家庭生活の中で家族間の価値観の相違が生じ、これによって家庭の崩壊が起り、それが又社会現象の荒廃につながる危機が訪れているのである。こうした危機意識を我々ロータリアンが抱き、地域社会に向けて貢献すべきではあるまいか。又本日家族週間のために、家族の方が例会に出席されたことによって、家族と家族の交流が新に生れ、それは恰も我々メンバーが例会に出席することによって会員同士に友情と人間形成に役立つことがあるように、家族間にも同じようなことが生れることを期待するものである。

次号へ続く

お知らせの

## 地区大会ニュース (No.6)

コーナー

◎地区大会事務局閉鎖のお知らせ

5月20日(火)をもって事務局を閉鎖することといたしました。

## ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(1997)

森 哲 哉	大阪阿倍野 RC	2. 3
前 田 陽 義	大阪御堂筋 RC	2. 3
小 林 雄 友	大阪北淀 RC	2. 6
山 田 麻 香	大阪御堂筋 RC	2. 6
※山 中 文 和	大 阪 南 RC	2. 7
小 林 龍 三	大 阪 RC	2.12
河 根 誠 大	大 阪 RC	2.12
石 橋 高 夫	守 口 RC	2.12
山 田 多 津 子	守 口 RC	2.12
大 熊 実 八	尾 東 RC	2.13
※岡 田 卓 三	八 尾 東 RC	2.13
川 密 眞 八	尾 東 RC	2.13
※増 井 博 俊	八 尾 東 RC	2.13
※増 田 潔 八	尾 東 RC	2.13
長 沢 徳 治 八	尾 東 RC	2.13
※森 田 時 男 八	尾 東 RC	2.13
※奥 嘉 隆 交	野 RC	2.17
※上 野 弘 之 箕	面 中 央 RC	2.17
※三 原 幸 二 大	阪 南 RC	2.17
※更 家 章 太 大	阪 南 RC	2.17
※久 保 善 九 郎	大阪天満橋 RC	2.17
瀧 隆 朗 大	阪 RC	2.18
戸 田 博 之 大	阪 RC	2.18
山 中 直 樹 大	阪 RC	2.18
大 薮 芳 教 大	阪 淀 川 RC	2.18
※土 屋 正 大	阪 難 波 RC	2.24
江 崎 勝 久 大	阪 RC	2.24
上 山 英 介 大	阪 RC	2.24
川 島 康 生 大	阪 RC	2.24
水 野 健 次 郎 大	阪 RC	2.24
奥 井 功 大	阪 RC	2.24
鳥 井 信 一 郎 大	阪 RC	2.24
※飯 田 順 雅 大	阪 難 波 RC	2.24
泉 吉 次 郎 大	阪 城 南 RC	2.25

伊 藤 英 男 大	阪 住 吉 RC	2.25
※前 川 正 信 大	阪 住 吉 RC	2.25
早 原 瑛 大	阪 住 吉 RC	2.25
上 野 健 大	阪 住 吉 RC	2.25
上 田 幸 資 撰	津 RC	2.26
※榎 谷 忠 治 吹	田 西 RC	2.26
下 條 信 次 大	阪 城 東 RC	2.26
※中 村 育 二 郎 大	阪 東 RC	2.26
西 村 貞 一 大	阪 東 RC	2.26
※服 部 良 治 高	槻 RC	2.27
※川 端 義 孝 守	口 RC	2.28
西 田 富 美 大	東 中 央 RC	2.28
※花 木 充 夫 大	阪 南 RC	2.28
市 川 徳 明 吹	田 RC	2.28
※木 田 正 六 吹	田 RC	2.28
木 村 雄 次 郎 吹	田 RC	2.28
岡 崎 康 雄 大	阪 南 RC	2.28

## ベネファクター

田 中 ミ ネ 八	尾 RC	2. 5
今 仲 弘 枚	方 RC	2. 6
八 木 清 三 郎 八	尾 東 RC	2.13
戸 田 孝 八	尾 RC	2.17
柿 木 清 司 大	東 中 央 RC	2.28

※印=マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

●マルチプルバッジを着用しましょう。

## 米 山 功 労 者

次の方に米山功労者の称号が贈られました。(1997)

東 田 和 四 大 阪 RC

## 米山ファンドフェロー

次の方たちにファンドフェローの称号が贈られました。(1997)

藤本	昇	大阪本町	RC
岸孝	太郎	大阪本町	RC
児島	満	大阪本町	RC
山口	英	大阪本町	RC
山内	征	大阪本町	RC
山久	三	大阪本南	RC
松中	修	大阪西	RC
近藤	太	大阪西北	RC
長原	武	大阪西北	RC
奥野	章	大阪西	RC
小俣	富	大阪船場	RC
清水	美	大阪船場	RC
若野	明	大阪船場	RC
市原	之	大阪船場	RC
川田	城	大阪梅田東	RC
増田	満	大阪梅田東	RC
永田	稔	大阪梅田東	RC

城米	隆	大阪う	RC
行田	生	大阪う	RC
田村	純	千	RC
村木	作	千	RC
荒栗	博	吹田江	RC
西山	数	吹田江	RC
鳥山	明	吹田江	RC
八出	吉	吹田江	RC
森出	満	吹田江	RC
橋本	夫	吹田江	RC
井井	章	高槻東	RC
福井	行	八尾東	RC
清井	夫	大阪城	RC
鈴片	夫	大阪西	RC
鈴木	光	大阪淀	RC
中尾	己	吹田西	RC
渡部	亮	吹田西	RC
川部	威	吹田中	RC
系川	子	吹田東	RC
松本	史	吹田大	RC

## 文庫通信 (第114号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料(貸出可)など、1万7千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

## ☆ 規定審議会及び最新資料 ☆

- |  |                             |
|--|-----------------------------|
| ◎「ロータリーの新機構規定審議会について」<br>塚本義隆 1973年 20頁                          | 【申込先】ロータリー文庫(コピー)           |
| ◎「1983年規定審議会雑感」<br>平島健次郎 友:1983・8月 4頁                            | 【申込先】ロータリー文庫(コピー)           |
| ◎「規定審議会両月抄」<br>津田進 1994年 33頁                                     | 【申込先】ロータリー文庫(コピー)           |
| ◎「海のRYLA 1995~1996」<br>D.2660 1996年 18頁                          | 【申込先】D.2660 TEL(06)577-2660 |
| ◎「山のRYLA '96~'97」<br>D.2660 1996年 12頁                            | 【申込先】D.2660 TEL(06)577-2660 |
| ◎「ロータリーを語り合おう」<br>戸山祥三 1996年 54頁                                 | 【申込先】神戸RC TEL(078)306-2525  |
| ◎「ポールP.ハリスの足跡を訪ねて」<br>塚原房樹 1996年 50頁                             | 【申込先】塚原房樹 TEL(011)643-4133  |
| ◎「続 輪筵—ロータリーと私 共に歩んだ60年」<br>吉田督識 1996年 50頁                       | 【申込先】ロータリー文庫(コピー)           |
| ◎「ロータリアンの為のISO/DISI4000シリーズ環境マネジメントシステム活用の手引き」<br>葉山RC 1997年 69頁 | 【申込先】葉山RC TEL(0468)75-2810  |
| ◎「インターネットWWWによるロータリークラブについての説明」<br>森紀二 51頁                       | 【申込先】森紀二 FAX(0489)77-1333   |

## ロータリー文庫

〒105 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506  
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日



## 1997年 3月度 会員数及び出席報告

クラブ名	期初の 会員数	3月末会員数		増減	例会数	出席率	クラブ名	期初の 会員数	3月末会員数		増減	例会数	出席率
		全員	女性						全員	女性			
大 東	68	69	0	1	4	100.00	大 阪 中 之 島	55	56	0	1	3	92.26
大 東 中 央	34	38	11	4	4	61.20	大 阪 難 波	84	80	0	-4	3	89.83
東 大 阪	83	81	0	-2	4	98.35	大 阪 な に わ	56	51	0	-5	3	97.27
東 大 阪 東	71	72	0	1	3	94.87	大 阪 南 西	73	70	2	-3	5	95.30
東 大 阪 中	51	57	0	6	5	94.04	大 阪 西	93	92	0	-1	5	94.47
東 大 阪 西	62	63	0	1	5	93.55	大 阪 大 手 前	64	65	0	1	4	95.31
枚 方	56	61	0	5	4	98.61	大 阪 大 淀	84	85	0	1	3	96.59
枚 方 く ず は	61	64	0	3	4	97.22	大 阪 咲 洲	34	45	4	11	4	81.67
茨 木	62	62	0	0	4	99.00	大 阪 西 北	83	83	0	0	4	98.36
茨 木 東	53	53	3	0	3	98.74	大 阪 西 南	117	118	10	1	4	100.00
茨 木 西	44	46	7	2	4	89.80	大 阪 船 場	61	62	0	1	5	93.46
池 田	59	59	0	0	4	87.34	大 阪 心 齋 橋	80	84	0	4	4	97.66
池 田 く れ は	52	49	0	-3	5	82.32	大 阪 城 北	65	65	1	0	4	95.90
門 真	31	33	2	2	3	90.80	大 阪 そ ね ざ き	65	65	50	0	4	98.44
交 野	48	50	0	2	4	90.54	大 阪 住 之 江	50	49	0	-1	5	98.30
箕 面	59	45	0	-14	3	99.15	大 阪 住 吉	81	79	3	-2	4	92.11
箕 面 中 央	52	51	0	-1	4	92.97	大 阪 天 満 橋	114	120	0	6	3	94.95
守 口	93	95	4	2	4	95.50	大 阪 天 王 寺	44	39	0	-5	4	89.11
寝 屋 川	57	53	0	-4	4	90.17	大 阪 東 南	64	66	0	2	4	98.51
寝 屋 川 東	24	27	0	3	4	92.50	大 阪 鶴 見	49	49	0	0	4	96.88
大 阪	298	289	0	-9	4	86.72	大 阪 梅 田	65	67	0	2	4	95.97
大 阪 阿 倍 野	64	62	3	-2	4	93.58	大 阪 梅 田 東	61	61	0	0	4	96.23
大 阪 ち ゃ や ま ち	67	67	0	0	5	90.32	大 阪 う つ ぼ	77	76	0	-1	4	94.92
大 阪 中 央	67	70	1	3	3	100.00	大 阪 淀 川	79	77	0	-2	3	96.58
大 阪 堂 島	60	55	0	-5	5	92.00	千 里	76	77	0	1	4	95.46
大 阪 阪 南	75	76	0	1	4	98.92	摂 津	50	51	0	1	4	95.82
大 阪 東	139	143	0	4	3	96.03	四 條 畷	26	25	0	-1	4	88.54
大 阪 東 淀	67	65	4	-2	5	91.63	吹 田	84	83	4	-1	3	100.00
大 阪 平 野	58	56	0	-2	3	100.00	吹 田 江 坂	57	59	2	2	4	100.00
大 阪 本 町	62	63	0	1	4	93.33	吹 田 西	63	64	0	1	5	100.00
大 阪 イ ブ ニ ン グ	60	54	2	-6	3	86.63	高 槻	66	73	0	7	4	94.29
大 阪 城	18	19	0	1	4	89.06	高 槻 東	56	53	0	-3	4	98.10
大 阪 城 南	83	85	0	2	4	99.41	高 槻 西	45	45	0	1	3	97.78
大 阪 城 東	67	70	0	3	4	100.00	豊 中	77	78	0	1	4	94.99
大 阪 柏 原	50	53	3	3	4	94.40	豊 中 南	57	58	0	1	3	100.00
大 阪 北	182	191	0	9	4	92.96	豊 中 - 大 阪 国 際 空 港	54	49	0	-5	4	88.94
大 阪 北 梅 田	69	69	0	0	5	91.72	豊 中 千 里	50	49	3	-1	4	96.50
大 阪 北 淀	52	52	0	0	4	97.56	八 尾	81	84	0	3	4	98.32
大 阪 御 堂 筋	75	79	0	4	3	93.50	八 尾 中 央	42	42	0	0	4	91.02
大 阪 南	186	193	0	7	4	92.14	八 尾 東	55	58	4	3	4	91.30
大 阪 み な と	34	38	2	4	3	87.04		0	0	0	0	0	0.00
							ク ラ ブ 数	期 初 会 員	月 末 会 員	女 性 会 員	増 減		平 均 出 席 率
							8 1	5589	5629	125	40		94.1

## ガバナー事務所・編集室だより

### ■表紙について

今年度の本誌表紙では、地区内各クラブのバナーを設立年月日をおって順次紹介しております。

バナー紹介 クラブ名	(中央上段より時計廻りに) 創立日	96~97年度会長
大阪船場RC	1988. 5. 23	木村 正明
大阪天王寺RC	1988. 9. 10	家田 成夫
高槻西RC	1989. 6. 15	坂本 信人
吹田江坂RC	1990. 2. 27	長谷川 良人
大阪本町RC	1991. 3. 20	中森 英夫
大阪北梅田RC	1992. 1. 20	神田 耕而
大阪ちやまちRC	1992. 1. 27	尾崎 健太郎

### ■お知らせ

- クラブ名称変更  
3月12日より  
東大阪中RC ⇒ 東大阪中央RC
- ビジターフィー例会場名変更 (大阪西南RC)
  1. 4月2日例会より  
4,600円 ⇒ 4,700円
  2. 4月より  
ロイヤルホテル ⇒ リーガロイヤルホテル
- ビジターフィー変更 (大阪南西RC)  
2,600円 ⇒ 2,700円  
消費税5%にともない4月より各月末例会のみ
- 事務局例会場移転 (大阪柏原RC)
  - ・移転日時  
事務局 平成9年4月25日(金)  
例会場 平成9年5月6日(火)
  - ・新住所  
〒582 柏原市大正2丁目10番1号  
柏原市商工会館内
  - ・TEL、FAXは変更ありません。
- FAX番号変更 (高槻RC)  
0726-83-1174
- 事務所移転 (大阪梅田RC)
  - ・新住所  
〒530 大阪市北区梅田2-5-25  
ハービスPLAZA 6階
  - TEL 06-343-7792
  - FAX 06-343-7793

## 計 報

脇田 久夫 会員 (高槻西RC)  
平成 9年 3月13日逝去 (享年67才)  
昭和 4年 8月31日生まれ  
平成 1年10月 5日入会  
1993~94年度 社会奉仕委員長

高木 一見 会員 (大阪南RC)  
平成 9年 3月18日逝去 (享年77才)  
大正 8年 8月20日生まれ  
昭和49年 4月 2日入会  
1993~94年度 会長  
米山功労者  
ポール・ハリス・フェロー

宮野 康治 会員 (箕面中央RC)  
平成 9年 3月28日逝去 (享年65才)  
昭和 6年 9月 2日生まれ  
平成 1年 3月 3日入会  
1995~96年度 副SAA  
1996~97年度 出席委員長  
ポール・ハリス・フェロー

中村 勲 会員 (守口RC)  
平成 9年 4月12日逝去 (享年69才)  
昭和 2年 9月26日生まれ  
昭和51年12月 8日入会  
1979~80年度 幹事  
1989~90年度 会長  
1994~95年度 地区協議会実行委員長  
ポール・ハリス・フェロー  
米山功労者

森田 一夫 会員 (東大阪RC)  
平成 9年 4月16日逝去 (享年84才)  
大正 元年10月15日生まれ  
昭和33年10月19日入会  
1972~73年度 会長  
米山功労者 (2回)  
ポール・ハリス・フェロー

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

### ■お願い

- ガバナー事務所へのご連絡はFAXにてお願いいたします。 FAX 06-577-1608  
早急にFAX、文書にて返信申し上げます。
- 会員数、出席報告は「ロータリーの友」への報告が15日となりますので14日午前中にお願ひします。
- 物故会員の連絡は速報でお願いします。  
ガバナーの弔電をお送りします。

### ■ロータリー為替レート変更のお知らせ

6月1日からロータリー為替レートは  
1ドル=126円です。  
(※ご注意下さい。)

※慎重に校正したつもりですが、万一誤字、脱字はロータリーの友情により、ご寛容の程お願いいたします。

国際ロータリー第2660地区 1996~97年度ガバナー事務所

### ■所在地

〒552 大阪市港区弁天1-2-1  
オーク1番街2311号  
TEL 06-577-2660  
FAX 06-577-1608  
ホームページアドレス

### ■執務時間

月~金曜日 10:00~17:00  
土曜日 10:00~12:00  
(17:00以降は留守番電話になります。)

■休日 日曜日・祝祭日

http://www.osk.threewebnet.or.jp/~ri2660/

# Governor's Monthly Letter

6月

Jun.1, 1997  
No.12

ROTARY INTERNATIONAL

TO THE CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 2660



## 築け未来を 行動力と先見の眼で

1996-97年度 国際ロータリーのテーマ

国際ロータリー

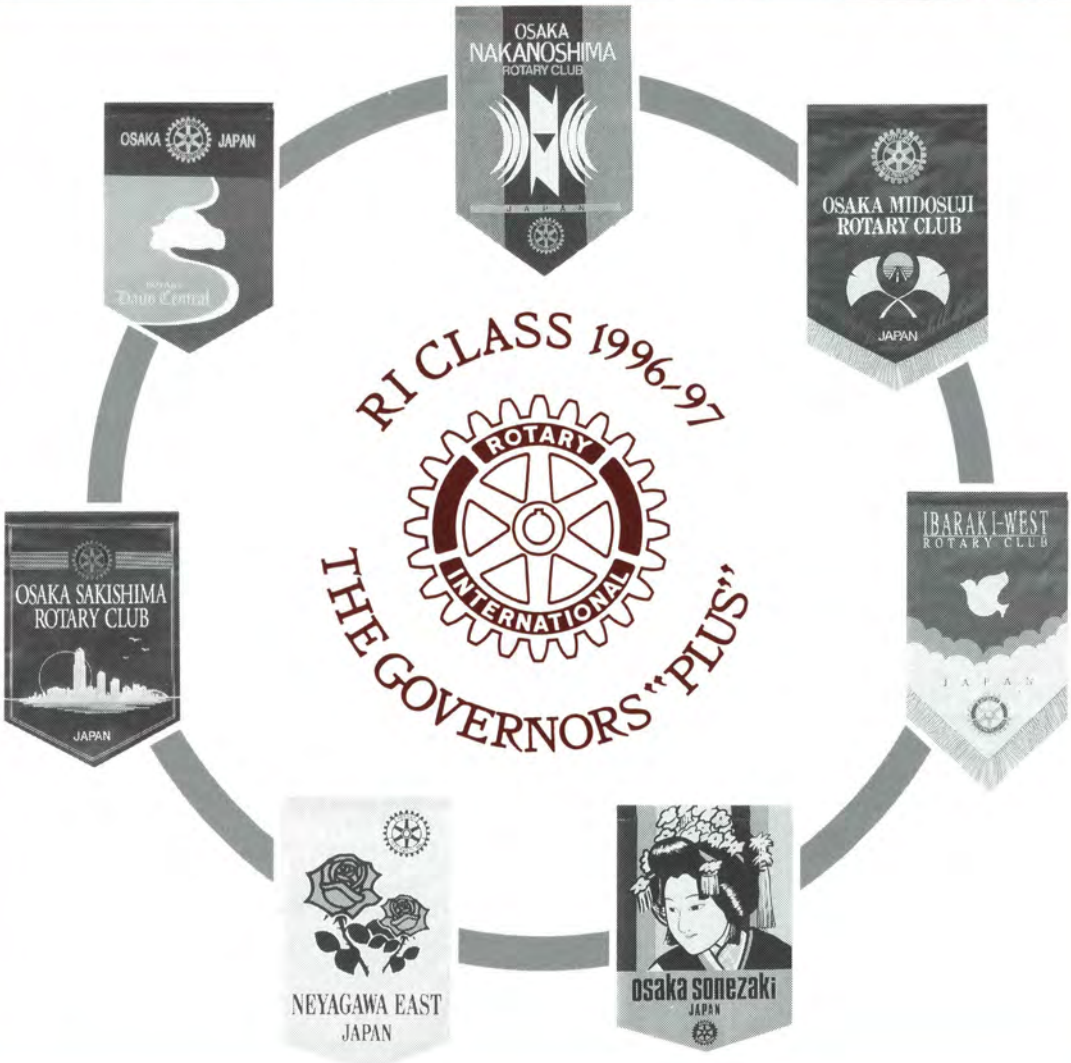
会長 ルイス・ピセンテ・ジアイ



2008年  
青少年に夢を  
大阪にオリンピックを!

クラブ会長並びに幹事殿

国際ロータリー第2660地区  
ガバナー 中川章三



## ガバナーのメッセージ

中川 章 三



会長、幹事さんいよいよあとわずかです。私達の任期も終りを迎えようとしております。皆様と共に歩んだこの一年間、何かと行届かぬ点もあったかと存じますが絶大なるご協力を賜りましたこと厚くお礼申し上げます。

会長エレクト、副幹事を含めると実質2年間のご奉仕、様々な思い出が去来されると共にホッとされていることと存じます。

本当にご苦労様でした。

## ■国際ロータリー第3450地区地区大会に参加して

地区においての最大行事は言うまでもなく地区大会です。当地区の地区大会も無事終わりましたが、その一週間前に国際ロータリー第3450地区の第37回地区大会が開催されました。その大会に参加しましたので御報告致します。

国際ロータリー第3450地区は間近かに迫った中国への返還に世界中が注視している香港を中心として活動している地区であります。香港・マカオ地区を中心に47クラブ1,950名余りで構成されており、我が2660地区とは4クラブが姉妹、友好の提携をしております。その一つが、私の所属しております大阪城南RCと香港に在ります香港島東RCとが姉妹クラブの関係にあります。

私がガバナーノミニーの時アナハイムで受けた研修会の晩餐会で、偶然隣り合わせた香港出身でRIで働いておられたご夫妻と話がはずみました。姉妹クラブの話からY.K.CHENG氏をその晩餐会の時に紹介をうけました。Y.K.CHENG氏は香港島東RC所属の第3450地区ガバナーノミニーで、二つの姉妹クラブが同時に其々の地区ガバナーを選出するという珍しい事に驚いた次第です。その後交流を深め、当地区の地区大会記念講演が東京外国語大学学長、中嶋嶺雄先生による「香港返還とアジアの将来」、また先方の地区大会が英国領香港としての最後の地区大会と言う事でガバナーを中心として姉妹クラブが相互に代表団を送る話がまとまりました。大阪城南RCから遠田会長以下私を含め14名が3泊4日の旅程で香港・マカオ地区地区大会に参加致しました。



第3450地区地区大会はRI会長代理に元RI会長(1990-91年度)パウロ・コスタ氏を遥々ブラジルから迎えY.K.CHENGガバナーを中心に4月11日から3日間にわたりきめ細かいプログラムにより行われました。

到着の夜の歓迎会に続き、4月11日の開会式、第一次全体会議に始まり夜には歓迎レセプション、二日目は地球環境保全をテーマとした会議が開かれ、之に因んでRI会長代理による記念植樹も行われました。第二次全体会議ではRI会長代理による挨拶及びRI現状報告、BUILD THE FUTUREをテーマとしたグループ討論、さらに会員増強、先人達の顕彰、ロータリー財団への協力、次世代への準備、職業奉仕の質の向上、平和な都市づくりに尽力、等のテーマ毎の研究討論なども行われました。又ご婦人向けのプログラムとして老人養護ホームの見学等もあり我が一行の奥方達も一緒に見学に参加しました。我々の為に通訳としてずっと同行してくれたのはロータリー財団奨学生として香港大学の大学院に在学中で実家が大阪の八尾という阿古智子さんというしっかりしたお嬢さんでした。彼女を通じて香港の現状についての話を聞く事も出来ました。三日目の日曜日にも朝食会に続いて第三次全体会議がりましたが体力的にそろそろ限界にきておりましたので当日のスケジュールを我々はキャンセルしました。香港のメンバーは陽気でエネルギッシュで朝から夜遅くまで良く働き良く食べ、地域に密着したロータリー活動を目指している様に実感致しました。返還後の香港についての予測は別として今後の香港においてもロータリーが滞ることなく発展する事を願っている次第です。

## ■国際ロータリー会長からのお知らせ（要旨）第6号

国際ロータリーに送られる地区ガバナーの月信からの報告によれば、世界中の会員の純増加数は11月末で、18,500人を超えました。私たちの成長の鍵は、新しいロータリアンを増やし、会員の退会を防止することです。「新会員教育実施要領」の実施を通して、最近入会した会員が、即座に活動に参加し、完全にクラブに溶け込むことができるようにすることを指導する特別の実行グループが任命されました。私たちの組織に加わることを受諾した新会員は、朋友ロータリアンによって、暖かく真摯に歓迎され躊躇なく受け入れられるに値します。

私は、特に、ダイナミックな成長が、私たちの組織の将来に与える成果として可能な2つの効果について語りたいと思います。

第1は、私たちが提供する奉仕の量と質に関するものです。人数だけが、奉仕能力を保証するものではありませんが、有能で意欲のあるボランティアの数と、奉仕の理想への忠誠のみが、ロータリーの賞賛に値する人道的プログラムの達成にロータリーが期待できる資源です。

第2の成果は、人数分担金から、ロータリーが受け取る収入に関するものです。ロータリー地区の財政的ニーズと奉仕プロジェクトを考えれば、成長率が低い場合、いずれは財政面を安定させるために、人数分担金の増額を私たちに考慮させずにはいられなくなります。

私は全てのロータリアンのことに思いをはせておりますが、私の思いの中で最も重要な位置を占めるのは、拡大と会員増強と「ガバナープラス」の責務を持つリーダー各位です。私たちは、「行動力と先見の眼で、未来を築く」にあたり、会員数とクラブ数を増やす努力を倍増することができると確信しています。

## ■国際ロータリー会長からのお知らせ（要旨）第7号

皆様に特別メッセージをお届けします。残りのロータリー年度中、ロータリーの発展に努力を注がなければなりません。先に申し上げました通り、インターアクト・クラブとローターアクト・クラブの数が増加しました。これは重要なことです。さらに世界各地のほぼ全域で会員数が着実に増えています。1996年12月31日現在、約2万の新会員がロータリーに入会し、大多数の地区が、その会員増加目標に達しているか、超えています。私たちの期待に添えない数字は、クラブ数の増加および米国とヨーロッパにおける増加率の低下だけです。新クラブにより、ロータリーは、奉仕の領域を新たに広げることができ、多くの人々、特に新世代に、ロータリー入会の可能性をもたらすことができます。

皆さまが、会員数とクラブ数を増やすことによって拡大を推進するために、全力を尽くされるようお願いいたします。それこそ、ロータリーの発展を目指す1996-97年度ガバナーたちの重要な貢献であります。

## ■事務総長からのお知らせ（要旨）

ポール・ハリス記念室は、世界本部に既に長い間設置されているものですが、これは、1947年のポール・ハリスの逝去の前まで事務局でポールがもっていた事務所を忠実復元させたものです。記念室はロータリー創始者について、更に、彼に会った人々によって彼がどれだけ尊敬されていたかについて、多くを語っています。

記念室の入り口の前には、等身大のポール・ハリス像が、手を差し伸べて、訪問者を歓迎しています。この像は、日本のロータリアンからの贈り物で、日本人彫刻家ロータリアン親子による名作です。1935年に、ポール・ハリスは盛岡勇夫氏の前で、胸像作製のためにポーズをとりました。勇夫氏によって準備された詳細なデザインは、氏のご子息盛岡公彦氏によって、等身大の像を創るために用いられました。

私は、全てのロータリアンが、いつかこの部屋を訪れることができることを心から願っています。

地区の

ひろば

## 地区大会ニュース (No. 7)

## ◆地区大会特集

## RI 会長メッセージ

国際ロータリー会長

ルイス・ビセンテ・ジアイ

第2660地区大会にご出席の  
ロータリアンとゲストの皆さま

1996～97年度地区大会にご出席の皆さまに、セリアとともに心からのご挨拶を申し上げます。そして、貴地区の中川章三ガバナーのロータリーへの献身的なご尽力に対し、心より感謝申し上げます。この大会開催にあたりまして、中川ガバナーと大会委員会の方々は、ロータリー情報、楽しい雰囲気、フェロシップをバランスよく折り込んだ総合プログラムを作成されました。皆さまは、この大会で出会った方々と、ともに同じ経験を分かち合うことで、新しい友ができ、ロータリー活動がさらに広がっていくことと思います。皆様方が、この機会をフルに活かされ、ご活躍されることを願っています。

ロータリーは、いつも、もの事がいかにあるべきかを考え、また、夢の実現にむけてそれを明確にし、ポジティブな展望を持った前向きな人たちのためにあります。私たちは、ロータリークラブや地域社会において、全世界の文化、人種、信条からあらゆる人々のために、私どもの夢を現実に変えていかねばなりません。

ロータリアンであることは、自らを人への奉仕のために、自らが投ずる棒を広げていくことであります。私どもの行動は、まだ人がなしえていない問題

の解決に手を差し伸べていくことであります。“築け未来を 行動力と先見の眼で!”をターゲットに、我々ロータリアンはよりよい世界を築くために、たゆまぬ努力と、寛く温かな心をもって奉仕の道に身を挺していただきたく思います。

残念ながら、セリアと私は全ての地区大会に出席することは不可能です。よって、貴地区大会へは、私どもに代わって素晴らしいロータリアンにご出席いただくようお願いいたしました。会長代理として、第2750地区紫野巖PDGと幸子夫人をご歓迎いただきたく存じます。紫野PDGは非常に学識経験の深いロータリアンで、熱意と意欲にあふれたリーダーです。あたたかく、フレンドリーな方です。この機会にできるだけ多くの方がお二人とお知り合いになって、語らいのひとときをお楽しみいただきたく思います。

セリアと私は、皆さま方のご家族、ロータリークラブ、そして地域社会、さらには我々のこの世界のために、よりよい未来を目指して、夢の実現にむけて邁進すべく、夢を持って勇気ある選択をされ、ご活躍されることを願っております。

## 国際ロータリー第3450地区 ガバナーのメッセージ

国際ロータリー第3450地区ガバナー

Y. K. CHENG

中川ガバナー、紫野 R.I. 会長代理、R.I. 2660 地区ロータリアン、大阪城南 R.C. の会員はじめご臨席の皆様、本日、国際ロータリー第2660地区の地区大会に出席の機会を得ました事は私の光栄と致す所であります。貴2660地区は国際ロータリーの中でも強力な会員組織、ロータリー財団への高い貢献度等に於いて際立って優れた地区である事を存じておりますと共に今後も更なる前進を続けられる事を期待しております。

御存知の通り私の所属する香港島東 R.C. と中川ガバナーの大阪城南 R.C. とはシスタークラブの関係にあり、私共はお互いの友情とこの関係の意義を享受しており、それが未永く継続して行く事を希望しております。

差迫ってきております97年の主権の移管は世界の注目を香港に集め、この地域に就いての国際的関心は未曾有の水準にまで高まっております。650万人を越える人口と、僅か1000平方キロ程の土地の香港が近年は世界の主要な国際金融サービスセンターとし、又世界第6位の通商地域とし、或は世界最大のコンテナ港として力強く活気に満ちております。天然資源は何も無い香港が成遂げたこの繁栄は注目に値するものであり、それは香港の人々の勤勉と快活さによるものとされております。

1997年7月1日、香港の主権は中国に返還され香港地区は高度の自治権を持った中国の香港特別行政区となります。“一国二制度”と“香港人に依る香港の管理”を原則として香港は引き続き資本主義経済と国際ビジネスセンターとして法と秩序のもと、向う50年間は今までと変わることなく国際的な生活方

式を続けて行く事になるでしょう。新しい政府の代表および臨時立法機関は既に選ばれており、総ては円滑に推移しております。

ポルトガル領マカオは香港からジェットフォイルで1時間の所にあります。風光明媚で、古い物、新しい物がブレンドされ観光、レクリエーションと商業活動で知られており人口は約45万人であります。マカオも1999年12月21日に香港と同様条約に依り合法的に中国に返還される事になっております。

香港におけるロータリーは1930年に始まり現在の3450地区は香港及びマカオの合計47クラブ1950名余りのロータリアンで構成されております。その内マカオ地区は5クラブ190名であります。地区内最大のクラブは香港 R.C. で会員数は195名であります。3450地区のロータリー活動は活発で近年、人道的、教育的、及び災害救助等多くのプロジェクトが中国本土の生活水準の高くない僻地を含む地域に対し実施されております。

“新世代”の為の活動もロータリー奉仕の重要なものでありまして地区内に21のインターアクトクラブと21のロータアクトクラブがあります。ライラ (RYLA) 活動は大変成功している年間行事の一つでありキャンプは何時も大盛況を呈しております。

ロータリーは生活習慣の一部であり、この様な習慣は香港及びマカオに於いて続いて行く事が約束されております。

皆様のご招待に依りこの様な大会に参加出来ました事を感謝致しますと共に大会の御成功を心から祈りましてご挨拶と致します。

## 地区大会報告

新旧合同地区委員長会議の報告から

委員長 上山善紀

幹事 西村五郎

1996～97年度地区大会は4月18日～19日の両日にわたって、都ホテル大阪とフェスティバルホールに於て開催された。RI会長代理として東京日本橋RCの紫野巖氏ご夫妻をお迎えし、来賓及びその家族62名、地区会員3228名、同家族139名の他、GSE、青少年交換学生、財団学友、米山奨学生、ロータアクト、インターアクトなど63名で総数3492名という参加を得て盛況裡に終了することができた。

1) 公式行事は中川章三ガバナー主宰のもとに第一日目第二日目共に厳粛に且つ整然と取り行なわれ、シンポジウム、記念講演と共に本大会のサブテーマ「築こう未来!! 新しいアジア・明日の関西」をかかげて企画した本大会が有意義で、内容の充実したものであった。

2) シンポジウムは「フィランソロピー過去現在、そして21世紀への展望」と題して、作道洋太郎大阪大学名誉教授を始め4名の方々によるパネルディスカッションが行なわれた。大阪の財界人が過去多くの地域社会貢献を实践して来た話や、現在、将来に対しての問題提起、方向づけを熱気あふれる議論に会場内もとても盛り上がり意義あるシンポジウムとなった。

3) 大会記念講演は、7月1日に香港が中国に返還される歴史的瞬間を目前にひかえ、中国問題の第一人者中嶋嶺雄東京外国大学学長に「香港返還とアジアの将来」と題して香港問題を深く掘り下げた話をう

かがった。香港・中国と地理的にも歴史的にも太い絆で結ばれている我々大阪にとっては極めて有益な講演であった。

4) 家族の集いは大阪の代表的伝統文化「文楽」を鑑賞し、参加者全員改めて大阪文化を見直す感激を覚えた。

5) RI会長代理歓迎晩餐会は都ホテル大阪で300余名の参加者を得、帝塚山学園ギターマンドリンクラブの演奏でお客様をお迎えした。本会議の歓迎演奏での当ホストクラブの大阪城南RCのインターアクトの明浄学院高等学校吹奏楽部の演奏と共に女子高校生による爽やかな演奏として好評を得ていた。

6) ポール・ハリス没後50年に当たり、会場の入口にポール・ハリス氏の遺影を飾り、本会議のプログラムの一つとして「ポール・ハリスライブ1942」を上映した。

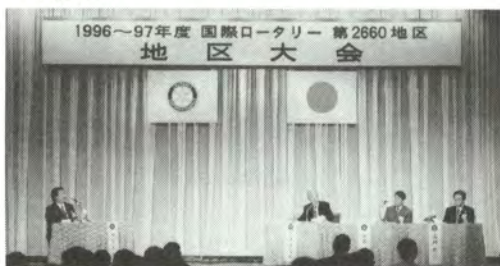
地区大会の評価は、勉強になったか、友好の輪が広がったか、出席して楽しかったかの三点である。これ等三点の満足度を上げるべく計画準備に努力しました。参加の方々には充分満足とは言えないまでも、出席してよかったと感じて帰って頂いたと自負しています。最後に本大会開催に当り、ご来賓始め地区内外各クラブ並びに多くのロータリアンの多大なご協力に対し深謝し厚くお礼申し上げる次第であります。



## 地区大会スナップ 1日目



● 開会式



● シンポジウム



● 部門別懇談会



● 家族のつどい



● 家族のつどい



● RI 会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

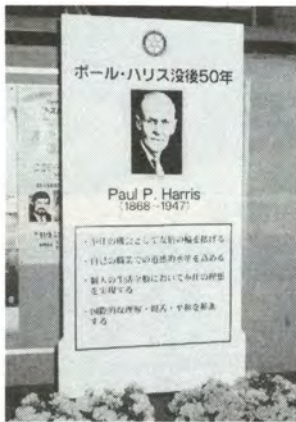


● RI 会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

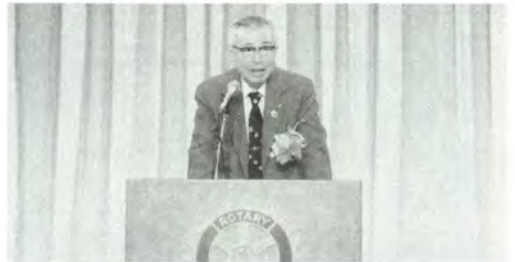
地区大会スナップ 2日目



●本会議開会



●ポール・ハリス没後50年



●中川ガバナー



●茶席



●RI会長代理ご夫妻に記念品贈呈



●閉会式

## I・M第2組報告書

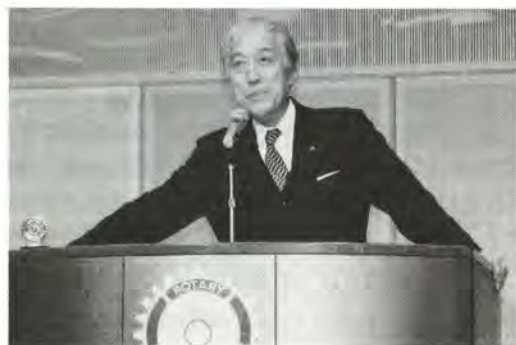
ホストクラブ 茨木西ロータリークラブ  
IM委員長 佐藤 秀雄

日 時：1997年3月8日（土）

場 所：大阪サンパレス

参加クラブ：茨木 茨木東 千里 摂津 吹田  
吹田江坂 吹田西 高槻 高槻東  
高槻西 茨木西

登録者数：667名 参加者数：324名



RI第2660地区第2組のIMは、中川ガバナーのもと、熊澤ゼネラルリーダーの御指導を頂き開催させて頂きました。

今まで開催されてきたIGFがIMと改められての初年度でもあり、経験不足な我がクラブには少々戸惑いも御座いましたが、新しいIMにチャレンジ致しました。

本年度RIジアイ会長は「築け未来を行動と先見の眼で」を基本テーマに、「先達の歩に敬意をばらう事によって未来を築こう」をサブテーマとされています。

激動の21世紀を目前とした今、温故知新の諺のように、もう一度ロータリーの原点を振り返り、ロータリーの未来を築く一助となるべく、このIMの企画検討致しました。

大森パストガバナー並びに当クラブ大森会長エレクトの御力添えにより、元RI理事第2650地区パストガバナー、裏千家お家元であられる千宗室様を講師として御来臨頂き、時に適した「ロータリーの未来を考えよう」をテーマとした御講演を頂きました。

御講演は、西暦2004年に大阪、京都で開催が予定されています国際大会を、関西4地区ロータリアンの協力で成功させようとお話に続き、IMの意義について「恥を捨て 人に物問い習うべし これぞ上手の基なりける」と千利休翁の言葉を引用され示されました。

メインテーマについては、「ロータリーの同志的結合をもっと強めよう」とのお話から始まり、仏教の根本思想である八正道が、ロータリアンにも通じる

ことを説明されました。

ポール・ハリスの晩年の言葉「ロータリーがここまで大きくなったのは善意の心があるからだ」は、ロータリーを将来につなぐ大きな philosophy であり、行動してこそ始めてロータリーは永劫のものであると締めくくられました。

第2部はIMの、もう一つの目的である親睦と友好の輪を広める機会として、テーブルごとに名刺交換を実施し、千氏の講演でロータリーの原点とその裏表に関する大変熱いお話で、ゼネラルリーダーの熊澤さんが、この熱気を会場にばら蒔いて、その熱気でもって懇親会が各テーブルとも和やかに話が弾みました。

御来臨賜りましたガバナー、パストガバナー、御来賓の皆様、2組のロータリアンの皆様には御協力を熱く感謝申し上げます。

尚、第2組IM記録に、千宗室様の普段めったに聞けない熱き講演の記録が記載されております。御希望の方は事務局までお申出下さい。



名刺交換会

## ◆卓話「家族週間に因んで（その2）」

(1997年2月18日)

大阪阪南ロータリークラブ情報委員長 小山隆三  
家族週間に際しロータリークラブの金看板である  
“職業奉仕”に就いて触れてみたいと思います。職業  
奉仕というのは従来自分の職業を通じて社会に奉仕  
することであると一般に理解されているようです  
し、これが通説となっていますが、これに就いて第  
2570地区パストガバナー森三郎氏が次のように述べ  
られます。

『職業奉仕とは自分の職業をあたかも何かの道具  
のごとく考える考え方は私は採らない。職業に於て  
その結果が社会の役に立っているというだけの話し  
であって、職業を通じてなどといういかにも職業を  
二義的あるいは道具として考える考え方は反対だ。』  
と。もともとロータリーはアメリカからきたもので、  
キリスト教特にプロテスタント的思考から出発  
したものであり、それ故に職業のことをオキュペー  
ションと言わずヴォケーション（天職）といってい  
ます。即ち自分の職業を天職と思い、自己の職業に  
懸命に励む。その結果が世の中に役立っていればそ  
れでいいのだ。ということです。ご存知の如く私は  
しがな町医者の一人名ですが、よく言われるのに  
「職業奉仕に一生懸命になればロータリーの例会は  
出なくてもいいんじゃないか」それに対し、森氏は  
「職業奉仕が天の声ならば例会出席は人の声である。  
そうすると天の声と、人の声があってそれをそのま  
まにしてどちらかを覆いかくすというようなことだ  
ったら、これは人間の生活態度としてどうか。これ  
を判っていただくためにこんな歌がある。

『右左もつれもつれて編みつつも目指すは強き一  
筋の縄』つまり縄をなう時、わらの方向を見るとこ  
っちのわらはこっちを向いている。こっちのわらは  
あっちを向いている。それをねりあわせて一筋に  
なう所に縄をなうことの本質があるのだ。右・左も  
つれもつれてと言いつらその力が一本の縄になわれ

ることによってその縄は強い縄になるのだ。だから  
天の声があって人の声があってどちらかを重んじて  
どちらかを軽んじるという風な二者択一の態度をと  
るんだったらそれは人間らしくないよ。いやしくも  
向上心があって意志の強い人間であるのであれば両  
方をない交ぜたらどうであろう。両方を両立させる  
という所に、むしろ人間としての価値があるという  
風に考えるわけにはいかないだろうか」と述べてい  
られます。

私もこの記事を読み聊か感ずる所がありましたの  
で今日ご披露した次第です。

## ◆家族と伴に記念例会

日 時 H9.2.7日 12:30~14:30分

場 所 都ホテル大阪

大阪城南RC親睦副委員長 林 正男



2月に初めて制定されました家族週間に因んで会  
員夫人の来会を求め家族週間例会を開催しました。  
何分初めての事ではありますが2月はロータリー創立  
記念日、世界理解月間、世界理解と平和週間等々  
ロータリー行事が目白押しであります。会員夫人の  
ロータリーに対する認識と理解を深め更に奉仕と親  
睦を高めるために例会と食事を共にしてロータリー  
精神を涵養して内助の功よろしく、会員のロータ  
リー活動を一層推進し得るものと思います。

当日の夫人出席者28名で八王子神社宮司坂田譲氏  
の“ロータリーは家族と共に”の講演を聞き2時30  
分散開しました。

### ◆3クラブ合同新世代会議

高槻ロータリークラブ会長 生駒俊雄

RI理事会は以前は青少年活動月間と呼ばれていた9月を新世代月間と改めこの月間中に30才以下の若者への奉仕に焦点を当てるようにクラブを奨励しています。現行の青少年関係プロジェクトに加えて、全てのクラブは保健・人間としての価値観・教育・自己開発などといった若者達の基本的ニーズに対処する活動を実施するよう奨励されています。



そこで当クラブは高槻東ロータリークラブ、高槻西ロータリークラブの高槻市内3ロータリークラブ合同で「新世代会議」という地域の青年男女を対象とした、対話集会を開催しました。

平成9年1月11日(土)午後2:00~5:00高槻市立総合市民交流センターにおいて“私の夢・希望”の討議テーマで高槻市長・教育長・商工会議所会頭・青年会議所理事長・ボーイスカウト・ガールスカウト・団長他90人が参加「私たちの夢と希望—新世代会議」の対話集会を開催、市の広報、マスコミ紙等で報告され、新世代の方々からも“これからこういう会議に参加したい”という声があり、有意義な“新世代会議”を終わることが出来ました。これは4月19日(土)フェスティバルホールでの地区大会第二日日本会議にて“新世代プログラム褒賞”を受けました。

平成9年2月19日(水)には環境保全委員会主催で“欧州の廃棄物処理とリサイクルの現状及び産業廃棄物処理施設見学”を講師を迎えて開催し、大変参考になりました。

1984年わたしども高槻ロータリークラブが誕生して30年目のこの年、わたしどもの町、高槻に市制が施行されて40年目にあたる年であり、さらに速く浪速の町に大阪城が築かれて400年目にあたる年でもありました。

クラブ創立30周年を喜ぶ記念事業としてこの年に高槻ロータリークラブ福祉文化基金を設立し、今年度も5団体の方々に表彰と助成金授与式を開催しました。福祉文化基金委員会が2000万円の基金運用により①地域文化に関する部門②地域活動振興に関する部門③体育振興に関する部門、当該記念事業による主旨、目的に鑑みそれぞれの部門に顕著な功績を評価する他、地域社会の一隅を照らす運動並びに活動又はそれぞれの分野に於いて育成に役立ち、将来の目的達成への努力に共感を生むものが審査の対

象としています。

### ◆「ボランティアってなに？」

#### 新世代のためのロータリー会議

大阪柏原ロータリークラブ広報委員長 寺田信正

大阪柏原ロータリークラブは、「新世代のためのロータリー会議」テーマ「ボランティアってなに？」を3月30日午前9時から柏原市役所別館の女性センターにて開催しました。新世代の意見を聞くため各界の方々を招待致しました。当日の参加者はグループでは、大学生6人、消防団や指導員、保母など学園で5人、ボーイスカウト5人、柏原市の社協等から5人、柏原JCで5人の計26人にてグループ別に分け会議が行なわれました。午前9時30分から開会宣言、会長エレクトの岡村委員が司会で西尾寛一会長が挨拶、ロータリークラブの説明と若い世代の発言の場が少ない現状から今日の開催にいたる経過と意義を説明した。このあと、山西市長が挨拶し、青少年活動委員長の高井氏が会議方法の説明をし、グループ26名が順次各自2分の持ち時間で意見を述べた。



若い世代のグループでは「ボランティアは、有償であつてもよい」とする見解も一部示されたが「やはり無償でなければならない」という意見が大勢を占め、特に受け入れ側への配慮が大切であり、これは即「思いやりの心」であるとの意見が多かった。また行政との関係では、行政の目の届かない範囲などにも様々な意見が出た。



特に阪神大震災について重油流出騒ぎでも、ボランティアをしたくても参加の方法が不明で、今後は「判りやすい受入れ体制」の必要性を指摘する意見が多く出された。ボランティアは「人間の自己形成、自己確立の道」でもあるとの見解とともに、今後も受入れ易い体制を考えることが必要との意見が出された。最後に山本実行委員長が「非常に有意義であった今後もテーマを変えて、会議とした形での討論を進めたい」と挨拶し、会議を閉会した。



## 地区大会会長幹事部門アンケートより

地区規定・情報委員長 津江孝夫

去る4月18日に開催された、当地区大会の会長幹事部門において、会員候補者に対して、入会前にロータリーの目的・奉仕の理想・奉仕活動・クラブの運営等について、どの程度理解を求められた上で、入会を決定されているかどうかについて、回答クラブ数77の内

積極的に理解を求めている 34RC  
ある程度理解を求めている 40RC  
ほとんど触れていない 3RC

また入会時のインフォメーションの時間は  
2時間 9RC、 1時間30分 17RC  
1時間 42RC、 30分 9RC

以上の結果から入会前・入会時のインフォメーションは、一部のクラブを除いて、ほぼ期待通りに実施されているが、ただその内容については一段と深める必要がある。ことにロータリーの発祥から今日に至る歴史の中に、ロータリーの本質を見ることができると、戸田パストガバナーが常に力説しておられる。

次に新会員に対する継続的なインフォメーションは各クラブにおいて実施されているが、1回ないし2回しか実施していないクラブは、さらに回を重ねて充実をはかられたい。

また新会員研修会の実施を次の三項目についてアンケートを求めた結果

クラブ独自で行う 27RC  
地区で実施を望む 36RC  
クラブと地区両方で実施を望む 14RC

本来新会員の研修はクラブの責任において行うのが建て前であり望ましいが、クラブ独自で行うと答えた27クラブ中、時間が30分しか充当していないクラブが3クラブあり、その内容についても、今回新会員インフォメーションに関する質問項目数16の内、半数に満たないクラブが6クラブ、全項目を実施しているクラブはわずかに8クラブであった。クラブと地区両方で実施を望むクラブ14クラブは、すべて60分以上をインフォメーションに充当し、質問項目の内半数に満たないのは、わずかに3クラブであった。したがって地区で実施を、クラブと地区両方で開催を希望するクラブの方が、むしろ新会員研修に関しては積極的であると見受けられる。

次に新会員を定着させ、退会を防止するために、各クラブでは種々方策を立てておられるが、その事例をあげると

- 1 ロータリー情報の提供
- 2 推薦会員・顧問・教育係等を設けて新入会員をフ

ォローする

3 会員相互のコミュニケーションを深めて親睦を促進する

4 親睦委員を委嘱する

等々が多く、「新入会員の同期会を結成する」「入会にあたり常時積極的に出席する意志を確認する」「欠席しないよう電話連絡をする」など、それぞれ積極的な活動しておられるクラブもある。

新入会員に回答を求めた中で、ロータリーの理想について859名中

共感する 816名  
理解できない 7名  
建て前にすぎない 22名

以上の通り、新会員のほとんどが理解していることに心強く感じた。またロータリーでは職業奉仕が奉仕活動の原点と考えているが、この奉仕の概念については

賛成する 668名  
よくわからない 117名

という結果で、職業奉仕に関するインフォメーションの充実が望まれる。

次にロータリークラブに入会して良いことがあったという質問に対して

多くの友人を得て友情を深め、異業種の人々との交流等、すばらしい人々との出会いによって自己啓発されたと感謝している人が、回答者の半数近くあり、「従事している職業や自己を見直す機会を得た」「奉仕の精神が生きている」「会員の真摯な生き方に感じ入る」「活動の範囲が広まった」等々の中で、「時間の使い方がうまくなった」という回答があった。これは昨年11月と12月に実施した地区主催の新会員研修会で、例会をはじめロータリーの公式会合に、進んで出席するためには、例会や公式会合への出席を、生活のリズムの中に組み入れることであると、戸田パストガバナーのインフォメーションの影響が大きい。

またロータリーのすばらしい所は、「奉仕の理想の実践」「会員相互の信頼に醸成された年代を越えた友情」「異業種の人々との交流」その他、「例会が楽しい」「継続性がすばらしい」「職業奉仕を通じて社会への奉仕」「人種・国境を越えて世界の人々との交流と国際的な活動」などをあげている。しかし一方堅苦しく感じる点については、859名中41名ではあるが、出席の義務が多く、「きまり」にとらわれ、建て前論が多いなどあった。

お知らせの

コーナー

## 米 山 功 労 者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(1997)

朝 倉 良	大阪城南 RC
三 上 正 幸	大阪城東 RC
宗 方 秀 晴	大阪城東 RC
下 地 常 博	大阪城東 RC
渡 辺 一 雄	大阪城東 RC
楨 野 進一郎	大阪なにわ RC
磯 田 欣 二	大阪淀川 RC
小 林 哲	吹 田 西 RC

三 代 博	枚 方 RC
※大 槻 映 史 (4回目)	大阪ちゅうまち RC
森 正 博	大阪なにわ RC
葛 井 重 雄	大阪南西 RC
高 橋 久 三	大阪心斎橋 RC
福 田 幸 一	大阪住吉 RC
小 島 義 平	吹 田 RC
山 本 典 典	吹 田 RC
服 部 良 治	高 槻 RC
近 森 信 人	高 槻 東 RC
西 山 敏 之	豊 中 RC

※印=2回目以上

## 文 庫 通 信 (第116号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料(貸出可)など、1万7千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

## ☆ 例会卓話にも活用して頂くために ☆

- ◎「過ぎし時に敬意を表して：ポール・ハリス語録」 R.I. 1996年 147頁
- ◎「Paul Harris and His Successors: Profiles in Leadership」 1996年 359頁  
【上記申込先】 サービスセンター TEL(03)3355-5391

ビデオテープ(購入：各申込先 借用：ロータリー文庫)

- ◎「財団法人 ロータリー米山記念奨学会」 D.2770 1994年 14分  
【申込先】(株)タナカ・高橋 TEL(0489)97-7621
- ◎「財団法人 ロータリー米山記念奨学会」 米山記念奨学会 1996年 21分  
【申込先】米山記念奨学会 TEL(03)3434-8681
- ◎「ポール・ハリスの足跡をたずねて～没50周年記念」 RHHIF・D.2510  
文献資料室共同制作 1996年 25分 【申込先】D.2510文献資料室 TEL(011)231-1297
- ◎「活動する国際奉仕：WCSに関するビデオによる研修」 R.I. 1997年 21分  
【申込先】 サービスセンター TEL(03)3355-5391

カセットテープ…地区大会記念講演

- ◎「道」 高田好胤 D.2570 1993年 60分
- ◎「国際社会における日本の役割」 松山幸雄 D.2570 1993年 70分
- ◎「世界から見た日本」 磯村尚徳 D.2750 1995年 70分
- ◎「情報伝達と日本の文化」 畑 恵 D.2750 1995年 60分  
【上記申込先】 ロータリー文庫(ダビング)

## ロ ー タ リ ー 文 庫

〒105 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506  
開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

## 米山ファンドフェロー

次の方たちにファンドフェローの称号が贈られました。(1997)

湯木正徳	大 阪 RC
木内健二	大阪城東 RC
山田喜吉	大阪城東 RC
山吹 壽	豊中大阪国際空港 RC
上山欣秀	東 大阪 RC
中庭寿朗	大阪平野 RC
今井宏一	大阪大手前 RC
草野恒治	大阪大手前 RC
佐藤良和	大阪大手前 RC
小笹太郎	大阪梅田 RC
松田 晉	大阪梅田 RC
野添泰男	大阪梅田 RC
田原祥一郎	大阪梅田 RC
高原新一	大阪梅田 RC
田村治典	大阪梅田 RC
戸石泰司	大阪梅田 RC
塚本伊久男	大阪梅田 RC
井村卓治	吹 田 RC
光吉 聖	吹 田 RC
中澤保夫	吹 田 RC
四宮眞男	吹 田 RC
疋田和希	高 槻 東 RC

※印=2回目以上

## 米山功労法人

次の貴社に米山功労法人の称号が贈られました。(1997)

医療法人

小野山診療所 守 口 RC

## ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(1997)

※北澤高志	大阪なにわ RC	3.7
※谷本 稔	枚方くずは RC	3.12
小池 實	大 阪 RC	3.19
濱 馨	大阪住吉 RC	3.26
河添佳洋子	大阪住吉 RC	3.26
片山 勉	大 阪 東 RC	3.26
※岩橋貞雄	大 阪 東 RC	3.26
奥村敏弘	大 阪 東 RC	3.26
※越井 健	大 阪 南 RC	3.31
柳谷徳次郎	池 田 RC	4.4
十家和弘	池 田 RC	4.4
仁木在久	池 田 RC	4.4
荒木久太郎	池 田 RC	4.4
中村尚夫	大 阪 RC	4.4
※佐藤輝男	大阪淀川 RC	4.4
片桐貞光	大阪淀川 RC	4.11
薩摩嘉弘	大 阪 南 RC	4.15
森 勇	大 阪 東 RC	4.17
北野蓉子	大阪そねざき RC	4.22
秋山 憲敏	守 口 RC	4.22
西口 勇	守 口 RC	4.22
吉川 憲男	守 口 RC	4.22
※高田卓郎	大 阪 南 RC	4.30
※橋田 進	豊 中 RC	4.30

ベネファクター

遠田義昭	大阪城南 RC	3.31
梶 元英	大阪うつぼ RC	4.24

※印=マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

●マルチプルバッヂを着用しましょう。



## 1997年 4月度 会員数及び出席報告

クラブ名	期初の 会員数	4月末会員数		増減	例会数	出席率	クラブ名	期初の 会員数	4月末会員数		増減	例会数	出席率
		全員	女性						全員	女性			
大 東	68	69	0	1	4	100.00	大阪中之島	55	56	0	1	4	95.98
大 東 中 央	34	37	11	3	4	71.60	大阪難波	84	78	0	-6	3	96.25
東 大 阪	83	82	0	-1	5	99.34	大阪なにわ	56	51	0	-5	4	96.08
東 大 阪 東	71	72	0	1	4	95.67	大阪南西	73	70	2	-3	4	95.61
東 大 阪 中	51	57	0	6	4	96.50	大 阪 西	93	92	0	-1	4	100.00
東 大 阪 西	62	63	0	1	3	94.09	大阪大手前	64	65	0	1	4	97.27
枚 方	56	61	0	5	4	98.66	大阪大淀	84	85	0	1	4	94.32
枚方くずは	61	64	0	3	5	98.41	大阪咲洲	34	45	4	11	4	88.89
茨 木	62	62	0	0	4	99.50	大阪西北	83	81	0	-2	4	100.00
茨 木 東	53	54	3	1	4	97.17	大阪西南	117	116	10	-1	4	100.00
茨 木 西	44	46	7	2	5	91.00	大阪船場	61	64	0	3	4	93.75
池 田	59	59	0	0	5	90.69	大阪心斎橋	80	83	0	3	4	97.93
池田くれは	52	49	0	-3	4	88.55	大阪城北	65	65	1	0	4	94.90
門 真	31	32	2	1	5	93.22	大阪そねざき	65	67	51	2	5	99.09
交 野	48	49	0	1	4	90.00	大阪住之江	50	49	0	-1	3	96.38
箕 面	59	45	0	-14	4	98.20	大阪住吉	81	80	4	-1	4	92.69
箕面中央	52	51	0	-1	3	93.70	大阪天満橋	114	121	0	7	4	95.20
守 口	93	92	4	-1	4	95.20	大阪天王寺	44	39	0	-5	4	89.10
寝 屋 川	57	53	0	-4	4	96.00	大阪東南	64	66	0	2	4	98.51
寝屋川東	24	27	0	3	5	97.00	大阪鶴見	49	50	0	1	4	97.40
大 阪	298	292	0	-6	4	86.06	大阪梅田	65	69	0	4	4	95.20
大阪阿倍野	64	63	3	-1	4	92.25	大阪梅田東	61	60	0	-1	4	95.46
大阪ちやまち	67	67	0	0	4	92.34	大阪うつぼ	77	77	0	0	4	94.23
大阪中央	67	71	1	4	4	100.00	大阪淀川	79	77	0	-2	4	95.06
大阪堂島	60	55	0	-5	3	93.33	千 里	76	76	0	0	4	96.74
大阪阪南	75	77	0	2	4	98.55	摂 津	50	51	0	1	4	98.40
大 阪 東	139	142	0	3	4	95.45	四 條 畷	26	25	0	-1	5	87.17
大阪東淀	67	65	4	-2	4	95.90	吹 田	84	81	4	-3	4	99.70
大阪平野	58	56	0	-2	4	100.00	吹田江坂	57	58	2	1	4	100.00
大阪本町	62	63	0	1	4	90.83	吹 田 西	63	65	0	2	4	100.00
大阪イブニング	60	53	2	-7	4	87.63	高 槻	66	72	0	6	4	97.38
大 阪 城	18	19	0	1	4	98.53	高 槻 東	56	53	0	-3	4	99.05
大阪城南	83	85	0	2	4	99.71	高 槻 西	44	45	0	1	4	98.33
大阪城東	67	70	0	3	4	100.00	豊 中	77	78	0	1	4	95.49
大阪柏原	50	53	3	3	4	94.27	豊 中 南	57	58	0	1	4	98.89
大 阪 北	182	193	0	11	4	92.42	豊中-大阪国際空港	54	49	0	-5	4	88.19
大阪北梅田	69	69	0	0	4	91.42	豊 中 千 里	50	49	3	-1	5	93.80
大阪北淀	52	52	0	0	3	98.72	八 尾	81	84	0	3	5	99.21
大阪御堂筋	75	78	0	3	4	95.72	八尾中央	42	42	0	0	4	90.39
大 阪 南	186	193	0	7	4	91.47	八尾東	55	58	4	3	4	93.80
大阪みなと	34	38	2	4	4	86.11		0	0	0	0	0	0.00
							クラブ数	期初会員	月末会員	女性会員	増減		平均出席率
							81	5589	5628	127	39		95.1

## ガバナー事務所・編集室だより

### ■表紙について

今年度の本誌表紙では、地区内各クラブのバナーを設立年月日をおって順次紹介しております。

バナー紹介 クラブ名	(中央上段より時計廻りに) 創立日	96~97年度会長
大阪中之島RC	1992.10.29	上野 弘也
大阪御堂筋RC	1993.1.28	東 芳機
茂木西RC	1993.12.8	樹 下稔
大阪そねざきRC	1994.3.2	野村 浩司
寝屋川東RC	1995.4.29	盛岡 建吉
大阪咲洲RC	1995.10.11	鈴木 邦彦
大東中央RC	1996.3.14	柿 本清司

### ■お知らせ

#### ●幹事変更の件 (吹田RC)

木村義雄会員退会により、4月24日付けをもって下記の通り変更させていただきます。

旧幹事 木村義雄 ⇒ 新幹事 紙谷正行

#### ●ビジターフィー・例会場変更 (大阪梅田RC)

6月3日(火)より

4,000円 ⇒ 4,800円

ホテル阪神2階

⇒ ザ・リッツ・カールトン大阪4階

### ■ロータリー適用相場再変更のお知らせ

掲題の件につき先日126円に変更する旨、ご連絡致しましたが、国際ロータリー世界本部より昨今の急激な円相場変動に鑑み本年6月1日から総ての振込に対する適用相場(ロータリーレート)を1ドル119円(現行119円)に再変更する旨来電がありましたのでご連絡申し上げます。

### ■訂正とお詫び

#### ●5月号クラブ名称変更

東大阪中から東大阪中央への名称変更は

3月12日より ⇒ 7月1日より訂正いたします。

### ■お願い

●ガバナー事務所へのご連絡はFAXにてお願いいたします。 FAX 06-577-1608

早急にFAX、文書にてご返信申し上げます。

●会員数、出席報告は「ロータリーの友」への報告が15日となりますので14日午前中にお願いいたします。

●物故会員の連絡は速報でお願いします。ガバナーの弔電をお送りします。

### ■ロータリー為替レート

1ドル=119円(6月1日付)

## 計 報

### 山田 潔 会員(千里RC)

平成 9年 4月11日逝去(享年71才)

大正15年 1月24日生まれ

昭和48年 6月12日入会

1995~96年度 会長

ポール・ハリス・フェロー

米山功労者

### 右田 堯雄 会員(守口RC)

平成 9年 4月26日逝去(享年66才)

昭和 6年 2月21日生まれ

昭和63年 8月10日入会

ポール・ハリス・フェロー

米山功労者

### 藤井 貞夫 会員(門真RC)

平成 9年 4月28日逝去(享年76才)

大正 9年 7月16日生まれ

昭和58年 4月14日入会

1986~87年度 会長

ポール・ハリス・フェロー

### 犬伏 重忠 会員(大阪梅田東RC)

平成 9年 5月19日逝去(享年62才)

昭和10年 8月 3日生まれ

平成 7年10月13日入会

ポール・ハリス・フェロー

当年度 友好委員

### 高木 借 会員(吹田江坂RC)

平成 9年 5月26日逝去(享年66才)

昭和 7年 2月27日生まれ

平成 2年 2月27日入会(チャーターメンバー)

創立~1990年 職業奉仕委員長

1990~91年 職業奉仕委員長

1992~93年 副会長

ポール・ハリス・フェロー

米山ファン・フェロー

### 西井 勇 会員(大阪西RC)

平成 9年 5月31日逝去(享年76才)

大正10年 1月17日生まれ

昭和51年 3月 1日入会

雑誌委員

ポール・ハリス・フェロー

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

※慎重に校正したつもりですが、万一誤字、脱字はロータリーの友情により、ご寛容の程お願いいたします。

国際ロータリー第2660地区 1996~97年度ガバナー事務所

### ■所在地

〒552 大阪市港区弁天1-2-1

オーク1番街2311号

TEL 06-577-2660

FAX 06-577-1608

ホームページアドレス

### ■執務時間

月~金曜日 10:00~17:00

土曜日 10:00~12:00

(17:00以降は留守番電話になります。)

■休日 日曜日・祝祭日

http://www.osk.threewebnet.or.jp/~ri2660/

# Governor's Monthly Letter

**6**月

Jun.1, 1997  
No.13

ROTARY INTERNATIONAL

TO THE CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 2660



## 築け未来を 行動力と先見の眼で

1996-97年度 国際ロータリーのテーマ

国際ロータリー

会長 ルイス・ピセンテ・ジアイ



2008年  
青少年に夢を  
大阪にオリンピックを!

クラブ会長並びに幹事殿

国際ロータリー第2660地区  
ガバナー 中川章三



今月の

メッセージ

## ガバナーのメッセージ

中川 章 三

## ■1年を顧みて

早いもので、アナハイムで教育を受け、昨年の7月から公式訪問、各種委員会会議や地区大会と走り廻っている間にあっという間に1年が立ちました。この7月1日のガバナー・元・次期ガバナー懇談会の席上で同期のガバナーを代表しまして退任の挨拶を済ませましてほっとしました。グラスゴーの世界大会の折りに、私達の教官でもあった板橋、富永さんや、又RI会長代理として地区大会に来て戴いた紫野さんご夫妻にお目にかかりましたが、とりわけ富永さんから「無事、卒業おめでとう」と言われました時は感無量でした。

この1年間を振り返って見ますと、ジアイRI会長のテーマ「築け未来を－行動力と先見の眼で」の下に、地区の目標「ロータリー情報の推進と会員増強」を掲げて頑張ってきたが、情報の推進はともかく、増強に関しては所期の目標に達せず内心忸怩たる思いが致します。いずれにしても地区の各委員会の皆様、又各クラブの会長、幹事、委員長及び会員の皆様方の熱心なご指導やご協力のお陰を持ちまして、恙無く地区の運営に当たることが出来ました。ここに謹んで皆様にお礼を申し上げます。

## ■世界大会出席の記

1996～97年度の世界大会はご承知のように、スコットランドのグラスゴーで、97年6月15日から18日まで行われました。我々ガバナー達も参加して参りましたので、その模様を簡単にご紹介したいと思います。発表されました登録者総数は23,502名で、1位は米国で7,919名、2位は英国で4,693名、3位は日本で2,884名となっています。15日の開会式は午後3時半よりイブボックス・スタジアムでオリンピック・スタイルで行われましたが、何せラグビー場かサッカー場かの広い会場で行われ正面に演壇があり、我々出席者は観客席に上げられて、ジアイ会長の姿も小さくて唯テレビの拡大装置で見られる有様でした。第2日からは市内のスコティッシュ・エキジビション&協議場で行われましたが、私達は現任および元RI役員恒例懇親昼食会に出席しましたが、ジアイ会長や今井理事も出席されました。出席者は年代別に紹介され、私達も96～97年ガバナーと紹介され、一同立ち上がって大きな声で答えました。ジアイRI会長と今井理事の挨拶がありましたが、今井さんは最後の理事として、一瞬言葉をつまらされたのが印象的でした。又午前中に友愛の家で、アナハイムでの教官のお一人でもあった富永さんや板橋さんにお目に掛かりました。尚、その時、写真に乗せましたように、RI会長代理の紫野ご夫妻にもお目に掛かりまして地区大会のお礼も申し上げた次第であります。第3日以後は私達はロンドンに向かってバスの旅を続けました。

尚、第3日水曜日には、ジアイRI会長とシビタン、キワニス、ゾンタ・インターナショナル、ライオンズ国際協会の会長によるパネル討論が行われました。



## 謝辞 1ヶ年間を振り返って

地区代表幹事 光 信 昌 明

あっという間の一年であった。1995年11月ノミニ事務所開設から、1997年6月まで、思えば苦難の連続だった、故大山ノミニから中川ノミニへの交代から、新事務所員の雇用の問題、ガバナー年度のスケジュールの作成、等等難問が山積していたが、地区幹事の皆様の協力で達成出来感謝しています。ガバナー事務所の仕事の分析してみると、定型的なパターンと、その都度変わる部面のあることが判った。ガバナーが毎年変わり、事務員も変わるのでは大変なことになると思うとともに、歴代の代表幹事さんのご苦勞を今更ながら思い知ったわけでした。地区幹事と相談の結果、事務所のOA化に踏み切ったわけでした。当初色々試行錯誤もあったが今では便利になったと喜んでもらっているのは、報われた気持ちで一杯です。これも大阪城南RCのメンバーの献身的協力と、それに支えられた事務職員の努力により達成出来たので本当に感謝しています。



ガバナー事務所の仕事をしている間に矛盾が見えてきたのは、作業をスムーズに運ぶには、恒久的な人員が必要と思うが、地区ガバナーは一年で変わるシステム ではその年度のガバナーのイズムを徹底さすには、従来に拘り無く業務を遂行するには、新しい人員を雇用せねばならないことがわかった次第です。

以上の様な状況で、大過なく遂行出来たのは、歴代パストガバナー、地区委員会のメンバー、地区ロータリークラブの皆様の絶大なご支援、ご協力のお陰と感謝しております。また私にとっては滅多に遭遇できない経験を体験でき、またロータリアンの厚い友情に接し深い感銘をうけました。

### ■国際ロータリー会長からのお知らせ（要旨）最終号

1996～97 ロータリー年度も足早に終わろうとしております。しかし特にこの365日の間に献身的な奉仕、情熱的な努力によって達成された進歩及び業績は全ロータリアンの共同の財産として残るでありましょう。

私事になりますが36年のロータリー生活の中に私自身が確かなビジョンに真に勇気づけられる事を見出し、我々の組織の将来の改革、約束、奉仕、新しい現実の承認と全ての活動の成長に対し十分な見込みをロータリーの将来は保持していると確信しております。

又、私はロータリーが女性にもその門戸を開いた事の特長について述べるなら、それは更に充実した将来を期待する事を可能としたと言う事でしょう。1996～97年度も女性は多くの分野多くの役割からロータリーに加入されました。これら全世界からの全ての人種、信仰を超えての女性の参加はロータリーの奉仕に力と叡智と心からの愛を飛行機の推力の様にもたらすでしょう。

最後に私にとって残っております基本的課題は全世界のロータリアンの年度末チャレンジであります。私の皆様に対するチャレンジは我々が達成した進歩と業績を保持し、向上された記録をより堅固なものとし、将来に向かって前進し、引続き将来を具体化して頂く事であります。私の皆様に対するチャレンジは皆様各ロータリアンが「築け未来を・行動力と先見の眼で」もって引続き弛まめ探求を続けていただく事であります。

## 地区の

ひろば

## ペルーよりの書簡

## 地区世界社会奉仕委員会

拝啓 風薫る五月、久方振りに自由と平和の国、日本の地を踏みしめました。

ギネス級の長いペルー日本大使公邸での天皇誕生日レセプションから解放されほっとしているところです。この事件の間、皆様方には、大変ご心配をお掛け致しました。侵入者の襲撃占拠、人質の部分解放、一味の反発、時には発砲、武力突入などその都度我々人質と同じ様に心をくだかれ一喜一憂されいか程ご心配をお掛け致したか想像に難くありません。

この様に心身共につつがなく生還出来ましたのは皆様のご支援やお祈りのお蔭でございます。

同時に、我々71名が晴やかに家族と再会できました影には最高裁判事のカルロスさんや特殊部隊の方々の尊い犠牲があり、この事に思いはせまずと心がいたみます。

国の発展には、その国の安全性が最低のインフラでありテロなど絶対に許すべきでなく、又許すことがない様になければなりません。

脱出後の第一声に「自由の空気を吸えることが何より」と言いました。実際公邸の窓ごしに鳥はどこにでも飛んでゆけていいな仲間と言ったものでした。

シブリアニ大司教は、邸内ミサで、自由と人間の尊厳は、法律を超えるものであると訴え、その為に四六時中、身を粉にして真摯なる態度で対応してくれました。保証人委員会、国際赤十字のメンバーの方々も誠心誠意努力してくれました。

日本政府が終始一貫平和解決を訴え続けてくれた事は、我々人質にとっては、最後まで平静を保ち安心感をいただくことが出来る結果になりました。

更に会社が家族と一体となり支えて下さったことです。現地と日本側での徹底した24時間体制をしいて頂きました。

対策本部はもとより関係された皆様方から公私分かつご支援頂きましたことに感謝申し上げます。今後は、人間にとって「自由」とは何かということを考え、これからの生活に生かしてゆくことが犠牲になられた方々やご支援ご声援頂いた方々へのせめ

でものお返しと考えております。

直接お会いしてお礼を申し上げるべきところですが、今少し休養をとらせて頂いておりますので本書をもちましてご挨拶に代えさせていただきます。

敬具

平成九年五月吉日

ペルー 松下電器(株)

ナショナルペルーアーナ(株)

滝 滋

追伸 ペルーへの帰任は、五月末を考えております。



## 1996~97年度『海のRYLA』報告

地区青少年活動委員長 板垣美一(大阪住吉)

初級海のRYLA 実行委員長 的場勝彌(大阪うつば)

1996~97年度海のRYLAは、磯の香りと若葉青葉の緑もすがすがしい府立青少年海洋センターで、多くの皆様方のご協力を得て、登録ロータリアン全数276名(内参加102名)参加青少年108名にて、天候にも恵まれ成功の内に無事終了することが出来ました。

本年度は当うつぼクラブがこの行事をホストするにあたり、何をテーマにしてどのようなセミナーにするかと言う事の検討から始めました。当初この問題の検討に可成の長時間を要しましたが、私達にとって最も身近でしかも重要な問題である環境問題を採り上げることにしました。これをベースとしてセミナーの期間を通して色々考えてみようということになり、テーマを「ふれあおう 豊かな自然 とりもどそう青い海 蒼い空」と決定しました。

テーマと同時に、最初の記念講演についても、誰を講師にお願いするかが大きな問題でした。青少年を対象としたセミナーですから、若くて夢のある人、しかもテーマとした環境問題に関連する話ができ、

また会場が海洋セミナーですからできることなら海に関係した人という条件で、太平洋ヨット単独横断の世界最年少者 高橋素晴君を選びました。幸い高橋君の都合もよく、講演依頼を快く承諾していただきました。

テーマと講師が決まったことにより、スタートで多少時間がかかり戸惑った準備は、以後比較的スムーズに進展しました。参加者の募集段階では、当初PR不足もあり参加者が思うようには集まらず心配しましたが、その後皆様方の絶大なご協力を得て徐々に増加し、最終的には予想を上回る人数が集まりました。

100名を超える青少年参加者が集まった段階で、今回のライラの成功を確信しました。今回ライラをどう評価するか、実施にあたり当クラブが重点を置いていた次の三点を中心に振り返ってみたいと思います。

まず第一に、ライラ本来の目的である参加青少年のトレーニングが十分にでき、ライラとしての成果を挙げることが出来たかどうかという点であります。二泊三日の短期間ではライラが本来想定しているような内容豊富なプログラムを実施することはできませんので今回はグループ内でのリーダーシップトレーニングが十分に行なわれ、グループ活動が活性化することを目標としました。そのために、今回は特に青少年の自主性を尊重し、出来るだけ自由放任にする代わり自己責任を自覚してもらおう方針で臨みました。

その結果、最初の段階から参加した青少年はグループ内で互いに融和し、それぞれリーダーシップを発揮して盛り上がったグループ活動が行なわれていたと思います。活発な討論、グループ別でのアイデアのまとめ方や発表など、どれをみてもそのことはよくわかり、全体の成功につながっていったと思います。



次に第二点として、参加者が楽しく過ごせたかどうかであります。いくらトレーニングが目的であるとはいえ、楽しいものでなければ盛り上がりには欠け、積極的に参加したいという意欲も湧いてきません。今回特に何かの仕掛けがあったわけではありませんが、青少年のみならず、参加したロータリアンも全

員楽しい三日間を過ごすことが出来、参加した満足感を得ることができたと思います。

最後に第三点として、ただ単に楽しかった、良かったというだけではなく、内容的に充実した、一本筋の通ったセミナーにしたいということでした。それは知的なものを探求する楽しさでありたいという事ですが、今回は環境問題を考えることによってこの欲求は満たされたと思います。これをベースとして全てのプログラムを組み立てていきましたが、今回新しい試みとして実施した砂浜ウォッチングも、環境問題の延長線上の行事でした。これについては海洋センターは豊富なノウハウの蓄積があり、センター指導者のご協力を得て大変意義のある野外活動が出来ました。

テーマ討議の際のグループごとの意見発表でも、若い人たちがセミナーの期間を通じて真面目に、真剣に環境問題に取り組んでいた様子がうかがえました。環境問題については抜本的な解決方法を見付けるのは困難かも知れませんが、各人の日頃のちょっとした心掛けが多いに役立つ問題でもあります。今回のライラに参加することによって何等かの問題意識を持って帰り、このことが将来社会に役立つ活動をする際の糧となるなら、このライラを開催した意義も更に増すものであり、ホストをした私達も大きな充実感を得ることが出来たと思います。

以上、今回当クラブが海のライラをホストするに当たり、どのような考え方により取り組んだか、そしてその成果はどうであったかということを中心に報告致しました。

このライラ実施につきましては、中川ガバナー、地区青少年奉仕部門担当の松本バスターガバナーのご出席を賜り、並びにご指導、ご協力頂きました板垣地区青少年活動委員長はじめ委員の方々、そして参加クラブ、参加者の方々に感謝とお礼を申し上げ、ご報告と致します。

尚、今回のライラ参加者の内、当クラブの地元である西区より、地域社会に於いて、青少年の指導に当たっておられる、西区青少年指導員連絡協議会理事(井波良幸氏)、西区子供会少年会連合協議会会長(福谷泰佐氏)、同鼓笛部長(柴田耕造氏)に参加して頂き新世代会議の一環と致しました事を付け加えさせていただきます。



## 大成功!!感動のローターアクト地区大会

国際ロータリー 第2660地区ローターアクト

地区代表 湯木 尚二

日 時：平成9年5月18日(日)

場 所：リーガ ロイヤルホテル・山楽の間



風清らかな初夏の候、国際ロータリー第2660地区ローターアクト地区大会を、大阪市長磯村隆文氏はじめ来賓の方々、地区ガバナー中川章三氏、パストガバナー、ローターアクト委員会、提唱クラブ会員などのロータリアンと、地区内外ローターアクト会員との計400名を迎えて、大阪ローターアクトクラブがホストとなり盛大に開催致しました。地区大会は、ローターアクト活動1年間の集大成と言えるビッグイベントであり、地区代表として今年度地区運営に携わって参りました私にとりまして、特に思い入れの強い行事でありました。昨年4月には実行委員会を結成し、ホストクラブのメンバーと共に手をつなぎあい、共通のビジョンを持った上でアクションを展開して参りました。

大会テーマを『環・今、君の心をつなぐ』と掲げ、午前10時開会点鐘の合図と共に8時間のドラマがスタートしました。国家、ローターアクトソング斉唱の後、恒例の出席者紹介。他地区交流の成果か海の向こう台湾や、国内でも遠くは東京、石川等からの参加もありました。

地区代表、地区ローターアクト委員長の挨拶の後、主賓である磯村市長より祝辞を頂戴しました。21世紀を担う私達若者へのメッセージとして、市政の展望を交えながらの貴重なありがたいお話しでした。続いて中川ガバナーより、ローターアクトに対する熱い思いや期待する由のあたたかい激励のお言葉を頂戴しました。次に祝電披露。代表して、国際ロータリー会長ルイス・ビセンテ・ジアイ氏、国際ロータリー理事今井鎮雄氏より拝受した2通を披露しました。

会場は一転して暗転。動きのある演出をと1年間の地区活動報告はスライド写真を使って行いました。映像、音楽、ナレーションが三位一体の素敵な仕上がりとなり、特にタイ訪問の場面では感動して涙ぐまれる方もでるぐらい大変好評でした。

引き続き場を舞台に戻し、今年度の活動優秀クラブの表彰式を行いました。出席率、会員増強数、ベルマーク等の収集物回収量など9つの項目で特に顕著な実績を残したクラブに表彰状が贈られました。該当クラブ会長の満面の笑みが印象的でした。

次に来賓としてご出席いただいた日本赤十字協会

様より地区をあげて2度行った団体献血活動に対して、同じく日本ユニセフ協会様より外貨コイン収集プロジェクトに対しそれぞれ私共地区ローターアクトへ感謝状が贈られました。本当にありがとうございました。

続く記念講演は、“ローターアクトへの提言、～魅力ある組織作り～”という、大会テーマに沿った演題の基、大日本除虫菊(株)社長の上山英介氏にお話し頂きました。ご自分のご経験に基づかれた体験談や役に立つ本の紹介など豊富な話題を、独特のやわらかい口調でユーモアを交えながらの楽しく為になる素晴らしい講演会でした。

昼食前に国際ロータリーテーマソング“Build The Future With Action And Vision”の斉唱です。地区大会で皆で歌って共感しあおうという発想の基、今年正月に練習用テープを作成し各クラブに配布した成果があったのか会場割れんばかりの大合唱でした。

昼食後、午後の部メインプログラムがスタート。“ローターアクトの中のあなたは?～問題解決の実習を通じて～”と題して、10人ずつグループの分科会形式で行いました。2種の体験学習を通じて参加者各位の意識改革を促すことをテーマとして展開した結果、自己を振り返るのに意義ある内容でとても勉強になったとの喜びの声がたくさん聞かれました。

その後、会場を桐の間に移して懇親会を開きました。ホスト提唱クラブ江崎ローターアクト委員長の乾杯のご発声の後、ビュッフェ形式の立食パーティー。皆大いに食べ、飲み、語り、間にゲームを挟みながら和気藹々とした楽しいひと時でした。

そしていよいよ閉会セレモニーへ。マイウェイのBGMの中、今年度をもって年令退会される方々への卒業証書授与式を執り行いました。卒業生への花向けに会場皆で“乾杯”を合唱し前途を祝しました。続いて次年度への引き継ぎセレモニーを行い、私から次年度代表の山本浩君へバトンを手渡しました。私自身、時の流れの速さを実感しました。その後、ロータリー恒例“手に手つないで”を心ひとつに声高らかに歌いあげ、いよいよフィナーレ閉会点鐘へと進みました。

私の最後の挨拶では、1年間のさまざまな思い出が



走馬灯のように頭の中を駆け巡り、感慨無量の心境で言葉にならず、ただただお世話になった皆さまへの感謝感激の気持ちでいっぱいでした。閉会後の予期せぬ胴上げには、地区代表というチャンスにめぐりあえ、1年間貴重な経験を積ませていただいたことに心から深く喜びを感じ宙に舞っていました。

今、振り返りましても皆さまのお蔭で、納得いく



## 地区ローターアクト海外物資支援活動報告

### “タイ国東北部の子供たちへ そろばんを贈ろう”

昨年度、地区ローターアクトあげて展開致しましたタイ国へのそろばん寄贈ですが、国際ロータリー第2660地区内の皆様方や、マスコミを通じてご強力頂いた一般の方々のおかげで、1ヶ月半の間に予想をはるかに上回る総計1500丁ものそろばんが寄せられました。これらのそろばんの内、持ち運び可能な100丁をタイ国東北部ロイエット県にあるポトン・ウィタヤカーン校へ、残りのそろばんは目録にまとめ、タイ国東北部ロイエット県教育委員会へと、平成9年2月20日それぞれ訪問し、直接手渡し、現地の人々との心のふれあいを体験して参りました。

ロイエット県は、タイ国でも貧しい地域のひとつです。そこで出会った子供たちとのふれあいの中で、私たちに向けられた姿勢や目線に彼らの真摯さ、



素晴らしい地区大会を開催することができました。最後になりましたが、地区大会はじめ1年間の地区ローターアクト運営にあたり、御指導、御支援いただきましたロータリアン皆さまに厚く御礼申し上げます。

ありがとうございました。



誠意を深く感じました。お金では買えない最高の手作りのもてなしに私たちは強く胸をうたれました。

そろばんを届けるということから、人とのふれあい、心と心のふれあい、つまり私たちの心が彼らの心と1つに合わさったことを体全体で感じました。ロータリー活動の原点“愛”喜びを分かち合うということを実感致しました。

尚、目録贈呈致しました別送分は、4月3日に発送完了、5月16日にタイ国東北部ロイエット県教育委員会より受領書を拝受致しました。

又、今回の活動に対し、国際ロータリー第2660地区・地区大会において中川章三ガバナーより海外支援活動賞が、地区代表湯木へおられました。



**1996～97年度  
国際ロータリー第2660地区現況報告**

1997年6月作成

1. **クラブ数** (1997年6月末現在)  
81クラブ (大阪市内: 44 大阪市域外: 37)

2. **会員数** (1997年6月末現在)  
5,528名 (期首5,589名、純減61名)

3. **拡大**  
なし

4. **ロータリー財団部門**

ロータリー財団への寄付 (1996年7月～1997年5月末)

一般寄付: 786,681.12 (ドル)

基金への寄付: 51,780.90 (ドル)

同額補助金: 20,009.00 (ドル)

計 858,471.02 (ドル)

ポール・ハリス・フェロー : 4,947人 (1997.4末現在)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー : 926人 ( " )

ベネファクター : 276人 ( " )

**国際親善奨学生**

《1996～97年度留学生》

派遣: 22名 (派遣国: アメリカ 11名、イギリス・イタリア 各2名、ドイツ 1名、  
バングラディッシュ 1名、フランス 4名、カナダ 1名)  
(過程別: 大学院20名・大学2名)

受入: 2名 (出身国: アラスカ・シベリア 1名、インド 1名)  
(過程別: 大学 2名)

6名 (語学研修) (出身国: エストニア 1名、イタリア 1名、フランス 1名、  
オーストラリア 3名)

《1997～98年度留学生》

派遣: 26名 (派遣国: アメリカ 12名、イギリス 5名、スペイン・スイス・ブラジル 各2名、  
韓国・カナダ・タイ 各1名)

**ロータリー財団委員会**

(1) 1996～97年度は22名を送り出し

1997～98年度は26名を送り出す予定。

(2) 当地区に割り当てられたシニアのうち、約US \$ 66,000を人道的に使用する事に決め、「財団人道目的援助金」の委員会を創った。

(3) ポリオプラスパートナーシップに協力して、アフリカへポリオ予防接種関連の物資を寄贈する予定。

**財団情報委員会**

(1) 1996年5月17日、財団情報・増進合同委員会 (現・新) を開催し、1996～97年度の活動方針・計画等を協議決定した。

(2) 5月25日開催の地区協議会財団部門で資料にもとづいてロータリー財団諸活動についての情報提供と共に財団情報ニュース第3号 (1995～96年度) を配布した。

(3) 9月28日開催の財団情報・増進合同委員会で年度計画の経過と今後について協議を行うと共に、同日開催の第1回クラブ財団委員長会議で財団最新情報・資料の提供、財団情報ニュース第1号 (1996～97年度) の配布を行った。

(4) 10月24日、財団情報・増進合同委員会を開き、財団月間行事等について打ち合わせた。

(5) 12月7日開催の第2回クラブ財団委員長会議で、財団情報を提供し、財団情報ニュース第2号を配布した。

(6) 1997年4月18日開催の地区大会、財団部門懇談会で1年間の報告と情報提供を行い、財団情報ニュース第3号を配布した。

**次年度への伝達事項**

人道的な国際奉仕プロジェクトのための同額補助金活動の当地区実績を調査し、各クラブのこの活動に対する関心をたかめること。

## 財団学友委員会

- (1) 財団学友委員会及びPSC（財団学友会）例会を次の日程で開催した。
- （日） 1996. 8. 2（金） 1996.10. 4（金） 1996.12. 6（金）  
 1997. 2. 7（金） 1997. 4. 4（金） 1997. 6. 6（金）
- （時） PM5:30～8:30
- （場 所） 国際交流センター
- （出席者） 奨学生候補者、顧問ロータリアン
- （イ）財団学友委員会からは、国際奨学生としての、留学中の心得と役割、及び帰国後のPSC活動への積極的な参加を呼びかけた。
- （ロ）PSCからは奨学生候補者との直接対話を深めると共に、留学体験を話し合い、次年度出発への情報交換の重要な場となった。
- (2) 1996.8.24（土）YMCAに於て、1996年度のPSC総会を開催し役員を選出した。  
 続いて、1993～95年度3年間の国際親善奨学生の帰国歓迎会及び報告会を開催した。
- (3) PSCニュースを例会の都度発行（10頁程度）奨学生候補者のプロフィール、留学中奨学生の消息、PSC会員の活躍等々を掲載し財団月間を中心に各クラブに配布した。更に年1回“PSC便り”を作成し、最新版PSC会員名簿と共に近日中に発行の予定である。
- (4) 財団月間を中心にPSC会員による各クラブへの卓話を行った。
- (5) 奨学生候補者の留学前の諸問題についてPSC会員とのインターネット通信の利用が非常に有効であった。

## 財団増進委員会

1997年5月末現在

- 年次寄付額 786,681.12ドル 達成率 115.7%
- 1人当り平均額 140ドル “ 96.55%
- ベネファクター認定数 51名
- 目標達成クラブ数 24クラブ

## 研究グループ交換委員会

本年度はニュージーランド第9980地区との交換

ニュージーランドチーム 3月22日～4月25日

派遣チーム 5月6日～6月15日

## 5. クラブ奉仕部門

### 会員増強委員会

- (1) 本年度活動事項 会員増強及び拡大月間には増強目標数の明示と、月間卓話の依頼クラブに地区委員が手分けして出席し、増強推進を督促しました。
- (2) 地区会員増強セミナーの開催  
 クラブ会長の出席をお願いし、次の通り行いました。
- 第1回 1996年8月3日
- ・地区会員増強の現況報告（全体およびクラブ別資料）
  - ・各クラブよりの増強アンケートの集計報告
  - ・出席クラブからの現況報告と意見交換
- 第2回 1997年1月18日
- ・地区会員増強の現況について
  - ・増強バスセッションの実施（I.M. 組別）バスセッションのテーマとテーブル組別
- ①増強の必要性和増強を阻むものは  
 AテーブルI・M・第1組 BテーブルI・M・第8組
- ②いかにして女性会員を迎えるべきか  
 CテーブルI・M・第2組 DテーブルI・M・第7組
- ③退会防止について  
 EテーブルI・M・第3組 FテーブルI・M・第6組
- ④増強ムードを高めるための具体的方策  
 GテーブルI・M・第4組 HテーブルI・M・第5組
- (3) R.I. 第3ゾーンコーディネーターよりの会員増強アンケート報告クラブ  
 会員数51名以上のクラブー大阪城南、大阪東南、守口、豊中南各RC  
 会員数51名以下のクラブー大阪咲洲、大阪天王寺、大阪みなと、大東中央、門真、茨木西、各RC

## 広報・雑誌委員会

### (1) 地区広報・雑誌委員長会議

日時 1996年7月20日(土) AM8:30~PM12:30

於 ホテルプラザ

記念講演

「報道人から見た社会奉仕」 朝日新聞大阪本社 文化企画局 石津定雄氏

「ロータリーの友について」 ロータリーの友元委員長 板橋敏雄氏

合同会議

地区広報雑誌委員会の活動方針について 地区広報雑誌委員長 中井保氏

懇親会 協賛ドイツ連邦共和国総領事館(ドイツビール寄贈)

### (2) 「ロータリーの友」アンケートについて

1996年7月31日地区各クラブ広報雑誌委員長にロータリーの友についてアンケート調査を依頼 9月末日締切

81全RCより100%、地区全会員の65%より解答

1996年12月末日に各ロータリークラブ雑誌委員長宛に結果報告

### (3) 報道機関と広報雑誌委員会との協議会開催

1997年5月下旬に在阪報道機関各社と協議・会合

### (4) 来年度広報雑誌委員会講演催し、実施計画準備引継ぎについて

M・セリグマン博士(米国シアトル)世界心理学界の第一人者(先方と折衝交渉中)

## 規定・情報委員会

### (1) クラブ委員長会議

1996年7月13日に開催

(イ)ロータリー情報の推進

(ロ)ロータリーの基本に関する情報

(ハ)クラブ細則の改正

(ニ)情報の提供について

以上の点について中川ガバナー、熊澤パストガバナー、橋本委員及び地区委員から解説があった。

### (2) 新クラブ情報セミナーの開催

寝屋川東・大阪咲洲・大東中央の3クラブの会長・役員理事全員を出席義務者として、ロータリーの本質とその精神・奉仕の理想について中川ガバナーから、クラブの運営活動について熊澤パストガバナーから、四大奉仕部門について情報委員会からそれぞれ解説した。

### (3) 新会員研修セミナーの開催

1995年7月1日より1996年9月20日までに入会された496名の新会員に対し、11月16日に294名、12月7日に202名に分け中川ガバナーから今年度のRIのテーマ「築け未来をー行動力と先見の眼で」をしかりと見極めて現実におろし、奉仕への実行力を養い、行動に移すよう激励された。続いて

ロータリーの基本について 戸田パストガバナー

職業奉仕について 中野パストガバナー

クラブ奉仕について 熊澤パストガバナー

ロータリー財団について 山中パストガバナー

その他新会員に必要な情報を地区情報委員会から解説した。

### (4) (1)(2)(3)の会議開催にあたり、適宜地区委員会を開催した。

### (5) 卓話銀行登録者の追加充実をした。

## 親睦活動委員会

### (1) 各クラブ親睦・友好委員長会議を開催

### (2) チャリティーコンサート開催

### (3) 第9回国際ロータリー第2660地区、中川ガバナー杯野球大会開催

### (4) 会員の訃報にガバナー名で弔電

## 6. 米山奨学部門

### (1) 寄付額(1996年7月~1997年6月) 前年同期比

①普通寄付合計(2660地区)	30,681,250円	104.00%
特別寄付( " )	100,068,074円	96.34%
計	130,749,324円	

②全国寄付合計 2,082,278,063円

全国会員1人当平均 16,003円

第2660地区1人当平均 23,203円

(2) 米山奨学生

1996年度支給学生

Y 奨学生 31名 (大学院博士課程23名、修士課程4名、学部3名、医博1名)

DisY-A 奨学生 0名

DisY-B 奨学生 15名 (大学院博士課程7名、修士課程4名、医博4名)

CY 奨学生 3名 (大学院博士課程3名)

SY-OB 奨学生 2名

計 51名

出身国：韓国 25名、中国 15名、台湾 3名、ドイツ・スイス・アメリカ・エジプト・シンガポール・シェラレオネ・コンゴ・ロシア 各1名)

1997学年度

	全 国	第2660地区
申込総数	2,631名	159名
有資格者	2,549名	153名
新規採用数	579名	35名
継続受給者数	331名	15名
CY	50人	} 90人
SY-1	15人	
SY-OB	10人	
調整枠	15人	

7. 国際奉仕部門

青少年交換委員会

長期派遣：6名 (アメリカ 3名、カナダ 1名、ドイツ 1名、フランス 1名)

短期派遣：4名 (アメリカ 1名、イタリア 3名)

長期受入：7名 (アメリカ 2名、フランス 1名、カナダ 1名、ブラジル 1名、ニュージーランド 1名、フィリピン1名)

短期受入：4名 (アメリカ 1名、イタリア 3名)

中期受入：2名 (フランス 1名、オーストリア 1名)

世界社会奉仕 (WCS) 委員会

(1) ブラジル・サンパウロ 聴力検査機 SPリベルダーテRC/1996.7.2

(2) フィリピン 「スーパークITCHンプログラム」 ケソン市北RC/1996.10.3

(3) ネパール カトマンズ・モデル病院、血液分析器 NEPAL KATHMANDU MID-TOWN RC/1997.2.6

(4) ラオス 井戸掘りプロジェクト 2トントラック・発電機他 国際飢餓対策機構/1997.3.10

(5) ブラジル マナウス日伯学校 初等部教育施設補修・建設一部支援 国際飢餓対策機構/1997.3.10

(6) ペルー 小中学校給水タンク新設 PERU EL RIMAC RC 予定

(7) ペルー日系人貧困家庭支援 PERU EL RIMAC RC 予定

国際交流・平和委員会

(1) 新年度地区協議会 1996年7月6日 都ホテル大阪

新年度の計画発表-10月25日~27日 タイバンコックでのアジア大会に参加をPR

(2) 国際部門委員長会議 1996年8月10日 葉業年金会館

カルガリー国際大会の報告-出席国 126ヶ国 出席者 24,961名

アメリカ 8,783名 カナダ4,837名

日 本 4,118名 (2660地区216名)

アジア大会 参加をPR

(3) 1996年9月12日 帝国ホテル

アジア大会 参加のPR

(4) 1996年10月9日 帝国ホテル

アジア大会 最終打ち合わせ

(5) 1996年10月25日~27日

アジア大会 バンコックの開会式に出席

参加者全員 10,329名

日本人 3,135名

2660地区 247名(会員158名、家族89名)

- (6) 1997年1月28日 ロイヤルホテル  
国際交流平和委員会新年会、国際交流としてアンケートを出す
- (7) 1997年3月4日 ガバナー事務所  
アンケート集計
- (8) 1997年3月5日 ガバナー事務所  
アンケートの集計により、姉妹友好の最新版を作成。地区大会で配布
- (9) 1997年4月18日  
地区大会の部門別会議で本年以後の国際大会の開催地をPRした。
- ・1997年6月14日～17日 イギリス、グラスゴー  
参加人数は現在集計中
  - ・1998年6月14日～17日 アメリカ、インディアナポリス
  - ・1999年6月13日～16日 シンガポール
  - ・2000年 アルゼンチン、ブエノスアイレス
- ↓
- ・2004年 日本、大阪(京都・神戸・和歌山)の予定

## 8. 青少年奉仕部門

### ローターアクト委員会

- (1) 海外研修  
昨年吹田RACと第3480地区文山RACとの間に姉妹関係を結んだのを機に、今年度は台湾を訪問した。  
参加者 RAC 27名、RC 4名
- (2) RCとRACの交流会  
すべてのロータリアンとの関係をより親密なものにするため、今回は140名のロータリアンに参加して頂いた。
- (3) 海外物資支援活動  
タイ国東北部の子供達に、ソロバンを送る運動を展開し、ロータリアンを始め一般の方々からもご支援を頂き、大きな成果を上げる事が出来た。
- (4) 地区内一泊研修  
ローターアクトの知識と親睦を深めるため、一泊研修をした。
- (5) その他の行事  
例年行われている地区行事についても、今年度は特に福祉問題に重点をおいた。

### インターアクト委員会

- (1) 海外研修—1996年8月17日(土)～21日(水)4泊5日  
提唱：大阪阪南RC—能口武雄IA委員長、奥剛典IA副委員長  
幹事：四天王寺学園インターアクトクラブ(田中、岡、内山顧問)  
行き先：シンガポール(RI第3310地区)  
参加者：地区内8校インターアクター49名、顧問12名、医師1名、ロータリアン6名 計68名  
シンガポールのインターアクター 3クラブ27名  
主な訪問先：日本人墓地参拝、老人ホーム、セントーサ島他
- (2) 年次大会—1996年11月10日(日)  
提唱：大東RC—樋口地区委員、木田IA委員長  
幹事：大阪桐蔭中学・高等学校インターアクトクラブ(仲谷・河津・北川顧問)  
場所：大阪産業大学14号館、大阪桐蔭高等学校  
テーマ：「Human to Human Heart to Heart」人と人心と心を結ぼう。
- ①奉仕活動—「アジアの子供たちに絵本を贈ろう」絵本の日本語の上にタイ語の翻訳文シールを貼る作業。絵本230冊は大阪マイペニライを通じてタイ、カンボジアに贈られた。
- ②講演—大東RCの杉井会員が「インターネットについて」マルチメディア時代の知的コミュニケーションを実演してみた。
- (3) ジアイRI会長インターアクト公式訪問—1996年12月1日(日)  
場所：神戸ポートピアホテル

内 容：第1部—インターアクターによるシンポジウム(高校生の発言内容、態度が大変好評であった)  
 第2部—地域社会の人々によるシンポジウム  
 第3部—ロータリアンによるパネルディスカッション  
 夜—ジアイ会長夫妻を囲む晩餐会

- (4) 年次報告書作成—1997年2月20日(木)発行  
 提 唱：大阪阿倍野RC—藤田地区委員、榎田IA委員長担当  
 幹 事：大谷中学・高等学校インターアクトクラブ  
 内 容：従来の新聞形式は記録と保存性に欠けるため小冊子の形にした。  
 目次—急逝された田中真康先生を偲ぶ一文、年次大会報告、海外研修報告、ジアイRI会長公式訪問報告、8インターアクトクラブの年間活動報告、本年度の名簿
- (5) 新入生歓迎会—1997年6月1日(日)  
 提 唱：大東RC—樋口地区委員、木田IA委員長担当  
 幹 事：大阪桐蔭中学・高等学校インターアクトクラブ(仲谷、河津、北川顧問)  
 場 所：花博記念公園鶴見緑地  
 内 容：地区内8クラブよりインターアクター73名、顧問、ロータリアン24名  
 グループ活動による公園内の清掃活動と「咲くやこの花館」「いきいき地球館」の見学
- (6) インターアクト活動広報のため、地区内インターアクトクラブ未提唱のロータリークラブ73クラブに年次報告書を贈った。  
 RI2640、2650、2680の3地区インターアクト委員会にも年次報告書を贈った。

#### 青少年活動委員会

- (1) 少年少女ニコニコキャンプ(ホスト：東大阪ロータリークラブ)  
 1996年8月2日(金)～4日(日)の2泊3日 大阪府立総合青少年野外活動センター。参加者は児童84名とサブリーダーのローターアクト20名。
- (2) 山のライラ(ホスト：箕面中央ロータリークラブ)  
 1996年9月14日(土)～16日(月)の2泊3日、大阪府立総合青少年野外活動センター。参加青少年128名(うち交換留学生12名)ロータリアン160名。
- (3) 海のライラ(ホスト：大阪うつぼロータリークラブ)  
 1997年5月3日(土)～5日(月)大阪府立海洋センター。参加青少年108名(うち交換留学生7名)ロータリアン102名
- (4) 上級ライラ(ホスト：地区青少年活動委員会)  
 事前研修：8月31日(土) 府立青少年会館  
 実施研修：9月14日(土)～16日(月)大阪府立総合青少年野外活動センター

#### 新世代委員会

- (1) 委員会経過  
 8月12日(月) 第3ゾーンコーディネーター平岡正己氏より新世代プログラムの説明を受ける。  
 8月19日(月) 地区委員会構成とスケジュール決定  
 9月24日(火) 地区委員会(午前)、クラブ委員長会議(午後)  
 10月 2日(水) 地区委員会  
 11月 7日(木) 地区委員会。「新世代会議」当地区ガイダンス作成  
 1月22日(水) 地区委員会  
 3月10日(月) 「新世代会議」表彰クラブ選考委員会  
 4月19日(土) 地区大会にて高槻、高槻東、高槻西クラブ表彰
- (2) ジアイRI会長公式訪問経過  
 9月14日(土) 事前打合 於 神戸ポートピアホテル  
 10月15日(火) " 於 芦屋竹園ホテル  
 11月11日(月) " 於 "  
 11月24日(日) " 於 神戸ポートピアホテル  
 12月 1日(日) ジアイRI会長公式訪問と「新世代会議」  
 於 神戸ポートピアホテル

#### 9. 社会奉仕部門

- (1) 社会奉仕委員長会議：1996年7月11日(木) 葉業会館  
 (2) 「高齢者の声作文」表彰発表会：1996年9月10日(火) 西区こども文化センター  
 (3) 「今を考える」セミナー：1996年10月11日(金) 国民会館大ホール





1996～'97年度 国際ロータリー第2660地区

## 収 支 報 告 書

本 会 計

自 1996年7月 1日  
至 1997年6月30日

収入の部

(単位：円)

科 目	予 算	決 算	備 考
前 期 繰 越 金	10,000,000	20,282,905	
R I 交 付 金	2,000,000	2,353,032	
地 区 資 金	82,500,000	84,774,000	
雑 収 入	2,000,000	6,145,249	(注1)
合 計	96,500,000	113,555,186	

ガバナー 中川 章 三  
地区財務委員長 横溝 美 良  
地区会計 梅崎 道 夫

支出の部

(単位：円)

科 目	予 算	決 算	備 考
委 員 会 活 動 費	24,700,000	23,557,745	
地区ガバナー指名委員会	150,000	3,200	
意義ある業績賞委員会	50,000	0	
クラブ奉仕部門			
会員増強委員会	150,000	176,308	
広報・雑誌委員会	300,000	299,453	
規定・情報委員会	500,000	274,467	
親睦活動委員会	250,000	177,753	
職業奉仕部門			(注2)
職業奉仕委員会	350,000	424,258	
ボランティア活動委員会	140,000	123,794	
社会奉仕部門			
社会奉仕委員会	800,000	421,734	
環境保全委員会	260,000	179,511	
青少年奉仕部門			
青少年活動委員会	2,300,000	2,199,290	
インターアクト委員会	2,800,000	3,127,328	
ローターアクト委員会	5,000,000	5,974,808	
新世代委員会	0	571,734	
国際奉仕部門			
世界社会奉仕委員会	200,000	87,508	
青少年交換委員会	450,000	92,880	
国際交流平和委員会	200,000	116,401	
ロータリー財団部門			
ロータリー財団委員会	120,000	57,481	
財団情報委員会	120,000	42,344	
財団増進委員会	150,000	154,245	
国際親善奨学金委員会	1,500,000	1,473,926	
研究グループ交換委員会	7,000,000	5,987,502	
財団学友委員会	700,000	774,678	
ポリオプラス委員会	50,000	26,278	
米山奨学部門			
米山奨学委員会	640,000	622,756	
拡大部門			
拡大委員会	180,000	168,108	
委員会活動予備費	340,000		
会 議 費	7,920,000	7,133,408	
地区大会補助	300,000	300,000	
地区協議会補助	300,000	300,000	
地区委員会	3,500,000	2,799,752	
ガバナー打合せ会議費	2,000,000	2,113,656	
R.I.会長記念品代	160,000	160,000	
R.I.会長歓迎会	370,000	370,000	
直前ガバナー記念品代	260,000	260,000	
G.N.国際会議参加補助	830,000	830,000	
予備費	200,000	0	
日本国内地区ガバナー会	1,100,000	1,122,700	
ロータリー文庫協力費	1,650,000	1,684,050	
地区大会分担金	16,500,000	16,950,500	
ガバナー月信印刷費	8,500,000	8,416,722	
ガバナー事務所経費	32,560,000	30,641,316	
立替金	0	2,982,668	(注3)
国際大会準備基金	0	500,000	
米山特別寄付金	0	1,000,000	
合 計	92,930,000	93,989,109	
差引収支差額	3,570,000	19,566,077	次期繰越

(単位：円)

ガバナー事務所経費内訳			
科 目	予 算	支 出	備 考
借室料・光熱費	8,000,000	6,148,919	
賃 金 給 料	14,500,000	9,585,078	
システム導入費	0	6,481,378	
ガバナー交通会合費	1,300,000	479,968	
印 刷 費	1,800,000	2,149,586	
交 通 通 信 費	2,500,000	2,134,736	
文 献 費	160,000	41,525	
事務用消耗品費	1,200,000	2,492,820	
什器備品費	1,000,000	906,250	
雑 費	1,600,000	221,056	
予 備 費	500,000	0	
合 計	32,560,000	30,641,316	

(注1) 雑収入の全額は、地区協議会、地区大会剰余金等の金額である。

(注2) 職業奉仕委員会支出額には在庫として次年度へ繰越される金額等81,720円が含まれている。

(注3) 立替金2,982,668円はシステム導入費次年度負担分2,163,000円とガバナー事務所家賃1ヶ月分819,668円である。

## 特別会計

### (1) 青少年交換ファンド

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前期繰越金	29,637,542	補助金	7,230,000
各クラブ負担金	16,840,500	事務費	397,479
預金利息	15,459	行事費	3,734,062
		雑費	1,012,375
		繰越金	34,119,585
合計	46,493,501	合計	46,493,501

### (2) ライラ指導指針

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前期繰越金	700,465		
預金利息	339		
		繰越金	700,804
合計	700,804	合計	700,804

### (3) 世界社会奉仕委員会基金

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前期繰越金	4,895,551	支援金	10,754,915
基金	9,153,464	雑費	53,383
預金利息	3,193		
冊子	1,200		
ポリオ基金より	1,000,000	繰越金	4,245,110
合計	15,053,408	合計	15,053,408

### (4) 社会奉仕委員会「なかよし運動会」

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前期繰越金	1,032,285		
預金利息	498		
		繰越金	1,032,783
合計	1,032,783	合計	1,032,783

### (5) 規定情報出版

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前期繰越金	320,488	ご存じですか	695,250
冊子	672,600	雑費	1,236
預金利息	175	繰越金	296,777
合計	993,263	合計	993,263

### (6) 海遊館の集い

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前期繰越金	468,534	行事費	1,140,465
参加費	1,244,000	雑費	107,193
預金利息	347	繰越金	465,223
合計	1,712,881	合計	1,712,881

### (7) 米山奨学委員会

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前期繰越金	159,239	特別会計米山活動費へ	159,411
預金利息	172		
		繰越金	0
合計	159,411	合計	159,411

### (8) 緊急災害対策基金

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前期繰越金	9,787,152	援助金	4,000,000
預金利息	4,433	雑費	8,075
		繰越金	5,783,510
合計	9,791,585	合計	9,791,585

### (9) ポリオ基金

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前期繰越金	3,731,391	支援金	4,730,000
ユウチャート募金	4,960,006	WCS基金へ	1,000,000
預金利息	1,085	雑費	1,236
		繰越金	2,961,246
合計	8,692,482	合計	8,692,482

### (10) なみはや国体募金

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前期繰越金	11,606,126	募金	12,715,532
各クラブ募金	1,103,522		
預金利息	5,884	繰越金	0
合計	12,715,532	合計	12,715,532

### (11) 地区米山奨学生活動費

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前期繰越金	0	行事費	4,030,093
地区補助金	3,695,000	雑費	17,282
参加費	385,000		
特別会計米山委員会より	159,411	繰越金	194,012
預金利息	1,976		
合計	4,241,387	合計	4,241,387

### (12) 長野オリンピック募金

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前期繰越金	0	募金	3,453,105
各クラブ募金	3,453,381	雑費	630
預金利息	354	繰越金	0
合計	3,453,735	合計	3,453,735

私は、国際ロータリー第2660地区の1996～97年度本会計および特別会計について監査した結果、正確適正であることを証明します。

1997年7月25日

会計監査 柳生佳洋 ㊞

1996～'97年度 国際ロータリー第2660地区

## 地区大会収支報告書

会 計 梅 崎 道 夫  
 会 計 監 査 柳 生 佳 洋

## 〈本会計〉収入の部

科目	金額	摘要
大会登録料	49,532,000	会員 15,000 × 3,228名 家族 8,000 × 139名
大会分担金	16,950,500	
地区補助金	1,090,000	R.I.会長代理記念品・歓迎費 直前ガバナー記念品代・補助費
雑収入	765,615 129,000	お祝金・利息等 チャリティサンド売上
収入合計	68,467,115	

## 〈別会計〉R. I. 会長代理ご夫妻歓迎晩餐会収支報告

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
登録料 (20,000 × 283名)	5,660,000	宴会費	5,969,048
補助費	559,048	余興費	250,000
合計	6,219,048	合計	6,219,048

地区大会登録人員: 会 員	3,223
: 家 族	139
来 客	58
招待者	63
姉妹クラブ	5
合 計	3,488
R.I.会長代理晩餐会: 会 員	214
: 家 族	37
来 賓	53
姉妹クラブ	5
合 計	309

## 〈本会計〉支出の部

科目	金額
総 務 費	
印 刷 費	4,737,640
交 通 ・ 通 信 費	827,717
会 合 費	2,129,634
登 録 料	1,477,200
記 録 誌	7,035,000
人 件 費	4,234,950
記 念 品 代	9,043,247
事 務 用 品 費	544,349
雑 費	628,641
プ ロ グ ラ ム	
シ ン ポ ジ ウ ム	910,000
家 族 の つ ど い	798,457
記 念 講 演 費	574,030
舞 台 進 行 費	13,614,778
会 場 費	
フェスティバルホール	10,596,905
都ホテル大阪	3,152,886
接 待 費	
一 般 接 待	527,900
来 賓 接 待	5,201,359
事 後 処 理 準 備 金	250,000
晩 餐 会 補 助	559,048
剰 余 金	1,623,374
支 出 合 計	68,467,115

剰余金は地区資金に繰り入れます。

## お知らせの

## コーナー

## ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの  
称号が贈られました。(1997)

平松	悟	池田	RC	5.6
鈴木	慶一	大阪南	RC	5.9
牛嶋	奎宇	大阪中之島	RC	5.9
岡本	吉富	大阪中之島	RC	5.9
上野	弘也	大阪中之島	RC	5.9
下江	庄司	大阪中之島	RC	5.9
望月	公治	大阪中之島	RC	5.9
大坂	有一郎	大阪中之島	RC	5.9
早瀬	克巳	大阪中之島	RC	5.9
佐野	唯博	大阪中之島	RC	5.9
※鴻野	眞太郎	大阪西	RC	5.14
※生駒	俊雄	高槻	RC	5.19
津田	佳英子	大阪大淀	RC	5.22
井上	教規	大阪城	RC	5.23
加上	藤喜代子	大阪城	RC	5.23
内坂	海美代子	大阪城	RC	5.23
宮阪	幸子	大阪城	RC	5.23
※林山	喜三郎	大阪箕面	RC	5.26
※片川	貢二人	大阪箕面	RC	5.26
※大谷	柱好	大阪大淀	RC	5.26
※齋藤	岡道	大阪大淀	RC	5.26
※富岡	本潤	大阪大淀	RC	5.26
※岩本	阪登	大阪城	RC	5.27
※宮中	妙幹	大阪城	RC	5.27
田中	中俊	大阪城	RC	5.27
辻中	田明	大阪城	RC	5.27
岡田	秀一	大阪城	RC	5.27
※町田	本秀	豊中大阪国際空港	RC	5.27
※木本	光亮	豊中大阪国際空港	RC	5.27
※乗光	余孝	大阪住之江	RC	5.28
武部	昌一	東大阪西	RC	5.29
米田	部昌	大阪南	RC	5.29
新田	甚隆	大阪南	RC	5.29
矢本	田昌	大阪南	RC	5.29
吉田	和子	大阪南	RC	5.29
増田	寿子	大阪南	RC	5.29

松植	八尾	RC	5.29	
※小	八尾	RC	5.29	
※服林	大阪大手前	RC	6.5	
田部	大阪大手前	RC	6.5	
松尻	枚方	RC	6.16	
新本	大阪大手前	RC	6.16	
代井	大阪住吉	RC	6.16	
西田	大阪住吉	RC	6.16	
古尾	大阪住吉	RC	6.16	
服田	大阪住吉	RC	6.16	
服部	大阪住吉	RC	6.16	
平井	大阪住吉	RC	6.16	
飯原	大阪住吉	RC	6.16	
石田	朗玲	大阪住吉	RC	6.16
板垣	祥明	大阪住吉	RC	6.16
小野	洋子	大阪住吉	RC	6.16
越前	川富士	大阪住吉	RC	6.16
前川	幸子	大阪住吉	RC	6.16
松村	口輝	大阪住吉	RC	6.16
西塚	大田	大阪住吉	RC	6.16
大種	田孝	大阪住吉	RC	6.16
種田	田明	大阪住吉	RC	6.16
種田	博子	大阪住吉	RC	6.16
種小	浦陽	大阪住吉	RC	6.16
佐藤	節子	大阪住吉	RC	6.16
谷山	典義	大阪住吉	RC	6.16
谷内	海知	大阪住吉	RC	6.16
渡部	立加	大阪住吉	RC	6.16
足立	土居	大阪住吉	RC	6.16
原濱	原ちずる	大阪住吉	RC	6.16
早野	原祥	大阪住吉	RC	6.16
平井	上和	大阪住吉	RC	6.16
井上	江久	大阪住吉	RC	6.16
入江	藤孝	大阪住吉	RC	6.16
井内	節子	大阪住吉	RC	6.16
泉	三恵子	大阪住吉	RC	6.16

片川	上畑	慶工	一イ	大	阪	住	吉	RC	6.16		
川	川	尚	子	大	阪	住	吉	RC	6.16		
川	上村	夏	子	大	阪	住	吉	RC	6.16		
木	村	保	子	大	阪	住	吉	RC	6.16		
木	曾川	絢	子	大	阪	住	吉	RC	6.16		
北	川	陽	子	大	阪	住	吉	RC	6.16		
小	松田	俊	子	大	阪	住	吉	RC	6.16		
蔵	田	昌	子	大	阪	住	吉	RC	6.16		
前	川	直	子	大	阪	住	吉	RC	6.16		
松	田	恵	子	大	阪	住	吉	RC	6.16		
三	木	紀	美	大	阪	住	吉	RC	6.16		
三	井	弘	美	大	阪	住	吉	RC	6.16		
武	曾	壽	江	大	阪	住	吉	RC	6.16		
中	井	澄	子	大	阪	住	吉	RC	6.16		
中	澤	典	子	大	阪	住	吉	RC	6.16		
西	尾	和	美	大	阪	住	吉	RC	6.16		
太	田	節	子	大	阪	住	吉	RC	6.16		
住	井	育	子	大	阪	住	吉	RC	6.16		
立	花	美	枝	大	阪	住	吉	RC	6.16		
高	子	伊	津	大	阪	住	吉	RC	6.16		
瀧	口	富	子	大	阪	住	吉	RC	6.16		
田	中	八	重	大	阪	住	吉	RC	6.16		
上	野	千	津	大	阪	住	吉	RC	6.16		
渡	部	陽	子	大	阪	住	吉	RC	6.16		
渡	辺	正	子	大	阪	住	吉	RC	6.16		
倉	内	文	弘	大	阪	住	方	RC	6.16		
岩	本	吉	弘	大	阪	城	東	RC	6.17		
笠	原	三	雄	大	阪	城	東	RC	6.17		
寺	谷	新	和	大	阪	城	東	RC	6.17		
田	中	早	苗	大	阪	城	東	RC	6.17		
赤	松	佐	和	大	阪	城	東	RC	6.17		
佐	木	仁	司	大	阪	城	東	RC	6.17		
和	田	剛	志	大	阪	城	東	RC	6.17		
犬	伏	善	子	大	阪	大	手	RC	6.17		
※	和	田	榮	東	大	阪	西	RC	6.19		
小	池	一	淳	箕	面	中	央	RC	6.19		
齋	藤	修	信	高	吹	田		RC	6.23		
足	立	善	貞	吹	田			RC	6.23		
※	山	利	夫	大	東	中	央	RC	6.24		
橋	本	康	正	大	阪	北	梅	田	RC	6.25	
※	稻	葉	健	之	大	阪	北	梅	田	RC	6.25
※	岸	本	久	晴	大	阪	北	梅	田	RC	6.25
※	大	西	信	義	大	阪	北	梅	田	RC	6.25
※	田	島	昭	典	大	阪	北	梅	田	RC	6.25
※	鈴	木	昭	典	大	阪	大	手	前	RC	6.27
立	川	俊	一	進	大	阪	大	手	前	RC	6.27
池	原	木	進	郎	門		真	真	RC	6.27	
鈴	木	緑	郎		門		真	真	RC	6.27	

宇	治	忠	門	真	RC	6.27			
服	部	子	枚	方	RC	6.30			
土	方	圭	茨	東	RC	6.30			
井	上	美	木	東	RC	6.30			
勝	間	代	木	東	RC	6.30			
勝	間	子	木	東	RC	6.30			
対	馬	介	茨	東	RC	6.30			
横	山	大	茨	東	RC	6.30			
倉	田	康	守	口	RC	6.30			
井	上	慶	守	口	RC	6.30			
安	藤	岑	守	口	RC	6.30			
杉	村	康	守	口	RC	6.30			
田	中	博	大	阪	阿	倍	野	RC	6.30
西	川	重	大	阪	阿	倍	野	RC	6.30
藤	本	庸	大	阪	阿	倍	野	RC	6.30
横	山	雅	大	阪	阿	倍	野	RC	6.30
池	田	美	大	阪	堂	島	RC	6.30	
長	山	昌	大	阪	堂	島	RC	6.30	
首	田	優	大	阪	本	町	RC	6.30	
西	藤	敦	大	阪	本	町	RC	6.30	
大	谷	維	大	阪	本	町	RC	6.30	
梶	山	文	大	阪	城	南	RC	6.30	
木	本	真	大	阪	城	南	RC	6.30	
森	寺	和	大	阪	城	南	RC	6.30	
平	馬	夕	大	阪	城	南	RC	6.30	
井	尾	辰	大	阪	城	南	RC	6.30	
金	上	和	大	阪	城	南	RC	6.30	
嶺	野	サ	大	阪	城	南	RC	6.30	
佐	野	ス	大	阪	城	南	RC	6.30	
小	野	洋	大	阪	城	南	RC	6.30	
長	野	眞	大	阪	城	南	RC	6.30	
小	崎	喜	大	阪	南	西	RC	6.30	
中	濱	子	大	阪	南	西	RC	6.30	
西	林	子	大	阪	南	西	RC	6.30	
高	山	静	大	阪	南	西	RC	6.30	
松	川	ユ	大	阪	南	西	RC	6.30	
吉	地	カ	大	阪	南	西	RC	6.30	
木	山	リ	大	阪	南	西	RC	6.30	
服	中	仲	大	阪	南	西	RC	6.30	
高	山	伸	大	阪	南	西	RC	6.30	
小	山	津	大	阪	南	西	RC	6.30	
井	地	仁	大	阪	南	西	RC	6.30	
渡	山	子	大	阪	南	西	RC	6.30	
西	比	美	大	阪	南	西	RC	6.30	
比	田	親	大	阪	南	西	RC	6.30	
北	勝	江	大	阪	南	西	RC	6.30	
中	佐	子	大	阪	南	西	RC	6.30	
赤	爪	千	大	阪	南	西	RC	6.30	
宇	内	恵	大	阪	南	西	RC	6.30	
松	松	子	大	阪	南	西	RC	6.30	
野	野	秀	大	阪	南	西	RC	6.30	
本	本	京	大	阪	南	西	RC	6.30	
	み	つ	大	阪	南	西	RC	6.30	



## 1997年 5月度 会員数及び出席報告

クラブ名	期初の 会員数	5月末会員数		増減	例会数	出席率	クラブ名	期初の 会員数	5月末会員数		増減	例会数	出席率
		全員	女性						全員	女性			
大 東	68	70	0	2	4	100.00	大阪中之島	55	56	0	1	4	93.38
大 東 中 央	34	34	11	0	4	73.50	大阪難波	84	79	0	-5	5	96.19
東 大 阪	83	83	0	0	4	100.00	大阪なにわ	56	51	0	-5	5	100.00
東 大 阪 東	71	74	0	3	4	95.97	大阪南西	73	70	2	-3	3	92.49
東 大 阪 中	51	57	0	6	3	92.98	大 阪 西	93	92	0	-1	3	100.00
東 大 阪 西	62	63	0	1	3	93.44	大阪大手前	64	65	0	1	5	95.24
枚 方	56	60	0	4	3	97.55	大阪大淀	84	84	0	0	4	96.47
枚方くずは	61	64	0	3	3	99.47	大阪咲洲	34	44	3	10	4	89.77
茨 木	62	62	0	0	4	99.60	大阪西北	83	81	0	-2	4	100.00
茨 木 東	53	54	3	1	5	94.72	大阪西南	117	115	9	-2	4	99.77
茨 木 西	44	46	7	2	4	88.40	大阪船場	61	65	0	4	3	94.67
池 田	59	60	0	1	4	88.58	大阪心斎橋	80	82	0	2	5	98.31
池田くれは	52	49	0	-3	3	89.36	大阪城北	65	65	1	0	4	86.00
門 真	31	31	1	0	5	88.49	大阪そねざき	65	67	51	2	4	99.24
交 野	48	48	0	0	4	91.28	大阪住之江	50	49	0	-1	3	97.83
箕 面	59	45	0	-14	4	95.00	大阪住吉	81	81	4	0	4	92.27
箕面中央	52	52	0	0	4	92.60	大阪天満橋	114	121	0	7	4	95.20
守 口	93	91	4	-2	4	96.28	大阪天王寺	44	39	0	-5	5	78.97
寝 屋 川	57	53	0	-4	4	94.00	大阪東南	64	67	0	3	3	98.51
寝屋川東	24	27	0	3	4	99.10	大阪鶴見	49	50	0	1	4	96.46
大 阪	298	290	0	-8	4	84.45	大阪梅田	65	68	0	3	4	96.12
大阪阿倍野	64	63	3	-1	4	93.82	大阪梅田東	61	59	0	-2	5	96.86
大阪ちゃやまち	67	68	0	1	3	93.08	大阪うつぼ	77	77	0	0	5	95.52
大阪中央	67	69	1	2	5	100.00	大阪淀川	79	77	0	-2	5	91.30
大阪堂島	60	55	0	-5	3	91.97	千 里	76	76	0	0	4	98.68
大阪阪南	75	76	0	1	4	97.19	摂 津	50	51	0	1	5	97.92
大 阪 東	139	140	0	1	4	96.17	四 条 畷	26	25	0	-1	4	85.42
大阪東淀	67	64	4	-3	3	93.33	吹 田	84	83	4	-1	4	100.00
大阪平野	58	56	0	-2	5	99.64	吹田江坂	57	58	2	1	4	100.00
大阪本町	62	63	0	1	4	90.84	吹 田 西	63	65	0	2	3	100.00
大阪イブニング	60	53	2	-7	4	85.68	高 槻	66	71	0	5	4	95.67
大阪 城	18	19	0	1	4	100.00	高 槻 東	56	53	0	-3	4	96.07
大阪城南	83	85	0	2	4	98.23	高 槻 西	44	45	0	1	4	93.84
大阪城東	67	70	0	3	5	99.33	豊 中	77	78	0	1	4	96.31
大阪柏原	50	53	3	3	4	98.95	豊 中 南	57	59	0	2	5	100.00
大阪 北	182	194	0	12	4	93.14	豊中-大阪国際空港	54	49	0	-5	5	91.54
大阪北梅田	69	69	0	0	3	93.53	豊 中 千 里	50	49	3	-1	4	94.50
大阪北淀	52	51	0	-1	4	95.65	八 尾	81	84	0	3	4	98.35
大阪御堂筋	75	78	0	3	4	96.02	八尾中央	42	42	0	0	4	92.31
大阪 南	186	195	0	9	4	92.91	八尾東	55	59	4	4	4	90.05
大阪みなと	34	38	2	4	4	85.42		0	0	0	0	0	0.00
							クラブ数	期初会員	月末会員	女性会員	増減		平均出席率
							81	5589	5623	124	34		94.6

## 1997年 6月度 会員数及び出席報告

クラブ名	期初の 会員数	6月末会員数		増減	例会数	出席率	クラブ名	期初の 会員数	6月末会員数		増減	例会数	出席率
		全員	女性						全員	女性			
大 東	68	69	0	1	4	100.00	大阪中之島	55	55	0	0	4	94.50
大 東 中 央	34	34	11	0	4	68.40	大阪難波	84	76	0	-8	4	94.04
東 大 阪	83	84	0	1	4	96.85	大阪なにわ	56	48	0	-8	4	100.00
東 大 阪 東	71	73	0	2	4	95.47	大阪南西	73	73	2	0	5	95.13
東 大 阪 中	51	58	0	7	5	95.86	大 阪 西	93	92	0	-1	5	98.21
東 大 阪 西	62	60	0	-2	5	94.10	大阪大手前	64	61	0	-3	4	99.21
枚 方	56	60	0	4	4	97.69	大阪大淀	84	81	0	-3	4	92.72
枚方くずは	61	65	0	4	4	96.81	大阪咲洲	34	42	3	8	4	90.91
茨 木	62	59	0	-3	4	98.79	大阪西北	83	79	0	-4	4	99.29
茨 木 東	53	53	3	0	4	95.75	大阪西南	117	114	9	-3	4	99.77
茨 木 西	44	46	7	2	4	89.53	大阪船場	61	64	0	3	5	94.90
池 田	59	62	0	3	4	90.00	大阪心斎橋	80	80	0	0	4	98.25
池田くれは	52	49	0	-3	5	86.37	大阪城北	65	64	1	-1	4	87.50
門 真	31	29	0	-2	4	87.44	大阪そねざき	65	62	47	-3	4	98.88
交 野	48	48	0	0	4	91.48	大阪住之江	50	50	0	0	5	97.87
箕 面	59	37	0	-22	4	93.23	大阪住吉	81	80	5	-1	4	93.60
箕面中央	52	53	0	1	4	90.00	大阪天満橋	114	121	0	7	4	95.20
守 口	93	91	4	-2	4	95.92	大阪天王寺	44	41	0	-3	4	88.86
寝 屋 川	57	53	0	-4	4	96.57	大阪東南	64	66	0	2	4	98.48
寝屋川東	24	27	0	3	4	99.10	大阪鶴見	49	49	0	0	4	98.98
大 阪	298	285	0	-13	4	82.12	大阪梅田	65	64	0	-1	4	96.92
大阪阿倍野	64	56	2	-8	4	93.15	大阪梅田東	61	59	0	-2	4	97.05
大阪ちゃやまち	67	69	0	2	5	90.10	大阪うつぼ	77	73	0	-4	4	95.52
大阪中央	67	69	1	2	4	100.00	大阪淀川	79	75	0	-4	4	97.30
大阪堂島	60	55	0	-5	5	96.30	千 里	76	75	0	-1	4	97.37
大阪阪南	75	76	0	1	4	97.90	撰 津	50	52	0	2	4	95.50
大 阪 東	139	138	0	-1	4	95.25	四 条 畷	26	25	0	-1	4	86.50
大阪東淀	67	64	4	-3	5	92.95	吹 田	84	82	4	-2	4	100.00
大阪平野	58	55	0	-3	4	100.00	吹田江坂	57	55	2	-2	4	100.00
大阪本町	62	63	0	1	4	87.08	吹 田 西	63	65	0	2	4	100.00
大阪イブニング	60	53	2	-7	4	87.08	高 槻	66	67	0	1	4	92.71
大 阪 城	18	17	0	-1	4	89.71	高 槻 東	56	55	0	-1	4	97.20
大阪城南	83	83	0	0	4	99.10	高 槻 西	44	44	0	0	4	94.32
大阪城东	67	70	0	3	4	100.00	豊 中	77	74	0	-3	4	95.16
大阪柏原	50	51	3	1	4	95.33	豊 中 南	57	59	0	2	4	99.47
大 阪 北	182	197	0	15	4	91.92	豊中-大阪国際空港	54	49	0	-5	4	93.96
大阪北梅田	69	64	0	-5	5	88.96	豊 中 千 里	50	46	3	-4	4	93.00
大阪北淀	52	48	0	-4	4	97.54	八 尾	81	84	0	3	4	98.59
大阪御堂筋	75	78	0	3	4	94.03	八 尾 中 央	42	41	0	-1	4	91.77
大 阪 南	186	188	0	2	4	90.81	八 尾 東	55	59	4	4	4	89.70
大阪みなと	34	38	2	4	4	82.64		0	0	0	0	0	0.00
							クラブ数	期初会員	月末会員	女性会員	増減		平均出席率
							81	5589	5528	119	-61		94.3



## 1996～'97年度 年度間の出席報告

クラブ名	期初の 会員数	6月末 会員数	入会	退会	年間 増減	出席率	クラブ名	期初の 会員数	6月末 会員数	入会	退会	年間 増減	出席率	
大 東	68	69	3	2	1	100.00	大阪中之島	55	55	4	4	0	94.55	
大 東 中 央	34	34	8	8	0	69.35	大 阪 難 波	84	76	3	11	-8	95.38	
東 大 阪	83	84	9	8	1	98.84	大 阪 な に わ	56	48	3	11	-8	97.31	
東 大 阪 東	71	73	9	7	2	96.33	大 阪 南 西	73	73	7	7	0	94.19	
東 大 阪 中	51	58	10	3	7	94.55	大 阪 西	93	92	8	9	-1	97.54	
東 大 阪 西	62	60	2	4	-2	93.32	大 阪 大 手 前	64	61	3	6	-3	95.86	
枚 方	56	60	7	3	4	97.74	大 阪 大 淀	84	81	3	6	-3	95.77	
枚 方 く ず は	61	65	10	6	4	97.78	大 阪 咲 洲	34	42	12	4	8	90.19	
茨 木	62	59	5	8	-3	99.17	大 阪 西 北	83	79	6	10	-4	99.09	
茨 木 東	53	53	5	5	0	96.21	大 阪 西 南	117	114	6	9	-3	99.96	
茨 木 西	44	46	3	1	2	89.15	大 阪 船 場	61	64	5	2	3	95.20	
池 田	59	62	5	2	3	89.17	大 阪 心 斎 橋	80	80	13	13	0	98.09	
池 田 く れ は	52	49	2	5	-3	87.44	大 阪 城 北	65	64	3	4	-1	95.66	
門 真	31	29	12	14	-2	91.67	大 阪 そ ね ざ き	65	62	8	11	-3	98.40	
交 野	48	48	9	9	0	91.85	大 阪 住 之 江	50	50	3	3	0	98.39	
箕 面	59	37	0	22	-22	96.41	大 阪 住 吉	81	80	4	5	-1	93.23	
箕 面 中 央	52	53	1	0	1	92.25	大 阪 天 満 橋	114	121	8	1	7	95.08	
守 口	93	91	5	7	-2	96.84	大 阪 天 王 寺	44	41	2	5	-3	89.91	
寝 屋 川	57	53	1	5	-4	93.55	大 阪 東 南	64	66	4	2	2	98.50	
寝 屋 川 東	24	27	5	2	3	95.51	大 阪 鶴 見	49	49	5	5	0	97.25	
大 阪	298	285	22	35	-13	85.94	大 阪 梅 田	65	64	8	9	-1	94.93	
大 阪 阿 倍 野	64	56	2	10	-8	93.65	大 阪 梅 田 東	61	59	4	6	-2	96.14	
大 阪 ち ゃ や ま ち	67	69	3	1	2	93.36	大 阪 う つ ぼ	77	73	4	8	-4	96.23	
大 阪 中 央	67	69	8	6	2	100.00	大 阪 淀 川	79	75	3	7	-4	96.05	
大 阪 堂 島	60	55	0	5	-5	89.57	千 里	76	75	2	3	-1	96.56	
大 阪 阪 南	75	76	7	6	1	97.52	摂 津	50	52	4	2	2	98.19	
大 阪 東	139	138	22	23	-1	96.87	四 条 畷	26	25	3	4	-1	88.32	
大 阪 東 淀	67	64	1	4	-3	94.59	吹 田	84	82	4	6	-2	99.65	
大 阪 平 野	58	55	1	4	-3	99.70	吹 田 江 坂	57	55	3	5	-2	100.00	
大 阪 本 町	62	63	4	3	1	93.47	吹 田 西	63	65	8	6	2	100.00	
大 阪 イ ブ ニ ン グ	60	53	1	8	-7	86.86	高 槻	66	67	12	11	1	95.81	
大 阪 城	18	17	2	3	-1	90.62	高 槻 東	56	55	6	7	-1	98.42	
大 阪 城 南	83	83	3	3	0	99.34	高 槻 西	44	44	3	3	0	96.98	
大 阪 城 東	67	70	5	2	3	98.67	豊 中	77	74	11	14	-3	96.65	
大 阪 柏 原	50	51	4	3	1	96.56	豊 中 南	57	59	8	6	2	98.79	
大 阪 北	182	197	19	4	15	92.46	豊 中 一 大 阪 国 際 空 港	54	49	3	8	-5	90.49	
大 阪 北 梅 田	69	64	1	6	-5	93.77	豊 中 千 里	50	46	1	5	-4	95.87	
大 阪 北 淀	52	48	2	6	-4	98.41	八 尾	81	84	6	3	3	98.50	
大 阪 御 堂 筋	75	78	8	5	3	94.64	八 尾 中 央	42	41	1	2	-1	93.42	
大 阪 南	186	188	17	15	2	90.76	八 尾 東	55	59	5	1	4	93.77	
大 阪 み な と	34	38	4	0	4	89.45								
							ク ラ ブ 数	期 初 会 員	期 末 会 員	女 性 会 員	入 会	退 会	増 減	平 均 出 席 率
							81	5589	5528	119	456	517	-61	94.91

## ガバナー事務所・編集室だより

### ■表紙について

本年度の月信の表紙は2号から12号までの11回にわたり地区内81クラブのバーナーを順次紹介させて頂きました。

年度初め写真撮りの為各クラブにお願いしお預かり致しましたバーナーは地区大会に於きましても展示紹介致しまして大会に彩りを添える事が出来ました。ご協力に深く感謝致します。

13号ではグラスゴー世界大会での中川章三ガバナー、紫野巖パストガバナー(2660地区大会RI会長代理)夫妻を表紙写真で紹介しております。

### ■お知らせ

- 事務局・例会場移転及びビジターフィー変更(大阪なにわRC)

#### 1. 事務局移転

6月28日(土)より

〒556 大阪市浪速区難波中1丁目16-12  
グローリー21ビル403号室

TEL 06-632-7281(従来通り)

FAX 06-632-7289(従来通り)

#### 2. 例会場移転

大阪市中央区難波5-1-60 TEL 646-1111  
南海サウスタワーホテル大阪

7月3日(木)の例会は

8階「白鳥の間」にて 18:00~

7月10日(木)の例会からは

7階「花桐の間」にて 18:00~

行います。

#### 3. ビジターフィー変更

1997年7月より 現行4,500円→4,800円に

### ■ロータリー適用相場変更のお知らせ

国際ロータリー世界本部より本年7月1日より総ての振込に対する適用相場(ロータリーレート)を1ドル117円(現行119円)に変更する旨米電がありましたのでご連絡申し上げます。

### ■半期報告書の訂正とお詫び

半期報告書一式がまもなく送付されますが、同封物の9頁の「半期毎支払書式」に「規定審議会のための特別分担金」の行が脱落しております。恐れ入りますが、「その他」の行に規定審議会特別分担金として記入の上、一人当たり米貨1ドルを計上して下さい。

### ■編集後記

残暑お見舞い申上ます。

本年最後の月信13号をお届けします。顧みますと本当に長い道のりでした。編集委員会一同「ホット」致しております。

何かと到らぬこと多々あったかと存じますがご容赦下さい。

終りに臨みご執筆ご投稿頂きました方々に感謝の意を表しますと共にご協力、ご苦勞をかけたガバナー事務所の皆さんにお礼を申上ます。

※慎重に校正したつもりですが、万一誤字、脱字はロータリーの友情により、ご寛容の程お願いいたします。



国際ロータリー第2660地区 1996~97年度ガバナー事務所

### ■所在地

〒552 大阪市港区弁天1-2-1  
オーク1番街2311号  
TEL 06-577-2660  
FAX 06-577-1608  
ホームページアドレス

### ■執務時間

月~金曜日 10:00~17:00  
土曜日 10:00~12:00  
(17:00以降は留守番電話になります。)

■休日 日曜日・祝祭日

<http://www.osk.threewebnet.or.jp/~ri2660/>